

ラオス人民民主共和国  
教育スポーツ省

ラオス人民民主共和国  
理数科現職教員研修改善プロジェクト  
事業完了報告書

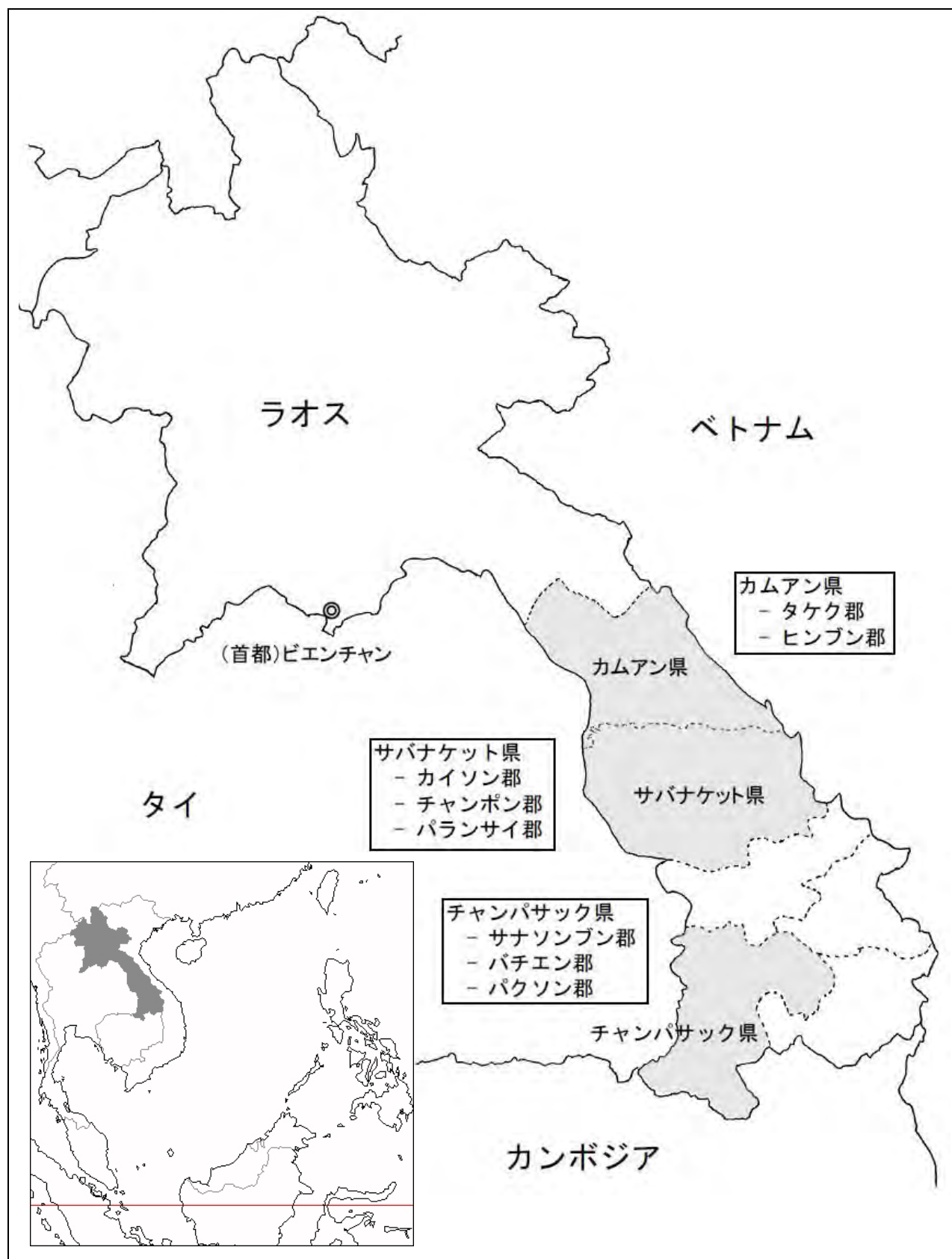
平成 25 年 10 月  
(2013 年)

独立行政法人  
国際協力機構 (JICA)

株式会社 VSOC



## プロジェクト対象地域 位置図





## プロジェクト活動の様子



授業中、グループ学習を行う生徒たち  
(ベースライン調査、2010年4月)

## 第1年次（2010年2月から2010年12月）



計算テストを受ける教員と生徒たち  
(ベースライン調査、2010年4月)



模範学習活動案の仕上がりについて  
議論するトレーナー  
(研修教材作成会、2010年8月)



クラスター研修の実績について  
分析する校長たち  
(TOT、2010年8月)



教員役、生徒役に別れて学習活動案を  
読み進める校長たち  
(TOT、2010年8月)



模範学習活動案を分析する校長たち  
(TOT、2010年8月)

第2年次（2011年2月から2012年3月）



校長へのインタビュー  
(県・郡・学校巡回訪問、2011年6月)



教員へのインタビュー  
(県・郡・学校巡回訪問、2011年6月)



授業観察をするトレーナー  
(本邦研修、2011年6月)



日本の子どもたちと一緒に学ぶトレーナー  
(本邦研修、2011年6月)



算数の学習活動案について議論するトレーナー  
(研修教材作成会、2011年9月)



学習活動案の様式について議論するトレーナー  
(研修教材作成会、2011年3月)

第3年次（2012年5月から2012年12月）



教科知識のプレテストを受けるトレーナー  
（第1回研修教材作成会、2012年6月）



理科実験について日本人専門家から  
解説を受けるトレーナー  
（第1回研修教材作成会、2012年6月）



TOTでの理科の発表内容を議論するトレーナー  
（第5回研修教材作成会、2012年10月）



学校でIS活動を行う教員  
（ソン小学校を訪問、2012年11月）



学習活動案の授業目標を書きだす参加者  
（第2回TOT、2012年11月）



学習活動案作成のためにJOCVと一緒に  
教科書内容を調べるトレーナー  
（第6回研修教材作成会、2012年11月）

第4年次（2013年1月から2013年10月）



授業観察  
(エンドライン調査、2013年2月)



学習活動案作成のための  
予備実験をするトレーナー  
(研修教材作成会、2013年3月)



教材作成について教員に  
アドバイスするトレーナー  
(TOT、2013年6月)



EQS トレーニングに向けて  
発表計画を作成するトレーナー  
(研修教材作成会、2013年7月)



将来計画を発表する DTE のチャンディ局長  
(JCC、2013年7月)



将来計画の詳細について議論するトレーナー  
(研修教材作成会、2013年9月)

## 略語表

|       |                                                                                             |                                       |
|-------|---------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------|
| AT    | Academic Teacher                                                                            | 校内指導教員                                |
| CIED  | Community Initiatives for Primary Education Development in the Southern Provinces           | 南部3県におけるコミュニティ・イニシアティブによる初等教育改善プロジェクト |
| C/P   | Counterpart Personnel                                                                       | カウンターパート                              |
| CPD   | Continuous Professional Development                                                         | 継続的職能研修                               |
| DEB   | District Education and Sports Bureau                                                        | 郡教育局                                  |
| DPPE  | Department of Primary and Pre-school Education                                              | 初等・就学前教育局                             |
| DTE   | Department of Teacher Education                                                             | 教員教育局                                 |
| EQS   | Education Quality Standard                                                                  | 教育の質基準                                |
| ESQAC | Educational Standards and Quality Assurance Center                                          | 教育基準・質保障センター                          |
| IS    | Internal Supervision                                                                        | 校内指導活動                                |
| ITSME | the Project for Improving In-service Teacher Training for Science and Mathematics Education | 理数科現職教員研修改善プロジェクト                     |
| JCC   | Joint Coordinating Committee                                                                | 合同調整会議                                |
| JOCV  | Japan Overseas Cooperation Volunteers                                                       | 青年海外協力隊                               |
| M/M   | Minutes of Meetings                                                                         | 会議議事録                                 |
| MOES  | Ministry of Education and Sports                                                            | 教育スポーツ省                               |
| MOU   | Minute of Understanding                                                                     | 協力合意書                                 |
| PA    | Pedagogical Advisor                                                                         | 指導主事                                  |
| PES   | Provincial Education and Sports Service                                                     | 県教育局                                  |
| PDM   | Project Design Matrix                                                                       | プロジェクト・デザイン・マトリックス                    |
| PO    | Plan of Operation                                                                           | 活動計画                                  |
| R/D   | Record of Discussion                                                                        | 協議議事録                                 |
| RIES  | Research Institute for Educational Science                                                  | 教育科学研究所                               |
| SBT   | School-Based Training                                                                       | 校内研修                                  |
| SOQ   | School of Quality                                                                           | 学校の質の基準                               |
| TESAP | Teacher Education Strategy 2006-2015 and Action Plan 2006-2010                              | 教員教育戦略・行動計画                           |
| TOT   | Training of Trainers                                                                        | 指導者研修                                 |
| TTC   | Teacher Training College                                                                    | 教員養成短期大学                              |



# 要 約

## 1. プロジェクトの背景

ラオス国政府は国家開発計画の中で教育を重点分野のひとつと位置づけ、人的資源開発の量的および質的改善を目指した教育改革が急務であるとしている。その責任を担う教育スポーツ省（MOES：Ministry of Education and Sports）は、2015年までのEFA（Education for All：万人のための教育）達成を目標に「アクセス」「質」「マネジメント」の3つの切り口から、基礎的な教育ニーズの充足を目指した改善プログラムを実施しており、教員の質に関しては、2007年に「教員の職能にかかる国家憲章（NATIONAL CHARTER OF TEACHER COMPETENCIES<sup>1</sup>）」を制定して理想の教員像を描き出し、すべての教員が備えるべき資質として以下の3分野を掲げている。

- ・教員としての姿勢と倫理観
- ・子ども理解
- ・教科内容の理解と指導技術

しかし、2009年8月に実施されたプロジェクト詳細計画策定調査の結果<sup>2</sup>によれば、以下の3点が当時の課題であり、上述の教員像は未だ達成されていないと述べている。

- ・教員が必要な資格を取得していない。
- ・教員が教科の内容をきちんと指導できない。
- ・教員が子どもの学力を伸ばすような、効果的な指導を行えない。

理数科現職教員研修改善プロジェクト（ITSME：the Project for Improving In-Service Teacher Training for Science and Mathematics Education）は、教員の学びあいの場である校内指導活動<sup>3</sup>（IS：Internal Supervision）の仕組みを強化（効果のある校内研修のモデルを構築）し、またこの仕組みを継続的に運営できる人材の育成と教材の開発を通して授業の質的向上に寄与することを目標として、2010年2月から2013年11月までの期間で実施された。

## プロジェクトの枠組み

|          |                                                                            |
|----------|----------------------------------------------------------------------------|
| 上位目標     | 対象県での授業の質が改善される。                                                           |
| プロジェクト目標 | 対象小学校での理数科の授業の質が改善される。                                                     |
| 成果       | 成果1：授業改善のための仕組みが強化される。<br>成果2：授業改善を促進する人材が強化される。<br>成果3：授業改善のための教材類が作成される。 |
| 対象       | 対象3県8郡の地方教育局および2つの教員養成短期大学<br>対象校は3県で116校、対象となる教員は800名、<br>裨益する生徒は18,930名  |

<sup>1</sup> 詳細は付録1. 「教員の職能にかかる国家憲章」を参照。

<sup>2</sup> JICA (2009) 「理数科現職教員研修改善プロジェクト実施協議報告書」

<sup>3</sup> 校長のリーダーシップの下に行う学校経営、教員研修、コミュニティとの協力、施設・機材の管理など包括的な教育改善運動のこと。

## 2. プロジェクト活動の概要

教員に求められる高い知識と技能は、教員養成課程のわずか数年間で獲得できるものではなく、教育現場に出てからも実践力を磨き続けなければならない。特に、子どもの実態や社会の要請に応じて最も効果のある授業を提供するため、授業改善を目指した現職教員研修は継続的に実施されるべきである。しかし、ラオス国ではこれまで多くのドナーの支援によって、様々な試みがなされてきたにも関わらず、効果のある現職教員研修の実現には至っていない。そこでITSMEは「学び続ける教師」を理想に掲げ、現場教員の相互研鑽の場であるIS活動を活性化し、すべての教員が授業改善の方法を継続的に学ぶことのできる仕組みを整えるため、①目指す授業の姿を模範学習活動案として具体像（Material）を示すこと、②模範学習活動案を学校現場に届ける仕組み（Management）を整えること、③模範学習活動案を作成する人材やこれをIS活動で活用し、教員研修を促進する人材（Manpower）を育てること、の3点を達成すべき成果として以下のような活動を行ってきた。

第1年次は、ベースライン調査を通して対象校における理数科の授業の実態と教員の授業実践力および教科内容理解度を把握し、さらに研修教材作成会を通してカウンターパートであるITSMEトレーナーの授業構築力の把握を行った。これに基づいて、ITSMEの目指す授業の姿を「子どもにとってわかりやすく楽しい授業」と設定し、担う役割を以下の2つと定めた。

### ITSMEの担うべき2つの役割の明確化

- ・ITSME トレーナーは目指す授業の姿を具体的に描いた ITSME 研修教材<sup>4</sup>（模範学習活動案）を作成し、学校現場に届ける。
- ・学校現場はこの教材を使って、主体的なIS活動を継続的に実施する。

第2年次は、「子どもにとってわかりやすく楽しい授業」の姿を具体的に示すため、模範学習活動案の備えるべき質を以下の3条件と設定し、これを満足するITSME研修教材の作成を行った。

### ITSME研修教材の備えるべき3つの質の定義

- ・授業目標（生徒が何を学ぶのか）が明確である。
- ・授業内容が授業目標を達成するものになっている。
- ・授業目標が達成できたかどうかを測る方法（評価方法）が明確である。

また、ITSME 教材を対象校に届け、活用する仕組みとして以下の4つのステップを設定し、IS活動の指導者である校長およびAT（Academic Teacher：校内指導教員）にIS活動の運営指導を行った。

<sup>4</sup> 教材の中心は目指す授業の姿を示した模範学習活動案であるが、これを通して教員の学びを支援するための解説、学習教材作成の手引きなど研修教材としての資料を加えて配布しており、IS活動における分析や調整を経た上で、実際の授業で扱うことと約束している。

### IS 運営のための 4 つのステップの設定

- ・ ITSME トレーナーが研修教材を作成する。（作る）
- ・ ITSME トレーナーがTOT<sup>5</sup>を通して研修教材を対象校に届ける。（届ける）
- ・ 対象校が研修教材を活かしたIS活動を実施する。（使う）
- ・ ITSME トレーナーが IS 活動をモニタリングし、教材の質や研修の運営を改善する。（改善する）

第3年次は、目指す授業の姿が対象校教員に受け入れられ、ITSME 教材とこれを活かした IS 活動が、目指す授業について学ぶ方法として効果的であると認められた。そのため対象校から、ITSME 研修教材のような授業のつくり方について指導を求められ、ITSME トレーナーは目指す授業をつくる上で留意すべき点を以下の5つにまとめて紹介した。これにより ITSME 研修教材の特長がさらに明確となり、IS 活動の効果が高まった。

### 授業づくりの 5 つの留意点の意識化

- ・ 教科書および指導書の内容を分析、確認し、「生徒は何を学ぶのか」を明確にする。
- ・ 子どもたちの既習事項を確認し、「生徒が本時の授業でどのような先行知識を活用できるか」を明確にする。
- ・ 「明確な授業目標（本時の授業を通して生徒は何ができるようになるのか）」を設定する。
- ・ 「授業目標の達成を（第三者にも）確認できる評価問題」を作成する。
- ・ 授業前の生徒の姿を授業後の生徒の姿に高める「生徒活動の流れ」を作成する。

また、このような教員の学ぶ姿勢の向上に応え、ITSME トレーナー自身も提供する ITSME 研修教材の質を高めるため、以下のような改善の手だてをとった。

### ITSME トレーナーによる ITSME 教材の質的向上への取り組み

- ・ 教員と生徒のやりとりを示す3つのコラムの長所を活かし、「本時の流れ」をより明確にする。
- ・ 「授業構想シート<sup>6</sup>」を用いた授業概要の検討を十分に行う。
- ・ ITSME研修教材の中で扱う学習教材や教具作成の手引きを提供する。
- ・ 生徒が何を学んでいるかを明確にできるような板書計画の案を提供する。

さらに、IS 運営のための 4 つのステップを強化するため、それぞれのステップで用いる計画、評価、報告のためのフォームを作成し、ITSME 授業づくりの手引きと合わせ、ITSME マニュアルとして編集した。

第4年次は、これまでの ITSME のはたらきかけの効果を把握するエンドライン調査を行い、対象校における教員の授業準備にかかる取り組みが大きく改善していることを確認した。特に、3つのコラムからなる ITSME 研修教材のフォーマットを用いて学習活動案を作成する研修を通して、生徒の反応を予想し、またそれに応える手だてを用意したり、同僚の授業を進んで参観し、授業中に子どもがどのように活動するのかを研究したりという姿勢が表れたことは、授業改善に向けた大きな前進であると見ている。

<sup>5</sup> Training of Trainers : 校長および AT 向けの指導者研修会のこと。

<sup>6</sup> 授業づくりの際に、授業の骨組みを大まかに設定するためのフォーム。詳細は添付資料 2-02 「授業構想シート」を参照。

### 3. プロジェクト目標および成果の達成度

2013年7月、プロジェクト終了時評価調査が実施され、プロジェクト目標「対象校における理数科の授業の質が向上する。」は達成されたと判断された。また、この評価調査時点において3つの成果も概ね達成されており、プロジェクト終了までにはほぼ達成できると評価された。

#### (1) プロジェクト目標「対象小学校での理数科の授業の質が改善される。」の達成度

プロジェクト開始時、対象校教員は、教科書の内容をそのまま生徒に与えるよう指導主事（PA：Pedagogical Advisor）から指導されており、教科書をそっくり写したものを学習活動案として授業を行っていた。このため、教科書の内容が生徒の実態に適しているかどうかを吟味するの必要を感じておらず、授業改善に向けた意識は必ずしも高いものではなかった。

これに対し、エンドライン調査時には、対象校教員の授業づくりおよび授業実践に大きな変化が認められた<sup>7</sup>。中間レビューで改訂されたPDMには、プロジェクト目標の達成度を測る2つの指標が設定されている。

##### 1) 指標1「対象校の教員の授業実践の質が改善する。」について

対象校教員の授業実践の質は高まっている。特に、ITSME授業づくりの方法を取り入れた活動案を準備することによって授業のねらいが明確になり、生徒活動の流れが改善され、学習内容の適切なまとめと評価活動が行えるようになってきている。これにより、全体として「子どもにとってわかりやすく楽しい授業」に向かった質の改善が認められる。また多くの教員は、生徒活動の流れを改善すると同時に、ITSME教材で紹介されている学習教材を作成し、実際に授業で使ってみるなどの工夫を通してその効果を感じ始めている。

今後、教員が教科内容にかかる正しい知識を増やしていくことで、ITSME教材を通して学んだ授業づくりの方法はさらに活かされ、より高い質に改善されることが見込まれる。

##### 2) 指標2「対象校の教員の授業案の質が改善する。」について

対象校教員の作成する学習活動案の質は高まっている。特に、ITSME授業づくりが強調している①明確な授業目標、②目標を達成する生徒活動の流れ、③目標達成を確認できる評価問題の3点を意識した活動案が作成できるようになってきており、ベースライン調査時に把握した、教科書を丸ごと写した活動案に比較すると大きな進歩である。このうち明確な授業目標の設定の実践は「授業を通して生徒は何を学ぶのか」の意識を高める上で効果を生んでいる。

今後、正しい教科知識を身につけることを通して、より効果のある生徒活動の流れや適切な評価問題の選定ができるようになることを期待する。

#### (2) 成果1「授業改善のための仕組みが強化される。」の達成度

成果1は概ね達成された。

プロジェクトは、その開始時において形式的な運営に留まっていたIS活動を、対象校におけるすべての教員が授業改善について学ぶ場として運営されるよう活性化した。特に、対象県におけるPES（Provincial Education and Sports Service：県教育局）、DEB（District Education and Sports Bureau：郡

7 JICA (2013) 「ラオス国理数科現職教員研修改善プロジェクトエンドライン調査報告書」他

教育局) およびTTC (Teacher Training College : 教員養成短期大学) の協働によるIS活動支援態勢の構築は、MOESの目指すプロフェッショナル・デベロップメント・ネットワークのひとつのあり方を提示することとなった。またITSMEトレーナーから提供されたすべてのITSME研修教材はIS活動の中で活かされており、教員が継続的に学ぶ姿勢の醸成に大きく貢献した。

### (3) 成果2「授業改善を促進する人材が強化される。」の達成度

成果2は十分に達成された。

成果1の授業改善の仕組みを支えるため、プロジェクトはふたつの人材グループの能力強化を行い、ITSME授業づくりとその指導法を身につけさせた。ひとつは、教科書の内容を「子どもにとってわかりやすく楽しい授業」に構成し、ITSME研修教材として対象校に提供するITSMEトレーナーチームの育成であり、特に授業技術力<sup>8</sup>の強化を促した。もうひとつは、彼らの指導を受け、効果のある校内研修を運営する校長およびATの指導力強化であり、目指すべき授業の姿を理解した上で、ITSME教材を様々な活用する能力を養った。

### (4) 成果3「授業改善のための教材類が作成される。」の達成度

成果3は概ね達成された。

プロジェクトは「子どもにとってわかりやすく楽しい授業」について教員が効果的に学ぶための教材を開発し、対象校に提供した。対象校におけるIS活動で活用する研修教材は、ITSME研修教材(模範学習活動案)とこれに付随するマニュアルのみであり、この活用を通して対象校教員が授業改善に取り組むという手だては非常に明快であった。このためITSME研修教材は、理想とする「子どもにとってわかりやすく楽しい授業」の姿をひとつひとつの授業単位で具体的に提示できる品質を備えると同時に、この授業の中でどのような生徒活動を行えばよいか、そのためにどのような学習教材を準備したらよいかなどについて詳しく解説している。対象校教員はIS活動を通してITSME研修教材の内容を理解した上で、自身の授業で実践し、またこれを参考に学習活動案を作成するなどの研修を通して、授業改善について効果的に学んでいる。

## 4. 結論と提言

### (1) 結論

学習活動案を研修教材としたIS活動を通して、教員の行う授業の質が改善されることが実証された。

IS運営を支える4つのステップは、カウンターパート機関の通常業務として継続されることになっているが、この事実は、現職教員研修は必ずしも特別に用意された研修活動である必要はなく、教員、学校、県郡教育局などの通常活動の一部として行われるべきであることを示唆している。

これは以下のような考え方からも導き出される。

ラオス国の教育環境における、理想的な現職教員研修が備えるべき条件を以下に掲げる。

- ・すべての教員に等しく研修の機会が与えられること
- ・継続的かつ定期的に実施されること
- ・教員や学校の日常の課題に応えるものであること

---

<sup>8</sup> 主に授業を構築し、実践する技能のことを言い、「教材把握力」「子ども理解力」とともに教師の授業力を構成する要素と考えている。ITSMEでは特に明確な授業目標の設定、適切な評価方法の選択、授業目標にせまる生徒活動の流れの構成を中心に研修を行ってきた。

- ・教員の都合に合わせて柔軟な運営が可能であること
- ・研修を通して得られた成果は、すぐに活用可能であること
- ・経費がかからない、あるいは小さな経費で運営できること
- ・学校や教員がアクセスしやすい場所で行われること

このような条件を満たす研修は、唯一、IS活動のみである。ITSMEは、このIS活動が教員の継続的な資質向上に向けた、効果的な手だてのひとつであるという事実を示すことに成功したと考える。

また、ITSME授業づくりの手法は、現職教員研修のみでなく教員養成段階においてもよりよい授業づくりを学ぶ上で効果的であると認められた。

サバナケットTTCおよびパクセーTTCは、ITSME授業づくりの手法を、教員が養成段階において身につけるべき基本の技能として取り入れたが、これは現職教員研修と教員養成のいずれもが同じ考え方に基づく授業づくりの手法を継続して学ぶ仕組みを実現したことを意味する。これにより、TTC卒業生が新規採用教員として現場での指導を開始する時、同じ授業づくりの考え方を持った先輩教員が既に現場に存在することとなり、IS活動がさらに効果的に実践されることが期待できる。

## （２）IS運営のための4つのステップの継続にかかる課題への提案

4つのステップの始点である、ITSMEトレーナーが研修教材を作成するステップについては、トレーナーの教科知識の不足と、それを改善できる指導者および参考書籍の不在が課題となっている。今後、4つのステップを効果的に継続するためには、教科内容の正しさや指導過程の適切さについて助言のできる人材を見つけ出し、トレーナーチームと共に活動させる手だてをとる必要がある。これはラオス国内の人材を発掘するだけでなく、現場で活動するJOCV（Japan Overseas Cooperation Volunteers：青年海外協力隊）やSV（JICA Senior Volunteers：シニア海外ボランティア）の力を借りることも視野に入れるべきであると考え。さらに並行して、教科書の内容および表現の精査をはじめとする改訂に向けた取り組みと、教員向けの参考書籍の開発が望まれる。

## （３）研修内容の深化、充実に係る課題への提案

エンドライン調査を通じて、ITSMEトレーナーが授業づくり、特に指導過程の組み立てについて理解を深めていることが確認できた。先の項目で述べたように、今後は指導内容にかかる理解を深めることが重要であると同時に、次のステップとして、授業の主体となる生徒がこれまで何を身につけてきたかを正しく把握した上で、授業を構成する3つの要素「子ども」「教材」「教員」のうち、「子ども」と「教材」をいかに関わらせるかという、授業の主体である生徒に焦点を当てた授業構築の技能を高めていく必要がある。これについては、以下のような点を意識した研修を行っていくことが効果的であると考え。

- ・適切な指導形態（一斉学習、グループ学習、個別学習）を選ぶことができるようになる。
- ・適切な指示や発問を構成することができるようになる。
- ・十分な教材解釈と合わせて、適切な資料（フラッシュカード、図、グラフ、読み物など）を準備することができるようになる。
- ・生徒の理解を助ける効果的な板書ができるようになる。
- ・明確な意図を持った生徒活動を準備することができるようになる。
- ・学習活動の後、適切にまとめを行うことができるようになる。

- ・生徒の変容を把握し、その成長をほめることができるようになる。
- ・生徒が授業内容を適切にノートに書き留めるための指導ができるようになる。

#### （４）IS活動の充実にかかる課題への提案

IS 活動はその運営が学校に任せられ、内容、方法ともに校長の責任において組み立てていかなくてはならない。このためITSME 教材の投入は、どのようにIS 活動を行うべきかという校長たちの悩みに応えるだけでなく、特別な予算や時間を確保しなくても、授業改善のための研修を行うことができるという事実を校長、教員をはじめPAたちに理解させてきた。今後、IS 活動が効果的に継続されるためには、その必要性が教員自身から求められるよう仕向けていくことが重要である。そのためには、学校側およびMOES 側の努力が組み合わせられ、効果を生んでいく工夫が求められる。例えば、

##### 1) 学校側の努力としては、

- ・日常の課題に応える研修を行うことにより、指導に役立つことを実感できるようにする。
- ・授業研究のように、具体的な授業実践を通して互いに学びあう研修を行う。
- ・理想とする授業像を描いて、教員全員がその実現に向けたアイデアを提供しあう。
- ・身の回りのものを利用した教材開発に取り組む。

などが効果的であると考えられる。

##### 2) MOES 側の努力としては、

- ・DEB、PESおよびTTCが頻繁に学校を訪問し、研修や授業について意見交換する場を確保する。
- ・各学校の研修の取り組みをきちんと把握し、その進捗について定期的にコメントする。
- ・IS実践校の効果的な実践やおもしろい取り組みをグッドプラクティスとして他校に紹介する。
- ・MOES内でISや授業研究など現職教員研修にかかる勉強会を開き、効果的な指導を模索する。
- ・MOESにおける勉強会の成果を研修のテーマとして学校に届け、教員に刺激を与え続ける。

などが考えられる。

重要なことは、教員自身がよりよく教えたいと思う気持ちを持ち、それを維持できるような環境を整えていくことと、MOESはそれを実践的に支え、国の責任において教員を育てているのだという姿勢をきちんと示すことである。



## 目次

|                                                  |     |
|--------------------------------------------------|-----|
| 表紙                                               | i   |
| 地図                                               | iii |
| 写真                                               | v   |
| 略語                                               | ix  |
| 要約                                               | xi  |
| <br>                                             |     |
| 第1章：プロジェクト概要                                     | 1   |
| 1-1 プロジェクト背景                                     | 1   |
| 1-2 プロジェクト概要（2013年3月13日改訂のPDM <sub>2</sub> に基づく） | 2   |
| 1-3 実施体制                                         | 4   |
| 1-4 主要な投入                                        | 5   |
| 1-5 PDM改訂                                        | 6   |
| <br>                                             |     |
| 第2章：活動内容                                         | 8   |
| 2-1 第1年次の活動内容（2010年2月22日から2010年12月28日）           | 8   |
| 2-2 第2年次の活動内容（2011年2月4日から2012年3月30日）             | 14  |
| 2-3 第3年次の活動内容（2012年5月23日から2012年12月28日）           | 23  |
| 2-4 第4年次の活動内容（2013年1月29日から2013年11月15日）           | 27  |
| 2-5 特定の時期に行われた活動内容                               | 34  |
| <br>                                             |     |
| 第3章：プロジェクト活動の進捗                                  | 37  |
| 3-1 成果1：授業改善のための仕組みが強化される                        | 37  |
| 3-2 成果2：授業改善を促進する人材が強化される                        | 40  |
| 3-3 成果3：授業改善のための教材類が作成される                        | 42  |
| 3-4 JICA支援終了後の自立発展的取り組み                          | 44  |
| <br>                                             |     |
| 第4章：プロジェクト目標および成果の達成度                            | 46  |
| 4-1 プロジェクト目標「対象校での理数科の授業の質が改善される」の達成度            | 46  |
| 4-2 成果1「授業改善のための仕組みが強化される」の達成度                   | 47  |
| 4-3 成果2「授業改善を促進する人材が強化される」の達成度                   | 47  |
| 4-4 成果3「授業改善のための教材類が作成される」の達成度                   | 47  |
| <br>                                             |     |
| 第5章：終了時調査団による提言への対応                              | 49  |
| 5-1 「ITSMEアプローチとその成果を国家レベルで共有すること」への対策           | 49  |
| 5-2 「普及とモニタリングのために既存の枠組みを最大限に利用すること」への対策         | 50  |
| 5-3 「重要な人的資源を強化、拡大すること」への対策                      | 51  |
| 5-4 「その他提言」への対策                                  | 52  |
| <br>                                             |     |
| 第6章：結論と提言                                        | 53  |
| 6-1 結論                                           | 53  |
| 6-2 ITSMEの4つのステップの継続に関する課題への提言                   | 53  |
| 6-3 ITSME研修教材研修の内容に関する課題への提言                     | 54  |
| 6-4 IS活動強化に関する課題への提言                             | 55  |

## 表および図

|         |                                 |    |
|---------|---------------------------------|----|
| 表 2-1:  | ベースライン調査の概要 -----               | 9  |
| 表 2-2:  | 第 1 年次の研修教材作成会 -----            | 10 |
| 表 2-3:  | 第 1 年次に作成した ITSME 研修教材 -----    | 11 |
| 表 2-4:  | 第 1 年次に実施した TOT -----           | 11 |
| 表 2-5:  | 第 1 年次 TOT の活動内容 -----          | 12 |
| 表 2-6:  | 第 1 年次本邦研修参加者一覧 -----           | 13 |
| 表 2-7:  | 第 1 年次本邦研修における研修計画-----         | 13 |
| 表 2-8:  | 第 2 年次の研修教材作成会 -----            | 15 |
| 表 2-9:  | 第 2 年次に作成した ITSME 研修教材 -----    | 16 |
| 表 2-10: | 第 2 年次に実施した TOT -----           | 17 |
| 表 2-11: | 第 2 年次 TOT の活動内容 -----          | 18 |
| 表 2-12: | 第 2 年次本邦研修参加者一覧 -----           | 18 |
| 表 2-13: | 第 2 年次本邦研修における研修計画 -----        | 19 |
| 表 2-14: | 第 3 年次の研修教材作成会 -----            | 24 |
| 表 2-15: | 第 3 年次に作成した ITSME 研修教材 -----    | 25 |
| 表 2-16: | 第 3 年次に実施した TOT -----           | 26 |
| 表 2-17: | 第 3 年次 TOT の活動内容 -----          | 27 |
| 表 2-18: | 第 4 年次の研修教材作成会 -----            | 28 |
| 表 2-19: | 第 4 年次に作成した ITSME 研修教材 -----    | 28 |
| 表 2-20: | 第 4 年次に実施した TOT -----           | 29 |
| 表 2-21: | 第 4 年次 TOT の活動内容 -----          | 30 |
| 表 2-22: | エンドライン調査の概要 -----               | 30 |
| 表 3-1:  | 成果 1 にかかる活動の状況 -----            | 38 |
| 表 3-2:  | 学習活動案の質 -----                   | 40 |
| 表 3-3:  | 第 3 年次プレテストとポストテストの平均点 -----    | 41 |
| 表 3-4:  | 第 4 年次プレテストとポストテストの平均点 -----    | 41 |
| 表 3-5:  | 成果 2 にかかる活動の状況 -----            | 41 |
| 表 3-6:  | 計画した学習活動案数と実際に作成した学習活動案数 -----  | 42 |
| 表 3-7:  | 成果 3 にかかる活動の状況 -----            | 43 |
| 図 1-1:  | プロジェクト実施体制 -----                | 5  |
| 図 2-1:  | エンドライン調査における教員の授業準備に対する回答 ----- | 31 |
| 図 2-2:  | エンドライン調査における教員の授業実践に対する回答 ----- | 32 |

## 添付資料

|            |                           |            |
|------------|---------------------------|------------|
| 添付資料 1-01: | 専門家投入実績 -----             | 添付資料 -1-   |
| 添付資料 1-02: | 投入機材リスト -----             | 添付資料 -3-   |
| 添付資料 1-03: | プロジェクト活動経費 -----          | 添付資料 -5-   |
| 添付資料 1-04: | カウンターパート一覧 -----          | 添付資料 -7-   |
| 添付資料 1-05: | PDM1 -----                | 添付資料 -9-   |
| 添付資料 1-06: | PDM2 -----                | 添付資料 -13-  |
| 添付資料 1-07: | 第1年次及び第2年次活動計画（PO1） ----- | 添付資料 -15-  |
| 添付資料 1-08: | 第3年次及び第4年次活動計画（PO2） ----- | 添付資料 -17-  |
| 添付資料 2-01: | ITSMEトレーナー一覧 -----        | 添付資料 -19-  |
| 添付資料 2-02: | 授業構想シート -----             | 添付資料 -21-  |
| 添付資料 2-03: | ITSME4つのステップ -----        | 添付資料 -23-  |
| 添付資料 2-04: | 学習活動案評価シート及び授業観察シート ----- | 添付資料 -27-  |
| 添付資料 2-05: | ITSME 研修教材の質の向上 -----     | 添付資料 -33-  |
| 添付資料 2-06: | モニタリング様式 -----            | 添付資料 -35-  |
| 添付資料 2-07: | ITSME経験共有セミナー -----       | 添付資料 -49-  |
| 添付資料 2-08: | ITSMEリーフレット -----         | 添付資料 -53-  |
| 添付資料 2-09: | ウェブサイト記事一覧 -----          | 添付資料 -69-  |
| 添付資料 2-10: | ITSMEトートバッグ -----         | 添付資料 -71-  |
| 添付資料 2-11: | ITSMEうちわ及びステッカー -----     | 添付資料 -73-  |
| 添付資料 3-01: | ITSME 将来計画及び実施戦略 -----    | 添付資料 -75 - |
| 添付資料 3-02: | ITSME活動内容 -----           | 添付資料 -85-  |
| 添付資料 3-03: | EQS研修派遣計画 -----           | 添付資料 -91-  |
| 添付資料 3-04: | 普及教材 -----                | 添付資料 -93-  |
| 添付資料 3-05: | 提言書 -----                 | 添付資料 -123- |
| 添付資料 5-01: | 統計グラフ -----               | 添付資料 -127- |
| 付録 1:      | 教員の職能にかかる国家憲章-----        | 添付資料 -129- |



## 第1章 プロジェクトの概要

### 1-1 プロジェクトの背景

ラオス国政府は国家開発計画の中で教育を重点分野のひとつと位置づけ、人的資源開発の量的および質的改善を目指した教育改革が急務であるとしている。その責任を担う教育スポーツ省（MOES : Ministry of Education and Sports）は、2015年までのEFA（Education for All : 万人のための教育）達成を目標に「公正さとアクセスの改善」、「質と適切性の改善」、「行政とマネジメントの改善」を開発の3本柱として、様々な改善の取り組みを行ってきた。「国家教育システム改革戦略（National Education System Reform Strategy 2006-2015）」では、一般教育課程の11年制から12年制への移行<sup>1</sup>を実施しており、また教育スポーツ省において、教員教育を担う主たる部署である教員教育局（DTE : Department of Teacher Education）においては、「教員教育戦略および行動計画（TESAP : Teacher Education Strategy 2006-2015 and Action Plan 2006-2010）」を通して教員養成および現職教員研修の質的向上を目指した取り組みを行っており、現在はこの結果に基づく「教員教育戦略および行動計画II（TESAP 2011-2015）」を展開している。いずれの計画においても、教員の質的向上の必要性が強く訴えられており、教員の教科知識および教授法の継続的な向上を確保するために教員教育の充実が重要であると記されている。

独立行政法人国際協力機構（JICA : Japan International Cooperation Agency）は、ラオス国における教育の3つの柱を支援し、これまで「理数科教員養成プロジェクト（SMATT : Project for Improving Science and Mathematics Teacher Training）」（2004年6月～2008年6月）による教員養成機関（TEI）教官の能力強化、「南部3県におけるコミュニティ・イニシアティブによる初等教育改善プロジェクト（CIED : Supporting Community Initiatives for Primary Education Development in the Southern Provinces）」（2007年～2011年）による学校環境改善を実施し、現在、CIED 2（2011年～2016年）にその取り組みを継続実施している。ラオス政府はSMATTの成果を高く評価し、現職教員研修制度の改善を通して授業の質を向上するために、SMATTの成果の強化と拡大を我が国に要請した。この要請に基づき、日本政府は2009年8月に詳細計画策定調査団を派遣し、プロジェクトの概要についての合意がなされ、その後、2009年11月19日に協議議事録（R/D : Record of Discussion）および会議議事録（M/M : Minutes of Meetings）が署名された。

教員の質に関して MOES は、2007 年に「教員の職能にかかる国家憲章（NATIONAL CHARTER OF TEACHER COMPETENCIES）」（付録1を参照）を制定して理想の教員像を描き出し、すべての教員が備えるべき資質として以下の3分野を掲げている。

- ・教員としての姿勢と倫理観
- ・子どもの理解
- ・教科内容の理解と指導技術

しかし、2009年8月に実施されたプロジェクト詳細計画策定調査の結果によれば、以下の3点が当時の課題であり、上述の教員像は未だ達成されていないと述べている。

---

<sup>1</sup> 2009-2010 年度に 11 (5+3+3) 年制から 12 (5+4+3) 年制へ移行している。

- ・教員が必要な資格を取得していない。
- ・教員が教科の内容をきちんと指導できない。
- ・教員が子どもの学力を伸ばすような、効果的な指導を行えない。

これらの課題を克服するため、教員は継続的に能力向上に取り組まなければならないが、その機会のひとつとして全ての小学校に実施が義務づけられている校内指導活動（IS：Internal Supervision）は、教員の学びあいの場としてすべての教員に参加が保障され、教員が継続して能力を向上することが可能であるにも関わらず十分に活用されていない。この IS の活性化のために、DTE は JICA の技術協力による支援を得て、2010 年 2 月から 2013 年 10 月まで理数科現職教員研修改善プロジェクト（ITSME：the Project for Improving In-Service Teacher Training for Science and Mathematics Education）を実施した。プロジェクトは、IS の仕組みを強化（効果のある校内研修のモデルを構築）し、またこの仕組みを継続的に運営できる人材の育成と教材の開発を通して授業の質的向上に寄与することを目標として実施された。

## 1-2 プロジェクトの概要（2013 年 3 月 13 日改訂の PDM<sub>2</sub>に基づく）

プロジェクトの概要は以下のとおりである。

- (1) プロジェクト名： 理数科現職教員研修改善プロジェクト
- (2) プロジェクト目標： 対象校での理数科の授業の質が改善される。
- (3) 上位目標： 対象県での授業の質が改善される。
- (4) 成果：
  - 1) 授業改善のための仕組みが強化される。
  - 2) 授業改善を促進する人材が強化される。
  - 3) 授業改善のための教材類が作成される。
- (5) 実施期間： 2010年2月から2013年10月
- (6) 実施機関： 教育スポーツ省
- (7) プロジェクトの対象および規模：
  - 1) プロジェクト対象県および郡（プロジェクト対象地域位置図（iii ページ）を参照）
    - ・カムアン県  
タケク郡およびヒンブン郡
    - ・サバナケット県  
カイソン郡、チャンポン郡およびパランサイ郡
    - ・チャンパサック県  
サナソンブン郡、パチエン郡およびパクソン郡

プロジェクトが対象とするカムアン、サバナケット、チャンパサックの 3 県はラオス国南部に位置し、首都ビエンチャンから遠いことから比較的開発の遅れた地域とみなされている。一方で、サバナケット県はタイとラオスの国境をまたぐ第 2 メコン橋を有し、またカムアン県も第 3 メコン橋により、バンコクからハノイを結ぶ最短の陸路が形成され東西回廊の要衝を成すとともにナムトゥン 2 ダムの電力を活かして経済発展の基地として注目を集めるなど、地域開発のポテンシャルは高い。チャンパサック県は世界遺産のワットプー遺跡を持つラオス国の南の玄関として、特に観光資源開発の可能性を有しており、これらの将来性を最大限に活かすためにも、プロジェクトの対象とする地域の人的資源開発は重要な役割を担っている。

## 2) 受益者

### ・直接受益者

|                     |       |
|---------------------|-------|
| サバナケットおよびパクセーTTC 教官 | 21 名  |
| 対象 3 県の PES 職員      | 9 名   |
| 対象 8 郡の DEB 職員      | 21 名  |
| 対象 116 校の校長および AT   | 207 名 |

### ・間接受益者

|           |          |
|-----------|----------|
| 3 県の小学校教員 | 800 名    |
| 3 県の小學校生徒 | 18,930 名 |

## (8) プロジェクト実施上の方針：

### 1) 「目指す授業の姿」を具体化し、視覚化すること

プロジェクト目標を達成するには、プロジェクト関係者のすべてが実現すべき理科と算数の授業像を具体的に把握することが重要である。プロジェクトはカウンターパートとの議論を経て、この「目指す授業の姿」を「子どもにとってわかりやすく楽しい授業」と設定し、これを詳細な模範学習活動案に示して対象校の教員に提供してきた。

### 2) 教員が効果を実感できる校内指導活動を実施すること

プロジェクト開始時には、すべての学校が MOES の指導のもとに校内指導活動を実施していると見込んでいたが、ほとんどの教員はこの校内指導活動を現職教員研修のひとつとしてはとらえておらず、この機会を十分に活かすことができていないことがプロジェクト活動を通して明らかとなった。このため、教員が校内指導活動を積極的に実践するよう仕向けるため、校内指導活動を通して教員自身がその効果、とりわけ授業をつくり実践する能力の向上を実感できるような研修内容を提供してきた。

### 3) ラオスの学校環境に適した校内指導活動のモデルを構築すること

校内指導活動は教員の能力向上の取り組みのひとつであり、JICA の支援が終了しても定期的、継続的に実施される必要がある。このためプロジェクトは、既存の環境（仕組みや人

的資源)を最大限に活用して、そこにプロジェクト活動を組み込み、さらにカウンターパートがすべてのプロジェクト活動を主体的に行うことを通して、自立した校内指導活動を行えるだけの知識や技能を獲得するようはたらきかけてきた。

#### 4) 日常の指導における課題意識を喚起すること

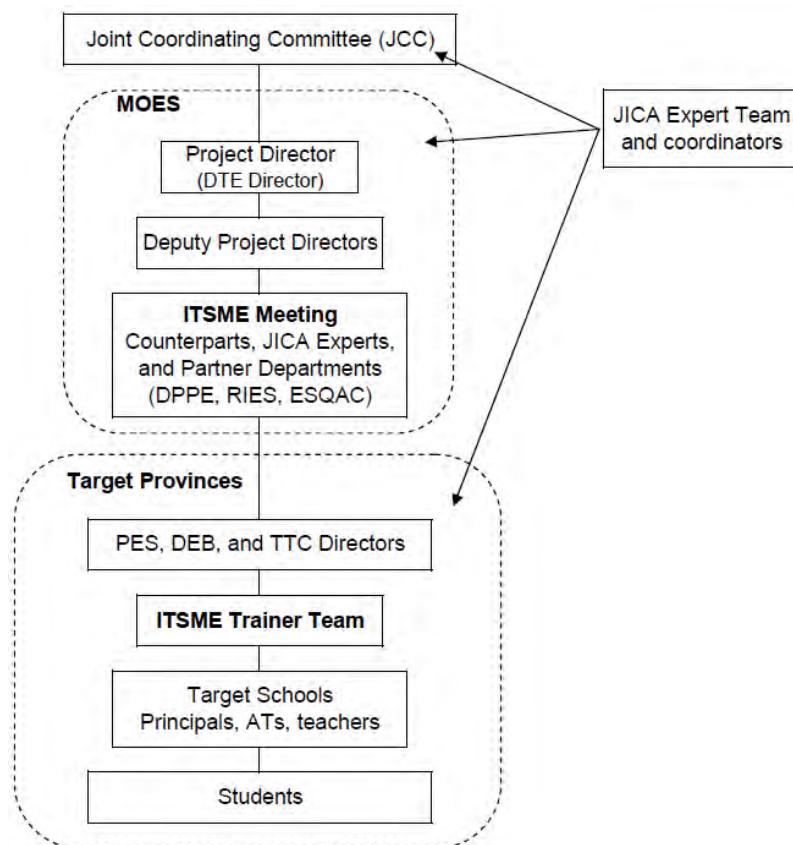
現職教員研修の基本的な考えとして、研修は教員による主体的な学びであり、教員自身が自分の指導をよりよくしたいと思う意欲がその原動力であり、またこの意欲は、日常の授業実践や生徒とのやりとりを通した課題意識や困難から生まれるものである。そのため、機能する校内指導活動のモデルを構築する上で、プロジェクトは理科や算数の指導に関する教員の課題意識を喚起することを重視した。

### 1-3 実施体制

プロジェクトの実施体制は、上述の方針に従って新たな組織を作らず、既存の仕組みを最大限に活用し、わかりやすくまた普及しやすい形に整えた。例えば、以下のような視点で実施体制は構築されている。

- ・授業を改善するためのすべての活動は、各組織の本来業務として実施されること
- ・プロジェクト活動を通して得た知識や技能を各組織が維持、活用する場を確保すること
- ・現職教員研修を支える、組織を超えた効果的な連携、協調を奨励すること
- ・JICA支援終了後もすべての活動の仕組みが維持されること

また、JICA支援期間全体に亘ってこの体制の見直し、充実を図り、すべてのプロジェクト活動、特に研修教材作成会やTOTが効果的に実施されるよう改善を行ってきた。この結果、対象県郡のPES教育長、DEB教育長およびTTC学長はプロジェクトの方針や活動の枠組みを十分に理解し、トレーナーの活動を積極的に支援している。このような取り組みが上述した実施体制構築の視点を強化し、円滑な運営を促進したと考える。次ページの図1-1に実施体制を示す。



(出所：ITSME プロジェクト作成)

図 1-1：プロジェクト実施体制

#### 1-4 主要な投入

##### (1) 日本側投入

###### 1) 日本人専門家

- ・ 6 人、71.40 MM (添付資料 1-01 を参照)

###### 2) 本邦研修

- ・ 2010 年 11 月 13 日から 2010 年 11 月 21 日 中央省庁から 10 人
- ・ 2011 年 6 月 4 日から 2011 年 6 月 12 日 県および郡から 20 人

(本文の項目 2-1 の (6) および 2-2 の (3) を参照)

###### 3) 機材

- ・ 供与機材 (車両、コピー機、コンピュータ、プリンターなど) US\$ 143,129
- ・ 携行機材 (コンピュータ、ソフトウェア、プリンター、ビデオカメラ) US\$ 10,208

(添付資料 1-02 を参照)

###### 4) 現地活動経費<sup>2</sup>

- ・ 合計 US\$ 273,951 (添付資料 1-03 を参照)

<sup>2</sup> 投入された経費はすべて、2013 年 6 月末までの積算に基づく。

## (2) ラオス側投入

- 1) DTE、DPPE、RIES、PES、DEB、および TTC からのカウンターパート配置  
(添付資料 1-04 を参照)
- 2) 施設
  - ・ MOES、サバナケット PES、チャンパサック PES における日本人専門家執務室
- 3) プロジェクト活動経費
  - ・ 合計 LAK 746,623,000 (添付資料 1-03 を参照)

### 1-5 PDM 改訂

2009 年 11 月 19 日、プロジェクト実施協議の際に合意された PDM (PDM<sub>1</sub>) は、プロジェクト前半の活動を通して得られた詳細な情報などから、対象地区の実態を反映しきれていないことが次第に明らかとなってきた。このため、PDM が現場の実態を反映し、プロジェクト活動がこれら両者と整合するよう、2012 年 3 月の中間レビュー調査時の議論を経て PDM<sub>2</sub> を策定した。この PDM<sub>2</sub> への改訂に従い、活動計画 (PO<sub>1</sub>) の見直しも併せて行った。(添付資料 1-05, 1-06, 1-07 および 1-08 を参照)

中間レビュー調査を通して、調査団はプロジェクトの進捗が当初の計画と異なっており、また期待される成果も若干異なる事実を把握した。当初、プロジェクトの枠組みは、PA (Pedagogical Advisor : 指導主事) や TTC 教官の指導で校内指導活動を実施し、対象校教員の「指導法」を改善することが期待されていた。しかし対象校教員は、教科書に従って授業をするように PA から指導されていたため、生徒の実態にあわせて授業内容を選定、計画する必要がなく、自ら授業を組み立てた経験がほとんどなかった。また PA 自身も、目指すべき授業については漠然とした姿しか描いておらず、授業の質を向上するための具体的な知識や技能を教員に指導することができていなかった。このような状況から、プロジェクトは当初計画 (PDM<sub>1</sub>) に従ったままでは効果的な活動が行えないと判断し、関係者との協議を経て活動内容を一部変更して実施してきたが、中間レビューを機に、すべての関係者でプロジェクトが行うべき活動について改めて共通の理解を図るため、調査団は PDM<sub>1</sub> を PDM<sub>2</sub> に改訂することを決定した。主な改訂点は以下のとおりである。

#### 1) プロジェクト目標

PDM<sub>1</sub>: 対象校での理数科の指導法が改善される

PDM<sub>2</sub>: 対象校での理数科の授業の質が改善される

#### 2) 成果

PDM<sub>1</sub>: 校内研修運営の仕組みが強化される。  
校内研修の仕組みを支援するための人材強化が行われる。  
現場実態に即した校内研修用教材が作成される。

PDM<sub>2</sub>: 授業改善のための仕組みが強化される  
授業改善を促進する人材が強化される  
授業改善のための教材類が作成される

### 3) 活動

PDM<sub>1</sub> に示された活動は、PDM<sub>2</sub>において以下のように改訂された。

- ・トレーナーチームを構成するための新しい委員会を設立することを止め、授業改善のための活動を強化する仕組みを作るという表現に変更された。
- ・現状から、適切でないと判断された活動が削除された。
- ・ラオス国における「スクールベーストレーニング」という表現は、目指す教員の主体的な研修の姿とは異なる「訓練」を連想させることや、この活動が既にIS活動の一部に含まれていることから削除された。
- ・「1-10 プロジェクトは、教育政策アドバイザーと協力し、教員強化に関するSchool of Quality 達成のための校内指導活動を支援するために、教育スポーツ省関係者との議論をファシリテートする。」の活動が追加された。
- ・「3-8 エンドライン調査の一環として、対象校の教員の授業実践経験を共有するためのワークショップが実施される。」の活動、および3-9として「3-8で共有された経験を基に、プロジェクト期間中に策定された教材類を国レベル標準として検討するよう教育スポーツ省に提案する文書が作成される。」の活動がプロジェクト活動の持続性のために追加された。これは中間レビュー調査中に、プロジェクトが作成した模範学習活動案が生徒の授業目標達成を促進しているとのコメントが対象校の教員からあり、調査団が、プロジェクトによって作成された活動案の様式が教員の授業改善を支援する上で適切であると判断したことによる。もちろん、プロジェクトおよびMOESは現状においてこの活動案の様式が効果的であるかという分析をさらに行う必要があるが、中間レビュー調査団は、プロジェクト期間中に作成された教材がさらなる分析に基づき、ラオス国の標準的教材として全国の教員が授業の向上のために活用し、プロジェクトの成果が持続することを期待した。そのため、中間レビュー調査団はこれら2つの活動を新しく加えてPDMの改訂を行った。

### 4) 指標と指標の入手手段

上述した成果と活動の変更に伴い、中間レビュー調査団は指標および入手手段についても、それらを目標および成果に整合させるための改訂を行った。

## 第2章 活動内容

教員という職業に求められる高い知識と技能は、教員養成課程のわずか数年間で獲得できるものではなく、現職教員となってからもさらに、現場の実態に応えるだけの資質を磨き続けなければならない。ITSMEはこの理想を「A teacher should be a life-long learner. (学び続ける教師)」と描き、この実現が使命であると考えているが、そのためには、教員自身が学ぼうとする意欲を持っていることが重要である。教員の最も基本的な研修は自己研鑽であり、たとえ研修会に参加しなくても自らの課題解決に向けて努力するような自律的向上心を、すべての教員は持たなければならないが、これまでそのような視点から教員研修について考えたことのなかったラオス国の教員にとって、自己研鑽の開始、継続は難しく、また効果的な研修を行う環境も十分には整っていない。そこで、現場教員の協働による相互研修の場を提供し、研修の有効性を体験させることが授業改善のための第一歩であると考えて活動を行ってきた。

「1-2 プロジェクトの概要」で述べたように、ITSMEは以下の3つの成果の達成を目指して活動してきた。

- 1) 対象校の教員に適切な教材を提供する仕組みを確立する。 (成果1)
- 2) それらの教材を作り、また効果的なISを実施する人材を育成する。 (成果2)
- 3) 目指す授業の姿を明確に示し、それを身につけるための研修教材を作成する。 (成果3)

### 2-1 第1年次の活動内容（2010年2月22日から2010年12月28日まで）

第1年次、プロジェクトは対象校教員の授業構築と実施に関する基礎能力、さらに理科と算数の授業の実態を把握するためにベースライン調査を実施した。この調査の結果に基づき、目指す授業の姿(改善された授業の姿)である「子どもたちにとってわかりやすく楽しい授業」を目指し、プロジェクトの役割を明確にした。

#### (1) キックオフ会議の開催（第1回2010年3月5日、第2回2010年5月25日）

プロジェクト活動を始めるにあたり、プロジェクトの方針と実施方法に関して、関係者の共通理解を形成するため、DTEのカウンターパートと日本人専門家は2回のキックオフミーティングを計画した。1回目は教育省の職員やPES教育長、TTC学長などを含む中央レベルの関係者向けである。協議内容は以下の通りである。

- ・ 2009年11月19日に署名されたR/Dに従うプロジェクトの枠組み（PDM<sub>1</sub>）を紹介する。
- ・ プロジェクトの対象郡、対象クラスター、対象校を選定するための基準を策定する。
- ・ ベースライン調査実施のために必要な準備を行う。

2回目は、ベースライン調査実施後に、PESおよびDEBのPA、TTC教官などのプロジェクト実施者を対象とした。これらのメンバーは後にITSMEトレーナーとなっている。協議内容は以下の通りである。

- ・ ITSMEの概要と第1回キックオフ会議の結果を紹介する。
- ・ ベースライン調査の結果分析を行い、解決すべき課題と解決策を協議する。
- ・ ITSMEトレーナーの責任と役割について合意する。

これらの2回の会議を通して、カウンターパートたちは理科と算数の授業の質を向上させることの必

要性を認識するようになった。

## (2) ベースライン調査の実施（2010年4月26日から2010年4月30日）

対象小学校における算数および理科の授業の実態と、対象校教員の授業構築および実施にかかる能力を把握するため、プロジェクトはベースライン調査を実施し、収集した情報の分析を行った。調査の概略は以下の通りである。

表 2-1：ベースライン調査の概要

|                  |                             |
|------------------|-----------------------------|
| 1. 期間            | 2010年4月26日から2010年4月30日（5日間） |
| 2. 訪問した学校数       | 小学校20校                      |
| 3. 観察した授業数       | 算数16授業と理科8授業                |
| 4. インタビューを行った教員数 | 16名                         |
| 5. アンケートの回収数     | 教員24名と生徒635名                |
| 6. 算数テストの解答者数    | 教員24名と生徒635名                |

（出所：ITSME プロジェクト作成）

ベースライン調査を通して、対象校教員の行う授業の特徴や傾向が明らかとなった。

- 1) 授業における教員と生徒の関係は非常に良好であり、授業中のグループ活動や個別の発表などに対し、生徒は積極的に参加することができていた。
- 2) 観察した授業においては、ほとんどすべての教員が教科書および教師用指導書を持っていた。授業は教科書の内容をそのまま生徒に伝えており、何人かの教員は学習活動案を作成していたものの、その内容は教科書や教師用指導書をそのまま書き写したものであった。
- 3) ほとんどの教員は、授業を「教科書の内容を生徒に伝える活動」とであるとみなしており、授業を準備する際にも、生徒の既習知識を確認する必要を感じていないことがわかった。
- 4) 算数や理科の概念を正しく理解していない教員が多く、またほんのわずかな教員しか、このような実態にあることの危機を感じていない。これに加え、教科書自体にも誤った指導内容や不適切な生徒活動が多く含まれ、教員が教科指導に必要な最低限の知識や技能を身につけるための教材にはなり得ていない。従って教科書以外に教科内容を学ぶ道具を持たない教員にとっては、指導に必要な正しい知識を身につけることは非常に困難であることがわかった。
- 5) 観察した授業は、ゲームをして遊んだり、パズルを解いたり、グループワークを取り入れるなど多くの活動を盛り込んでいたが、それらはただゲームやパズルのおもしろさで生徒を楽しませているだけであり、数の仕組みや自然の不思議を発見するような、教科本来の内容に由来する楽しさは提供できていなかった。

これらの調査結果に基づき、プロジェクトは目指すべき授業の姿（改善された授業の姿）として、「子どもたちにとってわかりやすく楽しい授業」を設定し、プロジェクトの役割を以下のように定めた。

### ITSMEの二つの役割

- ・ ITSMEトレーナーはITSME授業をわかりやすく示す研修教材を作成し、対象校に配付する。
- ・ 対象校はITSME研修教材を活用して、IS活動を継続的かつ定期的に行う。

### (3) ITSMEトレーナーチームの編成

MOESと日本人専門家は、ITSMEに与えられた2つの役割を遂行するために、その指導者チームをどのように編成するかを議論を行った。PDM<sub>1</sub>はPES管理委員会（PES-MC：PES Management Committee）およびPES 技術サポートチーム（PES-TST：PES Technical Support Team）の2つを作るよう提案しており、前者はプロジェクト活動の計画や運営など管理面での役割を担い、後者はITSME研修教材を作成や教科内容について教員に指導を行う技術面での役割を担うものである。しかし、プロジェクトはPES、DEB、TTCの代表者からなる全体でひとつのITSMEチームをつくり、PES-MCとPES-TSTの両方の役割を担うこととした。その理由は以下のとおりである。

- ・プロジェクトのためだけの、新しい組織や臨時の組織をつくることを避けるため。
- ・ITSME活動が特別な活動ではなく、学校や教員の日常業務のひとつであることを認識させるため。
- ・ITSMEトレーナーにITSME活動の管理面と技術面の双方の技能を身につけさせるため。

プロジェクト開始時に編成されたトレーナーチームは、3つのPESから6人、8つのDEBから8人、2つのTTCから6人の20人であった。（添付資料2-01を参照）

### (4) 研修教材作成会の実施

「子どもにとってわかりやすく楽しい授業」を具体的に示した学習活動案として、対象校に紹介するため、ITSMEトレーナーは第1年次に4回の研修教材作成会を実施した。

**表 2-2：第1年次の研修教材作成会**

| 研修教材作成会 | 日 程                    | 開催場所       |
|---------|------------------------|------------|
| 第1回作成会  | 2010年7月12日から2010年7月16日 | サバナケット TTC |
| 第2回作成会  | 2010年8月5日から2010年8月7日   | サバナケット TTC |
| 第3回作成会  | 2010年9月27日から2010年9月30日 | パクセー TTC   |
| 第4回作成会  | 2010年11月1日から2010年11月5日 | カムアン PES   |

（出所：ITSME プロジェクト作成）

第1年次の研修教材作成会では理科と算数の授業における問題点を分析し、それらの解決を図るためにITSMEがどのような役割を担うべきかを議論した。第1年次の主な活動内容は以下のとおりである。

- ・プロジェクトの全体像を把握する
- ・ベースライン調査結果の分析と取り組むべき課題を確認する
- ・ITSMEトレーナーの役割と果たすべき責任を明確にする
- ・作成すべきITSME授業のイメージを具体的に描き、求められる条件を設定する
- ・教員研修の仕組みを構築しTOTの準備を行う
- ・模範学習活動案を使って模擬授業を行い、その質について意見交換を行う
- ・模擬授業の観察結果に基づいて、改善の手だてを検討する
- ・第1年次の模範学習活動案を完成させる

プロジェクト開始時期における、授業づくりに対するITSMEトレーナーの考えは、対象校の教員と全

く同じものであった。例えば、

- ・教員は生徒に知識を伝達する役割を担う
- ・教員は教科書の内容をそのままに扱うべきである。内容を変えることは許されない。もしも教科書の内容から変えてしまえば、生徒は最終試験で困ることになる。
- ・よい授業は「生徒中心の授業」である。（しかし、トレーナーはそれがどんな授業なのか明確な考えを持っていなかった。）

ITSMEトレーナーが理想とする授業のイメージを確立できるよう、日本人専門家は「なぜ子どもたちに授業を行うのか。」から議論を開始した。トレーナーは「子どもたちを、ラオス国の将来を担う人材として育てるために授業を行う。」と結論づけ、さらにこれを達成するためには「すべての授業は、子どもたちに望ましい変化をもたらさなければならない。」という、ITSME授業の備えるべき基本的性格を打ち出すことができた。この考え方はその後続く、ITSME授業の備えるべき質の議論の出発点となった。

第1年次、トレーナーたちは3つのグループに分かれて、3つの模範学習活動案を作成した。

**表 2-3：第1年次に作成したITSME研修教材**

| 学年   | 教科 | 課    | 単元            |
|------|----|------|---------------|
| 第3学年 | 算数 | 第10課 | 和の形に展開した数の表し方 |
| 第4学年 | 算数 | 第5課  | 引き算           |
| 第5学年 | 算数 | 第6課  | 整数と小数のかけ算     |

（出所：ITSME プロジェクト作成）

これらの学習活動案は、以下に述べるTOTを通して対象校の校長およびATに紹介された。

#### **（5）TOTの実施（2010年8月9日から2010年8月28日）**

ITSMEトレーナーチームはそれぞれの対象郡において、ITSMEの概要と研修教材の内容および活用法を紹介するためのTOTを計画、実施した。日程は以下のとおりである。

**表 2-4：第1年次に実施したTOT**

| 対象郡                          | 日程                  | 開催場所         | 参加者                   |
|------------------------------|---------------------|--------------|-----------------------|
| サバナケット県<br>カイソン郡             | 2010年<br>8月9日から11日  | サバナケットTTC会議室 | 対象校12校の校長および<br>AT26名 |
| サバナケット県<br>チャンポン郡、<br>パランサイ郡 | 2010年<br>8月12日から14日 | ケンコクタイ小学校教室  | 対象校16校の校長およびAT<br>32名 |
| カムアン県<br>タケク郡                | 2010年<br>8月16日から18  | カムアンPES会議室   | 対象校15校の校長およびAT<br>31名 |
| カムアン県<br>ヒンブン郡               | 2010年<br>8月19日から21日 | ヒンブン郡、郡ホール   | 対象校10校の校長およびAT<br>22名 |

|                            |                     |              |                       |
|----------------------------|---------------------|--------------|-----------------------|
| チャンパサック県<br>サナソンブン郡        | 2010年<br>8月23日から25日 | サナソンブン郡、郡ホール | 対象校17校の校長およびAT<br>33名 |
| チャンパサック県<br>バチエン郡<br>パクソン郡 | 2010年<br>8月26日から28日 | パクソン中学校集会室   | 対象校23校の校長およびAT<br>46名 |

(出所：ITSME プロジェクト作成)

運営・管理面および技術面の双方からプロジェクトを紹介するために、第1年次は3日間のプログラムを準備した。ITSMEトレーナーは表2-3に挙げられた3つの学習活動案の全てを紹介し、校長やATがこれら研修教材の質をどう評価するかの反応を確かめた。

**表 2-5：第1年次TOTの活動内容**

|     |    |                                                       |
|-----|----|-------------------------------------------------------|
| 第1日 | 午前 | (1) 開講式<br>(2) 小学校の算数教育における問題点<br>(3) ベースライン調査結果の報告   |
|     | 午後 | (4) 第3学年用のITSME研修教材の紹介<br>(5) 第3学年用のITSME研修教材に対する意見交換 |
| 第2日 | 午前 | (1) 第4学年用のITSME研修教材の紹介<br>(2) 第4学年用のITSME研修教材に対する意見交換 |
|     | 午後 | (3) ITSMEプロジェクトの概要説明                                  |
| 第3日 | 午前 | (1) 第5学年用ITSME研修教材の紹介<br>(2) 第5学年用ITSME研修教材に対する意見交換   |
|     | 午後 | (3) 活動の枠組み原案の説明と意見交換<br>(4) 閉講式                       |

(出所：ITSME プロジェクト作成)

ほぼ全員の校長およびATが理数科、特に算数の授業の質を高めることの必要性に同意した。一方で、トレーナーの作成した3つの模範学習活動案は、彼らを満足させる十分な質を提供できていないことが明らかとなった。この厳しい評価から、ITSMEトレーナーは、目指す授業の姿を明確に示す模範学習活動案の作成がいかに難しいかを認識すると同時に、ITSME研修教材の質をチェックするための基準が必要であると考えたようになった。

#### (6) 本邦研修の実施（2010年11月13日から2010年11月21日）

ITSME活動に関わるカウンターパートが日本の学校を訪問し、授業観察や教員との意見交換を通して授業づくりにかかる考えに触れることを目的として、10名が埼玉県を訪問した。この研修の内容は以下のとおりである。

- ・日本の学校、授業、教科書について理解を深める。
- ・訪問する小学校で3つの算数授業、1つの理科授業、中学校で2つの理科授業を参観する。

- ・川口市教育委員会と意見交換を行う。
- ・日本の教員研修の様子を見学する。

表 2-6：第 1 年次本邦研修参加者一覧

|    | 名 前                          | 所 属                                |
|----|------------------------------|------------------------------------|
| 1  | Ms. Varadune AMARATHITHADA   | Deputy Director General, DTE       |
| 2  | Mr. Simoungkhoun VONGCHAMPA  | Technical staff, DTE               |
| 3  | Ms. Khamkhanh SOULIGNADETH   | Deputy Director General, DPPE      |
| 4  | Mr. Maiboun PHANITH          | Head, Administration Division, DTE |
| 5  | Mr. Onekeo NOANNAVONG        | Deputy Director, RIES              |
| 6  | Mr. Syhay KEOKHAYTHIN        | Head, Kammouane PES                |
| 7  | Mr. Khamphoune TOUPHAYTHOUNE | Head, Savannakhet PES              |
| 8  | Mr. Sy PHANTHAVONG           | Deputy Head, Champasak PES         |
| 9  | Mr. Kung SAYASANE            | Director, Savannakhet TTC          |
| 10 | Mr. Khamphiane MEKCHONE      | Director, Pakse TTC                |

(出所：ITSME プロジェクト作成)

表 2-7：第 1 年次本邦研修における研修計画

| 日程                  | 行程                       | 目的/活動                                                                     |
|---------------------|--------------------------|---------------------------------------------------------------------------|
| 2010 年<br>11 月 13 日 | ビエンチャン発バンコクへ<br>バンコク発成田へ |                                                                           |
| 11 月 14 日           | 成田到着<br>宿泊所に向けてバス移動      |                                                                           |
| 11 月 15 日           | JICA/TIC オリエンテーション       | 研修参加にかかる諸手続きを理解する                                                         |
|                     | VSOC オリエンテーション           | スケジュールと目的を確認する                                                            |
|                     | 東京書籍株式会社<br>(教科書出版会社)    | 日本における教科書出版の過程を理解する                                                       |
|                     |                          | 教科書作成用の実験について理解する                                                         |
| 11 月 16 日           | 川口市立本町小学校                | 第 6 学年の算数授業を観察し、授業について<br>質疑応答、意見交換をする<br>小学校の施設、管理・運営状況を視察する             |
|                     | 川口市教育委員会                 | 教員研修事業を視察する                                                               |
| 11 月 17 日           | 川口市立戸塚南小学校               | 第 3 学年の理科授業を観察し、授業について<br>質疑応答、意見交換をする<br>小学校の施設、管理・運営状況を視察する             |
|                     | 川口市立幸並中学校                | 左記中学校で開催された関東甲信越地区中<br>学校理科教育研究会を視察する<br>第 1 学年と第 3 学年の理科グループの研修に<br>参加する |

|        |                          |                                                           |
|--------|--------------------------|-----------------------------------------------------------|
| 11月18日 | 川口市教育委員会                 | 教員研修における教育委員会の役割を理解する<br>学校の運営および教員の管理に関して意見交換する          |
|        | 川口市立上青木南小学校              | 第4学年の算数授業を観察し、授業について質疑応答、意見交換をする<br>小学校における生徒活動、清掃活動を視察する |
| 11月19日 | 日本の指導主事との研修              | 授業目標の効果的な設定方法を学ぶ<br>手作り教材の作成方法を学ぶ                         |
|        | 研修成果報告の準備                |                                                           |
| 11月20日 | 川口市立科学館<br>プラネタリウム       | ラオスの生徒に対する教材の効果的な展示方法を探る                                  |
|        | 川口市文化財センター<br>川口市立中央図書館  | 市民の自発的学習を促進する教育委員会の活動を学ぶ                                  |
| 11月21日 | 成田発バンコクへ<br>バンコク発ビエンチャンへ |                                                           |
| 11月26日 | JCCにおいて成果報告              | 成果を教育スポーツ省に報告する                                           |

(出所：ITSME プロジェクト作成)

研修期間は非常に短かったにもかかわらず、参加者は日本の教育について学び、ラオス国の教育、特にプロジェクトが実施している現職教員研修や授業の質的向上への取り組みに示唆を与える多くの見識を得た。この成果は、2010年11月26日に開催されたJCCにおける議事のひとつとして報告された。参加者がこの研修で得た主な成果は以下の通りである。

- ・教科書出版会社の訪問を通して、参加者は日本では教科書に対して、教科書の質を非常に重視し、深く追及していることを理解した。
- ・授業観察および日本の教員との質疑応答を通して、参加者は日本の教員は授業を提供するのみでなく、生徒とともに一日を過ごし、給食の指導や清掃活動、授業終了後のクラブ活動などにも関わっていることを知った。日本の学校は単に授業を行うだけでなく、子どもを育成する場であると認識した。
- ・授業観察を通して、よりよい授業を実現するためにラオスの授業に応用できるアイデアを得ることができた。特に教員がいかに子どもの学びを支援するかが重要である。
- ・地区の中学校理科発表会への参加を通して、現職教員研修は教育委員会主導ではなく、学校や教員どうしが日常の課題を共有して、解決するために協力することであると知った。
- ・教育委員会メンバーとの意見交換を通して、教育スポーツ省の管理・運營業務改善のためのアイデアを得ることができた。

## 2-2 第2年次の活動内容（2011年2月4日から2012年3月30日）

第2年次、プロジェクトはITSME授業の備えるべき3つの条件を設定し、それを満たす模範学習活動案

を作成した。また年次の終わりには中間レビュー調査を受け、当初作成されたPDMを対象地域の実態およびプロジェクトの実情に合うよう改訂した。

### (1) 研修教材作成会の実施

第1年次のTOTにおける対象校校長およびATからの意見をもとに、ITSMEトレーナーは学習活動案の質について議論を繰り返した。第1年次に教材作成会を開始した当初は、トレーナーたちも現場の教員と同様に、学習活動案は教科書の内容をそのまま写すものであると理解していたため、学習活動案には質（の違い）があるという点に配慮するトレーナーはほとんどいなかった。言い換えると、トレーナーは自身の学習活動案が対象生徒の実態に即しているか、学校の指導環境に適応しているかといった「適切さ」に配慮せず作成しており、これが校長やATからの手厳しい批判につながっていた。

**表 2-8：第2年次の研修教材作成会**

| 研修教材作成会 | 日 程                      | 開催場所       |
|---------|--------------------------|------------|
| 第1回作成会  | 2011年2月21日から2011年2月26日   | カムアン PES   |
| 第2回作成会  | 2011年3月14日から2011年3月19日   | カムアン PES   |
| 第3回作成会  | 2011年5月23日から2011年5月28日   | サバナケット TTC |
| 第4回作成会  | 2011年8月8日から2011年8月13日    | パクセー TTC   |
| 第5回作成会  | 2011年8月29日から2011年9月3日    | パクセー TTC   |
| 第6回作成会  | 2011年9月14日から2011年9月17日   | パクセー TTC   |
| 第7回作成会  | 2011年10月27日から2011年10月29日 | サバナケット TTC |
| 第8回作成会  | 2011年11月16日から2011年11月19日 | カムアン PES   |
| 第9回作成会  | 2011年12月19日から2011年12月24日 | サバナケット TTC |
| 第10回作成会 | 2012年2月13日から2012年2月18日   | パクセー TTC   |

（出所：ITSME プロジェクト作成）

第2年次は、すべての対象校のISで活用されるよりよい模範学習活動案を作成するため、10回の研修教材作成会を持った。主な活動内容は以下のとおりである。

- ・ ITSMEの目指す授業のイメージを確立する
- ・ ITSME模範学習活動案が備えるべき質を設定する
- ・ 授業構想シート<sup>3</sup>による授業概要作成方法を身につける
- ・ 本邦研修の準備として、「日本の教育」について予備学習する
- ・ 明確な授業目標と評価問題を設定する方法を検討する
- ・ 日本で得た研修成果を最大限に活用する方法を議論し、具体化する
- ・ TOTに向けて研修内容と教材を準備する
- ・ 第2年次の模範学習活動案を完成させる

これらの議論と実践を通して、ITSMEトレーナーはITSME授業を標準化する3つの質を以下のように定めた。

<sup>3</sup> 学習活動案作成を支援するための様式。添付資料 2-02 に示す。

### ITSMEの授業が備えるべき3つの質

- ・授業目標（生徒が何を学ぶのか）が明確である。
- ・授業内容が授業目標を達成するものになっている。
- ・授業目標が達成できたかどうかを測る方法（評価方法）が明確である。

ITSME トレーナーはさらに IS で使用する教材を教員に届けるためのしくみを確立した。

### ITSME 4つのステップ

- ・トレーナーが定期的な研修教材作成会を開き、ITSME 研修教材を作成する
- ・トレーナーが TOT を開き、ITSME 研修教材を校長および AT に届ける
- ・校長および AT が IS を実施し、自校の教員に ITSME 研修教材を活かした研修を行う
- ・トレーナーが IS のモニタリングを行い、教員からのフィードバックを得て ITSME 研修教材を改善する

（添付資料2-03を参照）

上述のように、第1年次の反省に基づき、トレーナーは意欲的に学習活動案の作成に取り組んだ。さらにこの活動を促進した要因のひとつは、学習活動案を作成するグループを小さなグループに組み直したことである。第1年次は、トレーナーは7人のメンバーからなる3つのグループで3つの学習活動案を作成した。この形態は、グループのメンバーを大きく二分してしまうという失敗が認められた。つまり、授業づくりに関する知識や技能の豊富なメンバーが作業の大部分を担う一方で、残りのメンバーはそれを傍観するだけという事態に陥っていた。これはトレーナー全員が、ITSME研修教材を作成し、校長、ATに届けて説明し、モニタリングを通してフォローアップができるように鍛えるというねらいを満足するようには機能していないことを意味する。そこで第2年次は、このグループ編成を変更し、3人のメンバーによる7つのグループで7つの学習活動案を担当するようにした。この体制では、3人のメンバー全員が議論に参加することを求められる。これは、教科内容についての知識が豊富なTTC教官と、学校や生徒の状況を十分把握しているPES、DEBのPAとがよい関係を築いて協働することを求めることとなり、ひいてはITSME研修教材の質の向上を促進する結果となった。

表 2-9：第2年次に作成したITSME研修教材

| 学年   | 教科 | 課    | 単元             |
|------|----|------|----------------|
| 第1学年 | 算数 | 第8課  | 仲間わけ           |
| 第3学年 | 算数 | 第18課 | 立方体            |
| 第3学年 | 算数 | 第39課 | 倍数による挟み込み      |
| 第4学年 | 算数 | 第16課 | 計算の順序          |
| 第4学年 | 算数 | 第34課 | 文章題の解きかた       |
| 第5学年 | 算数 | 第24課 | 分数のたし算とひき算     |
| 第5学年 | 算数 | 第40課 | 平行四辺形の周の長さとの面積 |
| 第4学年 | 理科 | 第6課  | 緑の色素（葉緑素）      |
| 第5学年 | 理科 | 第9課  | 排出器官           |

（出所：ITSME プロジェクト作成）

これらの学習活動案は、TOTを通して対象校の校長およびATに紹介され、活用法の指導がなされた。

## (2) TOTの実施（2011年9月5日から2011年11月15日）

ほぼ毎月、研修教材作成会を実施することに併せ、その中で授業づくりについて意識的な努力を重ねることにより、ITSMEトレーナーは自身の持つ授業づくりの知識や技能について、自信を持ち始めた。また彼らの作成するITME研修教材は、彼ら自身が設定した3つの質を備えるようになってきた。この結果、彼ら自身が改めてTOTを開催し、第1年次に満足させられなかった対象校の校長およびATに対し、改善されたITSME研修教材集とそれらの効果的な活用方法（ITSME 4つのステップ）を紹介したいと考えるようになった。

表 2-10：第2年次に実施したTOT

| 対象郡                 | 日程                    | 開催場所      | 参加者                   |
|---------------------|-----------------------|-----------|-----------------------|
| チャンパサック県<br>サナソンブン郡 | 2011年<br>9月5日、6日      | DEB会議室    | 対象校17校の校長およびAT<br>34名 |
| チャンパサック県<br>バチエン郡   | 2011年<br>9月8日、9日      | DEB会議室    | 対象校12校の校長およびAT<br>22名 |
| チャンパサック県<br>パクソン郡   | 2011年<br>9月12日、13日    | パクソン中学校講堂 | 対象校12校の校長およびAT<br>24名 |
| サバナケット県<br>チャンポン郡   | 2011年<br>10月31日、11月1日 | DEB会議室    | 対象校8校の校長およびAT<br>15名  |
| サバナケット県<br>パランサイ郡   | 2011年<br>11月3日、4日     | ポーサイ小学校   | 対象校8校の校長およびAT<br>16名  |
| サバナケット県<br>カイソン郡    | 2011年<br>11月7日、8日     | DEB会議室    | 対象校13校の校長およびAT<br>28名 |
| カムアン県<br>タケク郡       | 2011年<br>11月11日、12日   | DEB会議室    | 対象校15校の校長およびAT<br>31名 |
| カムアン県<br>ヒンブン郡      | 2011年<br>11月14日、15日   | プンタイ小学校   | 対象校13校の校長およびAT<br>21名 |

（出所：ITSME プロジェクト作成）

TOTの準備の中で、トレーナーは校長とATに紹介する最も適切な教材をどのように選ぶかについて議論し、作成した9つの研修教材の中から5年生の算数と4年生の理科の2つの研修教材を選定した。彼らは研修教材が備えるべき3つの質を適用して、すべての研修教材を分析、検討した。このように、自分たちが作成した学習活動案を評価規準に照らして分析するという作業は、第1年次には見られなかった活動である。彼らは視覚教材の適切さ、生徒活動前に明確な説明があるかないか、生徒の活動の後にはきちんとまとめがあるかどうかなど、ITSME研修教材の特徴（備えるべき質）を明確に示すことができる教材であるかを判断の鍵としている。

なお、第2年次のTOTは、新学期早々の実施としたため、参加者の学校活動への影響が小さくなるよ

うに開催日程を2日間に短縮した。

**表 2-11：第2年次TOTの活動内容**

|     |    |                                                                                                              |
|-----|----|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 第1日 | 午前 | (1) 開講式<br>(2) ITSMEプロジェクトの更新情報<br>・校長の7つの仕事<br>・明確な授業目標の設定方法<br>(3) ITSME学習活動案の優れている点その1（第5学年算数：分数の足し算と引き算） |
|     | 午後 | (4) 算数の学習活動案の分析<br>(5) ITSME学習活動案の優れている点その2（第4学年理科：緑の色素）<br>(6) 理科の学習活動案の分析                                  |
| 第2日 | 午前 | (1) ITSME学習活動案の学校での活用方法                                                                                      |
|     | 午後 | (2) 授業分析を支援するツール<br>(3) 閉講式                                                                                  |

（出所：ITSME プロジェクト作成）

改善されたTOTのプログラムによる校長およびATの十分な理解と、それに基づくITSME研修教材の効果的な活用により、校長およびATはITSME研修教材を活用したISの効果に気が付き始めた。彼らはITSMEトレーナーに対してもっと多くの研修教材を作ることや、もっと頻繁に学校を訪問することを要望するようになり、学校とDEBとの連携、特に校長とPAの関係が非常に良好になったと感じている。

### （3）本邦研修の実施（2011年6月4日から2011年6月12日）

第1年次の本邦研修は、日本で最も研究発表会が多い時期を狙って11月に実施したが、日本人専門家は第2年次の研修生がITSMEトレーナーであることから、日本で得た知見を最大限活用するために、より早い時期に実施するべきであると判断し、第2年次は6月に実施した。本邦研修の内容は以下の通りである。

- ・日本の学校、授業、教科書について理解を深める。
- ・幼稚園、小学校、中学校が併設されている学校を見学し、どのように学校間連携が調整されているかを知る。
- ・川口市教育委員会と意見交換を行う。
- ・2つの科学博物館を訪問し、教材作成に活かせるヒントを得る。

**表 2-12：第2年次本邦研修参加者一覧**

|   | 名 前                       | 所 属                                             |
|---|---------------------------|-------------------------------------------------|
| 1 | Mr. Bouasy BOUNVATSANA    | Officer, Teacher Training Unit, Kammouane PES   |
| 2 | Mr. Douangmala PHOMMACHAN | Officer, Primary Unit, Kammouane PES            |
| 3 | Mr. Sengaloun PHOTHILATH  | Officer, Teacher Training Unit, Savannakhet PES |

|    |                                |                                                         |
|----|--------------------------------|---------------------------------------------------------|
| 4  | Ms. Somvilay OUPHAXAY          | Officer, Primary Unit, Savannakhet PES                  |
| 5  | Mr. Boun Om VENESOMPHET        | Officer, Teacher Training Unit, Champasak PES           |
| 6  | Mr. Vongsakath PHILAVANH       | Officer, Teacher Training Unit, Champasak PES           |
| 7  | Mr. Lathsomphone XAYYASAN      | Pedagogical Advisor, Thakhek DEB, Kammouane             |
| 8  | Mr. Khamkong SILISAK           | Pedagogical Advisor, Himboun DEB, Kammouane             |
| 9  | Mr. Soukan AKKHAVONG           | Officer, Teacher Training Unit, Kayson DEB, Savannakhet |
| 10 | Mr. Nouthay XAYALINHXOUMPHOU   | Pedagogical Advisor, Champhone DEB, Savannakhet         |
| 11 | Mr. Kongla HATSALASY           | Pedagogical Advisor, Phalanxay DEB, Savannakhet         |
| 12 | Mr. Ieng XAYTHAVONGSY          | Pedagogical Advisor, Sanasonboun DEB, Champasak         |
| 13 | Mr. Chanthavi LADAMOON         | Pedagogical Advisor, Bachiang DEB, Champasak            |
| 14 | Mr. Phonexay PHABANDITH        | Pedagogical Advisor, Paksong DEB, Champasak             |
| 15 | Mr. Thongkhene KHAMSOUKTHAVONG | Lecturer, Savannakhet TTC                               |
| 16 | Mr. Insong LASASAN             | Lecturer, Savannakhet TTC                               |
| 17 | Mr. Phimmasone VORAYOUTH       | Lecturer, Savannakhet TTC                               |
| 18 | Mr. Souksanh NOUANTHAVONG      | Lecturer, Savannakhet TTC                               |
| 19 | Mr. Sourichanh THAMMAVONGSENG  | Lecturer, Pakse TTC                                     |
| 20 | Ms. Souliya SINCHINDA          | Lecturer, Pakse TTC                                     |

(出所：ITSME プロジェクト作成)

表 2-13：第2年次本邦研修における研修計画

| 日程                | 行程                       | 目的                                                             |
|-------------------|--------------------------|----------------------------------------------------------------|
| 2011 年<br>6 月 2 日 | ビエンチャンへの移動               |                                                                |
| 6 月 3 日           | オリエンテーション                | 研修の詳細日程と活動の目的を確認する                                             |
| 6 月 4 日           | ビエンチャン発バンコクへ<br>バンコク発成田へ |                                                                |
| 6 月 5 日           | 成田到着<br>宿泊所に向けてバス移動      |                                                                |
| 6 月 6 日           | JICA/TIC オリエンテーション       | 研修参加にかかる諸手続きを理解する                                              |
|                   | VSOC オリエンテーション           | スケジュールと目的を確認する                                                 |
|                   | 東京書籍株式会社<br>(教科書出版会社)    | 日本における教科書出版の過程を理解する<br>手作り教材の作成方法を学ぶ                           |
| 6 月 7 日           | 川口市立舟戸幼稚園、舟戸小学校、<br>南中学校 | 日本の幼稚園、小学校、中学校における理科<br>と算数教育の状況を理解する                          |
|                   | 川口市立科学館<br>プラネタリウム       | ラオスの生徒に対する教材の効果的な演示、<br>展示方法を見つける                              |
| 6 月 8 日           | 川口市立戸塚南<br>小学校           | 第 5 学年の理科の授業を観察し、授業について<br>質疑応答、意見交換をする<br>小学校の施設、管理・運営状況を視察する |

|       |                          |                                                         |
|-------|--------------------------|---------------------------------------------------------|
|       | 川口市教育委員会                 | 教員研修における教育委員会の役割を理解する<br>学校の運営および教員の管理に関して意見交換する        |
| 6月9日  | 川口市立本町小学校                | 第5学年の算数授業を観察し、授業について質疑応答、意見交換をする<br>小学校の施設、管理・運営状況を視察する |
|       | 川口市立青木中央小学校              | 第5学年の算数授業を観察し、授業について質疑応答、意見交換をする<br>小学校の施設、管理・運営状況を視察する |
| 6月10日 | 本邦研修報告準備                 |                                                         |
|       | 本邦研修報告発表・評価会             | 研修の成果を日本側関係者に報告する                                       |
| 6月11日 | 東京都科学技術館                 | ラオスの生徒に対する効果的な演示、展示方法を見つける                              |
| 6月12日 | 成田発バンコクへ<br>バンコク発ビエンチャンへ |                                                         |
| 6月13日 | MOES への成果報告              | 研修成果を MOES に報告する                                        |

(出所：ITSME プロジェクト作成)

日本での授業観察を通してITSMEトレーナーたちは、日本の教員の役割は生徒の主体的な学びを支援することであり、またそのために日本の授業には様々な工夫が盛り込まれていることを学んだ。

- ・授業は、きちんと生徒の実態に即して準備されていた。
- ・特に算数の授業では、生徒からいくつかの異なる解答が挙げられた点に着目し、それを種として生徒に十分な議論を行わせ、自ら最も適切な解を導き出させていた。
- ・復習の場面で取り上げられていたのは、前日の授業の見直しではなく、当日の題材に関連する既習知識の確認であった。
- ・授業は、教員と生徒のやりとりとして考えるべきものである。教員から生徒への一方通行で行われるものではない。
- ・日本の授業は基礎・基本の習得に大きな比重が置かれている。一方でラオスの授業は基礎を固めずに多くのことを与えすぎている。
- ・ラオスの教員は授業を改善するためにより多くの支援や指導を必要としている。TTC教員が学校を訪問し、教員にアドバイスすることは効果的ではないか。

#### (4) 運営指導調査の実施 (2011年2月21日から2011年3月3日)

第1年次は、ITSME研修教材のあり方を探ったり、対象校における教員、生徒、授業および教科書など、授業の質の改善にかかる情報を集めたりといった活動に多くの時間を割いた。しかし、これらの活動はプロジェクト活動の遅延を招いた。この実態を重く見た JICA は運営指導調査団を派遣し、プロジェクトの運営に深く関わる以下の点について情報収集を行った。

- ・クラスター研修を強化することの必要性、妥当性

- ・現職教員研修における模範学習活動案の活用方法
- ・模範学習活動案を効率よく作成する方法

#### 1) クラスター研修にかかる情報

対象クラスターでは、校長会といった形で定期的なクラスター会合が開かれていることを確認した。このような会合の存在は、クラスターに属する校長たちの共通理解を促し、対象クラスターにおけるプロジェクト活動を促進する効果が期待できる。しかし、クラスター活動を活性化するには、クラスター活動を運営できる人材の育成やクラスター研修に必要な機材などを整える必要がある。

対象校教員は学習活動案を作成し、校長に提出して承認を得たり、校長も教員の授業を参観したりという研修活動の下地が認められた。これらの活動は研修活動として意図的、計画的に行われているものではなかったが、将来の校内研修活動への足がかりとして活用できると考える。

#### 2) 学習活動案や学習活動案づくりにかかる情報

トレーナーは模範学習活動案を作成する役割を担うが、第1年次に作成した学習活動案の品質は期待するレベルに達していなかった。この理由の一つは、プロジェクト開始当初、トレーナーも活動案は教科書を写すものと考えていたことが挙げられる。さらに教科書には誤った概念や適切でない生徒活動が数多く紹介されており、このような環境下ではトレーナーの作る活動案の品質を高めるのに困難を伴うことが予想される。一方で、模範学習活動案は目指す授業の姿を教員に伝える重要な役割を担うことから、学習活動案作成を通してトレーナーの能力向上を図ることが望ましい。

これらの実態把握に基づいて、調査団は以下のような提言を残した。

- ・効果のある現職研修の仕組みを作るため、対象校や対象クラスターの実態を十分に把握すること。さらに、先行案件である CIED プロジェクトの成果や経験を活用し、相乗効果を図ること。
- ・研修教材作成会を人的資源開発の機会として活用すること、さらに本邦研修における学びをその後の活動に活かせるよう工夫すること。
- ・教科書の質の向上にむけて、プロジェクト実施中に得た知見や改善案を MOES に提言する。
- ・プロジェクトの現状を考え、中等レベルへの拡大および TTC における授業研究活動の導入は、プロジェクト活動から外す。

以上の点を意識しながらプロジェクト活動を継続し、中間レビューにおいて再度分析を行い必要に応じて PDM の改訂を行う。

#### (5) 中間レビュー調査の実施（2012年2月26日から2012年3月14日）

プロジェクト期間の半ばを過ぎたところで、JICA はプロジェクトの進捗を評価するために中間レビュー調査団を派遣した。評価の目的の一つは、対象地域の実態に対するプロジェクト活動の適切さを確認し、これらの事実と整合するよう当初の PDM を改訂することであった。調査団は対象地域の実情と ITSME がそれらに対してどのように対応していたかを把握するため、8つの対象郡のうち6

郡を訪問し、聞き取り調査を行った。

調査団は、ITSME 研修教材とその教材を活用した IS の効果について、教員が非常に好意的な態度を示していることを見出したが、一方で、日本人専門家の行ってきた活動は、現場の実態に即すことを優先し、PDM との調整を十分図ったものではなかったと判断された。このため調査団は、専門家の行ってきたプロジェクト活動を精査し、対象地域の実態と照らし合わせた結果、それらの活動は妥当であり、PDM を実態に合わせて改訂すべきであると結論付けた。調査団は専門家チームおよびラオス側カウンターパートと幾度もの議論を行い、PDM 改訂に対する合意を得た。

改訂された PDM については「1-5 PDM の改訂」（6 ページ参照）においてすでに述べている。

中間レビュー調査の結果は以下の通りである。

評価は PDM<sub>1</sub> で設定された指標を適用して行われたが、修正された活動の適切さ、効果について判定することは困難を伴った。

#### 1) 成果の達成状況

成果1 「校内研修運営の仕組みが強化される。」

管理委員会および技術サポートチームの2つのグループの代わりにつくられたITSMEトレーナーチームは十分に機能し、ITSME研修教材を作り、届ける効果的な仕組みを支えた。しかしながら、教育長、局長レベルの会合は効果的に行われず、またIS活動のモニタリングは期待通りには行われていなかった。

成果2 「校内研修の仕組みを支援するための人材強化が行われる。」

プロジェクトは定期的に行われた研修教材作成会を通して、トレーナーの能力強化に意識的に取り組んだ。研修教材作成会に参加することで、トレーナーたちは授業構築の技術の向上と教科知識の習得の両面で能力が向上した。郡レベルでは、校長およびATに対してTOTを開催し、彼らのIS運営能力を高めた。これらは、PDM<sub>1</sub>で計画された活動とは異なるものであるが、効果的に行われたことが認められた。

成果3 「現場実態に即した校内研修用教材が作成される。」

研修教材作成会を通して、第1学年から第5学年までの算数、第4学年および第5学年の理科について、合計12課のITSME研修教材が作成された。また12課のうち9課の研修教材および研修マニュアル、学習活動案評価シート、授業観察シートがまとめられ、対象校に配布、活用された。（添付資料2-04を参照）

#### 2) プロジェクト目標「対象小学校において理数科の指導法が改善される。」の達成状況

プロジェクトはITSMEトレーナーの能力強化に重点を置き、中間レビュー調査時点において、直接的な学校レベルへの活動支援を行っていなかった。このため、プロジェクト目標の二つの指標に関してデータが集められず、さらに指標の目標値が設定されていなかったために、これらの指標を用いることはできず、プロジェクト目標の達成に関する体系的な評価を不可能にした。その一方で、対象校の多くの教員はすでに模範学習活動案を自分たちの授業に適用しており、さらに何人かの教員はITSME模範学習活動案の様式を自分自身の学習活動案に適用して作

成を始めている。この事実は、プロジェクト目標達成の兆候を示していると認められるが、その判断には、モニタリングを通して、模範学習活動案が適切に活用されていることを確認することが条件となる。

### 3) 上位目標「対象県の理数科の授業の質が向上する。」の達成状況

上位目標の評価は、プロジェクト目標と上位目標の指標がほぼ同じである<sup>4</sup>ことから、その評価の可否もプロジェクト目標とほぼ同じ状況にあった。つまり、上位目標についても体系的な評価はできないと判断された。それでも模範学習指導案は既に非対象校にも広まり、その活用が始まっていることから、非対象郡におけるITSME研修教材の使用を効果的に促進することで、上位目標の達成に期待が持てる。

### 4) 評価5項目による評価結果

妥当性：高い

有効性：現状では検証不能

効率性：現状では検証不能

インパクト：現状では検証不能

持続性：改善が必要

### 5) 結論

プロジェクトは、模範学習活動案、研修マニュアル、さらにモニタリングツールなどの開発をトレーナーに課し、彼らもまた、協働してそれらを作成する過程で授業構築および授業実践の能力を向上し、知識と技能を伸ばすことに成功した。さらにこれらの成果物は、TOTを通して対象校の教員に紹介され、学校におけるIS活動に活用されている。このような成果が認められたものの、計画と実行の不一致や、目標数値が設定されていなかったこと、指標のデータが不足していたことなどにより、体系的で実績に基づく評価は行えなかった。また持続性の確保が不十分で、学校レベルへのさらなる介入が必要とされるという問題も再確認された。これらの課題を踏まえ、プロジェクトの残りの期間ではより一層の努力が期待されるとの結論に至った。

## 2-3 第3年次の活動内容（2012年5月23日から2012年12月28日）

第3年次、プロジェクトはITSME研修教材が対象校の教員に十分に受け入れられており、ITSME研修教材を使ったIS活動は、授業改善の効果的な方法の一つであると認識されていることを確認した。これら教員の反応をもとに多くの対象校では、ITSME研修教材と同等の学習活動案を作成したいという要望から、その手引きをプロジェクトに求めるようになった。ITSMEトレーナーもさらにより品質のITSME研修教材を作成することに集中し、この過程を通して得た授業づくりの留意点を現場教員と共有するに至った。

### （1）研修教材作成会の実施

対象校の教員は、ITSME研修教材の質を認め、授業づくりを学ぶ効果的な資料であると認識した。そ

---

<sup>4</sup> プロジェクト目標は対象校における理数科の授業の質の向上を期待しており、上位目標は対象県における理数科の授業の質の向上を期待している。

の理由は以下のとおりである。

- ・ISで使われる研修教材は、模範学習活動案と参考資料だけである。この仕組みは、教員が何を学べばよいのかを非常にわかりやすく明確に示している。
- ・ITSME研修教材は様々に活用が可能で、授業の質の改善に取り組むIS活動を行う上で、教員の実態に即した活用方法を自由に設定できるようになっている。
- ・ITSME研修教材の様式は非常に明快で、特に教員と生徒のやりとりを示した3つのコラムはどんな単元、教科にも適用できるわかりやすい様式である。

IS活動を通してこれらの教材を活用する中で、教員はこの教材のような質の授業を作るにはどうしたらよいかを考えるようになり、トレーナーがどのような手順でITSME教材を作成しているかを知りたいと思うようになった。特に対象校の校長は、ITSMEトレーナーが学校に来て、ITSME教材のような学習活動案の作成方法を手ほどきしてほしいと要望するようになった。

第3年次は、合計6回の研修教材作成会を実施した。

**表 2-14 : 第3年次の研修教材作成会**

| 研修教材作成会 | 日程                       | 開催場所       |
|---------|--------------------------|------------|
| 第1回作成会  | 2012年6月18日から2012年6月22日   | サバナケット TTC |
| 第2回作成会  | 2012年7月2日から2012年7月6日     | カムアン PES   |
| 第3回作成会  | 2012年8月27日から2012年8月31日   | カムアン PES   |
| 第4回作成会  | 2012年9月17日から2012年9月21日   | パクセー TTC   |
| 第5回作成会  | 2012年10月29日から2012年11月2日  | パクセー TTC   |
| 第6回作成会  | 2012年11月26日から2012年11月30日 | サバナケット TTC |

(出所：ITSME プロジェクト作成)

これら6回の作成会において、ITSMEトレーナーは以下の活動を行った。

- ・授業づくりの留意点を5つにまとめ、より具体的な授業づくりの方法を解説する
- ・ITSME 4つのステップをさらに機能させるため、それぞれのステップにおける実行者の役割と責任を明確にする
- ・効果的なモニタリングの仕組みと、そこで用いる報告様式を確立する
- ・教科内容の理解度を測るため、理科と算数のプレテスト、ポストテストを受ける
- ・ITSMEの活動、授業づくり、ISを紹介するための発表用素材をまとめる
- ・エンドライン調査に向けた準備を行う
- ・TOTに向けて研修内容と教材を準備する
- ・第3年次の模範学習活動案を完成させる

これらの活動を通してトレーナーは、以下の研修教材を作成した。

表 2-15：第3年次に作成したITSME研修教材

| 学年   | 教科 | 課    | 単元             |
|------|----|------|----------------|
| 第1学年 | 算数 | 第36課 | 数量と比較          |
| 第2学年 | 算数 | 第39課 | わり算            |
| 第3学年 | 算数 | 第47課 | 正比例            |
| 第4学年 | 算数 | 第51課 | 周の長さ           |
| 第4学年 | 算数 | 第59課 | 対称な位置にある図形     |
| 第4学年 | 算数 | 第59課 | 対称な位置にある図形（継続） |
| 第1学年 | 理科 | 第34課 | 水              |
| 第2学年 | 理科 | 第17課 | 生物と無生物         |
| 第3学年 | 理科 | 第29課 | ものが見えるしくみ      |
| 第3学年 | 理科 | 第29課 | ものが見えるしくみ（継続）  |
| 第4学年 | 理科 | 第42課 | 熱の伝わりかた        |
| 第4学年 | 理科 | 第42課 | 熱の伝わりかた（継続）    |
| 第5学年 | 理科 | 第50課 | 物質とその変化        |

（出所：ITSME プロジェクト作成）

終了時評価に先がけ、第1年次から第3年次に作成されたITSME研修教材の質を評価したところ、年次を追うごとに、教材の品質が向上していることが確認された（添付資料 2-05 を参照）。この改善は、トレーナーが授業の質を維持するためのポイントを、明確に意識できるようになってきたためであると見ている。トレーナーはこれらの考えを「授業づくりの5つの留意点」という形で具体化し、教員が学習活動案を作成する際に考慮すべき重要点として対象校に提示した。

#### 授業づくりの5つの留意点

- ・教科書および指導書の内容を確認し、「生徒が何を学ぶのか」を明確にする。
- ・子どもたちの既習事項を確認し、「生徒が本時の授業でどのような先行知識を活用できるか」を明確にする。
- ・「明確な授業目標（本時の授業で生徒は何ができるようになるのか）」を設定する。
- ・「授業目標の達成を（第三者にも）確認できる評価問題」を作成する。
- ・授業前の生徒の姿を授業後の生徒の姿に高める生徒活動の流れを作成する。

これらの5つの留意点を示したことで、対象校の教員は授業をどう論理的に組み立てるべきかを理解し、さらに「子どもにとってわかりやすく楽しい授業」というITSME授業の考え方を理解する助けにもなった。このような教員の熱意に応え、ITSMEトレーナーはITSME研修教材の質をさらに改善するためのいくつかの手だてを実践した。

#### ITSME 研修教材の質を改善するためにITSMEトレーナーがとった方策

- ・教員と生徒のやりとりを示す3つのコラムをさらに活かした「本時の流れ」の明確化。
- ・Lesson Design Sheetの段階での十分な授業概要の検討。

- ・教員に対する教材作成の手引きの提供。
- ・教員に対する板書計画（案）の提供。

## (2) TOTの実施（2012年9月11日から13日、2012年11月13日から15日）

ITSME トレーナーは対象校とその教員が IS の計画、評価、報告をするためのモニタリング様式一式を作成した（添付資料 2-06 を参照）。プロジェクトは、これらの様式を ITSME 授業づくりの手引きとともに ITSME マニュアル第 2 版にまとめ、TOT で配布している。また第 1 年次、第 2 年次はそれぞれの対象郡において、年に 1 度の TOT を実施してきたが、3 年次には 2 回の TOT を行った。これはトレーナー自身が第 1 回目の TOT の出来映えに満足がゆかず、もっと良い指導を校長および AT に行いたいと意欲を示した結果である。

表 2-16：第3年次に実施したTOT

| 対象郡                 | 日 程             | 開催場所    | 参加者                           |
|---------------------|-----------------|---------|-------------------------------|
| カムアン県<br>タケク郡       | 2012年<br>9月11日  | DEB会議室  | 対象校15校の校長およびAT<br>32名         |
|                     | 2012年<br>11月13日 | DEB会議室  | 対象校15校の校長およびAT<br>32名、DTE職員1名 |
| カムアン県<br>ヒンブン郡      | 2012年<br>9月12日  | 郡ホール    | 対象校12校の校長およびAT<br>21名         |
|                     | 2012年<br>11月15日 | DEB会議室  | 対象校15校の校長およびAT<br>23名、DTE職員8名 |
| サバナケット県<br>カイソン郡    | 2012年<br>9月11日  | DEB会議室  | 対象校13校の校長およびAT<br>28 名        |
|                     | 2012年<br>11月15日 | DEB会議室  | 対象校12校の校長およびAT<br>28名         |
| サバナケット県<br>チャンポン郡   | 2012年<br>9月12日  | DEB会議室  | 対象校17校の校長およびAT<br>25名         |
|                     | 2012年<br>11月13日 | DEB会議室  | 対象校16校の校長およびAT<br>25名         |
| サバナケット県<br>パランサイ郡   | 2012年<br>9月13日  | ポーサイ小学校 | 対象校9校の校長およびAT<br>17名          |
|                     | 2012年<br>11月14日 | ポーサイ小学校 | 対象校9校の校長およびAT<br>18名          |
| チャンパサック県<br>サナソンブン郡 | 2012年<br>9月11日  | DEB会議室  | 対象校18校の校長およびAT<br>36名         |
|                     | 2012年<br>11月13日 | DEB会議室  | 対象校18校の校長およびAT<br>36名         |
| チャンパサック県<br>バチエン郡   | 2012年<br>9月12日  | DEB会議室  | 対象校12校の校長およびAT<br>22名         |

|                   |                 |          |                       |
|-------------------|-----------------|----------|-----------------------|
|                   | 2012年<br>11月15日 | バチエン小学校  | 対象校11校の校長およびAT<br>22名 |
| チャンパサック県<br>パクソン郡 | 2012年<br>9月13日  | 郡ホール     | 対象校12校の校長およびAT<br>22名 |
|                   | 2012年<br>11月15日 | バンリエン小学校 | 対象校11校の校長およびAT<br>22名 |

(出所：ITSME プロジェクト作成)

第3年次のTOTは、1日だけのプログラムで計画された。これはITSME研修教材の特徴とITSME 4つのステップ、ISにおける教材活用方法の概略は、既にすべての対象校に紹介されていたからである。したがって、トレーナーは新しい模範学習活動案の内容紹介と、それらをIS活動で最大限に活かすにはどうしたらよいかに力点を置いて解説を行った。

**表 2-17：第3年次TOTの活動内容**

|  |    |                                                                                     |
|--|----|-------------------------------------------------------------------------------------|
|  | 午前 | (1) 開講式<br>(2) ITSME研修教材（理科）の内容紹介<br>(3) ITSME研修教材（算数）の内容紹介                         |
|  | 午後 | (4) 意見交換（過去2年間のIS経験の共有）<br>(5) それぞれの学校におけるISの計画と発表<br>(6) 振り返り（TOTアンケート）<br>(7) 閉講式 |

(出所：ITSME プロジェクト作成)

校長たちからの報告によれば、すべての対象校で ITSME 研修教材は活用されており、校長および AT はその品質に満足している。さらに ITSME 研修教材を活かした IS 活動は、教員が授業づくりを学ぶ方法としては、非常に効果的であると感じているとのことである。そこで校長たちは、自校の教員に対し、これまでに伝統的なフォーマットで作成した学習活動案を、ITSME の 3 つのコラムの様式に書き換えるよう指示し、教員たちも喜んでこの作業を行っている。その作業には、生徒がどのように反応するかを予測しながら授業の流れを組み立てることが求められる。対象校の教員たちはそれを楽しみながら実行しており、またその作業を同僚たちと意見交換しながら行うという、本来求めていたような主体的な校内研修の姿が認められるようになってきた。これに加えて多くの校長から、生徒の出席率が向上したり、期末試験の成績が向上したりという効果が見えたとの報告があり、ITSME の取り組みは、2 年ほどの時間をかけて対象校に受け入れられつつあると見ている。

#### **2-4 第 4 年次の活動内容（2013 年 1 月 29 日から 2013 年 11 月 15 日）**

第 4 年次は最終年次にあたり、プロジェクトはエンドライン調査と終了時評価調査を実施した。これらの調査を通して得られた結果によれば、プロジェクトの効果により対象校教員の授業準備および授業実施にかかる能力は向上していると判断された。この事実は、ITSME 研修教材を用いた IS 活動は、教員の授業構築力および授業実践力を継続的に向上させる、効果のあるの方法の一つであるということとをラオス国教育関係者に認識させるに至った。

### (1) 研修教材作成会の実施

第4年次、ITSMEトレーナーは6回の研修教材作成会を実施した。第4年次において作成すべきITSME研修教材の数は10教材と設定されていたが、トレーナーは16教材を完成させている。この実績は、トレーナーが授業づくりにかかる知識や技能を習得し、より短い期間でITSME研修教材を作成できるようになったことを意味する。

**表 2-18 : 第4年次の研修教材作成会**

| 研修教材作成会 | 日 程                    | 開催場所       |
|---------|------------------------|------------|
| 第1回作成会  | 2013年2月18日から2013年2月22日 | サバナケット TTC |
| 第2回作成会  | 2013年3月11日から2013年3月15日 | パクセー TTC   |
| 第3回作成会  | 2013年5月27日から2013年5月27日 | カムアン PES   |
| 第4回作成会  | 2013年6月17日から2013年6月21日 | パクセー TTC   |
| 第5回作成会  | 2013年7月1日から2013年7月5日   | カムアン PES   |
| 第6回作成会  | 2013年9月16日から2013年9月20日 | サバナケット TTC |

(出所：ITSME プロジェクト作成)

これらの研修教材作成会において、ITSMEトレーナーは以下の活動を行った。

- ・ 教科内容の理解度を測るため、理科と算数のプレテスト、ポストテストを受ける
- ・ エンドライン調査に必要な調査用資料を準備する
- ・ エンドライン調査結果の分析結果を報告する
- ・ 6つの非対象TTCや他ドナーのプロジェクトと経験を共有し意見交換する
- ・ 終了時評価調査のためのデータ収集に協力する
- ・ TOTの内容と資料を準備する
- ・ TOTの結果について意見交換をし、ITSME研修教材を改訂する
- ・ 教育の質基準の研修（EQS研修）プログラムへの協力準備をする
- ・ JICA支援終了後の将来活動計画の策定と実施の準備をする
- ・ 第4年次の模範学習活動案を完成させる

これらの活動を通して、トレーナーは次のITSME研修教材を作成した。

**表 2-19 : 第4年次に作成したITSME研修教材**

| 学年   | 教科 | 課    | 単 元     |
|------|----|------|---------|
| 第1学年 | 算数 | 第25課 | たし算とひき算 |
| 第2学年 | 算数 | 第25課 | かけ算     |
| 第3学年 | 算数 | 第25課 | 長さ      |
| 第3学年 | 算数 | 第43課 | 分数      |
| 第3学年 | 算数 | 第48課 | 棒グラフ    |
| 第4学年 | 算数 | 第47課 | 小数のたし算  |
| 第5学年 | 算数 | 第44課 | 正比例     |

|      |    |      |                    |
|------|----|------|--------------------|
| 第5学年 | 算数 | 第62課 | 体積の求め方             |
| 第1学年 | 理科 | 第35課 | 空気                 |
| 第1学年 | 理科 | 第35課 | 空気（継続）             |
| 第2学年 | 理科 | 第27課 | 固体、液体、気体           |
| 第3学年 | 理科 | 第9課  | 葉                  |
| 第3学年 | 理科 | 第25課 | 水に溶けるものと溶けないもの     |
| 第3学年 | 理科 | 第25課 | 水に溶けるものと溶けないもの（継続） |
| 第4学年 | 理科 | 第28課 | 空気の性質（2時間授業の2時間め）  |
| 第5学年 | 理科 | 第56課 | 電気回路               |

（出所：ITSME プロジェクト作成）

## （2）TOTの実施（2013年6月24日から2013年6月28日）

第4年次（最終年次）のTOTは、ITSMEトレーナーで作る3県のチームによって準備から実施、反省まで行われた。これは、JICA支援終了後に、それぞれの県単位でトレーナーチームが活動を継続するための力試しとして行ったが、校長およびATに対する発表や説明の質は十分に満足できるもので、よく準備されていたと感じた。また参加者も、これまでのTOTを通して既にITSMEの基本方針および手法を理解しているため、トレーナーと参加者のやりとりは非常に内容の濃いものであった。この活動を通して自信をつけたITSMEトレーナーは、非対象校も含めて、学校の教員を支援することに自信を持ち、より頻繁に学校訪問をするようになった。

表 2-20：第4年次に実施したTOT

| 対象郡                 | 日 程            | 開催場所     | 参加者                   |
|---------------------|----------------|----------|-----------------------|
| カムアン県<br>タケク郡       | 2013年<br>6月26日 | DEB会議室   | 対象校15校の校長およびAT<br>28名 |
| カムアン県<br>ヒンブン郡      | 2013年<br>6月27日 | 郡ホール     | 対象校15校の校長およびAT<br>23名 |
| サバナケット県<br>チャンボン郡   | 2013年<br>6月25日 | DEB会議室   | 対象校14校の校長およびAT<br>23名 |
| サバナケット県<br>カイソン郡    | 2013年<br>6月26日 | DEB会議室   | 対象校12校の校長およびAT<br>26名 |
| サバナケット県<br>パランサイ郡   | 2013年<br>6月27日 | ポーサイ小学校  | 対象校8校の校長およびAT<br>12名  |
| チャンパサック県<br>サナソンプン郡 | 2013年<br>6月25日 | DEB事務所内  | 対象校18校の校長およびAT<br>32名 |
| チャンパサック県<br>バチエン郡   | 2013年<br>6月26日 | DEB会議室   | 対象校10校の校長およびAT<br>26名 |
| チャンパサック県<br>パクソン郡   | 2013年<br>6月27日 | バンリエン小学校 | 対象校11校の校長およびAT<br>20名 |

（出所：ITSME プロジェクト作成）

トレーナーは過去3年間の経験に基づいて一日のプログラムを効果的に準備し、滞りなく実施することができた。最終年次に行ったTOTのプログラムとその運営手法は将来の活動の模範となるが、今後のTOTについては、校長やATの定期的な会合と抱き合わせ、参加者の負担を軽くするよう検討している。

**表 2-21 : 第4年次TOTの活動内容**

|  |    |                                                                                                             |
|--|----|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|  | 午前 | (1) 開講式<br>(2) エンドライン調査結果の報告<br>(3) ITSMEマニュアルについての解説<br>(4) ITSME研修教材（理科）の内容紹介                             |
|  | 午後 | (5) ITSME研修教材（算数）の内容紹介<br>(6) 意見交換（IS経験の共有）<br>(7) それぞれの学校におけるIS計画の立案<br>(8) 振り返り（終了時評価調査のアンケート）<br>(9) 閉講式 |

（出所：ITSME プロジェクト作成）

### **(3) エンドライン調査の実施（2013年2月25日から2013年3月7日）**

プロジェクトの生み出した効果と、JICA支援終了後の持続性確保にかかる課題を把握するためにエンドライン調査を実施し、この結果を2010年に行ったベースライン調査の結果と比較した。また、この調査も前述のTOTと同様に、県単位のトレーナーチームが対象地における調査活動の調整を行い、学校レベルにおけるトレーナーの課題把握の能力向上もねらいの一つとした。調査の概略は以下の通りである。

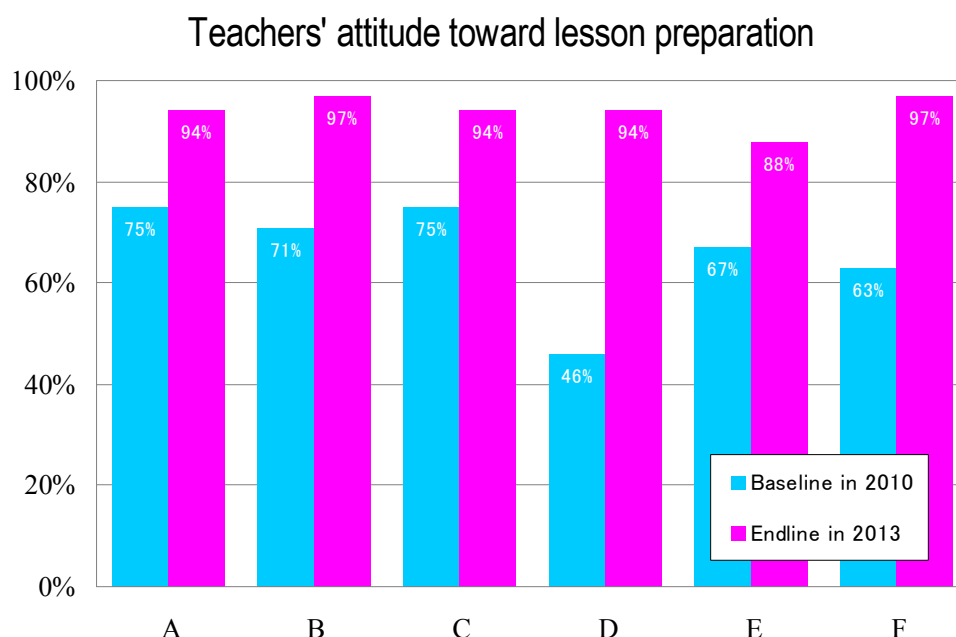
**表 2-22 : エンドライン調査の概要**

|                  |                             |
|------------------|-----------------------------|
| 1. 期間            | 2013年2月25日から2013年3月7日（11日間） |
| 2. 訪問した学校数       | 小学校32校                      |
| 3. 観察した授業数       | 算数32授業                      |
| 4. インタビューを行った教員数 | 32名                         |
| 5. アンケートの回収数     | 教員32名と生徒853名                |
| 6. 算数テストの解答者数    | 教員32名生徒853名                 |
| 7. 共有会議に出席した教員数  | 273名                        |

（出所：ITSME プロジェクト作成）

この調査の結果、対象校教員はITSME活動を通して授業計画と準備の重要性を理解し、同僚と協力しながら準備を行うようになるなど、その姿勢に好ましい変化が認められた。またIS活動が学校活動の一部であると感じ始めており、継続的な学びの場として活かし始めている事実が把握できた。エンドライン調査で把握した教員の態度変容は以下の通りである。

# 1) 教員の授業準備について



グラフ上にパーセントで示した数字は、質問に対して「はい」と答えた教員の割合を示す。

質問：

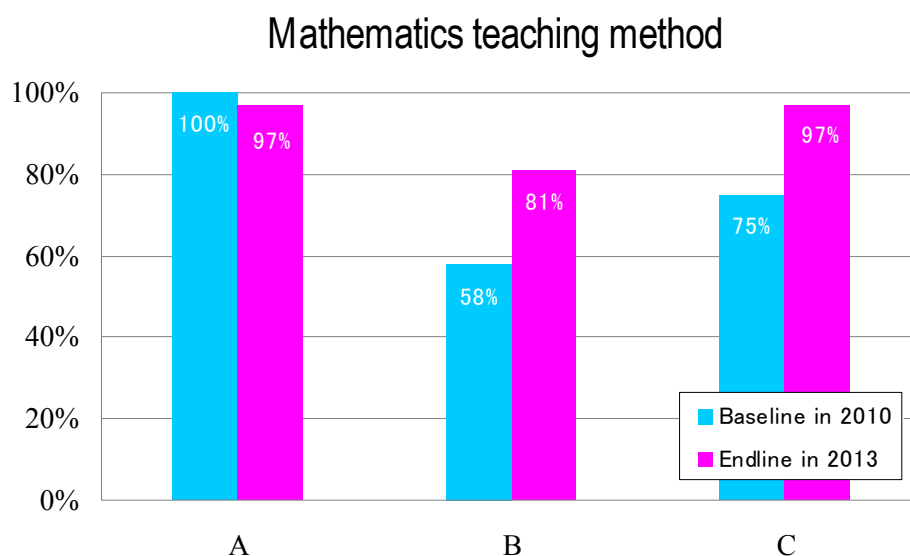
- A. あなたは同僚の先生と、どのように算数を教えるか議論しますか。
- B. あなたは同僚の先生と一緒に、学習活動案を作成しますか。
- C. あなたは同僚の先生と一緒に、授業で使う学習教材の準備をしますか。
- D. あなたは同僚の先生の授業を参観しますか。
- E. 同僚の先生は、あなたの授業を参観しますか。
- F. 同僚の先生はあなたの授業を参観した後、改善のための意見をくれますか。

(出所：ITSME プロジェクト作成)

**図 2-1：エンドライン調査における教員の授業準備に対する回答**

ベースライン調査の結果によれば、プロジェクトが開始する以前から対象校の教員は学習活動案を作成していた。しかし、それらは教科書をそのままコピーしたものであり、校長やDEBのPAに提出するために作成するという認識が強かった。エンドライン調査においては、対象校のすべての教員がITSMEの様式を用いて学習活動案を作成しており、さらに授業づくりの方法は、プロジェクトが推奨する5つの留意点を適用して作成していることが把握できた。教員が作成するこれらの活動案には、予想される生徒の答えや反応が盛り込まれ、生徒活動の後には必ずまとめを行うなど、目指すITSME授業の特徴を把握して作成されている。加えて、このような質の高い学習活動案を作成する過程で、教員は授業改善の手がかりを得るため、同僚教員と授業について議論したり、参観しあったりする機会を増やしていた。これらの点から、教員の授業準備の内容は改善していると判断できる。

## 2) 教員の授業実践



グラフ上にパーセントで示した数字は、質問に対して「はい」と答えた教員の割合を示す。

質問:

- A. あなたは算数の授業で教科書を使いますか？
- B. 算数の教科書を主な教材として使っていますか？
- C. 学習活動案を作成していますか？

(出所：ITSME プロジェクト作成)

**図 2-2：エンドライン調査における教員の授業実践に対する回答**

ベースライン調査において観察された授業は教科書の記述と全く同じ過程を再現しており、別な学校の教員が行う同じ単元の授業も、内容、構成および生徒活動の流れはほとんど同じであった。一方、エンドライン調査において観察した授業は、教員が自分自身で作成した学習活動案に基づくものであった。授業内容は依然として教科書の内容に従うものがほとんどであったが、生徒活動の順序や時間配分、生徒の活動に対する詳細な留意点などが学習活動案に明記され、実際に授業で使うための活動案であると確認できた。観察した授業のいくつかでは、教員が生徒の反応に応じて様々な指導法を適用したり、生徒の発言した言葉や表現を活かして授業のまとめを行ったりと質の高さを感じさせるものも見受けられた。またその反対に、教科内容に対する深い理解がないままに実施された授業<sup>5</sup>も複数あり、教員は生徒の実態に即して授業を計画、実践しようと考え始めてはいるものの、教科内容の習得に関しては依然として、さらなる改善が必要である。

## 3) 教員の持つ「よい授業」に対するイメージ

ベースライン調査において多くの教員は、よい授業を「参加型アプローチ」や「5 ポイントスター」のような名前のついた、あるいは定義づけられた手法を挙げていた。しかし、エンドラ

<sup>5</sup> 教科内容に対する理解が不十分であるため、指導内容に多くの誤りを含んでいた。

イン調査においては、「指導内容が明確に提示されている」や「生徒の理解を助けるよう工夫した教材を用いている」など、より具体的なものとしてとらえていた。さらに、このような授業に近づくため、教員は授業に対する十分な準備が重要であると述べている。

#### 4) 算数に対する教員と生徒の態度・意識

ベースライン調査と比べてより多くの教員が、算数を教えることは難しくないと考えようになった。また調査の中で開いた共有会議では「ITSME研修教材を学ぶことは教員の学びを助け、自信をもって教えることができるようになった。」という意見も得られている。ITSME研修教材を学んだ対象校の教員は、算数を教えることに喜びを感じるようになると同時に、きちんと教えることの難しさにも気付き始めている。さらに、それを克服するために、十分な教科の知識を身に付けることが重要だと認識していた。また生徒も、ITSME授業づくりの方法を用いるようになってから、算数が好きだと解答する割合が増えると同時に算数を難しい、あるいは苦手と感じる生徒の割合が減少しており、「生徒の学ぶ姿勢が積極的になった。」という共有会議でのコメントを裏付けている。

#### 5) ITSME研修教材に対する意見

ITSME研修教材は「生徒にとってのみでなく、教員にとっても理解しやすい学習活動案である。」と受け入れられている。またITSME研修教材は、授業過程の理解だけではなく、その授業が扱う教科内容についても、正しい知識を学ぶことのできるよい教材であると認識されている。前述したように、対象校教員は、ITSME研修教材を参考にして、これまで自分たちが作成してきた学習活動案を書き直す活動を続けており、多くの校長がITSME研修教材を使うことで、IS活動は教員の技能向上のための研修として効果的に機能していると感じ始めている。

#### 6) IS活動

ベースライン調査においては、IS活動に関する調査が十分に行えなかったことから、2011年にフォローアップ調査を実施している。その結果、16の対象クラスターのうち、11のクラスターがISを行っていることが判明した。パランサイ郡とパクソン郡ではプロジェクト開始前には全くISが行われていなかったが、プロジェクト開始と同時にITSME研修教材を活かしたIS活動を試行しており、プロジェクト終了時には、対象8郡の16のクラスターすべてで定期的なIS活動が行われている。また、エンドライン調査で訪問したすべての学校において、IS活動に対する教員の姿勢が改善していることが分かった。

#### 7) ITSMEトレーナーの能力

ベースライン調査は、すべてのカウンターパート機関（DTE、DPPE、RIES、PES、DEB、TTC）による混成メンバーで実施し、プロジェクトに関わるこれらすべての機関が、対象校の実態を把握できるようにした。この時点でITSMEトレーナーは選定されておらず、したがってベースライン調査を通してのトレーナーの能力把握はできていない。エンドライン調査においてトレーナーは、積極的に授業観察を行い、さらに改善のためのアドバイスを教員に与えることができていた。これは、トレーナーが目指すべきよい授業のイメージを把握しており、教員の授業をどう改善すれば、この理想像に近づけることができるかという具体的な提案ができるようになったことを意味する。

これらエンドライン調査の結果から、ITSMEが行ってきた様々な活動が目的どおりに機能し、学校におけるIS活動が授業の質を改善するための教員の学びを支援しているといえる。

#### **(4) 終了時評価調査の実施（2013年7月1日から2013年7月19日）**

プロジェクト終了時評価調査が2013年7月に行われた。調査団は8つの対象郡のうち6郡を訪問し、教員へのインタビューを行った。評価結果は、「4. プロジェクト目標および成果の達成度」（46ページ参照）に述べている。

### **2-5 特定の時期に行われた活動内容**

#### **(1) 合同調整会議（JCC）**

JCCはITSMEの最高議決機関である。年次ごとに開催され、プロジェクト活動の進捗を確認し、よりよい運営のための課題解決の場として機能する。プロジェクト期間中に実施したJCCの内容は以下のとおりである。

##### **1) 第1回JCC（2010年11月26日、第1年次終了時）**

JCCのメンバーはプロジェクト開始時の2010年3月25日に行われたキックオフ会議において、プロジェクトの目的、方針、活動内容、手法、プロジェクトの評価の観点について共通理解を得ている。この合意に照らして第1年次の活動の進捗を確認するため、JCCを開催した。主な議題は次の通りである。

- ・ 第1年次のITSME活動の進捗報告
- ・ ベースライン調査の結果報告
- ・ 第1回目の本邦研修の報告
- ・ プロジェクトの枠組みについての議論

会議の中で、日本人専門家チームはトレーナーの学習活動案作成の経験不足、教科知識の不足、教科書内容の不適切さのため、模範学習活動案の作成が困難であることを報告した。またそのために、プロジェクトは、当初デザインにあったPES管理委員会とPES技術サポートチームを設立せず、代わりにITSMEトレーナーチームを編成するという変更の承認を要請した。さらに専門家チームは、クラスター研修を実施することの妥当性について、継続調査することを希望した。

##### **2) 第2回JCC（2012年3月13日、中間レビュー調査終了時）**

第2回JCCは中間レビュー調査の結果を議論し、PDMの改訂を確認するために開かれた。議題は次の通りである。

- ・ 第2年次のITSME活動の進捗報告
- ・ 中間レビュー調査の結果報告
- ・ PDMの改訂についての議論
- ・ 議事録への署名

2010年の第1回JCCにおいて、日本人専門家がPDMに示されたプロジェクト活動の変更を提案したことに関し、中間レビュー調査では、その活動の変更を妥当性、適切性の観点から分析した。第2回JCCは、プロジェクトの残り期間をより効果的に運営するため、この重要課題の検討に焦点をあてた。その結果、調査団およびカウンターパートはPDMを改訂することに合意し、PDM<sub>2</sub>が策定された。

### 3) 第3回JCC（2012年12月5日、第3年次終了時）

第2年次のPDM改訂後、ITSME活動はより活発になり活動の質も高まった。特にITSME研修教材の質は、多くの校長および教員の関心をひきつけ、ITSMEのような授業を作る方法を知りたいという熱意を喚起した。対象校教員のこのような姿勢に応えるため、ITSMEトレーナーは第3年次に二度TOTを実施し、授業づくりの5つの留意点を詳説した。このような実績から、第3年次JCCでは、ITSMEトレーナーの活動が高く評価された。ITSMEトレーナーの代表はこれまでの成果をとりまとめ「ITSMEの授業づくりの方法」として関係者に紹介した。このJCCの議題は次の通りである。

- ・ 第3年次のITSME活動の進捗報告
- ・ 「ITSMEの授業づくりの方法」の発表
- ・ DTEの描くITSME将来計画の紹介

### 4) 第4回JCC（2013年7月19日、終了時評価調査の終了時）

第3年次に続き、ISを再活性化しようというITSMEトレーナーの意欲と責任感により、ITSME活動は対象校に定着してきた。第4年次には対象校における活動の定着から、さらにこの輪を対象外の地域へと広げることに重点を移し始めた。終了時評価調査団はこれらの成果を認め、特に郡レベルにおいて定着と拡大の動きが顕著に認められることを評価した。第4回JCCはプロジェクトの成果について共通理解を図り、ラオス側カウンターパートがこれらの良い実践を維持し、近い将来全国に拡大することを促す意図で行われた。第4回JCCでの議題は次の通りである。

- ・ ITSMEエンドライン調査の結果報告
- ・ 終了時評価調査の結果報告
- ・ ITSME将来計画と実施戦略の議論
- ・ 議事録への署名

## (2) ITSME経験共有セミナー（2013年10月3日、プロジェクト終了時）

2013年7月の終了時評価調査のあと、DTEおよび専門家チームは経験共有セミナーの準備を開始した。このセミナーは、ITSMEに関係する本省の部局や開発パートナー（AusAID、UNICEF、Plan Laos、World Vision Laos、Child Fund Laosなど）の関係者を招いて開かれた。

日本人専門家からITSMEの授業づくりに焦点を当てながら、プロジェクトの概要を説明し、さらにこれらの取り組みがどのような成果を生み出したかを、エンドライン調査の結果報告の形で示した。これらに対する参加者の反応はとても好評で、特にITSMEの授業づくりの方法が論理的、かつ具体的である点に非常に関心を示した。プロジェクトマネージャーのチャンディ氏は、対象県郡におけるよい事例をもとに、ITSME活動の全国普及を目指す計画を披露した。（添付資料 2-07を参照）

### (3) プロジェクトの広報活動

プロジェクトはITSMEの考え方や活動の様子を広く知ってもらうため、複数の広報戦略を講じた。具体的には以下のような媒体や活動を活用した。

- 1) 第1年次はニューズレターなど広報内容および媒体の準備を行った。
- 2) 第2年次はITSME活動を紹介する2種類の手だてとった。
  - ・ ITSMEリーフレット第1版（ラオ語、英語、日本語）を2011年6月に発行。  
(添付資料2-08を参照)
  - ・ ITSMEウェブサイト（英語、日本語）を開設した。（添付資料2-09を参照）  
(日本語は2011年7月開設。英語は2011年10月開設。)

<http://www.jica.go.jp/project/laos/005/index.html>

<http://www.jica.go.jp/project/english/laos/005/index.html>

- 3) 第3年次はITSME活動の広報のために新しい資料を作成した。
  - ・ ITSMEリーフレットの発行（添付資料 2-08 参照を参照）
    - ITSMEリーフレット第2版（英語）を2012年7月に発行
    - ITSMEリーフレット第3版（英語、日本語）を2012年9月に発行
    - ITSMEリーフレット第4版（英語、ラオ語）を2012年11月に発行
  - ・ ITSMEウェブサイト（英語、日本語）をITSME活動行事後に更新
  - ・ ITSMEトートバッグ（添付資料 2-10 参照を参照）
    - ITSMEトートバッグ第1版は2012年9月から配布開始
    - ITSMEトートバッグ第2版は2012年11月から配布開始
  - ・ ITSMEうちわ（添付資料 2-11 参照を参照）
    - JICA四国の実施している「香川らしい国際協力プロジェクト『ラオスビエンチャン県バンビエン郡うちわ産業振興支援プロジェクト』」と協力し、ITSME広報ツールとしてうちわを作成した。
  - ・ ITSMEステッカー（添付資料 2-11 参照を参照）
    - ITSMEステッカー第1版は2012年11月から配布された。

- 4) 第4年次には新しい広報媒体は作成されなかったが、資料は引き続きITSME活動の広報に使用され、また各活動の後にはITSME Webサイト（英語、日本語）にニューズレターを公開した。

## 第3章 プロジェクト活動の進捗

プロジェクト活動の進捗についてPDM<sub>2</sub>の項目に沿って以下にまとめる。

### 3-1 成果 1：授業改善のための仕組みが強化される

#### (1) 指標 1-1：対象県におけるIS活動支援に資するプロフェッショナルネットワークを構築するための、TTCとPES間で合意された公式文書

- ・第4年次の初め、チャンディDTE局長が対象県郡の教育長およびTTC学長とともに将来計画について協議し、各組織の役割と予算配備の方針について合意を見た。
- ・この話し合いの結果、各組織の役割と機能や、プロジェクト活動の普及計画を1) 対象県における非対象クラスター、2) 対象県における非対象郡、3) 非対象県、4) TTCのカリキュラムへの導入の4つの観点で示し「ITSME将来計画と実施戦略」として取りまとめた。この計画は2013年4月1日付けチャンディ局長の署名をもって発効し、すべての対象県郡の教育長およびTTC学長が、学校教員を支援するプロフェッショナルネットワークを構築するため、これに従った。（添付資料3-01を参照）

#### (2) 指標 1-2：対象県において仕組みを機能させるために承認された教育省予算

- ・中央レベルでは、DTE が 2009 年 11 月 19 日付署名の R/D に従って予算を確保した。DTE はプロジェクト活動経費として総額 LAK 746,623,000 を割り当てたが、最終年次には予算確保が困難になった（添付資料 1-03 を参照）。これは、MOES の予算配置の考え方は、基本的に他国の支援に対するカウンターパート予算であり、今回の JICA 支援終了に伴って、プロジェクト活動に対する予算も終了した。
- ・地方レベルでは、PES および DEB が毎年の予算確保の状況に合わせ、トレーナー、校長および AT の旅費の一部を負担し、また全対象校は IS 活動の経費や TOT に出席するための経費を負担した。

#### (3) 指標 1-3：プロジェクトで開発したモデル授業案の対象校における活用状況

- ・プロジェクト開始時、2 つの対象郡（パランサイ郡およびバクソン郡）が IS 活動を実施していなかった。他の 6 つの対象郡は IS 活動を実施していたが、教員の能力向上のための研修としては捉えておらず、実施内容についても学校運営に関する会議としての位置づけであった。
- ・3 年間にわたる TOT への参加を通して、校長と AT は IS 活動を運営する力を伸ばし、プロジェクト終了時には、すべての対象校において ITSME 教材を活用した IS 活動が定期的、継続的に行われている。

#### (4) 指標 1-4：DEB 経由で PES になされたモデル授業案の活用に関するフィードバック状況

- ・すべての DEB は、それぞれの郡内における IS 活動の状況を把握し、研修教材作成会や TOT において口頭で報告をしていた。しかし、JICA 終了時評価調査時、4 つの郡においてプロジェクトが開発したモニタリング様式が使われていなかった。

- ・トレーナーは校長および AT にこれらの様式を活用するよう促し、4 年次の TOT において、その使い方について再度説明した。

表 3-1：成果1にかかる活動の状況

| PDM <sub>2</sub> において計画された活動                                         | 現状                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
|----------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1-1. 教育スポーツ省と県教育局は対象県の理数科教育ベースライン調査を実施する                             | <ul style="list-style-type: none"> <li>・2010 年 4 月 26 日から 30 日まで 8 つの対象郡においてベースライン調査を実施した。（本文 2-1（2）を参照）</li> <li>・2010 年 8 月に TOT においてクラスター活動の実態について確認を行った。</li> <li>・2011 年 6 月 26 日から 7 月 7 日まで 8 つの対象郡において IS 活動の実態を把握するため調査を実施した。</li> </ul>                                                                                                                                                                                                     |
| 1-2. 教育スポーツ省は、教員養成校、県教育局、郡教育局から ITSME トレーナーを選定する                     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・当初、PDM<sub>1</sub> の計画では PES 運営委員会と PES 技術支援チームを編成する予定であったが、その代わりに ITSME トレーナーチームを編成した。（添付資料 2-01 を参照）</li> <li>・活動内容の深化に伴い、トレーナーの人数を増やした。第 4 年次の終わりには、38 人のトレーナーが活動している。チームの構成は 3 つの PES から 6 人、8 つの DEB から 16 人、サバナケット TTC から 10 人、そしてパクセーTTC から 6 人である。</li> </ul>                                                                                                                                         |
| 1-3. 教育スポーツ省は、授業改善のための体制支援の実施計画を策定する                                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・DTE は教員教育にかかる連携促進のため DTE、DPPE、RIES、および ESQAC からなる ITSME 会議を第 3 年次に編成した。</li> <li>・この会議では ITSME 活動の計画、進捗、モニタリングと評価について話し合われ、毎年最初の会議では、研修教材作成会、TOT の計画や作成する教材数など、その年の活動計画の詳細が設計された。</li> <li>・この会議は、MOES の各関係部局が ITSME 活動を知るための窓口としての機能も有した。さらに各関係部局の代表を研修教材作成会に招待し、トレーナーと共に ITSME の授業づくりを学ばせた。第 4 年次には、関係部局の副局長をプロジェクト対象地区へ招き、現場におけるプロジェクトの成果を視察させた。この働きかけにより、関係部局は ITSME の成果をそれぞれの業務や資料に取り入れ始めている。</li> </ul> |
| 1-4. 教育スポーツ省は、1-3 の計画に基づいて、ITSME ワークショップを開催する                        | <ul style="list-style-type: none"> <li>・上述した ITSME 会議の実行計画に従い、研修教材作成会が実施された。（添付資料 3-02 を参照）</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
| 1-5. 対象郡の郡教育局は、教員養成校と県教育局の協力を受け指導者研修（以下「TOT」）研修を実施し、対象校校長らに対してワークショッ | <ul style="list-style-type: none"> <li>・TOT の最適な実施形態を知るため、年ごとに実施日数、内容、場所や経費などを変更して、毎年 TOT を実施した。</li> <li>・第 4 年次にトレーナーのみで計画、実施した TOT が最適な実施形態であり、他のクラスターや郡に適応させやすい方法</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                      |

|                                                                                         |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
|-----------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>プで作成した教材を紹介する</p>                                                                    | <p>であると認められた。</p> <p>(本文 2-1 (5) , 2-2 (2) , 2-3 (2) , および 2-4 (2) を参照)</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
| <p>1-6. 対象校の校長とアカデミックティーチャー（以下「AT」）は、TOTにおいて、校内での授業改善のための行動計画を策定する</p>                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・すべての TOT において、校長および AT が IS 活動の計画案を作成した。この案を学校に持ち帰り、教員と話し合った上で詳細計画を策定した。また、この計画を校長が DEB に提出した。</li> <li>・DEB は学校の計画を取りまとめ、PES へ提出した。トレーナーチームの中でも特に DEB のトレーナーは、この計画に基づいてモニタリングを計画、実施している。</li> </ul>                                                                                                                                                                                                               |
| <p>1-7. 校長と AT は 1-6 の活動計画に従い、授業改善のための活動を実施する</p>                                       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・第 4 年次には、116 校の全対象校が IS 活動を実施し、この活動を継続したいとの意志表明をしている。この前向きな姿勢の背景にあるものは、IS 活動が各学校の実態に合わせて柔軟に実施できるという長所である。ある対象校では、当初 IS を予定していた日に緊急な会合の必要が生じたため、教員の都合の良い別の日に延期して IS を実施している。このように IS 活動は各学校が自主的、独立的にその学校の状況にあわせて実施することができる。</li> </ul>                                                                                                                                                                              |
| <p>1-8. 郡教育局は、模範学習活動案の使用状況についてモニタリングを実施し、県教育局に報告する</p>                                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・すべての対象校において ITSME が作成した教材が活用されている。基本的に IS 活動は毎週計画され、ITSME 教材を利用しない IS 活動は実施されていない。これは他の内容、形態の IS 活動を実施するための教材が不足しているからである。また対象校のほとんどは、学校や教員の状況にあわせて、ひとつの ITSME 教材を様々な方法で利用している。</li> <li>・DEB トレーナーはその本来業務から、対象校のみでなく非対象校も訪問しなければならない。そのため、訪問できない対象校も生じてしまうが、DEB の訪問がなくても対象校は、実施した IS 活動をモニタリング様式を用いて DEB に報告している。第 4 年次の初めには、この様式が適切に利用されていなかったため、DEB トレーナーが TOT において再度この様式の利用について説明した。（添付資料 2-06 を参照）</li> </ul> |
| <p>1-9. プロジェクトは、授業改善の仕組み強化のために教員養成校と県教育局／郡教育局との間で MOU を締結に向けた議論をファシリテートする</p>           | <ul style="list-style-type: none"> <li>・上記の指標 1-1 で記載しているとおり、プロジェクトは関係組織の役割と機能を示した「ITSME 将来計画と実施戦略」についての議論をファシリテートした。この文書に期待された MOU の内容が含まれている。</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
| <p>1-10. プロジェクトは、教育政策アドバイザーと協力し、教員強化に関する School of Quality 達成のための校内指導活動を支援するために、教育ス</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・DTE 副局長の呼びかけによって、DPPE、RIES、および ESQC の関係部局に ITSME アプローチを共有、普及するために ITSME 会議を設置した。</li> <li>・これら 3 つの関係部局の代表が、ITSME アプローチをさら</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                              |

|                                                  |                                                                                                                                                                                                                              |
|--------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| スポーツ省関係者との議論をファシリテートする                           | <p>に深く理解するため、研修教材作成会に参加した。これにより、ITSME アプローチは関係部局の業務や資料改訂時に取り入れられ、活用されるようになった。特に、DPPE では模範学習活動案と共に ITSME の授業づくりの手法を EQS 教員研修モジュールに取り入れている。</p> <p>・2013 年 7 月に実施された EQS 研修に ITSME トレーナーが参加し、ITSME 活動を紹介した。（添付資料 3-03 を参照）</p> |
| 1-11. 教育スポーツ省は、関係機関と本プロジェクトでの経験を共有するためのセミナーを開催する | <p>・2013 年 10 月 3 日、プロジェクトの活動とその成果を共有するためのセミナーを実施した。セミナーでは、日本人専門家が ITSME アプローチの紹介とエンドライン調査結果を報告し、参加者へ ITSME 教材を利用した IS 活動の有効性を確信させた。</p> <p>・プロジェクトは研修教材作成会や TOT に Plan International や CIED を招待し、プロジェクト活動の理解と普及を促した。</p>    |

（出所：ITSME プロジェクト作成）

### 3-2 成果 2：授業改善を促進する人材が強化される

#### (1) 指標 2-1：開発されたモデル授業案の質が改善される

- ・トレーナーの授業づくりの理解、習得とともに、模範学習活動案の質も年々改善された。トレーナーが作成した学習活動案の質を、学習活動案評価シートの項目に従って日本人専門家が分析、評価した結果を以下の表 3-2 に示す。（添付資料 2-05 を参照）

表 3-2：学習活動案の質

| プロジェクト年次 | 作成された数   | 質に関する値 |
|----------|----------|--------|
| 1 年次     | 3 学習活動案  | 7.0    |
| 2 年次     | 9 学習活動案  | 7.3    |
| 3 年次     | 13 学習活動案 | 8.8    |

（出所：ITSME プロジェクト作成）

第 4 年次に作成された学習活動案は 16 案であるが、報告書作成時には分析されていない。

- ・トレーナーは明確な授業目標およびその達成を判断する評価問題を設定できるようになっている。これにより、授業を通して生徒が何を学ぶのか、教員がどのように生徒の学びを支援するかが明確となっている。
- ・またトレーナーは教員のために板書計画の案や教材作成の方法を学習活動案に添付する努力をしている。これは、トレーナーが ITSME 教材を単なる学習活動案ではなく、教員が授業づくりを学ぶための教材であるとの認識を深めたためであると考ええる。

#### (2) 指標 2-2：ITSME トレーナーの教科知識が改善される

- ・日本人専門家は ITSME 教材作成のために選定された単元について、トレーナーの教科知

識を確認するためのプレテストとポストテストを実施した。

・学習活動案作成前にプレテストを実施し、学習活動案完成後にポストテストを実施した。  
テストは第3年次と第4年次の2回実施し、結果は以下の表 3-3 のとおりである。

**表 3-3：第3年次プレテストとポストテストの平均点**

| 単元                      | プレテスト (%) | ポストテスト (%) |
|-------------------------|-----------|------------|
| 正比例 (3年生、算数)            | 89.1      | 93.6       |
| 周の長さ (4年生、算数)           | 89.4      | 98.5       |
| 対称な位置にある図形の描き方 (4年生、算数) | 64.0      | 78.4       |
| 水 (1年生、理科)              | 81.2      | 99.5       |
| ものの見えるしくみ (3年生、理科)      | 50.5      | 77.7       |
| 熱の伝わりかた (4年生、理科)        | 37.5      | 85.9       |
| 物質とその変化 (5年生、理科)        | 61.0      | 75.6       |

(出所：ITSME プロジェクト作成)

**表 3-4：第4年次プレテストとポストテストの平均点**

| 単元                | プレテスト (%) | ポストテスト (%) |
|-------------------|-----------|------------|
| 棒グラフ (3年生、算数)     | 90        | 92         |
| 単位変換 (4年生、算数)     | 90        | 86         |
| 体積の計算 (5年生、算数)    | 63        | 63         |
| 空気 (1年生、理科)       | 79        | 79         |
| 個体、液体、気体 (2年生、理科) | 78        | 84         |
| 電気回路 (5年生、理科)     | 78        | 84         |

(出所：ITSME プロジェクト作成)

・上に示す表のように、学習活動案の作成の対象とした単元については、いずれについても理解が深まる傾向にあるが、トレーナー一人ひとりについて解析すると、自身が学習活動案の作成に携わった単元の知識の向上度合いは大きいですが、直接作成に関わらず、全体での意見交換にだけ加わった単元については、十分な知識の向上にはいたっていないことがわかった。

**表 3-5：成果2にかかる活動の状況**

| PDM <sub>2</sub> において計画された活動                                    | 現状                                                                                                                                                                                                       |
|-----------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 2-1. ITSME トレーナーは、ITSME ワークショップ参加を通じて、授業改善のために必要な教科知識やスキルを身につける | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ITSME トレーナーは研修教材作成会に参加し、授業づくりに関する基礎知識と技術、さらに選択された単元の教科知識を習得した。</li> <li>・しかし、トレーナーの能力維持、向上には授業づくりと教科知識の継続的な学習が必要であるため、彼らの学びを支援する適切な環境を構築することが強く求められる。</li> </ul> |

|                                       |                                                                                                                                                                                                                                                                  |
|---------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 2-2. 対象校の校長や AT は、TOT を通じて、授業改善の方法を学ぶ | <ul style="list-style-type: none"> <li>・校長および AT は、毎回の TOT において最低 2 教材の学習活動案とその活用について学んだ。この活動を通して、校長および AT は授業づくりの手法とそれを教員に習得させる IS 活動の運営についての技能を身につけた。</li> <li>・校長および AT は、IS 活動は教員の能力向上に効果的であることを認識し、教員のさらなる能力向上のため、IS を継続的、定期的実施していく必要であることを理解した。</li> </ul> |
|---------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

(出所：ITSME プロジェクト作成)

### 3-3 成果 3：授業改善のための教材類が作成される

(1) 指標 3-1：活動 1-3 で示された計画目標に対して、実際に開発されたモデル授業案の数

表 3-6：計画した学習活動案数と実際に作成した学習活動案数

| プロジェクト年次 | 計画した数 | 作成した数 |
|----------|-------|-------|
| 1 年次     | 計画なし  | 3     |
| 2 年次     | 計画なし  | 9     |
| 3 年次     | 10    | 13    |
| 4 年次     | 10    | 16    |

(出所：ITSME プロジェクト作成)

(2) 指標 3-2：活動 3-7 で取りまとめられた授業改善のための教材集

1) ITSME 研修教材は ITSME 研修教材集として取りまとめられた。

- ・ITSME 研修教材として 29 の 学習活動案 (14 算数および 15 理科)
- ・教員学習のための参考教材
  - ・算数 5 分野 33 単元とそのワークシート
  - ・理科 10 単元
- ・ITSME マニュアル第2版とITSME 授業づくりマニュアル

2) トレーナー向け普及教材 (Microsoft PowerPoint プレゼンテーション資料)

(添付資料 3-04 参照)

- ・ITSME アプローチの紹介

ITSME アプローチを紹介するため、ITSME の目指す授業と ITSME の 4 つのステップを ITSME マニュアル第 2 版の活用とともに紹介している

- ・ITSME 授業づくりの紹介

ITSME 授業づくりを紹介するため、ITSME 学習活動案の特徴と活動案作成のしかたを ITSME 授業づくりマニュアルの活用とともに紹介している。

- ・IS 活動の紹介

ITSME 模範学習活動案を利用した IS 活動を紹介するため、対象校での活用事例を紹介している。

- ・プレゼンテーション計画 (各 PowerPoint の台本)

3) 電子データ（上記すべての電子データを CD に入れて配布）

**(3) 指標 3-3：ITSME の教材集を国家標準として採用を検討するよう教育省に提案するために、プロジェクトで準備した提言書**

- ・文書は ITSME の方針とモニタリングやエンドライン調査で確認された成果を基に、どのようにして ITSME が教員の継続した学びを促進できるかを記載している。
- ・この文書はプロジェクト成果共有セミナーが実施された 2013 年 10 月 3 日に、チャンディ DTE 局長を通じ、コンシー副大臣（Dr. Kongsy SENGMAKY）へ提出された。

（添付資料 3-05 を参照）

ITSME マニュアル第 2 版のまえがきでチャンディ DTE 局長は、「DTE はラオスのすべての教員がこのマニュアルを手にし、ITSME の授業づくりを学ぶことを推奨する。」と述べている。また局長は「DTE はすべての TTC において新しく教員になる学生が必ず ITSME の授業づくりを学ぶことを奨励する」とこと、「ITSME の学習活動案様式と授業づくりの方法を国家基準とする。」ことを「ITSME 将来計画と実施戦略」の中で強く表明している。（添付資料 3-01 を参照）

**表 3-7：成果 3 にかかる活動の状況**

| PDM <sub>2</sub> において計画された活動                   | 現状                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
|------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 3-1. 学習活動案の標準フォーマット及び学習活動案準備マニュアルが策定される        | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ITSME 学習活動案の様式は研修教材作成会においてトレーナーが開発し、すべての教材に使われている。また授業づくりの方法も ITSME 授業のための 3 つの条件と授業づくりの 5 つの留意点がトレーナーによって考えられた。これらの考えは ITSME マニュアル第 2 版と ITSME 授業づくりマニュアルに記載されている。（本文の項目 2-1、2-2、2-3 と 2-4 を参照）</li> </ul>                                                    |
| 3-2. ITSME トレーナーは、3-1 のフォーマットを満たした模範学習活動案を作成する | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ITSME トレーナーは研修教材作成会において合計 40 以上の学習活動案を作成したが、そのうちいくつかは ITSME 教材の質の規準に満たないため対象校へは紹介していない。トレーナーが多く時間を費やし努力したとしても、教材としての満足する質が得られない場合には配布を見送るという約束を、トレーナー自身が自分たちに課している。</li> <li>・ 一方で、年を追うごとに ITSME 教材はその質も量も向上している。（本文の項目 3-2 を参照）</li> </ul>                    |
| 3-3. ITSME トレーナーは、授業改善のための IS のためのマニュアルを作成する   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ITSME マニュアル第 2 版は ITSME 授業づくりマニュアルとともに 2013 年の TOT において対象校へ配布された。</li> <li>上述の活動 3-1 のとおり、ITSME マニュアル第 2 版は、ITSME の方針と授業づくりの方法、そして IS 活動においてどのように ITSME 教材が利用できるかが記載されている。</li> <li>・ ITSME マニュアル第 1 版は、2011 年に作成され、IS 活動について詳しく記載されており、現在も利用されている。</li> </ul> |

|                                                                             |                                                                                                                                                                                                                                                         |
|-----------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 3-4. 学習活動案評価シートと授業観察シートが策定される                                               | ・学習活動案評価シートと授業観察シートは、ITSME マニュアル第2版に編集され、配布された。(添付資料 2-04 を参照)                                                                                                                                                                                          |
| 3-5. モニタリングレポート様式が策定される                                                     | ・上述の評価シート同様、IS 活動計画および実施報告の様式は、ITSME マニュアル第2版に編集され、配布された。<br>(添付資料 2-06 を参照)                                                                                                                                                                            |
| 3-6. ITSME トレーナーが活用できる授業改善のための参考教材が作成される                                    | ・ITSME トレーナーのための参考資料が作成され、第3年次と第4年次に利用された。<br>・これらの参考資料の有効性が見られたため、トレーナー用に作成した参考資料を調整して教員用の参考資料を作成した。これら教員用の参考資料は、ITSME 学習活動案とともに編集され、2013 年の TOT において学校に配布された。またこの参考教材は ITSME 教材集にも編集され、活動 3-7 にあるとおり、MOES に提出された。                                     |
| 3-7. 3-1～3-6 の教材類を含む授業改善のための総集教材が取り纏められる                                    | ・上述したすべての教材をとりまとめ、ITSME 教材集として編集した。(本文の項目 3-3(2)を参照)                                                                                                                                                                                                    |
| 3-8. エンドライン調査の一環として、対象校の教員の授業実践経験を共有するためのワークショップが実施される                      | ・エンドライン調査時に訪問した 32 校すべてにおいて情報共有、意見交換の場を設けた。この会議において、ITSME 教材を利用した教員の感想や得られた効果が共有された。併せて、IS 活動様子が報告され、その課題などが共有された。<br>・ITSME 教材とそれを活かした IS 活動は、教員が授業づくりの能力向上に有効な手段のひとつとして、対象校の校長、AT および教員から認められた。さらに教員からは、この IS 活動の継続とラオ語の学習活動案への応用を積極的に行いたいという意欲が示された。 |
| 3-9. 3-8 で共有された経験を基に、プロジェクト期間中に策定された教材類を国レベル標準として検討するよう教育スポーツ省に提案する文書が作成される | ・対象校教員からの意見を基に日本人専門家によって文書が作成された。<br>・この文書は、2013 年 10 月 3 日に DTE 局長を通じてコンシー副大臣へ提出された。(添付資料 3-05 参照)                                                                                                                                                     |

(出所：ITSME プロジェクト作成)

### 3-4 JICA支援終了後の自立発展的取り組み

上述のような ITSME 活動の成果を認め、DTE はプロジェクト対象の 3 県 8 郡とともに「ITSME 将来計画および実施戦略」に基づいた、現在の活動地域における定着と新規拡大地域への普及を図っている。普及、拡大は 4 つの手だてを計画しており、プロジェクト終了時には 1)、2)、4) の手だてを開始している。

- 1) 対象郡における対象クラスター以外への拡大
- 2) 対象県における対象郡以外への拡大
- 3) 対象県外への拡大（全国展開）
- 4) TTC のカリキュラムへの組み込み

1) および 2) の取り組みについて

・カムワン県においては、今年度（2013/2014 年度）からプロジェクト対象 2 郡に新規の 2 郡を加えた 4 郡で ITSME 活動を行い、4 郡内のすべてのクラスターに普及を図る。残り 6 郡については、新規 2 郡への拡大手法の効果を検証した上で、再度計画する。

・サバナケット県では対象 3 郡に加え、今年度県内の残り 12 郡に対し、ITSME の普及活動を一齐に開始する。

・チャンパサック県では、今年度、対象 3 郡に新規の 2 郡を加えた 5 郡で ITSME 活動の普及を図り、さらに翌年度（2014/2015 年度）に、県内の残り 5 郡に対し普及活動を開始する。

3) の取り組みについて

・対象県を超えた ITSME 活動の普及は、つまり全国展開の戦略は上述の 3 県における普及活動の適切さを測りながら計画することとしている。これは、対象県外の拡大の最も大きな課題が、新しく拡大する県には ITSME 活動について知識を持ったトレーナーが不在であることである。このトレーナー不在の課題も含めて、最も効果があり効率のよい方法を探ることが求められている。

4) の取り組みについて

・プロジェクト対象の 2 つの TTC（サバナケットおよびパクセー）では、今年度から理科教育法、数学教育法の授業の中で ITSME 授業づくりの方法を扱い、全学生が必ず受講することとしている。

・DTE は、他の 6 つの TTC についても同様の取り組みを進めるため、サバナケットおよびパクセーの 2 つの TTC を指導役として普及活動を行うことを計画している。既に 8 月の TTC 会合において、チャンディ局長が ITSME 授業づくりの方法を取り入れることを宣言している。

## 第4章 プロジェクト目標および成果の達成度

プロジェクト終了前3カ月にあたる2013年7月に、終了時評価調査が実施された。調査団はプロジェクト目標が達成され、3つの成果についても概ね達成されており、プロジェクト終了までに完全に達成されることが見込まれると判断された。

### 4-1 プロジェクト目標「対象校での理数科の授業の質が改善される」の達成度

プロジェクトが開始時、対象校教員は、教科書の内容をそのまま生徒に与えるよう指導主事から指導されており、教科書をそっくり写したものを学習活動案として授業を行っていた。このため、教科書の内容が生徒の実態に即しているかどうかを吟味する必要を感じておらず、対象校教員の授業づくり、授業実践にはこれに派生する以下のような課題が認められた。

- ・教科書の内容が数学的、科学的に正しいかどうかを判断しない。あるいは判断できない。
- ・教科書が示す生徒活動に疑問を感じても、それを変更したり他の活動と入れ替えたりしない。
- ・教科書にある生徒活動から不要なものを省いたり、新たな生徒活動を組み込んだりはしない。
- ・教員のはたらきかけに対して、生徒がどのように反応するかを予想していない。
- ・学習活動案は校長やPAのチェックを受けるために作成するものと考えている。
- ・学習活動案は個人で書くものであり、同僚と意見交換、情報交換をすることはほとんどない。

これに対し、エンドライン調査時には、対象校教員の授業づくり、授業実践に以下のような変化が認められている。

- ・教科書の内容を確認し、「生徒は何ができるようになるべきか」を明確にするようになった。
- ・これにかかる生徒の既習事項を確認し、「生徒が本時の授業でどのような先行知識を活用できるのか」を把握するようになった。
- ・「明確な授業目標（授業後に生徒はどのように変わるのか）」の設定を意識するようになった。
- ・授業目標の達成を確認できる評価問題をあらかじめ用意するようになった。
- ・生徒を授業目標達成に導くため、生徒活動の流れを工夫して構成し、必ずしも教科書どおりに指導しなくてもよいと考えるようになった。
- ・視覚教材や操作活動を積極的に取り入れ、生徒の理解を深めようと努力するようになった。
- ・学習活動案の作成は、教員自らが授業をデザインする作業であると理解するようになった。
- ・同僚教員と積極的に意見交換しながら学習活動案を作成するようになった。
- ・校長や同僚教員に授業を参観してもらって助言を仰いだり、同僚の授業を進んで参観したりするようになった。

PDM<sub>2</sub>には、プロジェクト目標の達成を測る2つの指標が示されている。調査団はこれらの指標の達成度は以下のとおり、満足いくレベルであると判断した。

#### (1) 指標1：「対象校の教員の授業実践の質が改善する」の達成度

全体として対象校教員の授業実践の質は高まっている。特に、ITSME授業づくりの方法を取り入れた活動案を準備することによって授業のねらいが明確になり、生徒活動の流れが改善され、学習内容の

適切なまとめと評価活動が行えるようになってきている。これにより、全体として「子どもにとってわかりやすく楽しい授業」に向けた質の改善が認められる。また多くの教員は、生徒活動の流れを改善すると同時に、ITSME教材で紹介されている学習教材を作成し、実際に授業で使ってみるなどの工夫を通してその効果を感じ始めている。

今後、教員が教科内容にかかる正しい知識を増やしていくことで、ITSME教材を通して学んだ授業づくりの方法はさらに活かされ、より高い質に改善されることが見込まれる。

## **(2) 指標 2：「対象校の教員の授業案の質が改善する」の達成度**

全体として対象校教員の作成する学習活動案の質は高まっている。特に、ITSME授業づくりが強調している①明確な授業目標、②目標を達成する生徒活動の流れ、③目標達成を確認できる評価問題、の3点を意識した活動案が作成できるようになってきており、ベースライン調査時に把握した、教科書を丸ごと写した活動案に比較すると顕著な違いである。このうち明確な授業目標の設定の実践は「授業を通して生徒は何を学ぶのか」の意識を高める上で効果を生んでいる。

今後、正しい教科知識を身につけることを通して、より効果のある生徒活動の流れや適切な評価問題の選定ができるようになると期待する。

## **4-2 成果 1 「授業改善のための仕組みが強化される」の達成度**

成果1は概ね達成された。

プロジェクトは、その開始時において形式的な運営に留まっていたIS活動を、対象校におけるすべての教員が授業改善について学ぶ場として運営されるよう活性化した。特に、対象県におけるPES、DEBおよびTTCの協働によるIS活動支援態勢の構築は、MOESの目指すプロフェッショナル・デベロップメント・ネットワークのひとつのあり方を提示することとなった。またITSMEトレーナーから提供されたすべてのITSME研修教材はIS活動の中で活かされており、教員が継続的に学ぶ姿勢の醸成に大きく貢献した。

## **4-3 成果 2 「授業改善を促進する人材が強化される」の達成度**

成果2は十分に達成された。

成果1の授業改善の仕組みを支えるため、プロジェクトはふたつの人材グループの能力強化を行い、ITSME授業づくりとその指導法を身につけさせた。ひとつは、教科書の内容を「子どもにとってわかりやすく楽しい授業」に構成し、ITSME研修教材として対象校に提供するITSMEトレーナーチームの育成であり、特に授業技術力<sup>6</sup>の強化を促した。もうひとつは、彼らの指導を受け、効果のある校内研修を運営する校長およびATの指導力強化であり、目指すべき授業の姿を理解した上で、ITSME教材を様々な活用し、IS活動を運営する能力を養った。

## **4-4 成果 3 「授業改善のための教材類が作成される」の達成度**

成果3は概ね達成された。

プロジェクトは「子どもにとってわかりやすく楽しい授業」について教員が効果的に学ぶための教材

---

<sup>6</sup> 主に授業を構築し、実践する技能のことを言い、「教材把握力」「子ども理解力」とともに教師の授業力を構成する要素と考えている。ITSMEでは特に明確な授業目標の設定、適切な評価方法の選択、授業目標にせまる生徒活動の流れの構成を中心に研修を行ってきた。

を開発し、対象校に提供した。対象校における IS 活動で活用する研修教材は、ITSME 研修教材（模範学習活動案）とこれに付随するマニュアルのみであり、この活用を通して対象校教員が授業改善に取り組むという手だては非常に明快であった。このため ITSME 研修教材は、理想とする「子どもにとってわかりやすく楽しい授業」の姿を一つひとつの授業単位で具体的に提示できる品質を備えると同時に、この授業の中でどのような生徒活動を行えばよいか、そのためにどのような学習教材を準備したらよいかなどについて詳しく解説している。対象校教員は IS 活動を通して ITSME 研修教材の内容を理解した上で、自身の授業で実践し、またこれを参考に学習活動案を作成するなどの研修を通して、授業改善について効果的に学んでいる。

## 第5章 終了時調査団による提言への対応

終了時調査団からプロジェクトに対し、以下のような提言が与えられた。

- ・ ITSMEアプローチとその成果を国家レベルで共有すること
- ・ 普及とモニタリングのために既存の枠組みを最大限に利用すること
- ・ 重要な人的資源を強化、拡大すること
- ・ その他提言

### 5-1 「ITSMEアプローチとその成果を国家レベルで共有すること」への対策

この提言は以下に示す4つから構成されている。

#### (1) ITSMEの経験と成果を共有する国家レベルの普及セミナーを実施すること

2013年10月3日に教育スポーツ省の関係部局と開発パートナーの代表を招いてITSME経験共有セミナーを実施した。セミナーでは、ITSMEの方針、活動、エンドライン調査結果に基づく成果を紹介し、また対象校校長の代表3名から、プロジェクトによる効果を報告した。参加者は、ITSME教材によって教員の学びの場であるIS活動が活性化されていること、さらにIS活動が教員の継続的な研修の機会を確保する有効な手段であることを理解した。またチャンディDTE局長から、ITSMEの成果を活かすために組織や部局の枠を超えて協力することが求められ、また参加者は、ITSMEの授業づくりの方法を授業づくりの国家基準として採用したいとの局長の意向に概ね合意した。（添付資料2-07参照）

#### (2) ITSME研修教材と付随する資料を、活用しやすい形にとりまとめること

ITSME研修教材集は終了時調査直後に完成した。研修教材作成会におけるトレーナー間での話し合いを通して、教材の内容、編集の方法およびITSMEを紹介する3つの普及教材について検討がなされた。3つの普及教材はパワーポイントによるプレゼンテーション資料であり、将来の普及活動においてITSMEの考えや目指す授業、学習活動案の特徴、授業づくりの方法、IS活動の例を紹介する内容となっている。（本文の項目3-3（2）を参照）

編集されたITSME研修教材集は、前述の経験共有セミナーで紹介された。その後、これらの研修教材を国家基準としての採用を促す提言書とともに、コンシー副大臣に提出された。（添付資料3-05を参照）

#### (3) 2013年8月の教員アップグレード研修にITSME トレーナーを派遣すること

アップグレード研修については、非対象県にトレーナーを派遣することはできなかったが、すべてのPESトレーナーは各自の県の研修プログラムに講師として従事し、ITSMEの活動、特に授業づくりの手法について紹介した。参加者は特にITSMEの授業づくりの方法に関心を持って学び、プレゼンテーション資料、学習活動案やマニュアルの電子データが欲しいとの要望が多かった。

またプロジェクトは、2013年7月に実施されたEQS研修にトレーナーを派遣した。この研修においてトレーナーは初めて、ITSMEのことを全く知らない教員に対しITSME活動を紹介する機会を得たが、参加者からはITSMEに対する多くの好意的な意見を得る結果となった。この経験は、その後の普及、拡大の責任を担うトレーナーにとって、自信を与えるものであった。（添付資料3-03を参照）

#### (4) ITSMEのインパクトを示す成績や残存率などの統計データを収集すること

日本人専門家とラオス人コーディネータは、DEBが保管している教育統計のデータを収集するため、すべてのDEBを訪ねたが、データの収集は以下の理由から予想以上に困難であった。

- 多くのDEB はデータを適切に整理し保管してはいなかった。
- 指標の計算方法がDEB間で統一されていなかった。
- データの保存先や取り出し方を知っている者がデータの管理者だけであった。

このためデータ収集は困難を極め、結局コーディネータが、加工していない生のデータを集めてコンピュータに打ち込む作業から行うこととなった。

このような労力を費やしたにも関わらず、得られたデータでは、進級率や残存率について対象校と非対象校における明確な違いを示すものは得られなかった。（添付資料5-01を参照）

プロジェクトではデータ収集に併せて、これらのデータを提供してくれた校長や教員にインタビューしたが、彼らによると、これまで欠席が多かった特定の生徒については、確かに出席日数や授業に参加する姿勢に大きな改善が見られているとのことであった。データから得られる指標は1学年の平均値になってしまっているため、このように顕著であってもごく一部の生徒の態度変容が統計指標の上に明確に現れることは難しく、近い将来、生徒集団全体に変容が起こることで、指標の明確な変化が認められるであろうと期待する。

### 5-2 「普及とモニタリングのために既存の枠組みを最大限に利用すること」への対策

この提言は以下に示す3つから構成されている。

#### (1) ITSMEアプローチをMOESの適切な研修プログラムに取り入れること。

プロジェクトは、ITSME授業づくりの方法を関係機関にも共通理解させるため、関係部局の代表を研修教材作成会などのITSME活動に招待してきた。特にDPPE、RIESおよびESQACの3組織は「パートナー部局」として頻繁にITSME活動に参加してきた。第4年次には、これらの代表とともに対象校を訪問し、現場の校長や教員から直接ITSME活動の成果を聞き取ることも試みた。これらのはたらきかけを通して、2013年9月末、DPPEはITSMEマニュアルの一部とITSME模範学習活動案のひとつを教員研修モジュールに取り入れることを決定した。このモジュールは国家標準として、今後全国で活用されることになる。RIESも、生徒の理解を促す教科書を作るためにITSMEの考えを参考にしているが、カリキュラムおよび教科書の改訂が行われる目処は立っていない。ESQACも授業観察の視点や学習活動案の質の評価方法について、ITSMEの考えを取り入れることを試みている。

ITSMEの授業づくりやITSME研修教材を活かしたIS活動の活性化というアプローチは、柔軟性が高く、他の教育レベルや教科に対しても応用が可能である。言い換えれば、ITSMEアプローチはラオスの教員教育の基礎的な手法となりうることを示唆している。

#### (2) ITSMEのモニタリング様式や学習活動案様式などの各種様式をMOES標準として利用すること

この事項に関する具体的な議論は、プロジェクト終了時に始まっていないが、2013年9月に実施した研修教材作成会において、2つの対象TTCが、ITSME学習活動案の様式をTTCの標準様式として採用すると宣言した。つまり、カムアン県、サバナケット県、チャンパサック県のすべての教員が、将来学習活動案を作成する際にこのITSME学習活動案の様式を利用することになると考えられる。

### (3) 国内すべてのTTCにおいて、ITSMEアプローチを教員養成および現職研修の各種研修プログラムに取り入れさせること

第4年次、DTEはITSMEの授業づくりの方法をプロジェクトの対象ではない6つのTTCの代表に紹介した。代表者全員がITSMEの授業づくりについて大変に関心を示し、それぞれの授業やカリキュラムに取り入れることを検討し始めたところである。さらにDTEは、2013年8月のTTC代表者の会議の席で、すべてのTTCに、近い将来ITSMEの授業づくりを普及させると宣言している。

## 5-3 「重要な人的資源を強化、拡大すること」への対策

この提言は以下に示す3つから構成されている。

### (1) さまざまな機会を利用してトレーナー間で経験の共有を行うこと

この提言は、主にPESとDEBのトレーナーに対し、彼らが参加、実施するさまざまな活動を通して学んだ経験を共有することを求めている。

DEBトレーナーは2011年から、各組織で実施しているTOTに同僚PAを参加させ、経験の共有を図ってきた。これは、各組織が担当するすべてのクラスターへITSMEの授業づくりを普及させるために、すべてのPAがそのアプローチを共通理解することが不可欠だと理解しているためである。このような取り組みは、ITSMEトレーナーも同時に、他の研修に参加している同僚からITSMEとは異なる手法について学ぶ機会を提供される機会にもなっている。

### (2) ITSMEトレーナーをITSMEアプローチを普及するための重要人材にとらえ、彼らが継続的に学習活動案作成の能力を高めることができるようにすること

第4年次、プロジェクト最後の研修教材作成会においてITSMEトレーナーは、その後、ITSMEアプローチを普及していくリーダーとして、現在のネットワークを維持し、定期的に彼らの考えや経験を共有する場を設けることを宣言した。ITSMEトレーナーチームはそれぞれの地区に戻り、彼らの通常業務として活動を継続していくことになるが、彼らは、授業づくりや教員への指導、さらにIS活動のモニタリングに関する知識や技能を積極的に維持、成長させたいと希望しており、これに応えるMOESの対応が求められる。

### (3) PES、DEB、TTCおよび学校との間で連携、協力を強化すること

上述のようなトレーナーチームの活動を核として、PES、DEBおよびTTCは、将来においても県レベルでの連携を宣言しているが、これまで具体的な連携のあり方を探って来なかった彼らは、ITSMEのスタイルが効果的に協力できる仕組みであるかどうかを検討している。最後の研修教材作成会において、トレーナーは、対象全県郡の教育長および学長を招待し、関係組織間のネットワーク構築について提言を行った。議論の結果、PESが県レベルチームのリーダー役を担い、TTCを招待してDEBとともに会合や研修会を組織することを基本の形としている。また、活動にかかる経費は各トレーナー所属先が負担するとしている。さらにトレーナーは3県それぞれのチームで、今後どのような普及活動を展開するかについて詳細計画を作成している。（本文の項目3-4を参照）

ITSMEトレーナーを核とするネットワークは、教員養成と現職教員研修を橋渡しし、教師生涯にわたる包括的教員教育の先駆けとなることが期待され、この連携のあり方が、プロフェッショナル・デベロップメント・ネットワークの好事例として機能することを期待する。

#### 5-4 「その他提言」への対策

この提言は以下に示す3つから構成されている。

##### (1) 普及やモニタリングの枠組みとして郡またはクラスターを活用すること

これはすでに3県の将来普及計画に取り入れられている。いくつかの郡においては、すべての学校がクラスターの枠組みに組み込まれていないため、地域によってクラスターに含まれない学校が存在することになるが、これらはそれに代わる村単位のビレッジクラスターとしてグループを形成している。このため、3県では、これらのスクールクラスターおよびビレッジクラスターを単位として普及計画を作成している。これはITSMEトレーナーが研修会や会議を実施するうえで、いくつかの学校をグループとして扱うほうが効果的で利便性が高いことを理解しているためである。ただ唯一の問題として残るのは、地理的に孤立した学校である。このような学校も組織の上ではいずれかのクラスターに属しているが、現実問題として他校の教員と協力して活動することは容易ではない。

##### (2) ITSMEを実践するモデル地区または学校やクラスターを作ること

良いモデルを作ることができれば、他の学校からの模範として効果があると考え。すでにいくつかの対象DEBでは、すでにこのようなモデル校を選定している。例えば、タケク郡のChomcheng Schoolやカイソン郡のPhonsim Schoolである。DEBトレーナーがITSME活動に興味を持つ非対象校から問い合わせを際、DEBはこれらの学校を紹介し、非対象校の教員に活動内容を視察させている。またこれらモデル校の教員も、自分たちが求められている役割を理解し、訪問者への説明と指導を行っている。

##### (3) TTCのラオ語担当教官に模範学習活動案を作成するため、ITSMEの授業づくりを実践させ、学校教員に適切な支援ができるようにすること

この事項については、まだ具体的な対応は始まっていないが、対象TTCであるサバナケットおよびパクセーTTCでは、学校年度の2013/2014年度の開始前に、TTC教官全員にITSMEアプローチのオリエンテーションを実施している。上述の提言5-2 (2) のとおり、2つの対象TTCでは、授業づくりの標準様式としてITSME様式を取り入れることが決まっており、近い将来、TTCのすべての教官がITSMEトレーナーの支援を受けてITSMEの授業づくりを学ぶことになる。

終了時評価調査団によるこれらの提言を実践することで、ITSMEは、対象県のすべての教員に等しく学ぶ機会を提供できると考える。ITSMEアプローチは、あらゆる研修とこれに関わる教材の質の改善に貢献できる可能性を持っており、今後幅広い活用の方法が見いだされることを期待する。

## 第6章 結論と提言

ITSME活動を通して、対象校の教員は「授業とは、教員による、子どもに好ましい変化を起こさせる意図的、計画的なはたらきかけである」ことを理解し始めている。教員には、子どもたちが指導した内容をきちんと理解しているか、能力として定着させているかを確認し、必要に応じて手だてを取ることが求められており、言い換えれば、子どもたちを成長させるという責任を担うことになる。教員には授業にかかる知識や技能のみでなく、教員としての責任感、倫理観も求められることになり、これらを磨いていくためにも、IS活動を継続する必要がある。

プロジェクトに対する支援を通して気づいた課題を示すとともに、その改善のための対策案をここに示す。

### 6-1 結論

学習活動案を研修教材としたIS活動を通して、教員の行う授業の質は改善されることが実証された。IS活動の運営を支える4つのステップは、カウンターパート機関の通常業務として継続されることになっているが、この事実は、現職教員研修が必ずしも特別に用意されたプログラムである必要はなく、教員、学校、教育事務所などにおける通常活動の一部として行われるべきであることを示唆している。

理想的な現職教員研修は以下のような性質を備えたものであると考えられる。

- ・すべての教員に等しく研修の機会が与えられること
- ・継続的かつ定期的に実施されること
- ・教員や学校の日常の課題に応えるものであること
- ・教員の都合に合わせて柔軟な運営が可能であること
- ・研修を通して得られた成果は、すぐに活用可能であること
- ・経費がかからない、あるいは小さな経費で運営できること
- ・学校や教員がアクセスしやすい場所で行われること

ラオスの現状において、このような条件を満足する研修はIS活動だけである。ITSMEは、ラオス国教員の継続的な能力向上にとって、IS活動は最も適切な機会であると判断した。エンドライン調査および終了時評価調査の結果から、IS活動が教員の能力向上のための自己学習を促進していることが認められた。現職教員研修に対するこれらの考えかたに加え、サバナケットTTCおよびパクセーTTCにおいては、将来教員になる学生にもITSMEの授業づくりの考えは不可欠であるとしている。つまり、ITSMEは、教員養成と現職教員研修の双方を統一した授業づくりでつなぐ考え方であり、新しく採用された教員と先輩の教員が同じ授業づくりの方法を用いるよう促している。これにより、IS活動が学校における教員研修の基盤となることを推奨する。

日本人専門家は、ITSMEの考えが活用され、ラオス国の子どもたちのために授業の質の改善に貢献できることを期待している。

### 6-2 ITSMEの4つのステップの継続に関する課題への提言

研修教材を作成するステップ1については、トレーナーの教科知識の不足と、それを改善できる指導

者および参考書籍の不在が課題となっている。今後、4つのステップを効果的に継続するためには、教科内容の正しさや指導過程の適切さについて助言のできる人材を見つけ出し、トレーナーチームと協働させる必要がある。これにはラオス国内の人材を発掘するだけでなく、現場で活動するJOCV（Japan Overseas Cooperation Volunteers：青年海外協力隊）やSV（JICA Senior Volunteers：シニア海外ボランティア）の力を借りることも視野に入れるべきであると考え。さらに並行して、教科書の内容および表現の精査をはじめとする改訂に向けた取り組みと、教員向けの参考書籍の開発が望まれる。

ITSME研修教材を現場に届けるステップ2については、これまで特別なプログラムとして行ってきたTOTから、通常活動にある校長やATの集まりの場を活用して行うことが望ましい。例えばDEBにおける毎月の校長会や、クラスターレベルで校長やATが集まる連絡会、特に教育統計のデータなどを提出する機会などを活用して、校長やATに刺激を与え続けることが望まれる。

IS活動でITSME教材を活用するステップ3は、経費負担が少ないとはいっても、研修のための道具や材料が必要となることがある。これについては、少額であることから学校の柔軟な対応が求められるが、学校裁量の度合いの大きい学校配賦金などをいくらか取り置き、活用できれば好ましいと考える。

モニタリングとフィードバックを行うステップ4については、開発したモニタリング様式を活用しての対応が望まれる。今後ITSME活動に参加する学校の数が増えることが見込まれるため、トレーナーがすべての学校を訪問することは現実的に不可能となる。その際、トレーナーが出かけられない学校の様子を把握し、またこれに基づいて対象校の実践記録を残したり、課題が多いと見なされる学校を優先的に訪問したりすることが可能となる。

### 6-3 ITSME研修教材研修の内容に関する課題への提言

エンドライン調査を通じて、ITSMEトレーナーが授業づくり、特に指導過程の組み立てについて理解を深めていることが確認できた。既に何度か述べているように、今後は指導内容にかかる理解を深めることが重要であると同時に、次のステップとして、授業の主体となる生徒がこれまで何を身につけてきたかを正しく把握した上で、授業を構成する3つの要素「子ども」「教材」「教員」のうち、「子ども」と「教材」をいかに関わらせるかという、授業の主体である生徒に焦点を当てた授業構築の技能を高めていく必要がある。これについては、以下のような点を意識した研修を行っていくことが効果的であると考え。

- ・適切な指導形態（一斉学習、グループ学習、個別学習）を選ぶことができるようになる。
- ・適切な指示や発問を構成することができるようになる。
- ・十分な教材解釈と合わせて、適切な資料（フラッシュカード、図、グラフ、読み物など）を準備することができるようになる。
- ・生徒の理解を助ける効果的な板書ができるようになる。
- ・明確な意図を持った生徒活動を準備することができるようになる。
- ・学習活動の後、適切にまとめを行うことができるようになる。
- ・生徒の変容を把握し、その成長をほめることができるようになる。
- ・生徒が授業内容を適切にノートに書き留めるための指導ができるようになる。など

#### 6-4 IS活動強化に関する課題への提言

IS 活動はその運営が学校に任せられ、内容、方法ともに校長の責任において組み立てていかなくてはならない。このためITSME 教材の投入は、どのようにIS 活動を行うべきかという校長たちの悩みに応えるだけでなく、特別な予算や時間を確保しなくても、授業改善のための研修を行うことができるという事実を校長、教員をはじめPAたちにも理解させてきた。今後、IS 活動が効果的に継続されるためには、その必要性が教員自身から求められるよう仕向けていくことが重要である。そのためには、学校側およびMOES 側の努力が組み合わせられ、効果を生んでいく工夫が求められる。例えば、

①学校側の努力としては、

- ・教員の日常の課題に応える研修を行うことにより、指導に役立つことを実感できるようにする。
- ・授業研究のように、具体的な授業実践を通して互いに学びあう研修を行う。
- ・理想とする授業像を描いて、教員全員がその実現に向けたアイデアを提供しあう。
- ・身の回りのものを利用した教材開発に取り組む。 などが効果的であると考えられる。

②MOES 側の努力としては、

- ・DEB、PESおよびTTCが頻繁に学校を訪問し、研修や授業について意見交換する場を確保する。
- ・各学校の研修の取り組みをきちんと把握し、その進捗について定期的にコメントする。
- ・IS実践校の効果のある実践やおもしろい取り組みをグッドプラクティスとして他校に紹介する。
- ・MOES内でISや授業研究など現職教員研修にかかる勉強会を開き、効果的な指導を模索する。
- ・MOESにおける勉強会の成果を研修のテーマとして学校に届け、教員に刺激を与え続ける。

などが考えられる。

重要なことは、教員自身がよりよく教えたいと思う気持ちを持ち、それを維持できるような環境を整えていくことと、MOESはそれを実践的に支え、国の責任において教員を育てているのだという姿勢を明確に示すことである。

最後に、我々日本人専門家は、ITSMEを支援して下さったすべての方たちへ心から感謝の気持ちを表したい。我々が、関係者のみなさんと共に活動し、プロジェクト目標を達成できたことは、すべてみなさんの支援によるものであると感謝している。我々が幾度となく伝えてきたとおり、教育の質の向上に魔法の方法はなく、教師として行うべきことをきちんと行えるようになるために、継続的に学び、そしてそこに喜びを見つけることが唯一の手だてであると考えている。



## 添付資料

|            |                           |            |
|------------|---------------------------|------------|
| 添付資料 1-01: | 専門家投入実績 -----             | 添付資料 -1-   |
| 添付資料 1-02: | 投入機材リスト -----             | 添付資料 -3-   |
| 添付資料 1-03: | プロジェクト活動経費 -----          | 添付資料 -5-   |
| 添付資料 1-04: | カウンターパート一覧 -----          | 添付資料 -7-   |
| 添付資料 1-05: | PDM1 -----                | 添付資料 -9-   |
| 添付資料 1-06: | PDM2 -----                | 添付資料 -13-  |
| 添付資料 1-07: | 第1年次及び第2年次活動計画（PO1） ----- | 添付資料 -15-  |
| 添付資料 1-08: | 第3年次及び第4年次活動計画（PO2） ----- | 添付資料 -17-  |
| 添付資料 2-01: | ITSMEトレーナー一覧 -----        | 添付資料 -19-  |
| 添付資料 2-02: | 授業構想シート -----             | 添付資料 -21-  |
| 添付資料 2-03: | ITSME4つのステップ -----        | 添付資料 -23-  |
| 添付資料 2-04: | 学習活動案評価シート及び授業観察シート ----- | 添付資料 -27-  |
| 添付資料 2-05: | ITSME 研修教材の質の向上 -----     | 添付資料 -33-  |
| 添付資料 2-06: | モニタリング様式 -----            | 添付資料 -35-  |
| 添付資料 2-07: | ITSME経験共有セミナー -----       | 添付資料 -49-  |
| 添付資料 2-08: | ITSMEリーフレット -----         | 添付資料 -53-  |
| 添付資料 2-09: | ウェブサイト記事一覧 -----          | 添付資料 -69-  |
| 添付資料 2-10: | ITSMEトートバッグ -----         | 添付資料 -71-  |
| 添付資料 2-11: | ITSMEうちわ及びステッカー -----     | 添付資料 -73-  |
| 添付資料 3-01: | ITSME 将来計画及び実施戦略 -----    | 添付資料 -75 - |
| 添付資料 3-02: | ITSME活動内容 -----           | 添付資料 -85-  |
| 添付資料 3-03: | EQS研修派遣計画 -----           | 添付資料 -91-  |
| 添付資料 3-04: | 普及教材 -----                | 添付資料 -93-  |
| 添付資料 3-05: | 提言書 -----                 | 添付資料 -123- |
| 添付資料 5-01: | 統計グラフ -----               | 添付資料 -127- |
| 付録 1:      | 教員の職能にかかる国家憲章-----        | 添付資料 -129- |



専門家派遣実績

| 専門家氏名       | 担当業務                  | 第1年次  |      |       |      | 第2年次  |      |       |      |
|-------------|-----------------------|-------|------|-------|------|-------|------|-------|------|
|             |                       | 予定    |      | 実績    |      | 予定    |      | 実績    |      |
|             |                       | 現地    | 国内   | 実績    | 国内   | 現地    | 国内   | 実績    | 国内   |
| 原 芳久        | 総括/教員研修<br>理科教育       | 225   | 3    | 225   | 3    | 0     | 0    | 270   | 0    |
| 元山 寛        | 教員研修<br>算数教育          | 195   | 3    | 191   | 3    | 10    | 0    | 260   | 0    |
| 今野 公博       | 研修教材開発<br>研修評価/モニタリング | 69    | 15   | 73    | 15   | 20    | 12   | 145   | 12   |
| 服部 浩昌       | 研修評価/モニタリング           | (59)  | 0    | 0     | 0    | 75    | 0    | 0     | 0    |
| 濱田 勇        | 理科教育/研修管理<br>研修教材開発   | 0     | 0    | 0     | 0    | 0     | 0    | 0     | 89   |
| 田中 悦太郎      | 理科教育<br>研修評価/モニタリング   | 0     | 0    | 0     | 0    | 0     | 0    | 0     | 0    |
| 従事期間(日)     |                       | 489   | 21   | 489   | 21   | 105   | 12   | 675   | 12   |
| 従事人・月(MM)   |                       | 16.30 | 0.70 | 16.30 | 0.70 | 3.50  | 0.40 | 22.50 | 0.40 |
| 合計従事人・月(MM) |                       | 17.00 |      | 17.00 |      | 22.90 |      | 22.90 |      |

注: 予定欄の(赤字)は自社負担分なので、合計日数には加算していいない。

| 専門家氏名       | 担当業務                  | 第3年次  |      |       |      | 第4年次  |      |       |      |
|-------------|-----------------------|-------|------|-------|------|-------|------|-------|------|
|             |                       | 予定    |      | 実績    |      | 予定    |      | 実績    |      |
|             |                       | 現地    | 国内   | 実績    | 国内   | 現地    | 国内   | 実績    | 国内   |
| 原 芳久        | 総括/教員研修<br>理科教育       | 165   | 0    | 165   | 0    | 0     | 0    | 180   | 0    |
| 元山 寛        | 教員研修<br>算数教育          | 165   | 0    | 166   | 0    | 0     | 0    | 150   | 0    |
| 今野 公博       | 研修教材開発<br>研修評価/モニタリング | 90    | 0    | 72    | 0    | 0     | 0    | 0     | 0    |
| 服部 浩昌       | 研修評価/モニタリング           | 0     | 0    | 0     | 0    | 0     | 0    | 0     | 0    |
| 濱田 勇        | 理科教育/研修管理<br>研修教材開発   | 45    | 0    | 62    | 0    | 0     | 0    | 90    | 0    |
| 田中 悦太郎      | 理科教育<br>研修評価/モニタリング   | (75)  | 0    | 0     | 0    | 114   | 0    | 60    | 0    |
| 従事期間(日)     |                       | 465   | 0    | 465   | 0    | 114   | 0    | 480   | 0    |
| 従事人・月(MM)   |                       | 15.50 | 0.00 | 15.50 | 0.00 | 3.80  | 0.00 | 16.00 | 0.00 |
| 合計従事人・月(MM) |                       | 15.50 |      | 15.50 |      | 16.00 |      | 16.00 |      |

合計従事人・月 71.40 MM



## List of ITSME Equipment

## 1) Equipment for the Project

|    | Name of Item/Equipment                                              | Q'ty | Receipient Organizations                                   | Date of Hand-over | Price (US\$) |
|----|---------------------------------------------------------------------|------|------------------------------------------------------------|-------------------|--------------|
| 1  | Project Car<br>TOYOTA Fortuner (Plate Number 5407)                  | 1    | the Project is still waiting the instruction given by MOES |                   | 30,321.50    |
| 2  | Project Car<br>TOYOTA Fortuner (Plate Number 5408)                  | 1    |                                                            |                   | 30,321.50    |
| 3  | Project Car<br>TOYOTA Fortuner (Plate Number 6752)                  | 1    |                                                            |                   | 37,000.00    |
| 4  | Desktop Computer with UPS<br>HP COMPAQ PRESARIO CQ4170L             | 1    | Kammouane PES                                              | 2010/6/28         | 1,110.00     |
| 5  | Softwares: Lao Script, MS, Windows 7,<br>MS Office 2007, Virus Scan | 1    | Kammouane PES                                              | 2010/6/28         | 965.00       |
| 6  | Desktop Computer with UPS<br>HP COMPAQ PRESARIO CQ4170L             | 1    | Savannakhet PES                                            | 2010/6/29         | 1,110.00     |
| 7  | Softwares: Lao Script, MS, Windows 7,<br>MS Office 2007, Virus Scan | 1    | Savannakhet PES                                            | 2010/6/29         | 965.00       |
| 8  | Desktop Computer with UPS<br>HP COMPAQ PRESARIO CQ4170L             | 1    | Champasak PES                                              | 2010/6/30         | 1,110.00     |
| 9  | Softwares: Lao Script, MS, Windows 7,<br>MS Office 2007, Virus Scan | 1    | Champasak PES                                              | 2010/6/30         | 965.00       |
| 10 | Desktop Computer with UPS<br>HP COMPAQ PRESARIO CQ4170L             | 1    | Savannakhet TTC                                            | 2010/6/29         | 1,110.00     |
| 11 | Softwares: Lao Script, MS, Windows 7,<br>MS Office 2007, Virus Scan | 1    | Savannakhet TTC                                            | 2010/6/29         | 965.00       |
| 12 | Desktop Computer with UPS<br>HP COMPAQ PRESARIO CQ4170L             | 1    | Pakse TTC                                                  | 2010/6/30         | 1,110.00     |
| 13 | Softwares: Lao Script, MS, Windows 7,<br>MS Office 2007, Virus Scan | 1    | Pakse TTC                                                  | 2010/6/30         | 965.00       |
| 14 | A4 size Ink Jet Printer<br>HP 6500                                  | 1    | Kammouane PES                                              | 2010/6/28         | 330.00       |
| 15 | A4 size Ink Jet Printer<br>HP 6500                                  | 1    | Savannakhet PES                                            | 2010/6/29         | 330.00       |
| 16 | A4 size Ink Jet Printer<br>HP 6500                                  | 1    | Champasak PES                                              | 2010/6/30         | 330.00       |
| 17 | A4 size Ink Jet Printer<br>HP 6500                                  | 1    | Savannakhet TTC                                            | 2010/6/29         | 330.00       |
| 18 | A4 size Ink Jet Printer<br>HP 6500                                  | 1    | Pakse TTC                                                  | 2010/6/30         | 330.00       |
| 19 | Photo Copy Machine<br>Canon iR-2320L with AVR                       | 1    | Savannakhet PES                                            | 2010/6/29         | 3,000.00     |
| 20 | Photo Copy Machine<br>Canon iR-2320L with AVR                       | 1    | Champasak PES                                              | 2010/6/30         | 3,000.00     |
| 21 | Notebook PC<br>HPG42-392TX                                          | 2    | Savannakhet TTC                                            | 2011/5/27         | 1,676.00     |
| 22 | Softwares: Lao Script, MS, Windows 7,<br>MS Office 2007, Virus Scan | 2    | Savannakhet TTC                                            | 2011/5/27         | 1,358.00     |
| 23 | Notebook PC<br>HPG42-392TX                                          | 1    | Pakse TTC                                                  | 2011/5/27         | 838.00       |
| 24 | Softwares: Lao Script, MS, Windows 7,<br>MS Office 2007, Virus Scan | 1    | Pakse TTC                                                  | 2011/5/27         | 679.00       |
| 25 | Photo Copy Machine<br>Canon iR-2520 with AVR                        | 1    | DTE, MOES                                                  | 2012/7/10         | 2,450.00     |
| 26 | Photo Copy Machine<br>Canon iR-2520 with AVR                        | 1    | Kammouane PES                                              | 2012/9/10         | 2,185.00     |
| 27 | Photo Copy Machine<br>Canon iR-2520 with AVR                        | 1    | Thakhek DEB                                                | 2012/7/9          | 2,185.00     |
| 28 | Photo Copy Machine<br>Canon iR-2520 with AVR                        | 1    | Himboun DEB                                                | 2012/7/9          | 2,185.00     |
| 29 | Photo Copy Machine<br>Canon iR-2520 with AVR                        | 1    | Kayson DEB                                                 | 2012/7/9          | 2,185.00     |
| 30 | Photo Copy Machine<br>Canon iR-2520 with AVR                        | 1    | Champhone DEB                                              | 2012/7/10         | 2,185.00     |
| 31 | Photo Copy Machine<br>Canon iR-2520 with AVR                        | 1    | Phalanxay DEB                                              | 2012/7/10         | 2,185.00     |
| 32 | Photo Copy Machine<br>Canon iR-2520 with AVR                        | 1    | Sanasomboun DEB                                            | 2012/8/17         | 2,450.00     |
| 33 | Photo Copy Machine<br>Canon iR-2520 with AVR                        | 1    | Bachieng DEB                                               | 2012/8/16         | 2,450.00     |
| 34 | Photo Copy Machine<br>Canon iR-2520 with AVR                        | 1    | Paksong DEB                                                | 2012/8/16         | 2,450.00     |

Total 143,129.00

## 2) Equipment for the Experts

|              | Name of Item/Equipment                                              | Q'ty | Receipient Organizations | Date of Hand-over | Price (US\$)     |
|--------------|---------------------------------------------------------------------|------|--------------------------|-------------------|------------------|
| 1            | Desktop Computer with UPS<br>HP COMPAQ PRESARIO CQ4170L             | 1    | Savannakhet TTC          | 2013/9/20         | 1,110.00         |
| 2            | Softwares: Lao Script, MS, Windows 7,<br>MS Office 2007, Virus Scan | 1    | Savannakhet TTC          | 2013/9/20         | 965.00           |
| 3            | Desktop Computer with UPS<br>HP COMPAQ PRESARIO CQ4170L             | 1    | Pakse TTC                | 2013/9/20         | 1,110.00         |
| 4            | Softwares: Lao Script, MS, Windows 7,<br>MS Office 2007, Virus Scan | 1    | Pakse TTC                | 2013/9/20         | 965.00           |
| 5            | Notebook PC<br>HP COMPAQ PRESARIO CQ40-704 TU                       | 1    | DTE, MOES                | 2013/9/20         | 850.00           |
| 6            | Softwares: Lao Script, MS, Windows 7,<br>MS Office 2007, Virus Scan | 1    | DTE, MOES                | 2013/9/20         | 965.00           |
| 7            | Notebook PC<br>HP COMPAQ PRESARIO CQ40-704 TU                       | 1    | Savannakhet TTC          | 2013/9/20         | 850.00           |
| 8            | Softwares: Lao Script, MS, Windows 7,<br>MS Office 2007, Virus Scan | 1    | Savannakhet TTC          | 2013/9/20         | 965.00           |
| 9            | Notebook PC<br>HP COMPAQ PRESARIO CQ40-704 TU                       | 1    | Pakse TTC                | 2013/9/20         | 850.00           |
| 10           | Softwares: Lao Script, MS, Windows 7,<br>MS Office 2007, Virus Scan | 1    | Pakse TTC                | 2013/9/20         | 965.00           |
| 11           | A4 size Printer<br>HP LaserJet Pro P1606dn                          | 1    | Savannakhet TTC          | 2013/9/20         | 613.00           |
| <b>Total</b> |                                                                     |      |                          |                   | <b>10,208.00</b> |

**Cost of the Operations in Laos (By Japanese Side)**

| Project Year | Period                     | Amount (USD)   | (JPY)     | JICA Rate          |
|--------------|----------------------------|----------------|-----------|--------------------|
| First Year   | March 2010 – December 2010 | 50,689         | 4,266,000 | 84.16 (Dec.2010)   |
| Second Year  | Janunary 2011 – March 2012 | 80,542         | 6,482,000 | 80.48 (Mar. 2012)  |
| Third Year   | April 2012 – December 2012 | 80,758         | 6,631,000 | 82.11 (Dec. 2012)  |
| Fourth Year  | January 2013 – June 2013   | 61,962         | 6,260,000 | 101.03 (Jun. 2013) |
| <b>Total</b> |                            | <b>273,951</b> |           |                    |

**Cost of the Operations in Laos (By Lao Side)**

| Project Year | Period                     | Lao Fiscal Year | Period             | Amount (LAK)       |
|--------------|----------------------------|-----------------|--------------------|--------------------|
| First Year   | March 2010 – December 2010 | FY2010/2011     | Oct2010–Setp2011   | 72,623,000         |
| Second Year  | Janunary 2011 – March 2012 | FY2011/2012     | Oct 2011–Setp 2012 | 224,000,000        |
| Third Year   | April 2012–December 2012   | FY2012/2013     | Oct2012–May2013    | 450,000,000        |
| Fourth Year  | January 2013 – June 2013   |                 |                    |                    |
| <b>Total</b> |                            |                 |                    | <b>746,623,000</b> |



## List of Lao Counterparts

### 1) The Project Director

|                               |                       |
|-------------------------------|-----------------------|
| <b>Mr. Chandy PHOMMABOUTH</b> | Director General, DTE |
|-------------------------------|-----------------------|

### 2) The Deputy Project Director

|                                   |                               |
|-----------------------------------|-------------------------------|
| <b>Ms. Varadune AMARATHITHADA</b> | Deputy Director General, DTE  |
| <b>Ms. Khamkhanh SOULIGNADETH</b> | Deputy Director General, DPPE |

### 3) Counterpart Personnel

|                                     |                                                    |
|-------------------------------------|----------------------------------------------------|
| <b>Mr. Khambay KHAMSY</b>           | Head of Division, Pre-Service Division, DTE        |
| <b>Mr. Sythath OUTHAITHANY</b>      | Head of Division, Primary Education Division, DPPE |
| <b>Mr. Khamphoune TOUPHAYTHOUNE</b> | Head, Savannakhet PES                              |
| <b>Mr. Syhay KEOKHAYTHIN</b>        | Head, Kammouane PES                                |
| <b>Mr. Boualin VONGPHACHANH</b>     | Head, Champasak PES                                |
| <b>Mr. Kung SAYASANE</b>            | Director, Savannakhet TTC                          |
| <b>Mr. Khamphiane MEKCHONE</b>      | Director, Pakse TTC                                |
| <b>Ms. Bounkham KEOVIPHONE</b>      | Director, Thakhek DEB, Kammouane                   |
| <b>Mr. Sawat FAYMASAN</b>           | Director, Himboun DEB, Kammouane                   |
| <b>Mr. Phomma PHIMVONGSA</b>        | Director, Kayson DEB, Savannakhet                  |
| <b>Mr. Khampheua PHAXAYAPHET</b>    | Director, Champhone DEB, Savannakhet               |
| <b>Mr. Phonxay VILAYSAK</b>         | Director, Phalanxay DEB, Savannakhet               |
| <b>Mr. Phitsahay KHAMVONGSA</b>     | Director, Sanasonboun DEB, Champasak               |
| <b>Mr. Bounsy CHITPHOMANH</b>       | Director, Bachieng DEB, Champasak                  |
| <b>Mr. Khampoun SENGALOUN</b>       | Director, Paksong DEB, Champasak                   |

### 4) Counterpart Personnel (DTE Technical level)

|                                    |                      |
|------------------------------------|----------------------|
| <b>Mr. Simoungkhoun VONGCHAMPA</b> | Technical Staff, DTE |
|------------------------------------|----------------------|

### 5) Personnel working for the Project from partner departments

|                                     |                        |
|-------------------------------------|------------------------|
| <b>Mr. Keoudone VONGSAVANGTHONG</b> | Technical Staff, DPPE  |
| <b>Mr. Thongkhao SENGSOULICHANH</b> | Technical Staff, RIES  |
| <b>Mr. Phengsong</b>                | Technical Staff, ESQAC |



# ANNEX 1-1 Project Design Matrix (PDM<sub>1</sub>)

Project Title : Project for Improving In-service Teacher Training for Science and Mathematics Education"

Project Period : February, 2010 – October, 2013 (Three years and eight months)

Date : November 19, 2009

Version : No.1

Target Area : Savannakhet, Champasack, and Khammouane

| Narrative Summary                                                                                                                                                              |  | Objectively Verifiable Indicators                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           | Means of Verification                                                                                                                                                                                                                      | Important Assumptions                                                                                                                                                                 |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <b>Overall Goal</b><br>Quality of teaching and learning in target provinces is improved.                                                                                       |  | 1. Improvement of the quality of lesson plans by teachers in the target provinces.<br>2. Improvement of the score of lesson performance of teachers in the target provinces.<br>3. Improvement of the students' participation and attitudes towards lessons in the target provinces..                                                                                                                                                                                                       | 1. Evaluation results of Lesson plans made by teachers in the target provinces<br>2. Evaluation results of lesson observation<br>3. Observation results of students attitudes towards lessons                                              |                                                                                                                                                                                       |
|                                                                                                                                                                                |  | 1. Improvement of the quality of lesson plans made by target school teachers.<br>2. Improvement of the score of lesson performance of target school teachers.                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               | 1. Evaluation result of Lesson plans made by target school teachers<br>2. Evaluation result of lesson observation                                                                                                                          | 1. Internal Supervision is conducted in all the schools in the target provinces by the Lao side.                                                                                      |
| <b>Project Purpose</b><br>Quality of Teaching method of science and mathematics in target schools is improved.                                                                 |  | 1-1. PES Management Committee (PES-MC) and PES Technical Support Team (PES-TST) are officially approved by PES. DEB Management Committee (DEB-MC) and DEB Technical Support Team (DEB-TST) are officially approved by DEB.<br>1-2. SBT annual plan are made in all the target schools.<br>1-3. XX % of activities in the annual plan stated in 1-2 is implemented.                                                                                                                          | 1-1. Agreement by PES and DEB<br><br>1-2. SBT annual plan in each target school<br>1-3. Record of SBT activities                                                                                                                           | 1. The policy and direction on the Internal Supervision and External Supervision are not drastically changed by the MOE.<br>2. The budget for continuous SBT is secured by community. |
|                                                                                                                                                                                |  | 2-1 Teachers' Satisfactory level on SBT activities increases by XX%.<br>2-2 The quality of AT's lesson evaluation increases by XX%. (before and after)<br>2-3 Test results of AT on science and mathematics subject knowledge increases by XX%. (before and after)<br>2-4 Number of monitoring done by district PAs. (XX% of the plan)<br>2-5 The quality of PAs' lesson evaluation increases Obscure XX%. (before and after)<br>2-6 Principals' Trainings and AT's Trainings are conducted | 2-1. SBT annual plan in each target school<br>2-2. Record of SBT activities<br>2-3. Questionnaire on SBT answered by teachers<br>2-4. Evaluation of AT's lesson observation reports<br>2-5. ATs' Test score<br>2-6. PAs' Monitoring report |                                                                                                                                                                                       |
| <b>Outputs</b><br>1. Management system of school-based training (SBT) is strengthened.<br><br>2. Human resources for supporting the management system of SBT are strengthened. |  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |                                                                                                                                                                                                                                            |                                                                                                                                                                                       |

|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>3. Training materials in response to the reality of primary schools are developed for SBT.</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              | <p>as planned.</p> <p>2-7 Attendance rate of Principals' Trainings and ATIs' Trainings. (XX% of all target principals and academic teachers)</p> <p>3-1. Number of developed training materials developed by TEI lecturers.</p> <p>3-2. Teachers' Satisfactory level of developed training materials increases by XX%.</p> <p>3-3. Number of compiled training materials.</p>                                                                                                                                                                 | <p>2-7. Evaluation of PA's lesson observation reports</p> <p>2-8. Record of Principals' Training and ATIs' Training</p> <p>3-1. Developed training materials</p> <p>3-2. Questionnaire on training materials answered by teachers</p> <p>3-3. Compilation of training materials</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
| <p><b>Activities</b></p> <p>1-1 MOE and Provincial Education Services (PESs) conduct the baseline survey on science and mathematics education in target provinces including the identification of actual conditions of cluster activities.</p> <p>1-2 MOE and TEI decide the evaluation criteria of lesson plans and lesson observations.</p> <p>1-3 PESs, TEIs establish PES Management Committee (PES-MC) and PES Technical Support Team (PES-TST).</p> <p>1-4 PES-MCs decide the selection criteria of target districts and target clusters.</p> <p>1-5 PES-MCs select target districts based on the selection criteria after conducting the orientation meeting for all districts in the target provinces.</p> <p>1-6 DEBs establish District Education Bureau (DEB) Management Committee (DEB-MC) and DEB Technical Support Team (DEB-TST) in the selected target districts.</p> <p>1-7 DEB-MCs select target clusters and target schools based on the selection criteria after conducting the orientation meeting for all primary school principals in the target districts.</p> <p>1-8 DEB-MCs and school principals organize/ establish Cluster Management Committee (C-MC) and Cluster Technical Support Team (C-TST) in the selected target districts.</p> <p>1-9 Target school principals and academic teachers conduct improved SBTs.</p> <p>1-10 C-MC and C-TST conduct cluster trainings. (The timing for the introduction will be considered based on the baseline survey.)</p> | <p><b>Inputs</b></p> <p>Japanese side</p> <p>1. Personnel Experts</p> <p>Chief Advisor /Teacher Education Management 1</p> <p>Teacher Education Management 2</p> <p>*Two experts above have the expertise of either science or mathematics.</p> <p>Teaching Materials (Science)</p> <p>Teaching Materials (Mathematics)</p> <p>2. Training of counterpart personnel in Japan.</p> <p>3. Provision of equipment</p> <p>Provision of machinery and equipment necessary for the project activities</p> <p>4. Local expenses for JICA Experts</p> | <p>Lao side</p> <p>&lt;Central Level&gt;</p> <p>1. Counterpart personnel</p> <p>2. Expense for counterpart personnel (traveling cost etc.)</p> <p>3. Office space and necessary facilities in MOE for the Japanese experts.</p> <p>4. Other local expenses</p> <p>&lt;Provincial Level&gt;</p> <p>1. Counterpart personnel</p> <p>2. Office space and necessary facilities in PESs for the Japanese experts.</p> <p>3. Expense for trainings (travelling cost, meeting place, coffee break)</p> <p>4. Expense for monitoring (travelling cost of TEI lectures and PAs in districts)</p> <p>5. Other local expenses</p> | <p><b>Pre-conditions</b></p> <p>1. MOE does not drastically change national education strategies.</p> <p>2. MOE commits the strengthening of Internal Supervision and External Supervision in both budgetary and implementation aspects.</p> <p>3. There are districts and schools in target provinces which commit the strengthening of Internal Supervision and External Supervision in both budgetary and</p> |

| implementation aspects |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
|------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|                        | <p>1-11 Target school principals advocate their community supporting schools/ enhancing the awareness to schools.</p> <p>1-12 MOE organizes the summarizing seminar to share the experiences to other donors.</p> <p>2-1 PESS conduct School Principal Trainings for strengthening the management capability of SBT.</p> <p>2-2 PESS make the manual for SBTs.</p> <p>2-3 PESS and Teacher Education Institutes (TEIs) conduct Academic Teacher (AT) Trainings for improving teaching methodology and subject knowledge.</p> <p>2-4 TEI lecturers and Pedagogical Advisors (PAs) in the target districts monitor SBT in the target schools. PESS organize the occasions for experience exchange among PAs in target districts.</p> <p>2-5 TEI lecturers implement in-house trainings in order to strengthen capability for lesson observation and teaching material development.</p> <p>3-1 PESS and TEIs make the development plan of training materials for SBT based on the annual teaching plan in the target provinces.</p> <p>3-2 TEI lecturers make training materials (including model lesson plans and their manuals) for SBT.</p> <p>3-3 TEI lecturers improve the training materials reflecting the teachers' comments from target schools.</p> <p>3-4 MOE and PES compile improved training materials and distribute them to new target schools.</p> |



## ANNEX 1-2: Project Design Matrix (PDM Ver. 2)

Project Title : Project for Improving In-service Teacher Training for Science and Mathematics Education (ITSME)

Version : No. 2  
Date : March 13, 2012

Project Period : February, 2010 – October, 2013 (Three years and eight months)

Target Area : Savannakhet, Champasack, and Khammouane,

| Narrative Summary                                                                                                                                                                                            |                                                                                                     | Objectively Verifiable Indicators                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             | Means of Verification                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         | Important Assumptions                                                                                   |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <b>Overall Goal</b><br>Quality of lessons in target provinces is improved.                                                                                                                                   |                                                                                                     | 1. Improvement of the quality of lesson performed by teachers in the target provinces.<br>2. Improvement of the quality of lesson plans made by teachers in the target provinces.                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             | 1. Evaluation results of lesson observation sheet<br>2. Evaluation result of lesson plans based on evaluation sheet                                                                                                                                                                                                                                                                                           |                                                                                                         |
|                                                                                                                                                                                                              | <b>Project Purpose</b><br>Quality of science and mathematics lessons in target schools is improved. | 1. Improvement of the quality of lesson performed by target school teachers<br>2. Improvement of the quality of lesson plans made by target school teachers.                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  | 1. (Endline survey) Evaluation result of Lesson observation sheet<br>2. (Endline survey) Evaluation result of lesson plans based on evaluation sheet                                                                                                                                                                                                                                                          | 1. IS is conducted in all the schools in the target provinces by the Lao side.                          |
| <b>Outputs</b><br>1. Mechanism for improving lessons is strengthened.<br><br>2. Human resources to promote improvement of lessons are strengthened.<br><br>3. Materials for improving lessons are developed. |                                                                                                     | 1-1. An official document agreed between TTC and PES to establish a professional network for supporting IS activities in target provinces.<br>1-2. MOES budget approved to operationalize the mechanism in target provinces.<br>1-3. Utilization of developed model lesson plan in target schools.<br>1-4. Feedback on the utilization of the model lesson plan to PES through DEB.<br><br>2-1. Quality of developed model lesson plans is improved.<br>2-2. ITSME trainers' subject knowledge is improved.<br><br>3-1. The number of model lesson plans developed against the target in the plan stated in activities 1-3.<br>3-2. Compilation of materials for improving lessons developed by activities in 3-7.<br>3-3. A document prepared and submitted by the project to propose to MOES for their consideration to adopt the developed materials as national standard. | 1-1. MOU between TTC and PES<br><br>1-2. Approved budget plan<br><br>1-3. Monitoring report by target PES<br><br>1-4. Monitoring report by target PES<br><br>2-1. a. Report by experts<br>2-1. b. Monitoring report by target PES<br>2-2. Result of Pre-test/Post-test for ITSME trainers' score<br><br>3-1. Model lesson plans<br><br>3-2. Compilation of training materials<br><br>3-3. A proposal document | 1. The policy and direction on the IS and External Supervision are not drastically changed by the MOES. |

| Activities                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    | Inputs                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           | Lao side<br><Central Level>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         | Pre-conditions                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>1-1. Ministry of Education and Sports (MOES) and Provincial Education Services (PES) conduct baseline survey on science and mathematics education in target provinces.</p> <p>1-2. MOES selects ITSME trainers from Teacher Training College (TTC), PES and District Education Bureau (DEB) officials.</p> <p>1-3. MOES makes an operational plan for supporting the mechanism for improving lessons.</p> <p>1-4. MOES conducts ITSME workshop according to the plan stated in 1-3.</p> <p>1-5. DEB with support of TTC and PES conducts Training of trainers (TOT) for introducing the developed materials.</p> <p>1-6. Principals and Academic teachers (AT) in target schools make action plans for improving lessons in TOT.</p> <p>1-7. Principals and AT implement activities according to the action plan stated in 1-6 in target schools.</p> <p>1-8. DEB monitors utilization of model lesson plans in target schools and reports to PES.</p> <p>1-9. Project facilitates discussions to have Minutes of Understanding (MOU) between TTC and PES/DEB at provincial level for strengthening the mechanism.</p> <p>1-10. Project facilitates with support of an Education Policy Advisor discussions among MOES officials of departments concerned (e.g. DPPE, ESQAC, RIES) to support IS toward SOQ achievement.</p> <p>1-11. MOES organizes seminar to share the experiences with relevant organizations.</p> <p>2-1. ITSME trainers participate in ITSME workshops to gain necessary subject knowledge and skills for improving lessons.</p> <p>2-2. Principals and AT participate in TOT to learn how to improve lessons in target schools.</p> <p>3-1. A standard format of lesson plan and a lesson plan preparation manual are developed.</p> <p>3-2. ITSME trainers develop model lesson plans that satisfy the standard stated in 3-1.</p> <p>3-3. ITSME trainers develop manual for IS for improving lessons.</p> <p>3-4. A lesson plan evaluation sheet and a lesson observation sheet are developed.</p> <p>3-5. A monitoring report format is developed.</p> <p>3-6. Reference materials for improving lessons for ITSME trainers are developed.</p> <p>3-7. The materials stated in 3-1, 3-2, 3-3, 3-4, 3-5 and 3-6 are compiled as reference for improving lessons.</p> <p>3-8. Workshops are organized to share the experiences of the teachers of target schools as a part of Endline survey.</p> <p>3-9. A document to propose to MOES to consider the developed materials as national standard is prepared referring to 3-8.</p> | <p>Japanese side</p> <p>1. Personnel Experts</p> <p>Chief Advisor /Teacher Management 1</p> <p>Teacher Education Management 2</p> <p>*Two experts above have the expertise of either science or mathematics. Teaching Materials (Science) Teaching Materials (Mathematics)</p> <p>2. Training of counterpart personnel in Japan.</p> <p>3. Provision of equipment</p> <p>Provision of machinery and equipment necessary for the project activities</p> <p>4. Local expenses for JICA Experts</p> | <p>1. Counterpart personnel</p> <p>2. Expense for counterpart personnel (traveling cost etc.)</p> <p>3. Office space and necessary facilities in MOES for the Japanese experts.</p> <p>4. Other local expenses</p> <p>&lt;Provincial Level&gt;</p> <p>1. Counterpart personnel</p> <p>2. Office space and necessary facilities in PESs for the Japanese experts.</p> <p>3. Expense for trainings (travelling cost, meeting place, coffee break)</p> <p>4. Expense for monitoring (travelling cost of TTC, PES and DEB officials)</p> <p>5. Other local expenses</p> | <p>1. MOES does not drastically change national education strategies.</p> <p>2. MOES commits the strengthening of IS and External Supervision in both budgetary and implementation aspects.</p> <p>3. There are districts and schools in target provinces which commit the strengthening of IS and External Supervision in both budgetary and implementation aspects</p> |

| Plan of Operation (PO <sub>1</sub> ) Version 1: November 19, 2009 to March 12, 2012             |                                                                                                                                                                                                   |      |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|---|---|---|---|---|---|---|---|----|----|
| Project Title : Project for Improving In-service Training for Science and Mathematics Education |                                                                                                                                                                                                   |      |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |
| Project Period : February, 2010 – October, 2013 (Three years and eight months)                  |                                                                                                                                                                                                   |      |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |
| Output                                                                                          | Activities                                                                                                                                                                                        | 2010 |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |
|                                                                                                 |                                                                                                                                                                                                   | 1    | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 |
| Plan                                                                                            | Actual                                                                                                                                                                                            | 2011 |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |
|                                                                                                 |                                                                                                                                                                                                   | 1    | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 |
|                                                                                                 |                                                                                                                                                                                                   | 2012 |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |
|                                                                                                 |                                                                                                                                                                                                   | 1    | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 |
|                                                                                                 |                                                                                                                                                                                                   | 2013 |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |
|                                                                                                 |                                                                                                                                                                                                   | 1    | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 |
| 1. Management system of school-based training (SBT) is strengthened.                            | 1-1 MOE and Provincial Education Services (PES) conduct the baseline survey on science and mathematics education in target provinces including the identification of actual conditions of cluster |      |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |
|                                                                                                 | 1-2 MOE and TEI decide the evaluation criteria of lesson plans and lesson observations.                                                                                                           |      |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |
|                                                                                                 | 1-3 PESs, TEIs establish PES Management Committee (PES-MC) and PES Technical Support Team (PES-TST).                                                                                              |      |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |
|                                                                                                 | 1-4 PES-MCs decide the selection criteria of target districts and target clusters.                                                                                                                |      |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |
|                                                                                                 | 1-5 PES-MCs select target districts based on the selection criteria after conducting the orientation meeting for all districts in the target provinces.                                           |      |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |
|                                                                                                 | 1-6 DEBs establish District Education Bureau (DEB) Management Committee (DEB-MC) and DEB Technical Support Team (DEB-TST) in the selected target districts.                                       |      |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |
|                                                                                                 | 1-7 DEB-MCs select target clusters and target schools based on the selection criteria after conducting the orientation meeting for all primary school principals in the target districts.         |      |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |
|                                                                                                 | 1-8 DEB-MCs and school principals organize "Cluster Management Committee (C-MC) and Cluster Technical Support Team (C-TST) in the selected target districts.                                      |      |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |
|                                                                                                 | 1-9 Target school principals and academic teachers conduct improved SBTs.                                                                                                                         |      |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |
|                                                                                                 | 1-10 C-MC and C-TST conduct cluster trainings. (The timing for the introduction will be considered based on the baseline survey.)                                                                 |      |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |
|                                                                                                 | 1-11 Target school principals advocate their community supporting schools/ enhancing the awareness to schools.                                                                                    |      |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |
|                                                                                                 | 1-12 MOE organizes the summarizing seminar to share the experiences to other donors.                                                                                                              |      |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |
| 2. Human resources for supporting the management system of SBT are strengthened.                | 2-1 PESs conduct School Principal Trainings for strengthening the management capability of SBT.                                                                                                   |      |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |
|                                                                                                 | 2-2 PESs make the manual for SBTs.                                                                                                                                                                |      |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |
|                                                                                                 | 2-3 PESs and Teacher Education Institutes (TEIs) conduct Academic Teacher (AT) Trainings for improving teaching methodology and subject knowledge.                                                |      |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |
|                                                                                                 | 2-4 TEI lecturers and Pedagogical Advisors (PAs) in the target districts monitor SBT in the target schools. PESs organize the occasions for experience exchange among PAs in target districts.    |      |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |
|                                                                                                 | 2-5 TEI lecturers implement in-house trainings in order to strengthen capability for lesson observation and teaching material development.                                                        |      |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |
|                                                                                                 | 3-1 PESs and TEIs make the development plan of training materials for SBT based on the annual teaching plan in the target provinces.                                                              |      |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |
|                                                                                                 | 3-2 TEI lecturers make training materials (including model lesson plans and their manuals) for SBT.                                                                                               |      |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |
|                                                                                                 | 3-3 TEI lecturers improve the training materials reflecting the teachers' comments from target schools.                                                                                           |      |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |
|                                                                                                 | 3-4 MOE and PES compile improved training materials and distribute them to new target schools.                                                                                                    |      |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |
|                                                                                                 |                                                                                                                                                                                                   |      |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |
|                                                                                                 |                                                                                                                                                                                                   |      |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |
| 3. Training materials in response to the reality of primary schools are developed for SBT.      |                                                                                                                                                                                                   |      |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |
|                                                                                                 |                                                                                                                                                                                                   |      |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |
|                                                                                                 |                                                                                                                                                                                                   |      |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |
|                                                                                                 |                                                                                                                                                                                                   |      |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |
|                                                                                                 |                                                                                                                                                                                                   |      |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |
|                                                                                                 |                                                                                                                                                                                                   |      |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |
|                                                                                                 |                                                                                                                                                                                                   |      |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |
|                                                                                                 |                                                                                                                                                                                                   |      |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |
|                                                                                                 |                                                                                                                                                                                                   |      |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |
|                                                                                                 |                                                                                                                                                                                                   |      |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |
|                                                                                                 |                                                                                                                                                                                                   |      |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |
|                                                                                                 |                                                                                                                                                                                                   |      |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |



| Plan of Operation (PO <sub>2</sub> ) Version 2: March 13, 2012 to the end of the Project |                                                                                                                                                                        |                      |   |       |      |        |                         |       |       |       |           |                 |           |      |      |              |              |                     |          |      |
|------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------|---|-------|------|--------|-------------------------|-------|-------|-------|-----------|-----------------|-----------|------|------|--------------|--------------|---------------------|----------|------|
| Output                                                                                   | Activities                                                                                                                                                             | 2012 (3rd year)      |   |       |      |        |                         |       |       |       |           | 2013 (4th year) |           |      |      |              |              |                     |          |      |
|                                                                                          |                                                                                                                                                                        | 3                    | 4 | 5     | 6    | 7      | 8                       | 9     | 10    | 11    | 12        | 1               | 2         | 3    | 4    | 5            | 6            | 7                   | 8        | 9    |
| 1. Mechanism for improving lessons is strengthened.                                      | 1-1. Ministry of Education and Sports (MOES) and Provincial Education Services (PES) conduct baseline survey on science and mathematics education in target provinces. | Done in the 1st year |   |       |      |        |                         |       |       |       |           |                 |           |      |      |              |              |                     |          |      |
|                                                                                          | 1-2. MOES selects ITSME trainers from Teacher Training Collage (TTC), PES and District Education Bureau (DEB) officials.                                               |                      |   | +8DEB |      |        | one from each DEB +8TTC |       |       |       |           |                 |           |      |      |              |              |                     |          |      |
|                                                                                          | 1-3. MOES makes an operation plan for supporting the mechanism for improving lessons.                                                                                  |                      |   |       |      | 6/15   |                         |       |       |       |           |                 |           |      |      |              |              |                     |          |      |
|                                                                                          | 1-4. MOES conducts ITSME workshop according to the plan stated in 1-3.                                                                                                 |                      |   |       | 6/18 | 7/2    | 8/27                    | 9/17  | 10/29 | 11/26 |           | Kickoff         | 2/18      | 3/11 |      | 5/27         |              | 7/1                 |          | 9/16 |
|                                                                                          | 1-5. DEB with support of TTC and PES conducts Training of trainers (TOT) for introducing the developed materials.                                                      |                      |   |       |      |        |                         | 10/10 |       | 11/12 |           |                 |           |      |      |              | 6/24         |                     |          |      |
|                                                                                          | 1-6. Principals and Academic Teachers (AT) in target schools make action plans for improving lessons in TOT.                                                           |                      |   |       |      |        |                         |       |       |       |           |                 |           |      |      |              | afterTOT     | 6/24                |          |      |
|                                                                                          | 1-7. Principals and AT implement activities according to the action plan stated in 1-6 in target schools.                                                              |                      |   |       |      |        |                         |       |       |       |           |                 |           |      |      |              |              |                     |          |      |
|                                                                                          | 1-8. DEB monitors utilization of model lesson plans in target schools and reports to PES.                                                                              |                      |   |       |      |        |                         |       |       |       |           |                 |           |      |      |              |              |                     |          |      |
|                                                                                          | 1-9. Project facilitates discussion to have Minutes of Understanding (MOU) between TTC and PES/DEB at provincial level for strengthening the mechanism.                |                      |   |       | 6/15 |        |                         |       |       |       | follow-up |                 | 2/18draft |      | 4/1  | sign         | 5/27         | Confirmation        |          |      |
|                                                                                          | 1-10. Project facilitates discussion between DTE and DPPE to maintain the activities of ITSME trainers.                                                                |                      |   |       |      | 6/15   |                         |       |       |       | 11/19     | 12/14           |           |      |      |              | 5/20         | Monitor             |          |      |
|                                                                                          | 1-11. MOES organizes seminar to share the experiences with relevant organizations.                                                                                     |                      |   |       |      | 6/7,15 |                         |       |       |       | 12/14     |                 | Monitor   |      |      |              | 5/20         | Monitor             |          |      |
| 2. Human resources to promote improvement of lessons are strengthened.                   | 2-1. ITSME trainers participate in ITSME workshops to gain necessary subject knowledge and skills for improving lessons.                                               |                      |   |       |      | 7/23   |                         |       |       |       |           |                 |           |      |      |              |              | Terminal Evaluation | 7/19,JCC | 10/3 |
|                                                                                          | 2-2. Principals and AT participate in TOT to learn how to improve lessons in target schools.                                                                           |                      |   |       | 6/18 | 7/2    | 8/27                    | 9/17  | 10/29 | 11/26 |           | pre             | 2/18      | 3/11 |      | 5/27         |              | post                |          |      |
|                                                                                          | 3-1. A standard format of lesson plan and a lesson plan preparation manual are developed.                                                                              |                      |   |       |      |        |                         | 10/10 |       | 11/12 |           |                 | feedback  | 2/18 | 3/11 |              | finalization |                     |          |      |
|                                                                                          | 3-2. ITSME trainers develop model lesson plans that satisfy the standard stated in 3-1.                                                                                |                      |   |       |      |        |                         |       |       |       |           |                 |           |      |      |              |              |                     |          |      |
|                                                                                          | 3-3. ITSME trainers develop manual for IS improving lessons.                                                                                                           | Done in the 2nd year |   |       |      |        |                         |       |       |       |           | feedback        | 2/18      | 3/11 |      | finalization |              |                     |          |      |
|                                                                                          | 3-4. A lesson plan evaluation sheet and a lesson observation sheet are developed.                                                                                      | Done in the 2nd year |   |       |      |        |                         |       |       |       |           | feedback        | 2/18      | 3/11 |      | finalization |              |                     |          |      |
|                                                                                          | 3-5. A monitoring report format is developed.                                                                                                                          |                      |   |       |      |        |                         |       |       |       |           | feedback        | 2/18      | 3/11 |      | finalization |              |                     |          |      |
|                                                                                          | 3-6. Reference materials for improving lessons for ITSME trainers are developed.                                                                                       |                      |   |       |      |        |                         |       |       |       |           |                 |           |      |      |              |              |                     |          |      |
|                                                                                          | 3-7. The materials stated in 3-1, 3-2, 3-3, 3-4, 3-5 and 3-6 are compiled as reference for improving lessons.                                                          |                      |   |       |      |        |                         |       |       |       |           |                 |           |      |      |              |              |                     |          |      |
|                                                                                          | 3-8. Workshop are organized to share the experiences of the teachers of target schools as a part of Endline Survey.                                                    |                      |   |       |      |        |                         |       |       |       |           |                 | 2/25-3/7  |      |      |              |              |                     |          |      |
|                                                                                          | 3-9. A document to propose MOES to consider the developed materials as national standard is prepared referring to 3-8.                                                 |                      |   |       |      |        |                         |       |       |       |           |                 |           |      |      |              |              |                     |          |      |



List of ITSME Trainers

as of 30/09/2013

|    | Name                              | Affiliation                                             |
|----|-----------------------------------|---------------------------------------------------------|
| 1  | Mr. Bouasy BOUNVATSANA            | Officer, Teacher Training Unit, Kammouane PES           |
| 2  | Mr. Douangmala PHOMMACHAN         | Officer, Primary Unit, Kammouane PES                    |
| 3  | Ms. Somvilay OUPHAXAY             | Officer, Primary Unit, Savannakhet PES                  |
| 4  | Mr. Khamphouvy VIENGDALA          | Officer, Teacher Training Unit, Savannakhet PES         |
| 5  | Mr. Boun Om VENESOMPHET           | Officer, Teacher Training Unit, Champasak PES           |
| 6  | Mr. Vongsakath PHILAVANH          | Officer, Teacher Training Unit, Champasak PES           |
| 7  | Mr. Lathsomphone XAYYASAN         | Pedagogical Advisor, Thakhek DEB, Kammouane             |
| 8  | Ms. Keoviengkham CHANPHASOUK      | Pedagogical Advisor, Thakhek DEB, Kammouane             |
| 9  | Ms. Khampasong CHANTHANA          | Pedagogical Advisor, Himboun DEB, Kammouane             |
| 10 | Mr. Saykham ANOUVONG              | Pedagogical Advisor, Himboun DEB, Kammouane             |
| 11 | Mr. Soukan AKKHAVONG              | Officer, Teacher Training Unit, Kayson DEB, Savannakhet |
| 12 | Mr. Kamsene SYKHONVONG            | Pedagogical Advisor, Kayson DEB, Savannakhet            |
| 13 | Mr. Nouthay XAYALINHXOUMPHOU      | Pedagogical Advisor, Champhone DEB, Savannakhet         |
| 14 | Mr. Viengkhone PHANDONELAR        | Pedagogical Advisor, Champhone DEB, Savannakhet         |
| 15 | Mr. Kongla HATSALASY              | Pedagogical Advisor, Phalanxay DEB, Savannakhet         |
| 16 | Mr. Khonesavan BUANKHAMPINGTHALE  | Pedagogical Advisor, Phalanxay DEB, Savannakhet         |
| 17 | Mr. Ieng XAYTHAVONGSY             | Pedagogical Advisor, Sanasonboun DEB, Champasak         |
| 18 | Mr. Khamphanh DENGSYAVONG         | Pedagogical Advisor, Sanasonboun DEB, Champasak         |
| 19 | Mr. Chanthavi LADAMOON            | Pedagogical Advisor, Bachieng DEB, Champasak            |
| 20 | Mr. Phetsompou SYLAVONG           | Pedagogical Advisor, Bachieng DEB, Champasak            |
| 21 | Mr. Phonexay PHABANDITH           | Pedagogical Advisor, Paksong DEB, Champasak             |
| 22 | Mr. Khamxay THAMMAVONG            | Pedagogical Advisor, Paksong DEB, Champasak             |
| 23 | Mr. Phimmasone VORAYOUTH          | Lecturer, Savannakhet TTC                               |
| 24 | Mr. Khamla SENGLATHSAMY           | Lecturer, Savannakhet TTC                               |
| 25 | Ms. Inthanomh PHAVADY             | Lecturer, Savannakhet TTC                               |
| 26 | Ms. Khanphaphone CHANTHAPHASAVAD  | Lecturer, Savannakhet TTC                               |
| 27 | Ms. Tan KINGKUNYA                 | Lecturer, Savannakhet TTC                               |
| 28 | Mr. Vanhxay THAMMAVONG            | Lecturer, Savannakhet TTC                               |
| 29 | Ms. Panyda KANORAT                | Lecturer, Savannakhet TTC                               |
| 30 | Mr. Vannakone KHAMSOUKTHAVONG     | Lecturer, Savannakhet TTC                               |
| 31 | Ms. Phetsavanh LEUNGLID           | Lecturer, Savannakhet TTC                               |
| 32 | Mr. Phengthanongsak PHAKDEEVICHIT | Lecturer, Savannakhet TTC                               |
| 33 | Mr. Sourichanh THAMMAVONGSENG     | Lecturer, Pakse TTC                                     |
| 34 | Ms. Souliya SINCHINDA             | Lecturer, Pakse TTC                                     |
| 35 | Ms. Daosadet SYTHONGBAY           | Lecturer, Pakse TTC                                     |
| 36 | Mr. Keoudone MAHATHONG            | Lecturer, Pakse TTC                                     |
| 37 | Ms. Vilayvanh MEKCHONE            | Lecturer, Pakse TTC                                     |
| 38 | Ms. Kavone PHOUVANEKHAM           | Lecturer, Pakse TTC                                     |

## List of All ITSME Trainers

## ITSME Trainers in 1st year

|    | Name                           | Affiliation                                             |
|----|--------------------------------|---------------------------------------------------------|
| 1  | Mr. Bouasy BOUNVATSANA         | Officer, Teacher Training Unit, Kammouane PES           |
| 2  | Mr. Douangmala PHOMMACHAN      | Officer, Primary Unit, Kammouane PES                    |
| 3  | Mr. Sengaloun PHOTHILATH       | Officer, Teacher Training Unit, Savannakhet PES         |
| 4  | Mr. Kading PRAOUTHANE          | Officer, Primary Unit, Savannakhet PES                  |
| 5  | Mr. Boun Om VENESOMPHE         | Officer, Teacher Training Unit, Champasak PES           |
| 6  | Mr. Vongsakath PHILAVANH       | Officer, Teacher Training Unit, Champasak PES           |
| 7  | Mr. Lathsomphone XAYYASAN      | Pedagogical Advisor, Thakhek DEB, Kammouane             |
| 8  | Mr. Khamkong SILISAK           | Pedagogical Advisor, Himboun DEB, Kammouane             |
| 9  | Mr. Soukan AKKHAVONG           | Officer, Teacher Training Unit, Kayson DEB, Savannakhet |
| 10 | Mr. Nouthay XAYALINHXOUMPHOU   | Pedagogical Advisor, Champhone DEB, Savannakhet         |
| 11 | Mr. Khamxay MAIPHAIALOUN       | Pedagogical Advisor, Phalanxay DEB, Savannakhet         |
| 12 | Mr. Ieng XAYTHAVONGSY          | Pedagogical Advisor, Sanasonboun DEB, Champasak         |
| 13 | Mr. Chanthavi LADAMOON         | Pedagogical Advisor, Bachiang DEB, Champasak            |
| 14 | Mr. Bounpheng INTHILATH        | Pedagogical Advisor, Paksong DEB, Champasak             |
| 15 | Mr. Thongkhene KHAMSOUKTHAVONG | Lecturer, Savannakhet TTC                               |
| 16 | Mr. Insong LASASAN             | Lecturer, Savannakhet TTC                               |
| 17 | Mr. Souksanh NOUANTHAVONG      | Lecturer, Savannakhet TTC                               |
| 18 | Ms. Douangsamone SITHICHACK    | Lecturer, Savannakhet TTC                               |
| 19 | Mr. Sourichanh THAMMAVONGSENG  | Lecturer, Pakse TTC                                     |
| 20 | Ms. Souliya SINCHINDA          | Lecturer, Pakse TTC                                     |

## Trainers who were changed places in 1st year

|   |                       |                                        |
|---|-----------------------|----------------------------------------|
| 4 | Mr. Vanxay XAYYAVONG  | Officer, Primary Unit, Savannakhet PES |
| 4 | Ms. Somvilay OUPHAXAY | Officer, Primary Unit, Savannakhet PES |

## Trainers who were changed places in 2nd year (number in Bold is newly recruited trainer)

|           |                          |                                                 |
|-----------|--------------------------|-------------------------------------------------|
| 11        | Mr. Kongla HATSALASY     | Pedagogical Advisor, Phalanxay DEB, Savannakhet |
| 14        | Mr. Phonexay PHABANDITH  | Pedagogical Advisor, Paksong DEB, Champasak     |
| 18        | Mr. Phimmasone VORAYOUTH | Lecturer, Savannakhet TTC                       |
| <b>21</b> | Ms. Palinya KANORRATH    | Lecturer, Savannakhet TTC                       |
| <b>22</b> | Mr. Khamla SENGLATHSAMY  | Lecturer, Savannakhet TTC                       |
| <b>23</b> | Ms. Daosadet SYTHONGBAY  | Lecturer, Pakse TTC                             |
| <b>24</b> | Mr. Keoudone MAHATHONG   | Lecturer, Pakse TTC                             |

## Trainers who were changed places in 3rd year (number in Bold is newly recruited trainer)

|           |                                  |                                                 |
|-----------|----------------------------------|-------------------------------------------------|
| 3         | Mr. Khamphouvy VIENGDALA         | Officer, Teacher Training Unit, Savannakhet PES |
| 16        | Ms. Inthanomh PHAVADY            | Lecturer, Savannakhet TTC                       |
| 21        | Ms. Panyda KANORAT               | Lecturer, Savannakhet TTC                       |
| <b>25</b> | Ms. Vilayvanh MEKCHONE           | Lecturer, Pakse TTC                             |
| <b>26</b> | Ms. Kavone PHOUVANEKHAM          | Lecturer, Pakse TTC                             |
| <b>27</b> | Mr. Oudonphet KOMMASENG          | Pedagogical Advisor, Kayson DEB, Savannakhet    |
| <b>27</b> | Mr. Kamsene SYKHONVONG           | Pedagogical Advisor, Kayson DEB, Savannakhet    |
| <b>28</b> | Ms. Keovienkham CHANPHASOUK      | Pedagogical Advisor, Thakhek DEB, Kammouane     |
| <b>29</b> | Ms. Khampasong CHANTHANA         | Pedagogical Advisor, Himboun DEB, Kammouane     |
| <b>30</b> | Mr. Viengkhone PHANDONELAR       | Pedagogical Advisor, Champhone DEB, Savannakhet |
| <b>31</b> | Mr. Khonesavan BUANKHAMPINGTHALE | Pedagogical Advisor, Phalanxay DEB, Savannakhet |
| <b>32</b> | Mr. Khamphanh DENGSYAVONG        | Pedagogical Advisor, Sanasonboun DEB, Champasak |
| <b>33</b> | Mr. Phetsompou SYLAVONG          | Pedagogical Advisor, Bachiang DEB, Champasak    |
| <b>34</b> | Mr. Khamxay THAMMAVONG           | Pedagogical Advisor, Paksong DEB, Champasak     |
| <b>35</b> | Ms. Khanphaphone CHANTHAPHASAVAD | Lecturer, Savannakhet TTC                       |
| <b>36</b> | Ms. Tan KINGKUNYA                | Lecturer, Savannakhet TTC                       |
| <b>37</b> | Mr. Vannakone KHAMSOUKTHAVONG    | Lecturer, Savannakhet TTC                       |
| <b>38</b> | Mr. Vanhxay THAMMAVONG           | Lecturer, Savannakhet TTC                       |

## Trainers who were changed places in 4th year

|    |                                   |                                              |
|----|-----------------------------------|----------------------------------------------|
| 8  | Mr. Saykham ANOUVONG              | Pedagogical Advisor, Himboun DEB, Kammouane  |
| 13 | Mr. Oudone SILIVANGVEUN           | Pedagogical Advisor, Bachiang DEB, Champasak |
| 15 | Mr. Phengthanongsak PHAKDEEVICHIT | Lecturer, Savannakhet TTC                    |
| 17 | Ms. Phetsavanh LEUNGLID           | Lecturer, Savannakhet TTC                    |

Remark: Those in the shaded column are the trainers who retired of left the Project for studying abroad or staff change.  
Those in the non-shaded column are the trainers participating the Project as of September 20, 2013.

*Lesson design sheet*

Subject :  
Grade :  
Topic :

**Students after the lesson**

**Flow of Activities**

Improvement

**Students before the lesson**

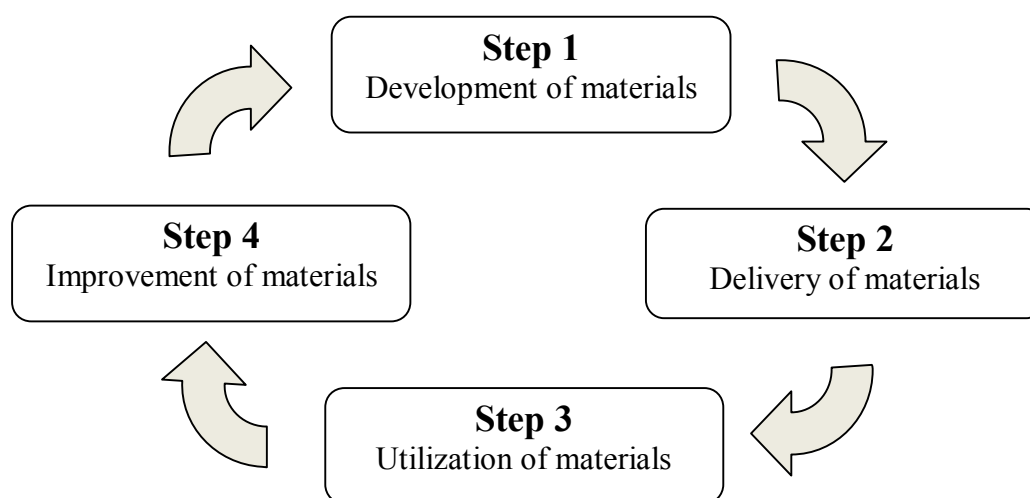


# ITSME Procedure

To make IS an opportunity for teachers' study, ITSME strengthens the following steps in a cycle as the Figure 1;

- 1) **Development** of ITSME materials for IS at regular Preparation Workshop
- 2) **Delivery** of ITSME materials to schools through TOT (Training of Trainers)
- 3) **Utilization** of ITSME materials at IS
- 4) **Improvement** of ITSME system and materials through Monitoring and Feedback

Figure 1



Each step will be explained as follows.

## 1. Development (Preparation Workshop)

Preparation workshop is a meeting of ITSME trainers to produce ITSME materials for IS.

ITSME materials for IS is an exemplar lesson plans **specifically prepared for teachers' study** at IS. It is recommended not to use for children directly without any analysis or study of the contents and strategies on it.

The preparation workshop also aims to develop skills and knowledge of ITSME trainers, which consist of the representatives of DEB, PES and TTC, in preparing and developing ITSME materials. They should be able to produce ITSME materials for IS according to the guidelines to check whether the materials meet the required quality as ITSME lessons. It requests ITSME trainers to master both of the skills of lesson planning and the knowledge of the contents in science and mathematics.

## 2. Delivery (TOT)

TOT is a meeting of principals and ATs from the target schools to receive and study ITSME materials for IS. TOT is basically conducted once at the beginning of each semester providing ITSME materials for the period.

TOT consists mainly of two parts.

1st part of TOT is a study on ITSME materials for IS. One TOT usually provides two ITSME materials, one science and one mathematics lesson plans. ITSME trainers introduce the aims, contents, and strategies of each material to make the principals and ATs be able to introduce them to their teachers at school. ITSME trainers sometimes show the contents as a demonstration lesson or make principals and ATs do the actual experiments and practice on how to conduct teaching-learning activities for children.

2nd part of TOT is a kind of mutual study on IS and lesson planning; such as a sharing of the experiences on conducting IS among the schools, an action planning applying these sharing, a study on how ITSME makes lesson plans, etc..

Each target school has to inform ITSME trainers, especially to PAs in the district, when and how the school conducts IS activities using Form B " Plan of Internal Supervision " (attached to this manual). ITSME trainers arrange themselves to come to the school on the specific day to monitor the activities.

### 3. Utilization (IS)

IS session is a self-help program of teachers at each school to improve their teaching capabilities.

IS is a key stage of ITSME to make the teachers exposed to a new mode of teaching-learning activities. It should be conducted following the IS implementation plan made at TOT mentioned on page 3.

Principal and AT call all the teachers to participate to IS. It is one of the responsibilities of principal to conduct IS as one part of their academic works.

The style of IS session is not fixed. It means that the principal has to design any suitable activities for his/ her own teachers.

The followings are the examples of activities for IS utilizing ITSME materials;

- a. Analysis and discussion on the content of the lesson plan
- b. Demonstration lesson, observation, and feedback
- c. Use of ITSME material for children after teachers' study
- d. Production of instructional materials for the lesson following ITSME materials
- e. Modification of ITSME lesson plans and making revised ones
- f. Application of the idea of ITSME lessons to the other lessons, etc..

Details of each activity will be explained on page 10.

There are different targets for each level of participants for IS; such as

Teachers are expected to;

- Acquire in-depth knowledge of the content/ subject matter;
- Gain insights on the new approaches/ strategies in science and mathematics lessons;
- Develop creativity and positive attitude to enhance teaching-learning process; and
- Acquire skills in developing lesson plans which is easy to understand and enjoyable for children.

Principals and ATs are expected to;

- Develop the positive attitude toward conducting IS activities regularly;
- Gain insights in the various approaches and strategies employed in science and

- mathematics lessons;
- Acquire skills in conducting teachers' study on a specific lesson such as analysis and discussion, demonstration, observation, feedback, etc.; and
- Provide technical, financial assistance and moral support to the teachers.

#### 4. Improvement (Monitoring and Feedback)

Monitoring and feedback is a school visit by ITSME trainers to maintain the quality of IS.

ITSME trainers, especially PAs, are assigned to visit schools and grasp the situations of schools, teachers, and lessons. The monitoring activity for ITSME focuses on IS and its related activities.

This step aims to monitor the implementation of IS utilizing ITSME materials as follows;

- a. Observe and give assistance on the implementation of IS activities such as demonstration, observation, and feedback session;
- b. Extend technical assistance to teachers;
- c. Gain the information to improve the quality of ITSME materials and its usage;
- d. Check the teachers' participation and outputs; and
- e. Enhance the process observation skills of principal and AT.

IS activities shall be monitored by any of the following personnel;

ITSME trainers from DEB (PAs)

ITSME trainers from PES

ITSME trainers from TTC

ITSME members from MOES, and JICA experts

ITSME trainers and all levels of observers should use Form F "Monitoring of IS using ITSME-LP" (attached to this manual). When the activities include demonstration lesson or any kind of lesson observation, please use Lesson Plan Evaluation Sheet and Lesson Observation Sheet also. (attached to this manual)

In case that there are new materials/ tools for monitoring and feedback, the developers are encouraged to share the idea with ITSME trainers, principals and ATs.

Monitoring and feedback should also be done at all four (4) steps of ITSME - from Preparation Workshop, TOT and all IS activities at schools. It is not solely a monitoring and feedback of the process but includes the evaluation of the performance of ITSME trainers themselves to make ITSME success. Progress is followed-up and problem is analyzed. Even probable hindrances and problems are examined if it will have an impact on ITSME.

The following items should be observed during monitoring;

1. Registration/ Record procedure
2. Attendance and punctuality of the teachers, principal, and AT.
3. Preparation of venue/ rooms/ school facilities
4. Contents of the activities
5. Time allocation of the activities
6. Utilization of ITSME materials for IS
7. Quality of discussions
8. Teachers' gains
9. Feedback to ITSME trainers and modification of ITSME materials, etc..



## Lesson plan evaluation sheet

School..... Cluster..... District..... Date.....  
 Subject..... Chapter..... Name of evaluator .....

1. Please put √ if you agree a point, put × if not agree, and write the reason why you agree or not.

| √ or × | Points of evaluation                                                                 | Reasons |
|--------|--------------------------------------------------------------------------------------|---------|
|        | 1. The objectives of lesson are clear.                                               |         |
|        | 2. The objectives of lesson can be evaluated.                                        |         |
|        | 3. Introduction part is related to activities.                                       |         |
|        | 4. Activities are related to the objectives of lesson.                               |         |
|        | 5. Activities meet the students' level.                                              |         |
|        | 6. Current activities support the following activities.                              |         |
|        | 7. Activities engage all students to involve in/take part in.                        |         |
|        | 8. Activities give clear instructions for teachers and students.                     |         |
|        | 9. Teaching materials are appropriate for lesson.                                    |         |
|        | 10. Interactions between teacher and students are clear.                             |         |
|        | 11. Each activity has summary including correct answers or key concepts.             |         |
|        | 12. Activities have both correct and expected incorrect answers of students' answer. |         |
|        | 13. Conclusion of whole lesson shows clear sentences.                                |         |
|        | 14. The evaluation questions are based on activities.                                |         |
|        | 15. The evaluation questions have met the objectives.                                |         |
|        | 16. The time allocation of lesson was appropriate.                                   |         |
|        | 17. The steps of lesson are clear.                                                   |         |



## Lesson observation sheet

School..... Cluster..... District..... Date.....  
 Subject..... Chapter..... Name of the teacher.....  
 Name of Observer.....

1. Please put a tick  $\checkmark$  Yes or No, and write the reason why you select Yes or No.

| Points of observation                                                                                                | Yes | No | Reasons or Comments |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----|----|---------------------|
| 1. The teacher made lesson plan.                                                                                     |     |    |                     |
| 2. The objective of the lesson was clear.                                                                            |     |    |                     |
| 3. The topic was introduced clearly.                                                                                 |     |    |                     |
| 4. The introduction attracted the students toward the lesson.                                                        |     |    |                     |
| 5. The explanation for activity was enough to understand it.                                                         |     |    |                     |
| 6. The materials for activity were used appropriately.                                                               |     |    |                     |
| 7. The teaching content was correct.                                                                                 |     |    |                     |
| 8. The students were actively participating in the activities given.                                                 |     |    |                     |
| 9. The students were given enough time to think                                                                      |     |    |                     |
| 10. The students wrote down their answers in the notebooks.                                                          |     |    |                     |
| 11. The students had opportunities to express their opinions.                                                        |     |    |                     |
| 12. The teacher gave advice to the students during the activity if needed.                                           |     |    |                     |
| 13. The activity was summarized in writing or posted on the board.                                                   |     |    |                     |
| 14. The students took notes the summary correctly.                                                                   |     |    |                     |
| 15. The activity met the objective.                                                                                  |     |    |                     |
| 16. Good flow of activities was observed.                                                                            |     |    |                     |
| 17. The evaluation question was consistent with the lesson objective.                                                |     |    |                     |
| 18. The handwriting of the teacher was clear.                                                                        |     |    |                     |
| 19. The blackboard was used appropriately.                                                                           |     |    |                     |
| 20. The allocation of lesson time was appropriate for introduction, activities, conclusion, evaluation and homework. |     |    |                     |
| 21. The objectives of this lesson were all achieved.                                                                 |     |    |                     |

Please turn over



## **Evaluation of lesson plan and Evaluation of a lesson by observation**

### **1. Evaluation of lesson plan**

#### **(1) The importance of the evaluation of the lesson plan**

The lesson plan evaluation sheet (see annex 9) is used as a tool to improve the quality of lesson plan. ITSME lesson plan evaluation sheet helps to check and modify the lesson plan to suit the students.

#### **(2) How to use the lesson plan evaluation sheet**

It is used as a tool to check if:

- The lesson plan has clear objective.
- The activities in lesson plan show the relation among the objective, conclusion and evaluation.
- It is used for the participants of TOT or Internal supervision to check lesson plans
- It is used for the participants of TOT or Internal supervision for study

### **2. Evaluation of a lesson by observation**

#### **(1) The importance of evaluation of lesson by observation**

The lesson observation sheet (see the annex 10) is used as a tool to improve the quality teaching-learning practices in the primary schools. Lesson plan observation sheet helps to check the performance of the lesson, not a teacher, and if it promotes the better learning of students.

#### **(2) How to use the lesson observation sheet**

- This lesson observation sheet is used for evaluate the teaching in the real class.
- It is used to evaluate the achievement of the objective. It helps observers to give some comments for the improvement.
- It is used to check if students enjoy the lesson when activity is presented.
- The participants study the lesson observation sheet to know the points for lesson observations.
- This lesson observation sheet can be used for study.



| Comparison of the quality of ITSME materials for 3 years                                                                                     |   |    |                              |                                                       |  |  |  |  |   | 10/05/2013        |    |    |      |    |    |    |    |    |    |       |      |     |   |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---|----|------------------------------|-------------------------------------------------------|--|--|--|--|---|-------------------|----|----|------|----|----|----|----|----|----|-------|------|-----|---|
| Items                                                                                                                                        |   |    |                              |                                                       |  |  |  |  |   | Evaluation points |    |    |      |    |    |    |    |    |    |       |      |     |   |
|                                                                                                                                              | G | S  | Chap                         | Topic                                                 |  |  |  |  |   | 11                | 12 | 21 | (22) | 23 | 24 | 25 | 26 | 31 | 32 | Score | Ave. |     |   |
| 1                                                                                                                                            | 3 | M  | 10                           | Writing the numbers in expanding form of addition     |  |  |  |  |   | 1                 | 1  | 1  | 1    | 1  | 1  | 1  | 1  | 1  | 1  | 1     | 9    | 7.0 |   |
|                                                                                                                                              | 4 | M  | 5                            | Subtraction                                           |  |  |  |  |   | 0                 | 0  | 0  | 0    | 0  | 1  | 0  | 0  | 1  | 1  | 1     | 3    |     |   |
|                                                                                                                                              | 5 | M  | 6                            | Multiplication of whole numbers and decimal numbers   |  |  |  |  |   | 1                 | 1  | 1  | 0    | 1  | 1  | 1  | 1  | 1  | 1  | 1     | 9    |     |   |
| 2                                                                                                                                            | 1 | M  | 8                            | Grouping the objects                                  |  |  |  |  |   | 1                 | 0  | 0  | 1    | 1  | 1  | 1  | 1  | 1  | 0  | 0     | 5    | 7.3 |   |
|                                                                                                                                              | 3 | M  | 18                           | Cube shape                                            |  |  |  |  |   | 0                 | 0  | 0  | 0    | 1  | 0  | 0  | 0  | 0  | 0  | 1     |      |     |   |
|                                                                                                                                              | 3 | M  | 39                           | Sandwich and multiples                                |  |  |  |  |   | 0                 | 1  | 1  | 1    | 1  | 1  | 1  | 1  | 1  | 1  | 1     | 8    |     |   |
|                                                                                                                                              | 4 | M  | 16                           | Order of operation                                    |  |  |  |  |   | 1                 | 1  | 1  | 1    | 1  | 1  | 1  | 1  | 1  | 1  | 1     | 9    |     |   |
|                                                                                                                                              | 4 | M  | 39                           | Analysis of word problem and solving the word problem |  |  |  |  |   | 1                 | 0  | 1  | 1    | 1  | 1  | 1  | 1  | 1  | 1  | 0     | 7    |     |   |
|                                                                                                                                              | 5 | M  | 24                           | Addition and subtraction of fractions                 |  |  |  |  |   | 1                 | 1  | 1  | 0    | 1  | 1  | 1  | 1  | 1  | 1  | 1     | 9    |     |   |
|                                                                                                                                              | 5 | M  | 40                           | Perimeter and area of parallelogram                   |  |  |  |  |   | 1                 | 1  | 1  | 1    | 1  | 1  | 1  | 1  | 1  | 1  | 1     | 9    |     |   |
|                                                                                                                                              | 5 | S  | 6                            | Green Pigment (chlorophyll)                           |  |  |  |  |   | 1                 | 1  | 1  | 1    | 1  | 1  | 1  | 1  | 1  | 1  | 1     | 9    |     |   |
|                                                                                                                                              | 5 | S  | 9                            | Urinary system                                        |  |  |  |  |   | 1                 | 1  | 1  | 1    | 1  | 1  | 1  | 1  | 1  | 1  | 1     | 9    |     |   |
|                                                                                                                                              | 1 | M  | 36                           | Number and comparing                                  |  |  |  |  |   | 1                 | 1  | 1  | 0    | 1  | 0  | 1  | 1  | 1  | 1  | 1     | 8    |     |   |
| 3                                                                                                                                            | 2 | M  | 39                           | Division                                              |  |  |  |  |   | 1                 | 1  | 1  | 0    | 1  | 1  | 1  | 1  | 1  | 1  | 1     | 9    | 8.8 |   |
|                                                                                                                                              | 3 | M  | 47                           | Direct proportion                                     |  |  |  |  |   | 1                 | 1  | 1  | 0    | 1  | 1  | 1  | 1  | 1  | 1  | 1     | 1    |     | 9 |
|                                                                                                                                              | 4 | M  | 51                           | Perimeter                                             |  |  |  |  |   | 1                 | 1  | 1  | 1    | 1  | 1  | 1  | 1  | 1  | 1  | 1     | 1    |     | 9 |
|                                                                                                                                              | 4 | M  | 59                           | Symmetry                                              |  |  |  |  |   | 1                 | 1  | 1  | 1    | 1  | 1  | 1  | 1  | 1  | 1  | 1     | 1    |     | 9 |
|                                                                                                                                              | 4 | M  | 59                           | Symmetry (continue)                                   |  |  |  |  |   | 1                 | 1  | 1  | 1    | 1  | 1  | 1  | 1  | 1  | 1  | 1     | 1    |     | 9 |
|                                                                                                                                              | 1 | S  | 34                           | Water                                                 |  |  |  |  |   | 1                 | 1  | 1  | 0    | 1  | 1  | 1  | 1  | 1  | 1  | 1     | 1    |     | 9 |
|                                                                                                                                              | 2 | S  | 17                           | Living Things and Non-Living Things                   |  |  |  |  |   | 1                 | 1  | 1  | 1    | 1  | 1  | 1  | 1  | 1  | 1  | 1     | 1    |     | 9 |
|                                                                                                                                              | 3 | S  | 29                           | Cause of Sight                                        |  |  |  |  |   | 1                 | 1  | 1  | 0    | 1  | 1  | 1  | 1  | 1  | 1  | 1     | 1    |     | 9 |
|                                                                                                                                              | 3 | S  | 29                           | Cause of Sight (continued)                            |  |  |  |  |   | 1                 | 1  | 1  | 0    | 1  | 1  | 1  | 1  | 1  | 1  | 1     | 1    |     | 9 |
|                                                                                                                                              | 4 | S  | 42                           | Heat Movement                                         |  |  |  |  |   | 1                 | 1  | 1  | 1    | 1  | 1  | 1  | 1  | 1  | 1  | 1     | 1    |     | 9 |
| 4                                                                                                                                            | S | 42 | Heat Movement (continued)    |                                                       |  |  |  |  | 1 | 1                 | 1  | 0  | 1    | 1  | 1  | 1  | 1  | 1  | 1  | 1     | 9    |     |   |
| 5                                                                                                                                            | S | 50 | Substances and their Changes |                                                       |  |  |  |  | 1 | 1                 | 1  | 0  | 1    | 1  | 1  | 1  | 1  | 0  | 1  | 1     | 8    |     |   |
| Item 22 cannot be applied to compare with other lesson plans; it evaluates the relations between lesson contents and description of textbook |   |    |                              |                                                       |  |  |  |  |   |                   |    |    |      |    |    |    |    |    |    |       |      |     |   |

Item 22 cannot be applied to compare with other lesson plans; it evaluates the relations between lesson contents and description of textbook

| Evaluation Points                                                                                           |  | Lesson Objectives  |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--|--------------------|
| 11: Clear objectives<br>12: Objectives of lesson can be evaluated                                           |  | Flow of Activities |
| 21: Activities are related with objectives of lesson<br>22: Activities are selected from the text book      |  |                    |
| 23: Current activities support the following activities                                                     |  |                    |
| 24: Activities engage all students to involve in/ take part in                                              |  |                    |
| 25: Activities instructions given for teachers and students                                                 |  |                    |
| 26: Activities got answers, conclusion or key concepts                                                      |  |                    |
| 31: The evaluation questions are based on activities<br>32: The evaluation questions has met the objectives |  |                    |



For Participants of TOT

## Questionnaire on Training of Trainers (TOT)

District: \_\_\_\_\_

Date: \_\_\_\_\_

1. Were you satisfied with the date of TOT? Please ✓ one item below.

☐ Very satisfied                      ☐ Satisfied                      ☐ Not satisfied

Comment:

2. Were you satisfied with the programs? Please ✓ one item below.

(1) Introduction of ITSME-LP (Science)

☐ Very satisfied                      ☐ Satisfied                      ☐ Not satisfied

Comment:

(2) Introduction of ITSME-LP (Mathematics)

☐ Very satisfied                      ☐ Satisfied                      ☐ Not satisfied

Comment:

2. Did you conduct IS using ITSME-LP?

☐ Yes                      ☐ No

3. Please write any comment and/or suggestion to ITSME Project.



IS Plan

Date:\_\_\_\_\_

Plan of Internal Supervision

School:\_\_\_\_\_ District:\_\_\_\_\_ Cluster:\_\_\_\_\_

Subject:\_\_\_\_\_

Grade:\_\_\_\_\_, Chapter:\_\_\_\_\_ Title:\_\_\_\_\_

Schedule

| Date | Time | Activity |
|------|------|----------|
|      |      |          |
|      |      |          |
|      |      |          |
|      |      |          |
|      |      |          |
|      |      |          |
|      |      |          |



TOT Report by DEB-PA

## Report of Training of Trainers (TOT)

Date: \_\_\_\_\_ District: \_\_\_\_\_ Venue: \_\_\_\_\_

1. What did principal and AT say about ITSME-LP on **Science**?

Grade: \_\_\_\_\_ Chapter: \_\_\_\_\_ Topic: \_\_\_\_\_

2. What did Principal and AT say about ITSME-LP on **Mathematics**?

Grade: \_\_\_\_\_ Chapter: \_\_\_\_\_ Topic: \_\_\_\_\_

3. What kind of experiences were shared in the sharing session ? (good practices, any difficulties, etc.)

C

4. Please describe all comments by trainers at feedback session

Written by

Name: \_\_\_\_\_

Signature: \_\_\_\_\_

Date: \_\_\_\_\_

\*Please attach the following three (3) documents:

1. TOT Schedule (Program),
2. Attendance Sheet
3. IS Action Plan by schools

D

TOT Report by the Leader of the Province

## Report of Provincial feedback session of Training of Trainers (TOT)

Date: \_\_\_\_\_ Province: \_\_\_\_\_ Venue: \_\_\_\_\_

1. What did principal and AT say about ITSME-LP on **Science**?

Grade: \_\_\_\_\_ Chapter: \_\_\_\_\_ Topic: \_\_\_\_\_

2. What did Principal and AT say about ITSME-LP on **Mathematics**?

Grade: \_\_\_\_\_ Chapter: \_\_\_\_\_ Topic: \_\_\_\_\_

3. What kind of experiences were shared in the sharing session ? (good practices, any difficulties, etc.)

D

4. Please write down what trainers said at provincial feedback session

Written by

Name: \_\_\_\_\_

Signature: \_\_\_\_\_

Date: \_\_\_\_\_

\*Please attach the following three (3) documents:

1. TOT Schedule (Program),
2. Attendance Sheet
3. IS Action Plan by schools

IS Report by School

## Report of Internal Supervision

School: \_\_\_\_\_ District: \_\_\_\_\_ Cluster: \_\_\_\_\_

Date of IS: \_\_\_\_\_ Time: \_\_\_\_\_

Subject: \_\_\_\_\_

Grade: \_\_\_\_\_, Chapter: \_\_\_\_\_ Title: \_\_\_\_\_

Total numbers of participants: \_\_\_\_\_

1. What activity did you do? Please describe the details.

2. Did your teachers understand the good point of ITSME-LP?

☐ Yes ☐ No

Which good points did teachers understand?

3. Please write down any ideas to improve IS.

4. about ITSME lesson plans

(1) Please write down any good points in ITSME lesson plan?

(2) Please write down any points to be revised in ITSME lesson plan?

Written by

Name: \_\_\_\_\_

Signature: \_\_\_\_\_

Date: \_\_\_\_\_

\*Please attach the following document:

1. Attendance sheet



*This report should be written by DEB-PA*

F

## Monitoring of IS using ITSME-LP

Date of IS: \_\_\_\_ / \_\_\_\_ / \_\_\_\_ Monitoring time by DEB-PA: \_\_\_\_ : \_\_\_\_ to \_\_\_\_ : \_\_\_\_

District: \_\_\_\_\_ Cluster : \_\_\_\_\_ School : \_\_\_\_\_

Subject (☐Mathematics ☐Science): Grade \_\_\_\_ Chapter \_\_\_\_ No Topic \_\_\_\_\_

1. Which type of IS did school conduct?

---

---

---

---

---

---

2. Please write down any good points which you found at IS

---

---

---

---

---

---

3. Please write down any ideas to improve IS

---

---

---

---

---

---

Date \_\_\_\_ / \_\_\_\_ / \_\_\_\_.

Written by



This report should be written by DEB-PA then submit to PES

G

Report on IS at ( ) District (To submit to PES at the end of every semester)

Please ✓ on 1. Then put the numbers on 2. Then write down name of school and reason on 3.

1. Period: ☐ (1) September- December (1<sup>st</sup> Semester) ☐ (2) January- May (2<sup>nd</sup> Semester)

2. The number of schools which submitted reports: \_\_\_\_\_ The total number of target schools is \_\_\_\_\_

3. Name of schools that have not done IS in this period and the reason of it.

School: \_\_\_\_\_ Reason: \_\_\_\_\_

School: \_\_\_\_\_ Reason: \_\_\_\_\_

4. Please write down good points on the implementation of IS done by schools.

5. Please write down points to be improved on the implementation of IS done by schools.

Then what are the solutions of the points.

• Point to be improved: \_\_\_\_\_

• the solution: \_\_\_\_\_

• Point to be improved: \_\_\_\_\_

• the solution: \_\_\_\_\_

• Point to be improved: \_\_\_\_\_

• the solution: \_\_\_\_\_

6. Please write down good points on ITSME-LP when ITSME-LP was used at IS.

7. Please write down points to be improved on ITSME-LP when ITSME-LP was used at IS.

Then what are the solutions of the points.

• Point to be improved: \_\_\_\_\_

• the solution: \_\_\_\_\_

• Point to be improved: \_\_\_\_\_

• the solution: \_\_\_\_\_

• Point to be improved: \_\_\_\_\_

• the solution: \_\_\_\_\_

Written by

Name: \_\_\_\_\_ Signature: \_\_\_\_\_ Date: \_\_\_\_ / \_\_\_\_ / \_\_\_\_

Signature of the Director of DEB

\_\_\_\_\_

Comment of the Director of DEB (if any)

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_



Lao People's Democratic Republic  
Peace Independence Democracy Unity Prosperity

---

## The Project for Improving In-service Teacher Training for Science and Mathematics Education (ITSME) Experience Sharing Seminar

on 3rd October 2013  
8:30～12:00 (Registration starts at 8:10)  
at Ministry of Education and Sports (MOES) Guesthouse  
(Rue Phai Nam, Vientiane)

### Programme

- |                                                                                         |             |
|-----------------------------------------------------------------------------------------|-------------|
| 1. Opening Remark                                                                       | 8:30- 8:35  |
| Mr. Chandy PHOMMABOUTH<br>Director General, Department of Teacher Education (DTE), MOES |             |
| 2. Introduction of ITSME Project                                                        |             |
| 1) Introduction of ITSME Activities                                                     | 8:40- 9:40  |
| Mr. Yoshihisa HARA<br>Team Leader, JICA expert team, ITSME                              |             |
| 2) Experience from the practice at school level                                         | 9:40-10:00  |
| Representative of ITSME target schools                                                  |             |
| --- Coffee Break ---                                                                    |             |
| 3) Result of Endline Survey                                                             | 10:15-10:45 |
| Mr. Isamu HAMADA<br>JICA expert, ITSME                                                  |             |
| 4) ITSME Future plan and dissemination strategy                                         | 10:45-11:15 |
| Mr. Chandy PHOMMABOUTH                                                                  |             |
| 3. Sharing                                                                              | 11:15-11:45 |
| Mr. Simoungkhoun VONGCHAMPA (MC)<br>ITSME Chief Coordinator, DTE, MOES                  |             |
| 4. Closing Remark                                                                       | 11:45-11:50 |
| Mr. Chandy PHOMMABOUTH                                                                  |             |

#### Other Information

Language: English (with Lao translation)

Inquiries: Department of Teacher Education, MOES (Tel: 021-216615)

## List of Participants, ITSME Experience Sharing Seminar

## Lao stakeholders

|    | Name                     |     | Affiliation                                 |
|----|--------------------------|-----|---------------------------------------------|
| 1  | Chandy PHOMMABOUTH       | Mr. | Director General<br>DTE                     |
| 2  | Mithong SOUVANVIXAY      | Dr. | Director General<br>DPPE                    |
| 3  | Varadune AMARATHITHADA   | Ms. | Deputy Director<br>DTE                      |
| 4  | Simai PHABOUDSY          | Mr. | Deputy Division Head<br>DP                  |
| 5  | Lathsamy THAMMAVONGSA    | Mr. | Head of Instrument/Juristic Division<br>DOP |
| 6  | Niphonh MANOUKOUNE       | Mr. | Deputy Director<br>DOF                      |
| 7  | Keoudone VONGSAVANGTHONG | Mr. | Technical Staff<br>DPPE                     |
| 8  | Outhit THIPMANY          | Mr. | Technical Staff<br>RIES                     |
| 9  | Thongkhao SENGSOULICHANH | Mr. | Technical Staff<br>RIES                     |
| 10 | Phengsong                | Mr. | Technical Staff<br>ESQAC                    |
| 11 | Vila SENGSAVANG          | Ms. | Director<br>Dongkhamxang TTC                |
| 12 | Souchitta PATSAPHANH     | Ms. | Lecturer<br>Dongkhamxang TTC                |

## Development Partners

|   |                    |     |                                                                                                  |
|---|--------------------|-----|--------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1 | Mike LALLY         | Mr. | Senior Education Adviser to MOES<br>AusAID                                                       |
| 2 | Somxay INTHASONE   | Mr. | Education and Early Childhood Care and Development<br>Programme Manager, Plan Lao Country Office |
| 3 | Anolack CHANPASITH | Mr. | Education Specialist<br>UNICEF                                                                   |
| 4 | Saychamphone MOUA  | Mr. | Programme Quality Coordinator in Education,<br>World Vision Lao P.D.R.                           |
| 5 | Phouva DALAVONGSAY | Mr. | Education Sector Manager<br>Child Fund Laos                                                      |

## ITSME Team principals, trainers and coordinators

|    |                         |     |                                                                   |
|----|-------------------------|-----|-------------------------------------------------------------------|
| 1  | Norsavanh SINESANAVONG  | Mr. | Principal, Pong-tay Primary School<br>Himboun District, Kammouane |
| 2  | Phoumy SOUNTHONGPHET    | Mr. | Principal, Phonsim Primary School<br>Kayson District, Savannakhet |
| 3  | Bounkham VONGHACHAK     | Ms. | Principal, Khampeng Primary School<br>Sanasonboun, Champasak      |
| 4  | Douangmala PHOMMACHAN   | Mr. | Officer, Primary Education Unit<br>Kammouane PES                  |
| 5  | Somvilay OUPHAXAY       | Ms. | Officer, Primary Education Unit<br>Savannakhet PES                |
| 6  | Boun Om VENESOMPHET     | Mr. | Officer, Teacher Training Unit<br>Champasak PES                   |
| 7  | Phimmasone VORAYOUTH    | Mr. | Lecturer<br>Savannakhet TTC                                       |
| 8  | Keoudone MAHATHONG      | Mr. | Lecturer<br>Pakse TTC                                             |
| 9  | Khambay KHAMSY          | Mr. | Division Head, Pre-service Division<br>DTE                        |
| 10 | Simoungkhoun VONGCHAMPA | Mr. | Chief Coordinator, ITSME<br>Technical Staff, DTE                  |

## Japanese side

|    | Name                      |     | Affiliation                             |
|----|---------------------------|-----|-----------------------------------------|
| 1  | Keiko MIZUNO              | Dr. | Policy Advisor, MOES                    |
| 2  | Masako IWASHINA           | Ms. | Chief Advisor, CIED2 Project            |
| 3  | Daovanh SENGHALATH        | Mr. | Asst. Program Officer, JICA Laos Office |
| 4  | Chanmany PHOMSOUVANH      | Ms. | Secretary to Dr. Keiko MIZUNO           |
| 5  | Yoshihisa HARA            | Mr. | Team Leader, ITSME Experts              |
| 6  | Kan MOTOYAMA              | Mr. | JICA Expert, ITSME                      |
| 7  | Isamu HAMADA              | Mr. | JICA Expert, ITSME                      |
| 8  | Etsutaro TANAKA           | Dr. | JICA Expert, ITSME                      |
| 9  | Mayuly CHAMLEUNSA         | Ms. | Coordinator/Interpreter, ITSME          |
| 10 | Syphone XAYSOURINHO       | Mr. | Coordinator/Interpreter, ITSME          |
| 11 | Chindakone KUANMEAUNGCHAN | Mr. | Coordinator/Interpreter, ITSME          |



# Abstract of the Project

In response to the request of Lao government, Ministry of Education and JICA agreed with the implementation of ITSME project in order to strengthen the in-service teacher training, especially science and mathematics education, at school level.

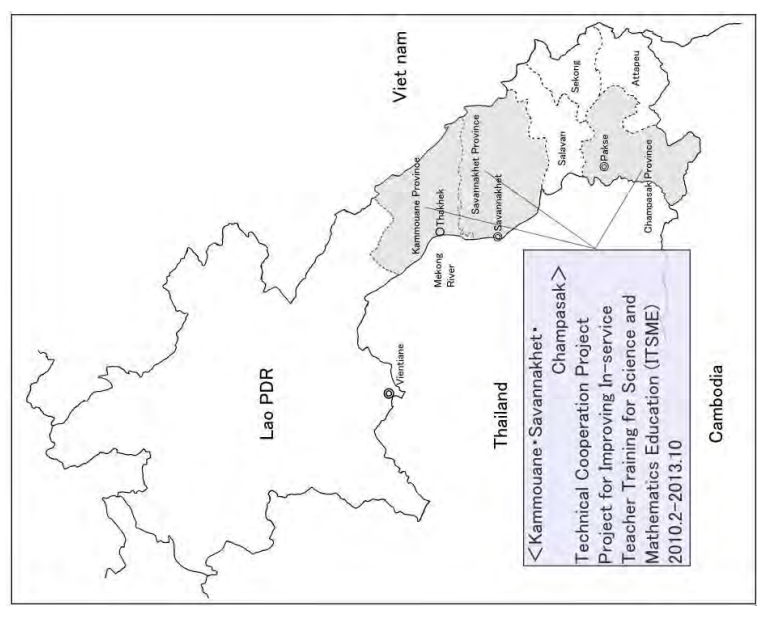
## Project Objective

Quality of teaching method of science and mathematics in target schools is improved

## Period of the project

From February 2010 to October 2013

## Map of the target area



# Project for Improving In-service Teacher Training for Science and Mathematics Education (ITSME )



Ministry of Education  
&  
Japan International Cooperation Agency

For further information on ITSME project, please  
contact us at:

C/O Department of Teacher Education,  
Ministry of Education  
Vientiane, Laos  
Tel: 856-21-216615  
Fax: 856-21-216615

## Specific change on lesson in the future

Easy to understand and enjoyable lesson

### Teacher will be able to:

- clearly master the subject contents of the topic of the day.
- concretely grasp what students have already known and mastered.
- imagine how students change their learning abilities through the lessons.
- intentionally set a specific occasion to make students' preferable changes.
- set an activity to invite students' positive participations.
- put some clues in the activity to help students solve the problems independently.
- make use of teaching materials properly and effectively.
- pay special attention to safety, stability and accuracy of the experiment.
- accept the differences in mastery level among the children.
- put much weight on the process of solution rather than the answer of the students.
- put above mentioned ideas into a specific lesson plan, and so on.

### Students will be able to:

- actively participate in their activities.
- have their own ideas.
- cultivate their creativity.
- listen to other students' opinions.
- solve the problem by themselves.
- realize the joy of studying.
- attain how to learn.



### Lesson plans will have:

- three factors, which are objective, activity and evaluation, are coherent.

## Project Activities

The project strengthens three aspects, of school-based training (SBT), which are management, human resources and teaching materials, in order to improve teaching profession continuously. Especially, the project focuses on improving personnel as ITSME trainers, lecturers of Teacher Training Colleges and Pedagogical Advisors at Provincial and District level, who will lead the science and mathematics education.

### Nurture of trainers

#### Workshop

- Through the workshop, the project improves the capability of trainers for reinforcements of SBT.
- mastery of lesson planning through the effective practices.
  - improvement of their understanding on science and mathematics contents.
  - planning and management skills of the workshops for principals and academic teachers.
  - making training manual and the implementation of in-service training.
  - establishment of the monitoring method for in-service training.
  - assistance of making standards for the evaluation on lesson observation.

#### Training in Japan

- Counterparts attain the way for improving the teacher training in Lao from the teacher training and the lesson practice in Japan.
- lesson observation in schools
  - discussion with a Textbook publishing company and Board of Education in Kawaguchi city.
  - visiting the facilities such as science museum.



### Practice and Improvement

Through the following activities, model lesson plans made in workshop have been improved.

- teaching practice in demo lesson by using the model lesson plan.
- discussion with principals and academic teachers in terms of the quality of model lesson plans.

## プロジェクト概要

ITSME プロジェクトは、ラオス国政府の要請に基づき、校長のリーダーシップの下に教員が指導力の向上に取り組む、校内研修の改善を支援しています。

## プロジェクト目標

対象小学校において理数科の指導法が改善される

## プロジェクト期間

2010年2月～2013年10月(3年8ヶ月)

## プロジェクト対象地域位置図



# ラオス国 理数科現職教員研修改善 プロジェクト

Project for Improving In-service  
Teacher Training for Science and  
Mathematics Education  
(ITSME)



プロジェクトについて、さらに詳しく知りたい  
方はこちらまでご連絡ください。

C/O Department of Teacher Education,

Ministry of Education

Vientiane, Laos

Tel: 856-21-216615

Fax: 856-21-216615

ラオス国教育省  
(Ministry of Education)  
&  
独立行政法人国際協力機構  
(JICA)

## 目指す授業の姿

子どもにとってわかりやすく、楽しい授業

### 目指す教員の姿

- ・指導する単元の内容を正しく理解している。
- ・子どもたちがすでに理解していること、身につけていることを正しく把握している。
- ・子どもたちが授業を通じてどのように変わるのかを具体的に描いている。
- ・子どもたちが変わる場面を意図的に設けている。
- ・子どもたちが主体的に取り組む活動を取り入れている。
- ・子どもたちが自ら課題を解決する工夫を、活動の中に組み込んでいる。
- ・教材や教具を正しく、効果的に使っている。
- ・実験、観察、操作活動などの再現性、安定性、安全性に配慮している。
- ・子どもたち一人ひとりの違いを受け入れている。
- ・子どもたちの課題に対する答えよりも、その解決の過程を重視している。
- ・授業過程を学習活動案に表すことができる。など

### 目指す児童の姿

- ・夢中になって取り組む。
- ・自分なりの考えを持つ。
- ・創造性を伸ばす。
- ・友達の意見をきちんと聞く。
- ・自分の力で課題を解く。
- ・学び方を習得する。



### 目指す教材の姿

- ・授業目標、学習活動、評価方法の三者が一貫した学習活動案

## プロジェクト活動

プロジェクトでは、対象の小学校における教員の指導力向上を目的とした校内研修を実施できるよう「しくみづくり」「ひとづくり」「教材づくり」の3つに取り組んでいます。とりわけ、理数科教育のリーダーとなるべき人たちの育成に力を注いでいます。

### トレーナーの育成

#### ワークショップ

参加者が自ら考えるワークショップを通して、トレーナー（教員養成大学教官、県および郡指導主事）の指導力向上を支援しています。

- ・模範学習活動案の作成を通した「授業づくり」の習得と実践。
- ・算数および理科の教科内容の深い理解。
- ・校長および校内指導教員向け研修会の企画と運営。
- ・教員研修実施支援および指導（研修マニュアル作成）。
- ・研修実施時のモニタリング方法の指導。
- ・授業視察時の授業評価基準の策定支援。

#### 本邦研修

日本の教員研修および授業実践から、ラオスの教員研修の改善策を学ぶ。

- ・小学校での授業観察。
- ・教科書作成会社および教育委員会での意見交換。
- ・科学技術館等各種施設の視察。



### 実践と改善

以下の活動を通して、ワークショップにより作成された模範学習活動案の改善を行っています。

- ・模範学習活動案による模擬授業。
- ・模範学習活動案に対する校長および校内指導教員との意見交換





## Outline of ITSME Project

ITSME Project is assisting the enhancement of Internal Supervision (IS) to make it an opportunity for the teachers to study how to make lessons easy to understand and enjoyable for children.

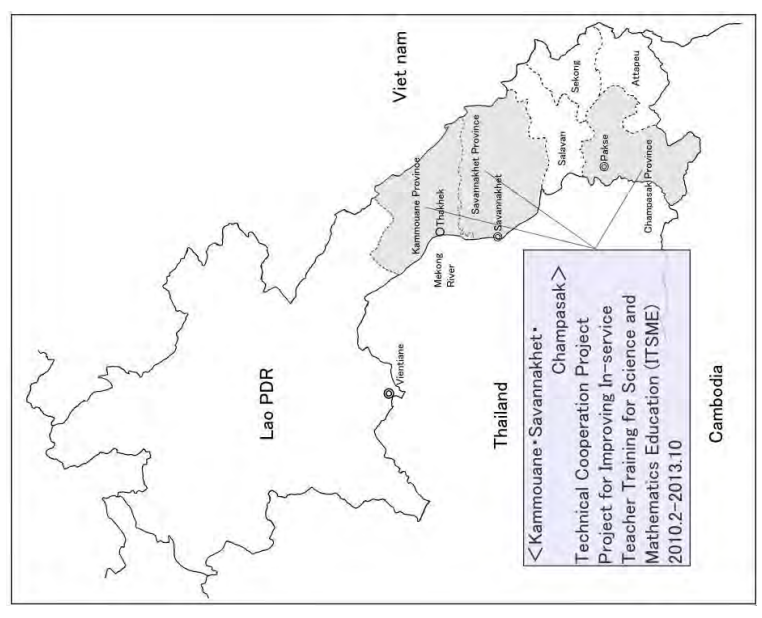
### Project Objective

Quality of science and mathematics lessons in target schools is improved

### Period of the project

From February 2010 to October 2013

### Map of the target area



## Project for Improving In-service Teacher Training for Science and Mathematics Education (ITSME )



For further information on ITSME Project,  
please contact us at:

C/O Department of Teacher Education,

Ministry of Education and Sports

Vientiane, Lao P.D.R.

Tel: 856-21-216615

Fax: 856-21-216615

Ministry of Education and Sports  
&  
Japan International Cooperation Agency

15/07/2012

## Science and mathematics lessons become easy to understand and enjoyable for children

### Teachers will be able to :

- clearly master the subject contents of the topic of the day.
- concretely grasp what students have already known and mastered.
- imagine how students change their learning abilities through the lessons.
- intentionally set a specific occasion to make students think and express..
- set an activity to invite students' positive participations.
- put some clues in the activity to help students solve the problems independently.
- make use of teaching-learning materials properly and effectively.
- pay special attention to safety, stability and accuracy of the experiment.
- accept the differences in mastery level among students.
- put much weight on the process of solution rather than the answer.
- put above mentioned ideas into a specific lesson plan. and so on.



### Students will be able to :

- concentrate on their activities.
- have their own ideas.
- listen to other students' opinions.
- solve the problem by themselves.
- realize the joy of learning.

### Lesson Plans will have :

- clear Lesson-objectives.
- well-arranged activities to guide students to reach to the lesson-objectives.
- appropriate evaluation to check the attainment of the lesson-objectives.

## Project Activities

ITSME revitalizes existing Internal Supervision program to provide an equal opportunity for all the teachers to study continuously and regularly. ITSME has established the four (4) steps to make teachers study how to improve the quality of lessons.

### **Step 1: Development of ITSME materials for IS at the regular Preparation Workshop**

ITSME trainers develop ITSME materials, which are exemplar lesson plans specially prepared for teachers' study. Twelve (12) materials have been produced and other ten (10) are on the process.

### **Step 2: Delivery of ITSME materials to schools through TOT (Training of Trainers)**

TOT is a meeting of principals and ATs to study how to utilize ITSME materials effectively at schools. TOT is conducted at the beginning of every semester.



### **Step 3: Utilization of ITSME materials at IS**

Principal and AT conduct IS session to make teachers study a new mode of teaching.

### **Step 4: Improvement of ITSME materials through Monitoring and Feedback**

Monitoring and feedback is a key activity to maintain the quality of teachers' study.

Abstract of the Project

ITSME Project is assisting the enhancement of Internal Supervision (IS) in order to improve the quality of lessons.

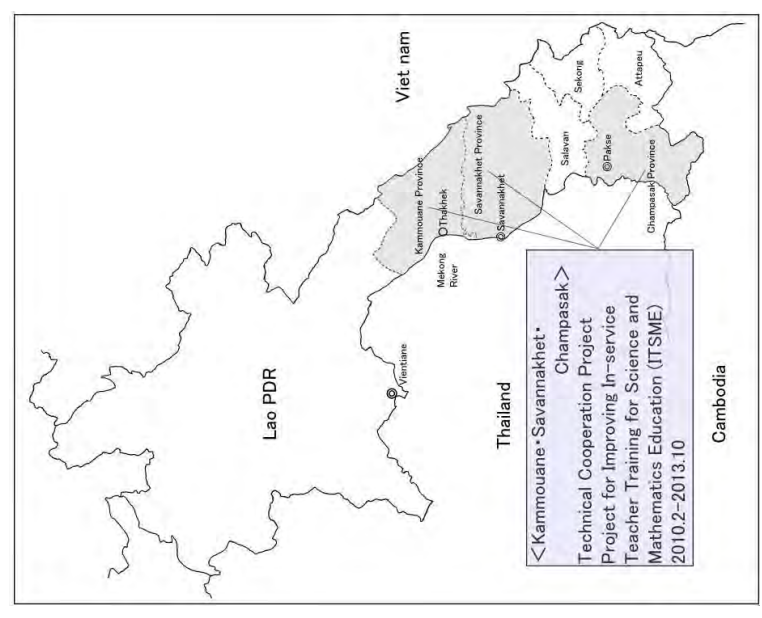
Project Objective

Quality of science and mathematics lessons in target schools is improved

Period of the Project

From February 2010 to October 2013

Map of the target area



Project for Improving In-service  
Teacher Training for Science and  
Mathematics Education  
( ITSME )



For further information on ITSME Project,  
please contact us at:

C/O Department of Teacher Education,  
Ministry of Education  
Vientiane, Lao P.D.R.  
Tel: 856-21-216615  
Fax: 856-21-216615

Ministry of Education and Sports  
&  
Japan International Cooperation Agency

Project provides an equal opportunity for all the teachers to study lesson planning using ITSME materials for IS which are exemplar lesson plans

Project Activities

The project strengthens three aspects, of Internal Supervision (IS), which are management, human resources and teaching materials, in order to improve teaching method in primary schools. As concrete activities, model lesson plans are provided and explained, as well as the IS planning is made at TOT. Besides, monitoring is conducted to observe IS and receive related information to improve model lesson plans.

Examples of IS with model lesson plans

Case 1 . Study of lesson planning

Based on learning characteristics of model lesson plans in TOT, Academic teacher explains those points to teachers. Teachers can learn lesson planning one another by discussing any points to improve model lesson plans or their own lesson plans.

Case 2 . Demonstration of lesson

One teacher practices the lesson by following the model lesson plans for other teachers. The recipient teachers observe the lesson whether the flow of lesson, contents of lesson are made clearly. After the demonstration, the recipient teachers give some comments on the lesson.

Case 3 . Observation of real lesson

A teacher practices the lesson for students as a real lesson by following the model lesson plan. Other teachers observe the lesson to confirm the flow of lesson, contents of lesson are made clearly. After the demonstration, other teachers give some comments on the lesson.

Case 4 . Individual instruction

In case there are any difficulties to organize the study with whole teachers like a case1, academic teacher explains points of model lesson plans individually. Individual instruction is good for teachers because the instruction is able to adjust the level of each teacher.

TOT

Project team introduces and explains model lesson plans to principals and ATs. In order to encourage participants to implement IS with the model lesson plans, the following points are mainly included in program.

- Explanation of the characteristics of model lesson plans
- Explanation of effects of IS
- Introducing examples of IS and sharing their experiences
- Planning of IS

Monitoring

In order to monitor how schools are utilizing the model lesson plans and what kind of effects are generated, the team visits schools to do the following activities.

- Observation of IS
- Observation of the real lesson
- Discussion with teachers

And, the team requires the report from schools when they implement IS. Based on collecting information from monitoring, the team improves the model lesson plans.

## プロジェクト概要

ITSME プロジェクトは、ラオス国政府の要請に基づき、校長のリーダーシップの下に教員が指導力の向上に取り組む、校内研修の改善を支援しています。

## プロジェクト目標

対象小学校において理数科授業の質が改善される

## プロジェクト期間

2010年2月～2013年10月(3年8ヶ月)

## プロジェクト対象地域位置図



# ラオス国 理数科現職教員研修改善 プロジェクト

Project for Improving In-service  
Teacher Training for Science and  
Mathematics Education  
(ITSME)



プロジェクトについて、さらに詳しく知りたい  
方はこちらまでご連絡ください。

C/O Department of Teacher Education,

Ministry of Education

Vientiane, Laos

Tel: 856-21-216615

Fax: 856-21-216615

ラオス国教育スポーツ省  
(Ministry of Education)

&

独立行政法人国際協力機構  
(JICA)

プロジェクトは、研修教材（模範学習活動案）を利用して、授業づくりについて教員が学ぶ機会を提供します。

校内指導活動の事例

**事例 1．研修教材（模範学習活動案）を用いた授業づくりの勉強会**  
TOTで習得した研修教材の特徴を基に、ATが研修教材の特徴を教員に説明し、授業づくりのポイントを指導する。これらのポイントについて教師同士により改善案などを話し合うことでお互いに授業づくりにつて学び合うことができ、さらに授業づくりへの理解が深まる。

**事例 2．研修教材（模範学習活動案）を用いた模擬授業**  
研修教材を利用し、教材に沿った模擬授業を他の教員を対象に実践する。授業を実践する教員を決め、授業を観察する教員は授業を実践する教員から授業の流れ、授業の内容および研修教材の特徴が理解できるかなど確認し、授業後に実践した教員へフィードバックを行う。

**事例 3．研修教材（模範学習活動案）を用いた授業観察**  
研修教材を利用し、教材に沿った授業を児童対象に実践する。授業を実践する教員を決め、他の教員は、その授業を観察する。授業を観察する教員は、授業を実践する教員から授業の流れ、授業の内容および研修教材の特徴が理解できるかなど確認し、授業後に実践した教員へフィードバックを行う。

**事例 4．研修教材（模範学習活動案）を用いた個別指導**  
事例1のような全体での勉強会の実施が難しい場合には、ATによる個別の指導を行う。ATは研修教材の特徴を個別に教員へ説明し、授業づくりのポイントを指導する。個別指導においては、個々の教員の能力に合わせた指導ができるため、個々の教員の能力を判断して、支援をすることができる。

対象校に対するプロジェクト活動

プロジェクトでは、対象の小学校における教員の指導力向上を目的とした校内研修を実施できるよう「しくみづくり」「ひとづくり」「教材づくり」の3つに取り組んでいます。具体的な取り組みとしては、校長およびAT研修会を通じて研修教材となる模範学習活動案を提供し、校内指導活動の実施を促しています。また、学校を訪問し、校内指導活動実施のモニタリングを行い、改善案等を提案します。

校長およびAT研修会（TOT）

- プロジェクトチームが、校長およびATに対して研修教材を紹介し、教材に対する理解を深めていただき、校内指導活動の実施を促す研修会を実施しています。研修会では、主に以下の点を伝えています。
- ・校内指導活動の意義。
  - ・校内指導活動の事例および実践への助言。
  - ・校内指導活動教材（模範学習活動案）の特徴の紹介。
  - ・校内指導活動実施計画及び過去の実施報告。

モニタリング

- プロジェクトが提供した研修教材が学校で、どのように利用され、どのような効果があるかを以下の調査活動を学校にて行います。
- ・小学校での校内研修の観察。
  - ・小学校での授業観察。
  - ・教員との意見交換。
- 校内指導活動を実施した学校から報告書を提出していただきます。これら得られた情報を基に、校内指導活動の改善のための提案を行います。



Project for Improving In-service Teacher Training for Science and Mathematics Education

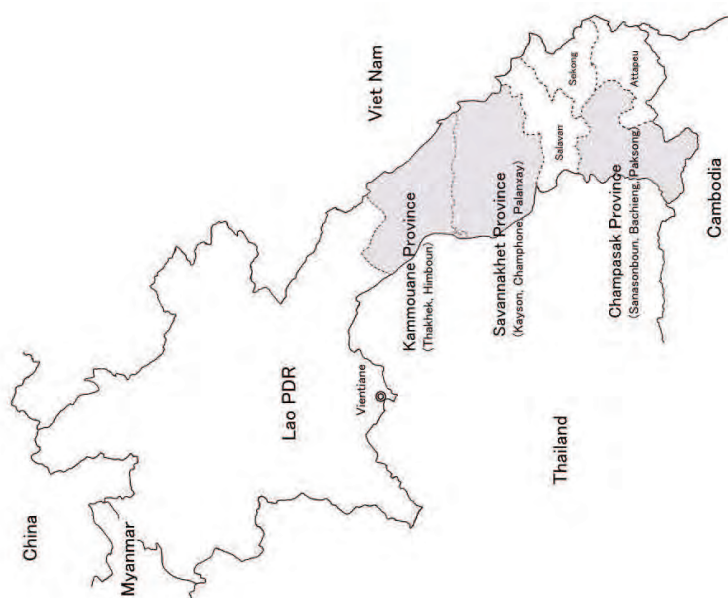
# ITSME



## Future lessons

Through the project activities, teachers have an equal opportunity to improve their capability continuously and regularly. As a result, science and mathematics lesson will be more practical to make children think, judge, and do by themselves.

## Map of the target area



## Teacher should be a life-long learner

Teacher education is not completed only by Pre-Service Training at TEI (Teacher Education Institute) because an actual development of teacher's profession is made through their job at schools. It means that all the teachers have to continue studying even after graduation from TEI. One of the opportunities for In-Service Training is Internal Supervision (IS) where teachers can improve their capacities at school level.

For further information on ITSME project, please contact us at:

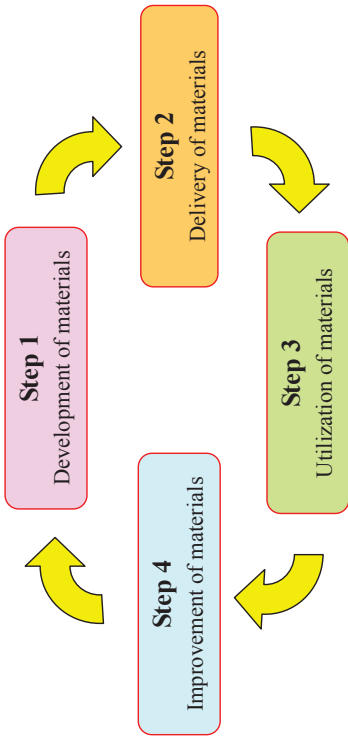
C/O Department of Teacher Education  
Ministry of Education and Sports, Lao PDR  
TEL: +856-21-216615 FAX: +856-21-216615  
Website: <http://www.jica.go.jp/project/english/laos/005/in dex.html>

### What is the Project Objective?

The project focuses on the improvement of the quality of science and mathematics lessons in the target schools. In order to improve the lessons, the project considered the development of teacher capacities. Therefore, the project decided to enhance the opportunity of continuous teacher education by utilizing existing training system effectively, which is IS.

### Project Activities

To revitalize IS program, the project establishes the system of the following circulating steps to provide the ITSME training materials for IS.



### Step1: Development of materials

ITSME materials for IS is an exemplar lesson plans specifically prepared for teachers' study at IS. The materials are developed by ITSME trainers who are the representatives of DEB, PES and TTC. They check whether the materials meet the required quality as ITSME lessons. During the development, the project also develops skills and knowledge of ITSME trainers.



#### Exemplar lesson plan

In order to make a lesson easy to understand and enjoyable for children, ITSME lesson plan equips three main characteristics as follows.

1. Lesson objectives are clear
2. Activities are suitable to achieve the lesson objective
3. Evaluation questions are appropriate to measure the attainment of the lesson objectives

### Step2: Delivery of materials



In order to deliver and introduce the materials, the project has TOT, a meeting of principals and ATs from the target schools. In TOT, participants study the materials by the guidance of ITSME trainers. TOT is basically conducted once at the beginning of each semester providing ITSME materials for the period.

### Step3: Utilization of materials

IS is a key stage of ITSME to make the teachers exposed to a new mode of teaching-learning activities with ITSME materials. There are several styles of IS. For example, analysis and discussion of the materials, demonstration lesson with the materials, observation and feedback, use of materials for children after teachers' study and so on.



### Step4: Improvement of materials

Monitoring and feedback is a school visit by ITSME trainers to maintain the quality of IS.





ຄຸນນະພາບ ການຮຽນ-ການສອນ ວິຊາ ວິທະຍາສາດ ແລະ ຄະນິດສາດ ສຳລັບ ຊັ້ນປະຖົມສຶກສາ

# EVENTS



ຄວາມເປັນນັກຄົ້ນຄວ້າຕະຫຼອດຊີວິດ

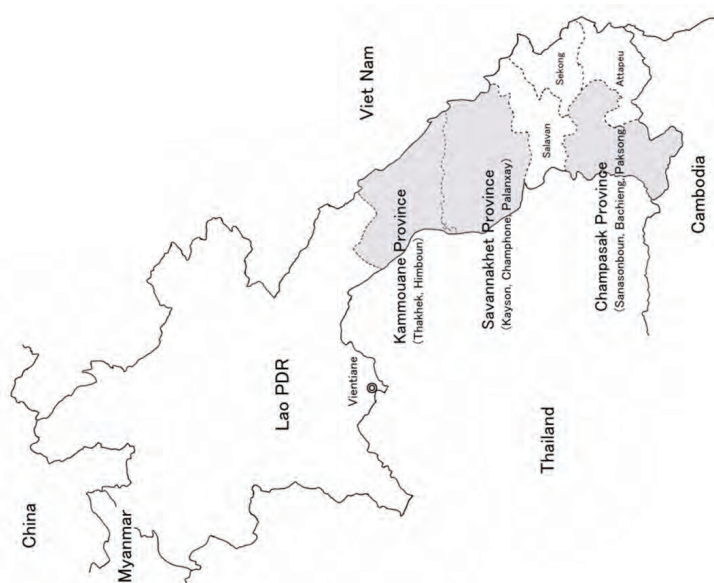
ການສຶກສາຄູຈະບໍ່ສຳເລັດພຽງແຕ່ໃນລະບົບສ້າງຄູ ຢູ່ສະຖາບັນສ້າງຄູເທົ່ານັ້ນ. ເພາະການພັດທະນາວິຊາຊີບຄູແທ້ຈິງແມ່ນການສຶກສາຄູຈະບໍ່ສຳເລັດພຽງແຕ່ໃນລະບົບສ້າງຄູເທົ່ານັ້ນ. ເພາະການພັດທະນາວິຊາຊີບຄູແທ້ຈິງແມ່ນການສຶກສາຄູຈະບໍ່ສຳເລັດພຽງແຕ່ໃນລະບົບສ້າງຄູເທົ່ານັ້ນ. ເພາະການພັດທະນາວິຊາຊີບຄູແທ້ຈິງແມ່ນການສຶກສາຄູຈະບໍ່ສຳເລັດພຽງແຕ່ໃນລະບົບສ້າງຄູເທົ່ານັ້ນ.



បិទរូបបែប្លែកៗ

ໂດຍຜ່ານບັນດາກິດຈະການ, ຄູອາຈານທຸກຄົນນີ້ ໂອກາດທີ່ເຝົ້າໆພູມກັນ ໃນການປັບປຸງ/ຍົກສູງ ຄວາມສາມາດຂອງ ຕົນ ຢ່າງຕໍ່ເນື່ອງ ແລະ ເປັນປົກກະຕິ. ຕໍ່ເພີ່ມຂຶ້ນທັງຄື ການຮູບ- ການສອນ ວິຊາ ວິທະຍາສາດ ແລະ ຄະນິດສາດ ຈະຖືກປະຕິບັດ ເປັນຮູບປະກອບໆຂຶ້ນ ເພື່ອເຮັດໃຫ້ເດັກໄດ້ຄິດ, ໄດ້ັດສິນບັນຫາ ແລະ ໄດ້ປະຕິບັດດ້ວຍຕົວເຂົາເອງ.

ເຂດພື້ນທີ່ປະຕິບັດໂຄງການ



ເພື່ອເປັນຂໍ້ມູນຂ່າວສານແກ້ໄຂງານ ITSME ໃນຕໍ່ໜ້າ, ກະຊວງພຶດຕະພາບເສົາ: ກົນສັງຄົມ,

ກະຊວງສຶກສາທິການ ແລະ ກິລາ, ສປປ ລາວ  
TEL: +856-21-216615 FAX: +856-21-216615

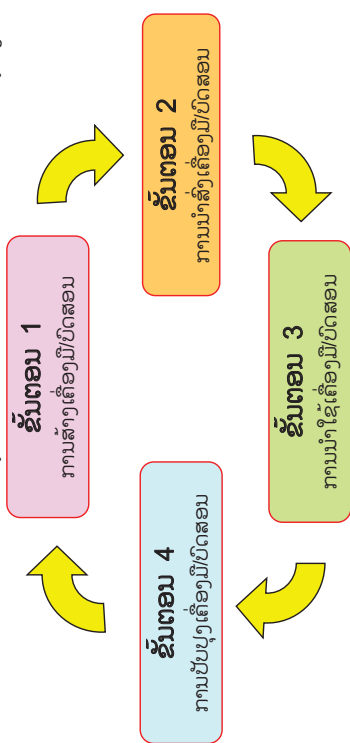
### ຈຸດປະສົງໂຄງການແມ່ນຫຍັງ?

ໂຄງການເພີ່ມທັກໃສ່ ການປັບປຸງຄຸນນະພາບ ການຮຽນ-ການສອນ ວິຊາ ວິທະຍາສາດ ແລະ ຄະນິດສາດ ໃນບັນດາ ໂຮງຮຽນເປົ້າໝາຍ.

ເພື່ອປັບປຸງການຮຽນ-ການສອນ, ໂຄງການໄດ້ຖືເອົາວຽກງານການພັດທະນາຄວາມສາມາດຂອງຄູເປັນສຳຄັນ. ດັ່ງນັ້ນ, ໂຄງການຈຶ່ງໄດ້ຕັດສິນເອົາການເພີ່ມໂອກາດໃນການສຶກສາໃຫ້ແກ່ຄູ ຢ່າງຕໍ່ເນື່ອງ ແລະ ເປັນປົກກະຕິ ໂດຍໃຊ້ລະບົບ ການເຝິກອົບຮົມທີ່ມີຄູແລ້ວເຊັ່ນການພັດທະນາໃນໃຫມ່ປະສິດທິພາບສູງຂຶ້ນ.

### ກິດຈະກຳໂຄງການ

ເພື່ອສ້າງຄວາມເຂັ້ມແຂງແກ່ວຽກງານການພັດທະນາໃນ ໂຄງການໄດ້ຕັ້ງລະບົບໜຶ່ງຂຶ້ນ ເພື່ອເປັນການນຳເອົາ ເຄື່ອງມືການເຝິກອົບຮົມຂອງໂຄງການ ເຂົ້າສູ່ການພັດທະນາໃນ ເຊິ່ງເປັນຂະບວນການແບບໝູນວຽນ ດັ່ງລຸ່ມນີ້:



### ຂັ້ນຕອນ 1: ການສ້າງເຄື່ອງມື

ເຄື່ອງມືໂຄງການສຳລັບການພັດທະນາໃນ ແມ່ນບົດສອນຕົວຢ່າງ ໂດຍ ສະເພາະແລ້ວແມ່ນໄດ້ສ້າງຂຶ້ນ ເພື່ອການຄົ້ນຄວ້າຂອງຄູ ຢູ່ໃນການພັດທະນາໃນ. ບັນດາເຄື່ອງມືຕ່າງໆ ແມ່ນໄດ້ສ້າງຂຶ້ນ ໂດຍຄູເຝິກໂຄງການ ເຊິ່ງແມ່ນຕົວແທນມາຈາກ ທ້ອງການສຶກສາທິການ ແລະ ກິລາເບື້ອງ, ພະ ແກກສຶກສາທິການ ແລະ ກິລາແຂວງ ແລະ ວິທະຍາໄລຄູ ຄູເຝິກໂຄງການ ໄດ້ກວດຢັ້ງວ່າ ບັນດາເຄື່ອງມືທີ່ສ້າງຂຶ້ນກົງກັບຄຸນນະພາບທີ່ຕ້ອງການ ແລ້ວບໍ່ ເຊິ່ງເອີ້ນວ່າ ບົດສອນ ITSME. ໃນລະຫວ່າງການສ້າງເຄື່ອງມື, ໂຄງການກໍໄດ້ພັດທະນາ ທັກສະ ແລະ ຄວາມຮູ້ຕ່າງໆແກ່ຄູເຝິກເຊັ່ນກັນ.



#### ບົດສອນຕົວຢ່າງ

ເພື່ອທີ່ຈະສ້າງໃຫ້ເປັນບົດຮຽນທີ່ເຂົ້າໃຈງ່າຍ ແລະ ຢ່າງມ່ວນຊື່ນ ສຳລັບເດັກ, ບົດສອນ ITSME ກຳນົດໃຫມ່ ສາມ ລັກສະນະ ພິເສດສຳຄັນ ດັ່ງລຸ່ມນີ້:

1. ຈຸດປະສົງບົດຮຽນ ຈະແຈ້ງ
2. ກິດຈະກຳ ມີຄວາມເໝາະສົມ ເພື່ອບັນລຸຕາມຈຸດປະສົງບົດຮຽນ
3. ຄຳຕາມປະເມີນ ມີຄວາມເໝາະສົມ ໃນການວັດຜົນສຳເລັດຂອງຈຸດປະສົງບົດຮຽນ

### ຂັ້ນຕອນ 2: ການນຳສົ່ງເຄື່ອງມື



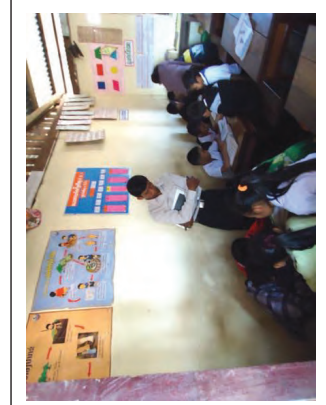
### ຂັ້ນຕອນ 3: ການນຳໃຊ້ເຄື່ອງມື

ເປັນຂັ້ນຕອນສຳຄັນຂອງ ITSME ເພື່ອເຮັດໃຫ້ຄູ ອາຈານໄດ້ສຳພັດກັບຮູບແບບໃໝ່ຂອງກິດຈະກຳການ ຮຽນ-ການສອນໜຶ່ງ ກັບເຄື່ອງມືໂຄງການ. ການພັດທະນາໃນ ແມ່ນມີຫຼາຍໆຮູບແບບ ເຊັ່ນ: ການວິໄສຈະ ແລະ ສົນທະນາກ່ຽວກັບບົດສອນໂຄງການ, ການສອນສາທິດ ໂດຍນຳໃຊ້ບົດສອນໂຄງການ ຮ່ວມກັນ ການຮ່ວມໂມງ ສອນ ແລະ ຖອດຖອນບົດຮຽນ, ແລະ ການນຳບົດສອນ ໂຄງການໄປສອນຕົວຈິງກັບເດັກໝາຍຫຼັງທີ່ຄູໄດ້ສຶກສາ ບົດສອນນັ້ນແລ້ວ ແລະ ອື່ນໆ.



### ຂັ້ນຕອນ 4: ການປັບປຸງເຄື່ອງມື

ການຕິດຕາມ ແລະ ການຖອດຖອນ ກໍແມ່ນການລົງຢູ່ນັ້ນໂຮງຮຽນຂອງບັນດາຄູເຝິກໂຄງການ ເພື່ອຄວາມຄົງຕົວທາງດ້ານຄຸນນະພາບ ຂອງການພັດທະນາໃນ.



## ウェブサイト記事一覧

| 番号 | 日付          | 記事のタイトル                                     |
|----|-------------|---------------------------------------------|
| 1  | 2010年3月31日  | 第1年次キックオフ会議                                 |
| 2  | 2010年5月10日  | ベースライン調査                                    |
| 3  | 2010年6月30日  | 研修ニーズアセスメント                                 |
| 4  | 2010年7月30日  | 第1年次第1回研修教材作成会                              |
| 5  | 2010年8月31日  | 第1年次第2回研修教材作成会                              |
| 6  | 2010年9月10日  | 第1年次校長・アカデミック教員（AT）研修                       |
| 7  | 2010年10月15日 | 第1年次第3回研修教材作成会                              |
| 8  | 2010年11月30日 | 第1年次第4回研修教材作成会                              |
| 9  | 2010年11月30日 | 第1年次本邦研修                                    |
| 10 | 2010年11月30日 | 第1年次合同調整会議（Joint Coordinating Committee）の開催 |
| 11 | 2010年12月28日 | 第1年次現地業務の終了                                 |
| 12 | 2011年2月28日  | 第2年次キックオフ会議                                 |
| 13 | 2011年3月10日  | 第2年次第1回研修教材作成会                              |
| 14 | 2011年3月31日  | 第2年次第2回研修教材作成会                              |
| 15 | 2011年5月29日  | 第2年次第3回研修教材作成会                              |
| 16 | 2011年6月14日  | 第2年次本邦研修                                    |
| 17 | 2011年6月14日  | 本邦研修帰国報告会                                   |
| 18 | 2011年7月29日  | プロジェクト対象県・郡巡回訪問                             |
| 19 | 2011年8月20日  | 第2年次第4回研修教材作成会                              |
| 20 | 2011年9月22日  | 第2年次第5回研修教材作成会及び指導者研修会                      |
| 21 | 2011年11月22日 | 第2年次指導者研修会                                  |
| 22 | 2011年12月25日 | 第2年次第7回研修教材作成会                              |
| 23 | 2012年2月19日  | 第2年次第8回研修教材作成会                              |
| 24 | 2012年6月24日  | 第3年次第1回研修教材作成会                              |
| 25 | 2012年7月9日   | 第3年次第2回研修教材作成会                              |
| 26 | 2012年9月3日   | 第3年次第3回研修教材作成会                              |
| 27 | 2012年9月20日  | 第3年次指導者研修会                                  |
| 28 | 2012年11月5日  | 第3年次第5回研修教材作成会                              |
| 29 | 2012年11月19日 | 第3年次第2回指導者研修会                               |
| 30 | 2012年12月1日  | 第3年次第6回研修教材作成会                              |
| 31 | 2012年12月6日  | 第3年次合同調整会議                                  |
| 32 | 2013年2月23日  | 第4年次第1回研修教材作成会                              |
| 33 | 2013年3月10日  | エンドライン調査                                    |
| 34 | 2013年3月16日  | 第4年次第2回研修教材作成会                              |
| 35 | 2013年6月1日   | 第4年次第3回研修教材作成会                              |
| 36 | 2013年6月22日  | 第4年次第4回研修教材作成会                              |
| 37 | 2013年6月29日  | 校長AT指導者研修会                                  |
| 38 | 2013年7月6日   | 第4年次第5回研修教材作成会                              |
| 39 | 2013年7月20日  | 第4年次合同調整会議                                  |
| 40 | 2013年9月21日  | 第4年次第6回研修教材作成会                              |











## **ITSME Future Plan and Implementation Strategy**

This is to certify the agreement among the directors of PES, DEB and TTC who are participating and implementing ITSME activities.

All the directors from Kammouane, Savannakhet and Champasak PES and Thakhek, Himboun, Kayson, Champhone, Phalanxay, Sanasonboun, Bachiang and Paksong DEB together with Savannakhet and Pakse TTC had confirmed and agreed the following plans and strategies to continue ITSME activities on February 18th, 2013 at Savannakhet TTC.

### **1. Present Status of ITSME Project**

Through the monitoring and the reports done by ITSME trainers, the directors acknowledge the present status of the teachers' practice at ITSME target schools as follows;

- Teachers are encouraged to conduct IS activities.
- Teachers find the effectiveness of learning lesson planning to improve their teaching capabilities.
- Teachers start making or rewriting their own lesson plans following ITSME format and steps.
- Teachers find more participation of the students if the lesson is suitably designed for them.

The details of teachers practice will be studied through ITSME Endline Survey.

### **2. Continuation of ITSME activities**

Based on those findings, DTE promotes the continuation and dissemination of the method of ITSME lesson planning as a part of regular activities of DTE. The methodologies are as follows;

#### **1) Maintenance of ITSME trainers team**

DTE maintains the team of ITSME trainers to continue their assignments and functions to implement each activity of ITSME 4-step. ITSME activities should be a part of trainers' routine work at their office. ITSME trainers are expected to work as a provincial team. TTC trainers are entitled to visit schools together with DEB or PES trainers.

#### **2) Continuation of ITSME activities at school**

ITSME target schools should continue IS activities utilizing ITSME materials as a part of regular school activities. Principal should be responsible on planning, implementing and reporting of IS activities.

#### **3) Introduction of ITSME lesson planning at TTC**

DTE encourages all TTC to introduce the method of ITSME lesson planning as a part of compulsory study for new teachers. It is a bridging of pre-service and in-service to make smooth induction of newly hired teachers to their profession. Savannakhet TTC and Pakse TTC should take the leading role of this strategy.

#### **4) Production of ITSME materials for IS**

Since ITSME materials for IS are the source of teachers' study, ITSME trainers should continue producing the materials. To make it effective and efficient, DTE recommends to take the following two ways;

- Each TTC trainer should produce at least one (1) ITSME material per semester.
- ITSME trainers should find appropriate lesson plans among the teachers products and analyze to modify to be qualified materials.

#### **5) Conduct of TOT**

TOT is the opportunity to deliver ITSME materials and train principals and ATs. DEB should be encouraged to set and conduct an appropriate meeting or to maximize any other opportunity for these functions.

#### **6) Dissemination of ITSME lesson planning**

PES and DEB should be encouraged to disseminate ITSME lesson planning to the clusters and schools which have no experience of ITSME activities.

#### **7) Budgetary plan**

Since ITSME activities should be the routine work of each organization, the expenses of the activities should be shouldered by themselves. It is also encouraged to maximize any opportunity to be merged with ITSME activities.

### 3. Roles and functions

To continue ITSME activities, each organization should play the following roles and functions;

#### DTE (Department of Teacher Education)

- Recommends policies, guidelines and standards specific to ITSME
- Mobilizes MOES human resources for the support of ITSME activities
- Recommends fund allocation for ITSME and facilitates fund releases for the activities
- Links up with other departments and national agencies involved in ITSME, such as DPPE (Department of Primary and Pre-school Education), RIES (Research Institute for Educational Science) and ESQAC (Educational Standard and Quality Assurance Center)
- Participates in the development of ITSME materials for IS, implementation and monitoring.
- Monitors and evaluates the implementation of ITSME activities in the province, districts, and school level
- Collects, collates and processes reports from the provinces; and
- Prepares over-all report, work programs, and accomplishments

#### PES (Provincial Education Service)

- Manages the implementation of ITSME in the province, such as Preparation Workshop and TOT
- Mobilizes human resources in the province for ITSME activities
- Recommends fund allocation for ITSME and facilitates funds releases for the activities
- Coordinates the implementation of ITSME in the province
- Conduct TNA (Training Needs Assessment) at the target schools at proper time
- Acts as trainers in the development and delivery of ITSME materials for IS
- Participates in the development of ITSME materials for IS, implementation and monitoring
- Assists the districts in conducting monitoring and evaluation activities
- Coordinates with TTC (Teacher Training College) to make available certain resources for ITSME
- Responds to ITSME concerns and problems at the provincial and district level; and
- Submits periodic reports as required by DTE

#### DEB (District Education Bureau)

- Manages the implementation of ITSME in the district, such as TOT and IS
- Mobilizes human resources in the district for ITSME
- Recommends fund allocation for ITSME and facilitates funds releases for the activities
- Conduct TNA (Training Needs Assessment) at target schools at proper time
- Acts as trainers in the development and delivery of ITSME materials for IS
- Make principals, ATs and other district officials to attend TOT on scheduled dates
- Responds to ITSME concerns and problems at the district and school level; and
- Submits periodic reports as required by PES/ DTE.

#### TTC (Teacher Training College)

- Provides technical assistance for the all levels of ITSME activities
- Mobilizes TTC human resources for the support of ITSME
- Leads the preparation of ITSME materials for IS by making a draft of exemplar lesson plans
- Sends TTC lecturers to schools for monitoring of IS by the request from PES or DEB
- Shares and applies ITSME experiences to the curriculum, lectures and instructions for the future teachers; and
- Provides technical inputs, suggestions and recommendations to improve the quality of ITSME activities

#### Target Schools (Principals and ATs)

- Manage the implementation of IS with ITSME materials at school
- Make teachers to participate to IS regularly
- Coordinate with PES and DEB in the administration of TNA (Training Needs Assessment), collates the results and submits it to PES through DEB
- Source funds for IS
- Participate to TOT and other regular meetings with DEB members
- Serves as facilitator/ process observer during IS activities and conducts feedback sessions when any ITSME trainer joins

- Observe classes of teachers
- Submit periodic reports as required by PES through DEB; and
- Request teachers to submit their lesson plans and other outputs of IS activities

ITSME Trainers

- Act as leaders of ITSME activities
- Conduct Preparation Workshop, TOT and monitoring activities at provincial level
- Prepare ITSME materials for IS by thoroughly studying the lesson topics and make support materials for teachers as well as sample teaching aids for the lessons
- Serve as technical assistants during IS for both of management and contents
- Assist the principals and ATs in the preparation of periodic reports

April 1st, 2013



**Mr. Chandy PHOMMABOUTH**  
Director General  
Department of Teacher Education  
Ministry of Education and Sports

Attachment:

Implementation Plan on the continuation of ITSME activities

# Attachment of "ITSME Future Plan and Implementation Strategy"

Department of Teacher Education  
April 1st, 2013

## To all PES, DEB and TTC Directors who are conducting ITSME activities;

### Implementation Plan on the continuation of ITSME activities

Following the agreement on "ITSME Future Plan and Implementation Strategy" agreed among the Directors who are conducting ITSME activities on February 18th, 2013, Department of Teacher Education plans and implements the following activities.

#### Rationale Objectives:

1. Since Internal Supervision with ITSME materials is effective and efficient to improve teachers' teaching capability, all ITSME target schools conduct IS activities continuously and regularly.
2. This good practice should be disseminated and expanded to non-target schools, clusters, districts and provinces in the country.
3. ITSME lesson plan format and the method of lesson planning are accepted as national standard.

#### Experiential Objectives:

1. School teachers acknowledge and appreciate the importance of sharing ideas among the teachers on lesson planning and practice.
2. Principals and ATs show their commitment and confidence in assisting the continuous professional development of the teachers.
3. ITSME trainers make continuous support for the teachers through making ITSME materials and monitoring on IS activities.
4. Directors of PES, DEB and TTC endorse and support the activities of ITSME trainers administratively and financially.
5. DTE makes the policies and full support for ITSME activities to improve teachers' teaching capability.

The following is the tentative and recommended implementation plan of ITSME activities;

- ITSME trainer in PES should take leading-ship and facilitation on those activities.
- the activities can be re-arranged by the team of ITSME trainers in each province.
- especially the number of TOT should be arranged by each province according to the needs and availability of the schools and ITSME trainers.

- the completed ITSME materials should be sent to DTE in order to share to the other provinces.

- the workshop for all ITSME trainers may be planned and conducted by DTE according to the needs.

- all ITSME trainers share the information and contact each other to make the activities conducted smoothly and effectively.

- in case there is a need of discussion on this matter, please contact Ajan Simoungkhoun for consultation. He will make required arrangement.

ITSME Implementation Plan on the regular activities for each year

| ACTIVITIES                                                 | OBJECTIVES                                                                                                                                                     | TIME FRAME/<br>VENUE                                                                                                                                                         | PERSONS<br>INVOLVED                                                                        | RESOURCE<br>REQUIREMENT                                                                                                                                                       | INPUT                                                                                                                       | EXPECTED OUTPUT                                                                                                                                                                                                        |
|------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1. Provincial planning meeting                             | <ul style="list-style-type: none"> <li>- to plan annual activities and share the responsibilities</li> <li>- pick up the topics for ITSME materials</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>- 1st week in April</li> <li>- at each PES</li> </ul>                                                                                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>- All ITSME trainers in the province</li> </ul>     | <ul style="list-style-type: none"> <li>- Transportation expenses (shouldered by each organization)</li> </ul>                                                                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>- Annual activity plan of each organization</li> </ul>                               | <ul style="list-style-type: none"> <li>- Provincial ITSME plan</li> </ul>                                                                                                                                              |
| 2. Consultative meeting with Directors of PES, DEB and TTC | <ul style="list-style-type: none"> <li>- to present Provincial ITSME plan and get the approval</li> </ul>                                                      | <ul style="list-style-type: none"> <li>- Before Lao new year</li> <li>- at each PES</li> </ul>                                                                               | <ul style="list-style-type: none"> <li>- All related directors and PES trainers</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>- Transportation expenses (shouldered by each organization)</li> </ul>                                                                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>- Provincial ITSME plan</li> </ul>                                                   | <ul style="list-style-type: none"> <li>- Approval of the Directors with Budgetary Commitment</li> </ul>                                                                                                                |
| 3. Preparation of draft ITSME materials                    | <ul style="list-style-type: none"> <li>- to make draft of ITSME materials (each TTC trainer makes one LP per semester)</li> </ul>                              | <ul style="list-style-type: none"> <li>- at any available time for TTC trainers</li> <li>- at any available place</li> </ul>                                                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>- TTC trainers</li> </ul>                           | <ul style="list-style-type: none"> <li>- no fund required (DTE provides compensation if needed)</li> </ul>                                                                    | <ul style="list-style-type: none"> <li>- Resource materials for lesson planning</li> </ul>                                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>- Draft ITSME materials</li> </ul>                                                                                                                                              |
| 4. Trainers meeting on ITSME materials                     | <ul style="list-style-type: none"> <li>- to discuss and analyze the draft ITSME materials to finalize them</li> </ul>                                          | <ul style="list-style-type: none"> <li>- May to July depending on the availability of the trainers</li> <li>- It may take series of discussions</li> <li>- at TTC</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>- All ITSME trainers in the province</li> </ul>     | <ul style="list-style-type: none"> <li>- Transportation expenses and accommodation (shouldered by each organization)</li> <li>- ITSME Lesson Plan Evaluation Sheet</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>- Draft ITSME materials</li> <li>- Resource materials for lesson planning</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>- Finalized ITSME materials</li> </ul>                                                                                                                                          |
| 5. Preparation meeting for TOT                             | <ul style="list-style-type: none"> <li>- to prepare and practice the conduct of TOT</li> </ul>                                                                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>- August (before starting of the first semester)</li> <li>- at PES</li> </ul>                                                         | <ul style="list-style-type: none"> <li>- All ITSME trainers in the province</li> </ul>     | <ul style="list-style-type: none"> <li>- Transportation expenses (shouldered by each organization)</li> </ul>                                                                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>- All required materials for TOT</li> </ul>                                          | <ul style="list-style-type: none"> <li>- TOT program</li> <li>- person in charge</li> <li>- prepared materials</li> <li>- arrangement of the venue for TOT</li> <li>- information to all the target schools</li> </ul> |

| ACTIVITIES                                                                 | OBJECTIVES                                                                                                                        | TIME FRAME/<br>VENUE                                                                          | PERSONS<br>INVOLVED                                                                                      | RESOURCE<br>REQUIREMENT                                                                                                               | INPUT                                                                                                                                     | EXPECTED OUTPUT                                                                                                  |
|----------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 6. TOT for the first semester                                              | - to deliver ITSME materials and give instructions for the principals and ATs                                                     | - August (before starting of the first semester)<br>- at each DEB (or any occasion available) | - All ITSME trainers in the province (depends on their availability)<br>- All the teachers in the school | - Transportation expenses (also PES Fortuner can be used)<br>- <b>ITSME Form A, B, C and D</b><br>- <b>ITSME Form E</b>               | - All required materials for TOT<br><br>- ITSME materials and Manuals<br>- Textbooks, teachers' guides and other requires materials       | - All school receive ITSME materials<br>- Principals and ATs get the point of IS activities                      |
| 7. IS activities                                                           | - to utilize ITSME materials to study lesson planning                                                                             | - according to the annual plan of IS activities<br>- at each school                           |                                                                                                          |                                                                                                                                       |                                                                                                                                           | - All teachers analyze, understand and modify ITSME materials<br>- All teachers make preparation for the lessons |
| 8. Monitoring<br><br>(and repeat the steps 3 to 8 for the second semester) | - to observe IS activities and give suggestions<br>- to get information and suggestions to improve ITSME materials and activities | - following the plan of IS activities given by the schools<br>- at each school                | - DEB trainers and other trainers depending on their availability                                        | - Transportation expenses (shouldered by each organization)<br>- <b>ITSME Form F and G</b><br>- <b>ITSME Lesson Observation Sheet</b> | - ITSME materials and Manuals<br>- Textbooks, teachers' guides and other requires materials                                               | - All teachers analyze, understand and modify ITSME materials<br>- All teachers make preparation for the lessons |
| 9. Provincial summarization meeting                                        | - to evaluate and summarize the annual activities<br>- to plan the outline of the activities in the following year                | - 1st week in April (at the same time of planning meeting)<br>- at each PES                   | - All ITSME trainers in the province                                                                     | - Transportation expenses (shouldered by each organization)                                                                           | - Annual activity plan of each organization<br>- All reports submitted by the schools<br>- All records and notes related ITSME activities | - Recommendations and suggestions for the activities for the following year                                      |

ITSME Implementation Plan on the expansion of ITSME activities for new areas

| Expansion Plan                                                                    | Objectives                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      | Activities/Steps                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       | Persons involved                                                                                                                                                                                                                              | Strategies                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          | Expected Output                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
|-----------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1. Dissemination to the non-target clusters/schools (within the target districts) | <ul style="list-style-type: none"> <li>- to introduce and invite the interests on the new mode of in-service teacher training</li> <li>- to realize the effectiveness of IS activities utilizing ITSME materials to improve teachers' capabilities</li> <li>- to start the implementation of IS activities utilizing ITSME materials</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>- Original target clusters continue ITSME 4-step</li> <li>1) DEB conducts an orientation for all principals on the expansion of ITSME target clusters</li> <li>2) DEB selects 2 or 3 new clusters (at least one) among the clusters who express their commitment</li> <li>3) DEB conducts TOT for these new clusters</li> <li>4) Member schools in those new clusters conduct IS and DEB monitors it</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>- DEB trainers are responsible and PES and TTC trainers assist technically and administratively</li> <li>- DEB director should take initiative to disseminate ITSME ideas into new clusters</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>- All the opportunities of district activities should be utilized to introduce ITSME ideas</li> <li>- Especially, when PAs visit non-target schools, ITSME way and formats should be applied on the observation and feedback of the lessons</li> <li>- ITSME manual ver. 2, produced ITSME materials for IS (exemplar lesson plans) and IS planning/reporting forms should be copied at DEB Office and distributed</li> <li>- All districts are recommended this expansion and to make it smooth, all PAs should participate to TOT in June 2013 to understand how to conduct TOT</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>- The number of non-target clusters who start IS activities utilizing ITSME materials will be increased</li> <li>- The request of non-target clusters/schools inviting sharing information on ITSME activities will be increased</li> <li>- The number of clusters who conduct ITSME activities is increased.</li> </ul> |

| Expansion Plan                                                             | Objectives                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      | Activities/Steps                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        | Persons involved                                                                                                                                                                                                           | Strategies                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       | Expected Output                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
|----------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 2. Dissemination to the non-target districts (within the target provinces) | <ul style="list-style-type: none"> <li>- to introduce and invite the interests on the new mode of in-service teacher training</li> <li>- to realize the effectiveness of IS activities utilizing ITSME materials to improve teachers' capabilities</li> <li>- to start the implementation of IS activities utilizing ITSME materials</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>- Original target districts continue ITSME 4-step</li> <li>1) ITSME trainers team evaluate and confirm the effectiveness and efficiency on the expanding strategy mentioned above whether it should be taken or not for non-target districts</li> <li>2) PES conduct sharing and orientation on the effectiveness of IS activities utilizing ITSME materials in SY 2013-2014 maximizing any opportunities to meet non-target districts</li> <li>3) PES selects 2 or 3 new districts (at least one) among the clusters who express their commitment and those new DEB select 2 clusters in the district</li> <li>4) PES plan a special TOT for these new clusters in the new districts with the help of ITSME trainers from the original 8 districts together with the developed ITSME materials and manuals</li> <li>5) New DEB trainers conduct TOT for the new clusters with the help of ITSME trainers</li> <li>6) Member schools in those new clusters conduct IS and new DEB trainers monitor it</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>- PES trainers are responsible and DEB and TTC trainers assist technically</li> <li>- PES directors should take initiative to disseminate ITSME ideas into new districts</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>- All the opportunities of provincial activities should be utilized to introduce ITSME ideas such as DEB directors meeting</li> <li>- When PES trainers visit non-target districts, ITSME idea should be introduced together with ITSME manual ver. 2, produced ITSME materials for IS (exemplar plans) and IS planning/reporting forms</li> <li>- ITSME manual ver. 2, produced ITSME materials for IS (exemplar lesson plans) and IS planning/reporting forms should be copied at DEB Office and distributed</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>- The number of non-target districts who are interesting in IS activities utilizing ITSME materials will be increased</li> <li>- The request of non-target districts inviting the sharing information on ITSME will be increased</li> <li>- The number of districts who conduct ITSME activities is increased.</li> </ul> |

| Expansion Plan                                                      | Objectives                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       | Activities/Steps                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          | Persons involved                                                                                                                                                                                                                                  | Strategies                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               | Expected Output                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
|---------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 3. Dissemination to the non-target provinces (nation wide approach) | <ul style="list-style-type: none"> <li>- to introduce and invite the interests on the new mode of in-service teacher training</li> <li>- to realize the effectiveness of IS activities utilizing ITSME materials to improve teachers' capabilities</li> <li>- to start the implementation of IS activities utilizing ITSME materials</li> <li>-to make ITSME lesson plan format and method of lesson planning will be commended for national standard</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>- Original target districts continue ITSME 4-step</li> <li>- ITSME trainers team evaluate and confirm the effectiveness and efficiency on the expanding strategy mentioned above whether it should be taken or not for non-target provinces</li> <li>1) DTE introduces the effectiveness of ITSME materials for IS to improve the quality of IS activities together with the outline of ITSME 4-step with ITSME lesson planning at the meeting of all PES directors (the opportunities will be set with the help of DPPE)</li> <li>2) If there are any province who are interested in ITSME activities, DTE sets the orientation for the provincial officials (DTE will call available ITSME trainers to introduce ITSME activities and its effectiveness)</li> <li>3) The provinces who are willing to implement ITSME activities should invite the cooperation of TTC nearby for technical assistance</li> <li>4) The provinces who are willing to implement ITSME activities should set some target districts and clusters in the same manner as what ITSME has done</li> <li>5) DTE assists and provides ITSME materials and trainers to introduce each step of ITSME activities</li> <li>6) When new provinces start ITSME 4-step, DTE and some ITSME original trainers will monitor the activities and provide enough suggestions</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>- DTE should be responsible on the dissemination of ITSME ideas to non-target provinces</li> <li>- DTE makes ITSME trainers as resource persons on the orientations/workshops for new provinces</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>- DTE sets the opportunity to introduce ITSME ideas to DTE officials</li> <li>- DTE invites DPPE, RIES and ESQAC to observe to know the actual implementation of ITSME activities in the target province (3rd week in May)</li> <li>- DTE invites DPPE, RIES and ESQAC to evaluate ITSME strategies utilizing ITSME manual ver.2 and ITSME materials for IS (exemplar lesson plans)</li> <li>- DTE recommends DPPE, RIES and ESQAC to take ITSME lesson plan format and method into the manuals/modules for principals' and teachers' training as national standard</li> <li>- DTE continues the discussion with DPPE, RIES and ESQAC to make ITSME manual ver.2 one of the reference materials of the training modules which is under editing at DPPE</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>- There should be any province who wish to implement ITSME activities</li> <li>- DTE will be able to copy ITSME experiences to the new provinces who are willing to start ITSME activities</li> <li>- The provinces who are willing to implement ITSME activities understand the mechanism of ITSME and the needs of cooperation of PES, DEB and TTC</li> <li>- The provinces who are willing to implement ITSME activities try to start its implementation under the assistance of DTE and ITSME original trainers</li> <li>- ITSME lesson plan format and method of lesson planning become national standard</li> </ul> |

| Expansion Plan                                                            | Objectives                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       | Activities/Steps                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  | Persons involved                                                                                                                                                                                                                     | Strategies                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 | Expected Output                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
|---------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 4. Installment of the method of ITSME lesson planning into TTC curriculum | <ul style="list-style-type: none"> <li>- to introduce and invite the interests on the new mode of in-service teacher training for TTC teachers and students</li> <li>- to realize the effectiveness of IS activities utilizing ITSME materials to improve teachers' capabilities</li> <li>- to make the students start the practice of ITSME lesson planning in order to equip it before they go actual teaching</li> <li>- ITSME lesson planning will be taken as one of the contents of TTC lessons</li> </ul> | <ol style="list-style-type: none"> <li>1) Savannakhet TTC and Pakse TTC will be the leader of introduction of ITSME lesson planning into TTC (these two TTC start its introduction to the graduate in June 2013)</li> <li>2) DTE invites the representatives of 6 TTC to the preparation workshop in May 2013</li> <li>3) Representatives of ITSME trainers present the outline of ITSME activities and strategies for them during the workshop</li> <li>4) The representatives participate the workshop to understand how ITSME trainers produce ITSME materials to study ITSME lesson planning</li> <li>5) The representatives conduct echo training to the colleagues at TTC and invites directors decision if they install ITSME ideas into their lessons</li> <li>6) DTE continues to provide the opportunities for all 8 TTC to share and exchange their experiences utilizing ITSME ideas; such as science fair</li> </ol> | <ul style="list-style-type: none"> <li>- DTE should be responsible on the dissemination of ITSME ideas to the representatives of 6 TTC</li> <li>- ITSME trainers provides guidance and instruction to the representatives</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>- DTE prepare the required materials with the help of ITSME trainers and JICA experts</li> <li>- Some of ITSME trainers conduct small workshop during the preparation workshop for the representatives to introduce ITSME ideas and strategies</li> <li>- The representatives join the activities at the workshop</li> <li>- DTE provides ITSME Manual ver.2 and ITSME Lesson Preparation Manual together with the compilation of ITSME materials for IS</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>- The representatives share and introduce ITSME ideas at their TTC</li> <li>- TTC lecturers at 6 TTC understand ITSME ideas, strategies and its effectiveness</li> <li>- Any of 6 TTC start preparation for introduction of ITSME ideas to the students</li> </ul> |

## ITSME Activities

as of 03/10/2013

## 1st Year

|                            |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
|----------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 25/03/2010                 | 1st Kickoff Meeting for MOE officials and Directors of PES and TTC (MOE)                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
|                            | <Agenda, activities and accomplishment><br>- Grasp the outline of ITSME<br>- Discuss on the selection criteria of the Project target Districts, Clusters and schools<br>- Discuss on the preparatory activities for Baseline Survey                                                                                                                                                 |
| 26/04/2010<br>- 30/04/2010 | Baseline Survey (Target districts)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
|                            | <Agenda, activities and accomplishment><br>- Visit 20 target primary schools and observe 28 units of lessons<br>- Conduct questionnaire and Math short test for 635 students and 24 teachers<br>- Analyze the realities of students, teachers, and lesson practices<br>- Identify the direction of ITSME based on the results                                                       |
| 25/05/2010                 | 2nd Kickoff Meeting for PES PAs, DEB PAs and TTC lecturers (Savannakhet TTC)                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
|                            | <Agenda, activities and accomplishment><br>- Grasp the outline of ITSME<br>- Analyze the results of Baseline Survey and identify the direction of ITSME<br>- Consent of the roles and functions of ITSME trainers                                                                                                                                                                   |
| 1st and 2nd week in June   | TNA (Training/Teacher Needs Assessment) (Target districts)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
|                            | <Agenda, activities and accomplishment><br>- Pick up difficult topics for the teachers<br>- Interview classroom teachers                                                                                                                                                                                                                                                            |
| 12/07/2010<br>- 16/07/2010 | 1st Preparation Workshop (Savannakhet TTC)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
| 5/08/2010<br>- 7/08/2010   | 2nd Preparation Workshop (Savannakhet TTC)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
| 27/09/2010<br>- 30/09/2010 | 3rd Preparation Workshop (Pakse TTC)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
|                            | <Agenda, activities and accomplishment><br>- Grasp the outline of ITSME<br>- Analyze the results of Baseline Survey and identify the direction of ITSME<br>- Illustrate the image of a model lesson<br>- Design the mechanism of teacher training program<br>- Make model lesson plans for SBT in the first semester                                                                |
| 09/08/2010<br>- 28/08/2010 | TOT (Training of Trainers) for principals and ATs in the target schools (Target provinces)                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
|                            | <Agenda, activities and accomplishment><br>- Grasp the outline of ITSME<br>- Analyze the results of Baseline Survey and identify the direction of ITSME<br>- Conduct demonstration lesson using the model lesson plans<br>- Feedback based on the observation of the demonstration lessons<br>- Report on the status of Cluster activities (supplemental survey of Baseline Survey) |
| 01/11/2010<br>- 5/11/2010  | 4th Preparation Workshop (Kammouane PES)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
|                            | <Agenda, activities and accomplishment><br>- Check and compile the finished model lesson plans for the first semester<br>- Make model lesson plans for SBT in the second semester                                                                                                                                                                                                   |
| 13/11/2010<br>- 21/11/2010 | Training in Japan                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
|                            | <Agenda, activities and accomplishment><br>- Study on Japanese schools, lessons, and textbooks<br>- Observe 3 math and 1 science lessons in primary, 2 science lessons in junior high school<br>- Discuss with board of education in Kawaguchi city<br>- Observe teacher training programs                                                                                          |
| 26/11/2010                 | 1st Joint Coordinating Committee (MOE)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
|                            | <Agenda, activities and accomplishment><br>- Report on the progress of 1st year operation of ITSME<br>- Report on Training in Japan<br>- Discuss on the issues and concerns                                                                                                                                                                                                         |

**2nd Year**

|                            |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |
|----------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 11/02/2011                 | ITSME Kickoff meeting for the 2nd year (MOE)<br><Agenda, activities and accomplishment><br>- Establishment of ITSME Ideal Lesson<br>- Make guideline "how to care the contents of textbooks in ITSME"<br>- What is applicable training mechanism<br>- Budgeting and financial support for ITSME activities                            |
| 21/02/2011<br>- 26/02/2011 | 1st Preparation Workshop (Kammouane PES)<br><Agenda, activities and accomplishment><br>- Report of outcome on Kickoff Meeting<br>- Discussion on tentative plan of CBT and SBT structure<br>- ITSME ideal lesson<br>- Setting of lesson objective and Evaluation Questions for Gr-3, 4, 5<br>- JICA Advisory Mission visits Workshop  |
| 14/03/2011<br>- 19/03/2011 | 2nd Preparation Workshop (Kammouane PES)<br><Agenda, activities and accomplishment><br>- The quality of ITSME Lesson Plans<br>- Lesson skeletal design<br>- Lesson planning for Gr-3, 4, 5                                                                                                                                            |
| 23/05/2011<br>- 28/05/2011 | 3rd Preparation Workshop (Savannakhet TTC)<br><Agenda, activities and accomplishment><br>- Preliminary study on "Education in Japan"<br>- Setup of clear lesson objectives and evaluation questions for new 7 materials<br>- Preparatory activities for Training in Japan                                                             |
| 05/06/2011<br>- 12/06/2011 | Training in Japan<br><Agenda, activities and accomplishment><br>- Japanese system on textbook editing, authorization, and publishing<br>- School visits and lesson observations<br>- Discussion with board of education at local level<br>- other related facilities in social education                                              |
| 13/06/2011                 | Debrief Meeting on Training in Japan for MOE (MOE)<br><Agenda, activities and accomplishment><br>- Introduction of the activities in Japan<br>- Presentation from each study group, DEB, PES, TTC<br>- Discussion on how to apply the learning in Japan to Lao Education                                                              |
| 26/06/2011<br>- 07/07/2011 | School Visit (all target provinces and districts - follow up survey on IS activities)<br><Agenda, activities and accomplishment><br>- Visit all 16 center schools of the clusters<br>- Make interview with principals and ATs                                                                                                         |
| 08/08/2011<br>- 13/08/2011 | 4th Preparation Workshop (Pakse TTC)<br><Agenda, activities and accomplishment><br>- Review and confirmation of the feature of ITSME project<br>- Feed-back from Training in Japan (all PES, DEB, TTC Directors are invited)<br>- Brief report on the School visit in June<br>- Preparation of TOT                                    |
| 29/08/2011<br>- 03/09/2011 | 5th Preparation Workshop (Pakse TTC)<br><Agenda, activities and accomplishment><br>- Preparation of the training materials for TOT in Champasak<br>- Completion of 2 ITSME materials for TOT out of 7 materials                                                                                                                       |
| 05/09/2011<br>- 13/09/2011 | TOT in Champasak Province (Sanasonboun, Bachieng, Paksong DEB)<br><Agenda, activities and accomplishment><br>- Sanasonboun TOT on 05, 06/09/2011<br>- Bachieng TOT on 08, 09/09/2011<br>- Paksong TOT on 12, 13/09/2011<br>- Study on ITSME and materials for IS to plan school activities<br>- Feedback and improvement for each TOT |

**2nd Year (cont.)**

|                            |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
|----------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 14/09/2011<br>- 17/09/2011 | 6th Preparation Workshop (Pakse TTC)<br><Agenda, activities and accomplishment><br>- Feedback of Champasak TOT<br>- Revision of TOT materials according to the result and feedback of Champasak Team                                                                                                                                      |
| 27/10/2011<br>- 29/10/2011 | 7th Preparation Workshop (Savannakhet TTC)<br><Agenda, activities and accomplishment><br>- Preparation of the training materials for TOT in Savannakhet and Kammouane<br>- Practice of the presentations                                                                                                                                  |
| 31/10/2011<br>- 09/11/2011 | TOT in Savannakhet Province (Kayson, Champhone, Phalanxay DEB)<br><Agenda, activities and accomplishment><br>- Champhone TOT on 31/10 and 01/11/2011<br>- Phalanxay TOT on 03, 04/11/2011<br>- Kayson TOT on 07, 08/11/2011<br>- Study on ITSME and materials for IS to plan school activities<br>- Feedback and improvement for each TOT |
| 10/11/2011<br>- 15/11/2011 | TOT in Kammouane Province (Thakhek, Himboun DEB)<br><Agenda, activities and accomplishment><br>- Thakhek TOT on 11, 12/11/2011<br>- Himboun TOT on 14, 15/11/2011<br>- Study on ITSME and materials for IS to plan school activities<br>- Feedback and improvement for each TOT                                                           |
| 16/11/2011<br>- 19/11/2011 | 8th Preparation Workshop (Kammouane PES)<br><Agenda, activities and accomplishment><br>- Feedback of Savannakhet and Kammouane TOT<br>- Editing of ITSME manual according to the experiences of TOT                                                                                                                                       |
| 19/12/2011<br>- 24/12/2011 | 9th Preparation Workshop (Savannakhet TTC)<br><Agenda, activities and accomplishment><br>- Finalization of 5 materials for out of 7<br>- Editing of ITSME manual                                                                                                                                                                          |
| 13/02/2012<br>- 18/02/2012 | 10th Preparation Workshop (Pakse TTC)<br><Agenda, activities and accomplishment><br>- Progress report on the 2nd year activities<br>- Completion of 4 materials out of seven 7<br>- Completion of ITSME manual                                                                                                                            |
| 26/02/2012<br>- 14/03/2012 | Joint Mid-term Review Mission on ITSME<br><Agenda, activities and accomplishment><br>- Visit of educational offices and interview with the person involved<br>- Discussion with counterpart organization<br>- Report and discussion on Joint Coordinating Committee<br>- Comments and suggestions for the planning of future activities   |
| 13/03/2012                 | Joint Coordinating Committee (MOE)<br><Agenda, activities and accomplishment><br>- ITSME Progress Report<br>- Joint Mid-term Review Report on ITSME<br>- Discussion on Modification of Project Design<br>- Signing Ceremony on the Minute                                                                                                 |

**3rd Year**

|                            |                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
|----------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 18/06/2012<br>- 22/06/2012 | 1st Preparation Workshop (Savannakhet TTC)                                                                                                                                                                                                                                                    |
|                            | ITSME Kickoff meeting for the 3rd year<br><Agenda, activities and accomplishment><br>- ITSME progress report and activity plan<br>- Role and function of each level of implementer<br>- Discussion on Monitoring system and the forms<br>- Pre-Tests in Math and Science<br>- Lesson planning |
| 02/07/2012<br>- 06/07/2012 | 2nd Preparation Workshop (Kammouane PES)                                                                                                                                                                                                                                                      |
|                            | <Agenda, activities and accomplishment><br>- Discussion on how to conduct TOT<br>- Revision of LP in each group<br>- Preparation for TOT in September                                                                                                                                         |
| 27/08/2012<br>- 31/08/2012 | 3rd Preparation Workshop (Kammouane PES)                                                                                                                                                                                                                                                      |
|                            | <Agenda, activities and accomplishment><br>- Confirmation of the monitoring forms<br>- Confirmation of TOT schedule of each province<br>- Practice of the presentation for TOT                                                                                                                |
| 10/09/2012<br>- 14/09/2012 | 1st Training of Trainers (8 target districts)                                                                                                                                                                                                                                                 |
|                            | <Agenda, activities and accomplishment><br>- Session on the science material for IS "Heat Transfer"<br>- Session on the mathematics material for IS "Symmetry"<br>- Feedback session and IS planning<br>- Questionnaire                                                                       |
| 17/09/2012<br>- 21/09/2012 | 4th Preparation Workshop (Pakse TTC)                                                                                                                                                                                                                                                          |
|                            | <Agenda, activities and accomplishment><br>- Feedback from each province<br>- Making a plan for monitoring IS<br>- Post-test and its                                                                                                                                                          |
| 29/10/2012<br>- 02/11/2012 | 5th Preparation Workshop (Pakse TTC)                                                                                                                                                                                                                                                          |
|                            | <Agenda, activities and accomplishment><br>- Confirmation of TOT activities<br>- Planning of TOT for each province<br>- Making the presentation plan of the LPs by subject groups<br>- Preparation for TOT                                                                                    |
| 12/11/2012<br>- 16/11/2012 | 2nd Training of Trainers (8 target districts)                                                                                                                                                                                                                                                 |
|                            | <Agenda, activities and accomplishment><br>- Session on "How ITSME makes lesson plans"<br>- Session on the mathematics material for IS "Direct Proportion"<br>- Session on the science material for IS "Cause of Sight"<br>- Use of Monitoring Forms<br>- Questionnaire                       |
| 26/11/2012<br>- 30/11/2012 | 6th Preparation Workshop (Savannakhet TTC)                                                                                                                                                                                                                                                    |
|                            | <Agenda, activities and accomplishment><br>- Feedback from each province on the 2nd TOT<br>- Information on the Endline survey<br>- Making the Lesson Design Sheet for the newly selected topics<br>- Discussion on the contents of the presentation for JCC                                  |
| 05/12/2012                 | Joint Coordinating Committee                                                                                                                                                                                                                                                                  |
|                            | <Agenda, activities and accomplishment><br>- ITSME Progress Report<br>- Introduction of "How ITSME makes lesson plans"<br>- ITSME 4th year and the future plan<br>- Inviting questions and comments                                                                                           |

**4th Year**

|                            |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
|----------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 18/02/2013<br>- 22/2/2013  | 1st Preparation Workshop (Savannakhet TTC)<br>ITSME Kickoff meeting for the 4th year<br><Agenda, activities and accomplishment><br>- Pre-test on the topics for science and math lesson plans<br>- ITSME progress report and future plan; Making agreement among the target districts.<br>- Role and function of each level of implementer<br>- Consideration on the budgetary arrangement for ITSME activities<br>- Confirmation of the process of Endline Survey<br>- Preparation of the materials and tools for Endline Survey<br>- Lesson planning<br>- Participation of the guests from Plan International (Bokeo Province) |
| 25/02/2013<br>- 07/03/2013 | ITSME Endline Survey (Target districts)<br><Agenda, activities and accomplishment><br>- Visit 32 target primary schools and observe 32 units of math lessons<br>- Conduct questionnaire and Math short test for 853 students and 32 teachers<br>- Analyze the difference of students, teachers, and lesson practices from the result of baseline<br>- Identify the teachers' practices and findings on IS activities and ITSME materials                                                                                                                                                                                         |
| 11/03/2013<br>- 15/3/2013  | 2nd Preparation Workshop (Pakse TTC)<br><Agenda, activities and accomplishment><br>- Reporting of findings and analysis on the results of Endline Survey by the trainers<br>- Lesson planning                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
| 20/05/2013<br>- 22/05/2013 | Monitoring ITSME target schools in Thakhek and Himboun districts with the representatives from DPPE, RIES and ESQAC<br><Agenda, activities and accomplishment><br>- Visiting the target schools (Chomcheng in Thakhek and Himbounthai in Himboun)<br>- Interview with PES Head in Kammouane Province<br>- Discussion on the future utilization of ITSME idea for each department                                                                                                                                                                                                                                                 |
| 27/05/2013<br>- 31/05/2013 | 3rd Preparation Workshop (Kammouane PES)<br><Agenda, activities and accomplishment><br>- Reporting of findings and analysis on the results of Endline Survey by Japanese experts<br>- Special session for the representatives from 6 non-target TTCs<br>- Lesson planning                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
| 17/06/2013<br>- 21/06/2013 | 4th Preparation Workshop (Pakse TTC)<br><Agenda, activities and accomplishment><br>- Collection of form E and F<br>- Answering to the questionnaire given by ITSME Final Evaluation Mission/Japanese Experts<br>- Finalization of 2 lesson plans which will be introduced at TOT<br>- Planning of TOT for each province<br>- Making the presentation plan of the LPs by subject groups<br>- Preparation of TOT materials                                                                                                                                                                                                         |
| 24/06/2013<br>- 28/06/2013 | TOT in three target provinces<br><Agenda, activities and accomplishment><br>- Thakhek TOT on 26/06/2013<br>- Himboun TOT on 27/06/2013<br>- Kaysone TOT on 26/06/2013<br>- Champhone TOT on 25/06/2013<br>- Phalanxay TOT on 27/06/2013<br>- Sanasonboun TOT on 25/06/2013<br>- Bachiang TOT on 26/06/2013<br>- Paksong TOT on 27/06/2013<br>- Introduction of ITSME manual ver.2, introduction of two ITSME materials, sharing of IS experience                                                                                                                                                                                 |
| 01/07/2013<br>- 05/07/2013 | 5th Preparation Workshop (Kammouane PES)<br><Agenda, activities and accomplishment><br>- Feedback and sharing of TOT experiences and get insights for the future TOT<br>- Post-test on the topics for science and math lesson plans<br>- Finalization of remaining 14 ITSME materials<br>- Making preparation for EQS training<br>- Getting the observation and Interview for Terminal Evaluation                                                                                                                                                                                                                                |

**4th Year (cont.)**

|                            |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
|----------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 01/07/2013<br>- 19/07/2013 | <b>Joint Terminal Evaluation on ITSME</b><br><Agenda, activities and accomplishment><br>- Visit of educational offices and interview with the person involved<br>- Discussion with counterpart organization<br>- Report and discussion on Joint Coordinating Committee<br>- Comments and suggestions for future development and sustainability                                   |
| 19/07/2013                 | <b>Joint Coordinating Committee (MOE)</b><br><Agenda, activities and accomplishment><br>- ITSME Endline Survey Report<br>- Joint Terminal Evaluation Report on ITSME<br>- Discussion and sharing on the future activities<br>- Signing Ceremony on the Minute                                                                                                                    |
| 16/09/2013<br>- 20/09/2013 | <b>6th Preparation Workshop (Savannakhet TTC)</b><br><Agenda, activities and accomplishment><br>- Feedback and sharing of EQS training<br>- Report on the result of Joint Terminal Evaluation<br>- Finalization of ITSME materials<br>- Preparation for Experience Sharing Seminar<br>- Planning and discussion on the future activities with directors of each DEB, PES and TTC |
| 03/10/2013                 | <b>ITSME Experience Sharing Seminar</b><br><Agenda, activities and accomplishment><br>- Introduction of ITSME activities<br>- Experience sharing from the practice at school level<br>- Report on the result of Endline Survey<br>- ITSME future plan and dissemination strategy<br>- Introduction and distribution of ITSME materials                                           |

EQS Training Target Districts

<1st Batch from July 5th>

2. Luang Namtha

|   |              |    |                                       |
|---|--------------|----|---------------------------------------|
| 6 | Long         | 70 | -                                     |
| 7 | Viengphoukha | 60 | Mr. Keth, Mr. Phimmasone, Mr. Saykham |
| 8 | Na Le        | 43 | -                                     |

3. Bokeo

|    |           |    |                                       |
|----|-----------|----|---------------------------------------|
| 12 | Pha Oudom | 63 | Mr. Keth, Mr. Phimmasone, Mr. Saykham |
|----|-----------|----|---------------------------------------|

7. Luang Prabang

|    |         |     |                            |
|----|---------|-----|----------------------------|
| 28 | Nam Bak | 100 | Mr. Khamla, Ms. Phetsavanh |
|----|---------|-----|----------------------------|

13. Saravan

|    |          |    |                      |
|----|----------|----|----------------------|
| 49 | Toumlane | 50 | -                    |
| 50 | Sa Mouay | 50 | -                    |
| 51 | Lao Ngam | 50 | Ms. Kavone, Mr. Ieng |

16. Attapeu

|    |          |    |                               |
|----|----------|----|-------------------------------|
| 58 | Sanxay   | 29 | -                             |
| 59 | Sanamxay | 49 | -                             |
| 60 | Saysetha | 48 | Ms. Vilayvanh, Mr. Phetsompou |

<2nd Batch from July 16th>

1. Phongsali

|   |          |    |                                  |
|---|----------|----|----------------------------------|
| 1 | Gnot-Ou  | 50 | -                                |
| 2 | Samphanh | 31 | Mr. Phengthanongsak, Mr. Nouthay |

4. Udom xai

|    |          |    |                         |
|----|----------|----|-------------------------|
| 17 | Houne    | 62 | Mr. Vanhxay, Mr. Soukan |
| 18 | Pak Beng | 63 | -                       |

5. Houa Phan

|    |            |    |                                    |
|----|------------|----|------------------------------------|
| 24 | Viengthong | 70 | Ms. Khanphaphone, Mr. Lathsomphone |
| 25 | Xiengkho   | 80 | -                                  |

9. Vientiane

|    |      |    |                  |
|----|------|----|------------------|
| 32 | Meun | 40 | Mr. Simoungkhoun |
|----|------|----|------------------|

12. Savannakhet

|    |              |    |                              |
|----|--------------|----|------------------------------|
| 43 | Nong         | 50 | Ms. Panyda, Ms. Khampasong   |
| 44 | Thapangthong | 50 | Ms. Tan, Mr. Viengkhone      |
| 45 | Phalanxay    | 50 | Mr. Kongla, Mr. Khonesavan   |
| 46 | Assaphone    | 50 | Ms. Inthanomh, Mr. Khamphanh |

14. Champasak

|    |              |    |                                |
|----|--------------|----|--------------------------------|
| 52 | Paksong      | 55 | Mr. Phonexay, Mr. Khamxay      |
| 53 | Pathoumphone | 50 | Ms. Daosadet, Ms. Keoviengkham |

15. Sekong

|    |           |    |                           |
|----|-----------|----|---------------------------|
| 54 | Dakcheung | 52 | Mr. Khamla, Mr. Chanthavi |
| 55 | Kaleum    | 50 | -                         |

↑ # of participants

as of 05-07-2013

|    | Name                              |  | Assigned district                               |
|----|-----------------------------------|--|-------------------------------------------------|
| 1  | Mr. Bouasy BOUNVATSANA            |  | not available                                   |
| 2  | Mr. Douangmala PHOMMACHAN         |  | not available                                   |
| 3  | Ms. Somvilay OUPHAXAY             |  | not available                                   |
| 4  | Mr. Khamphouvvy VIENGDALA         |  | not available                                   |
| 5  | Mr. Boun Om VENESOMPHET           |  | not available                                   |
| 6  | Mr. Vongsakath PHILAVANH          |  | not available                                   |
| 7  | Mr. Lathsomphone XAYYASAN         |  | Viengthong, Houa Phan                           |
| 8  | Ms. Keoviengkham CHANPHASOUK      |  | Pathoumphone, Champasak                         |
| 9  | Ms. Khampasong CHANTHANA          |  | Nong, Savannakhet                               |
| 10 | Mr. Saykham ANOUVONG              |  | Viengphoukha, Luang Namtha and Pha Oudom, Bokeo |
| 11 | Mr. Soukan AKKHAVONG              |  | Houne, Udom xai                                 |
| 12 | Mr. Khamdene SYKHONVONG           |  | not available                                   |
| 13 | Mr. Nouthay XAYALINHXOUMPHOU      |  | Samphanh, Phongsali                             |
| 14 | Mr. Viengkhone PHANDONELAR        |  | Thapangthong, Savannakhet                       |
| 15 | Mr. Kongla HATSALASY              |  | Phalanxay, Savannakhet                          |
| 16 | Mr. Khonesavan BUANKHAMPINGTHALE  |  | Phalanxay, Savannakhet                          |
| 17 | Mr. Ieng XAYTHAVONGSY             |  | Lao Ngam, Saravan                               |
| 18 | Mr. Khamphanh DENGSIYAVONG        |  | Assaphone, Savannakhet                          |
| 19 | Mr. Chanthavi LADAMOON            |  | Dakcheung, Sekong                               |
| 20 | Mr. Phetsompou SYLAVONG           |  | Saysetha, Attapeu                               |
| 21 | Mr. Phonexay PHABANDITH           |  | Paksong, Champasak                              |
| 22 | Mr. Khamxay THAMMAVONG            |  | Paksong, Champasak                              |
| 23 | Mr. Phimmasone VORAYOUTH          |  | Viengphoukha, Luang Namtha and Pha Oudom, Bokeo |
| 24 | Mr. Khamla SENGLATHSAMY           |  | Nam Bak, Luang Prabang and Dakcheung, Sekong    |
| 25 | Ms. Inthanomh PHAVADY             |  | Assaphone, Savannakhet                          |
| 26 | Ms. Khanphaphone CHANTHAPHASAVAD  |  | Viengthong, Houa Phan                           |
| 27 | Ms. Tan KINGKUNYA                 |  | Thapangthong, Savannakhet                       |
| 28 | Mr. Vanhxay THAMMAVONG            |  | Houne, Udom xai                                 |
| 29 | Ms. Panyda KANORAT                |  | Nong, Savannakhet                               |
| 30 | Mr. Vannakone KHAMSOUKTHAVONG     |  | not available                                   |
| 31 | Ms. Phetsavanh LEUNGLID           |  | Nam Bak, Luang Prabang                          |
| 32 | Mr. Phengthanongsak PHAKDEEVICHIT |  | Samphanh, Phongsali                             |
| 33 | Ms. Daosadet SYTHONGBAY           |  | Pathoumphone, Champasak                         |
| 34 | Mr. Keoudone MAHATHONG            |  | not available                                   |
| 35 | Ms. Vilayvanh MECCHONE            |  | Saysetha, Attapeu                               |
| 36 | Ms. Kavone PHOUVANEKHAM           |  | Lao Ngam, Saravan                               |
| 37 | Mr. Simoungkhoun, DTE, MOES       |  | Meun, Vientiane                                 |
| 38 | Mr. Keth PHANHACK, DTE, MOES      |  | Viengphoukha, Luang Namtha and Pha Oudom, Bokeo |



# Introduction of ITSME Approach

1

## What does ITSME mean?

-ITSME is abbreviated from:

- ✓Improving
- ✓In-service
- ✓Teacher
- ✓Training
- ✓Science
- ✓Mathematics
- ✓Education

-ITSME is my Project

2

## What is ITSME lesson?

-ITSME lesson should be  
“easy to understand and  
enjoyable for children”

## What is ITSME policy?

-ITSME policy is  
“A teacher should be a life-long learner”

3

## Opportunity for teacher’s study

-Ideal training should be:

- ✓Provided for all teachers
- ✓Conducted continuous and regularly
- ✓Based on the problems of teaching practice
- ✓Run flexibly to meet teachers’ availability
- ✓Conducted to the practices
- ✓No or low cost
- ✓Near school



Internal Supervision

4

## ITSME Approach

Step 1: Development of materials

Step 2: Delivery of materials

Step 3: Utilization of materials

Step 4: Improvement of materials

5

## Step 1: Development of materials

- ✓ ITSME trainers produce training materials for IS.
- ✓ PES, DEB and TTC trainers discuss materials together.
- ✓ ITSME trainers consider actual situation at schools.



6

Step 2: Delivery of materials

- ✓ ITSME trainers guide principals and ATs at TOT.



7

Step 3: Utilization of materials

- ✓ Principal and AT conduct IS for teachers.



8

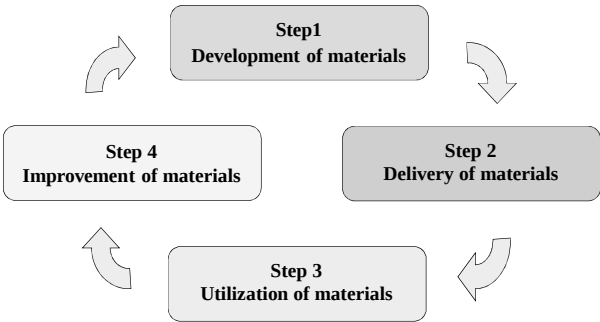
Step 4: Improvement of materials

- ✓ ITSME trainers visit schools to monitor IS and assist teachers.
- ✓ Principal reports how teachers conduct IS.
- ✓ Teachers comment on ITSME materials.



9

Procedure of activity operated



10

Thank you

11

# **Sample Script for Introducing ITSME Approach**

**ITSME Project  
September 2013**

## Introduction Plan

### 1. Objective:

Participants will be able to explain what the ITSME policy and the ITSME approach are.

### 2. Core concepts:

- The meaning of ITSME is our project to enhance Science and Mathematics Education.
- The ITSME lesson is “easy to understand and enjoyable for children”.
- The ITSME policy is that teacher should be a life-long learner.
- The ITSME approach has 4 cycle steps which are development, delivery, utilization and improvement.

### 3. Introducing materials:

ITSME Manual 2<sup>nd</sup> edition, ITSME Lesson Preparation Manual and ITSME Material Book

### 4. Time: 1hour (60 minutes)

| Presenter's Activity                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              | Time   | Participants' Activity                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <b>I. Introduction</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>❖ Greeting to participants</li> <li>❖ Presenter talks about education, “We are working for education in our country. Are you enjoying your working?” “Some students are still struggling to obtain subject knowledge, especially Mathematics and Science in World Around Us.”</li> <li>❖ Presenter asks “Do you think so?”<br/>In order to improve that situation, what is the important factor?</li> <li>❖ Presenter accepts any answers, then tells “actually, there are several factors.<br/>However, we believe teachers are most important factor to improve the situation because they deliver the subject knowledge to students.<br/>Do you think so?”<br/>“Therefore, we are focusing on improving teaching capacity.”<br/>“In order to improve it, now we are following one approach, which is called ITSME approach.”<br/>“So, today, we will introduce that approach to you.”</li> </ul> | 5 min  | <ul style="list-style-type: none"> <li>❖ Greeting the presenter</li> <li>❖ Listen to the presenter<br/>Yes, or No.</li> <li>❖ Yes, I think so. Some students cannot understand those subjects. Students need to study more, etc.</li> <li>❖ No budget, No training for teachers, etc.</li> <li>Yes</li> <li>❖ Listen to the presenter.</li> </ul> |
| <b>II. Presenting</b> <p><b>Activity 1: Introducing ITSME lesson and policy</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>❖ Presenter explains what the ITSME is as follow. (Refer to ITSME manual 2<sup>nd</sup> edition page 1 and 2)<br/>“ITSME stands for Improving In-Service Teacher Training for Science and Mathematics Education.</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            | 20 min | <ul style="list-style-type: none"> <li>❖ Listen to the presenter and look at the document.</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                             |

What does ITSME mean?

-ITSME is abbreviated from:

✓Improving

✓In-service

✓Teacher

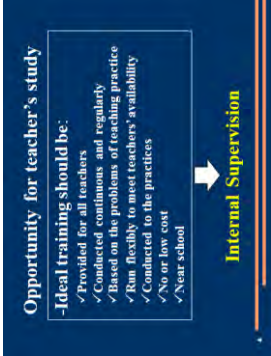
✓Training

✓Science

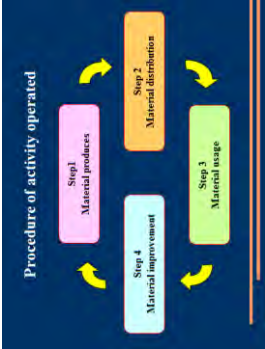
✓Mathematics

✓Education

-ITSME is my Project

|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |                                                                                     |                                                                                                                                                                                       |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>So, we aim to improve quality of science and mathematics education.</p> <p>The project has an ideal image of the lesson.</p> <p>The lesson should be “easy to understand and enjoyable for children”.</p> <p>In order to make teachers conduct such lesson and adjust actual students, teachers have to improve their teaching continuously. It means that teachers have to study continuously.</p> <p>Therefore, the project has a policy is that “A teacher should be a life-long learner”.</p> <p>The opportunity for teacher’s study is very important.</p> <p>Do you have an opportunity for teacher’s study?</p>                                                                                                                                            |   |                                                                                                                                                                                       |
| <p>❖ Presenter asks “What is the best opportunity for teacher’s study?” “Do you think that it is easy to study the place where is far from your home?”</p> <p>So, to continue study often, we should have an opportunity for teacher’s study near your home or your school.</p> <p>Presenter confirms “Do you think so?”</p> <p>❖ Presenter introduces that Internal Supervision is the best opportunity.</p> <p>Therefore, the project maximizes Internal Supervision to make teachers’ study one part of school activities.</p> <p>Presenter summarizes activity 1.</p> <p><b>Summary:</b> This is a ITSME lesson and policy. In order to make ITSME lesson which is “easy to understand and enjoyable for children”, a teacher should be a life-long learner.</p> |  | <p>❖ Give answer such as upgrading program.</p> <p>No, because it is difficult to attend. So, we cannot do continuously.</p> <p>❖ Yes, we think so.</p> <p>Listen</p> <p>❖ Listen</p> |

|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |               |                 |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------|-----------------|
| <p><b>Activity 2: Introducing ITMSE approach</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>❖ Presenter explains the ITSME approach to maximize Internal Supervision; the project established the 4 steps. (Refer to ITSME manual 2<sup>nd</sup> edition page 3 to 6.) Presenter explains one by one as follows:</li><li>❖ 1<sup>st</sup> step: Development of materials<br/>ITSME trainers produce Training materials for IS. We are working as a team including PES, DEB and TTC trainers. ITSME trainers develop materials with each trainer's comment to suit actual situation at schools. (Refer to ITSME manual 2<sup>nd</sup> edition page 3 and 4.)</li><li>❖ 2<sup>nd</sup> step: Delivery of materials<br/>After developing materials, we conduct TOT to introduce materials to principals and ATs. (Refer to ITSME manual 2<sup>nd</sup> edition page 4.) In TOT, ITSME trainers explain characteristics of training materials. ITSME trainers introduce how to conduct IS with training materials. Presenter shows participants some photo to make them imagine TOT clearly at slide 7.</li><li>❖ 3<sup>rd</sup> step: Utilization of materials<br/>After TOT, this is the step conducting by teachers at each school. (Refer to ITSME manual 2<sup>nd</sup> edition page 4 and 5.) Presenter shows participants some examples on how to conduct IS with training materials.</li></ul> | <div><div><p>ITSME Approach</p><p>Step 1: Development of materials</p><p>Step 2: Delivery of materials</p><p>Step 3: Utilization of materials</p><p>Step 4: Improvement of materials</p></div><div><p>Step 1: Development of materials</p><p>✓ ITSME trainers produce training materials for IS.</p><p>✓ PES, DEB and TTC trainers discuss materials together.</p><p>✓ ITSME trainers consider actual situation at schools.</p></div></div> <div><div><p>Step 2: Delivery of materials</p><p>✓ ITSME trainers guide principals and ATs at TOT.</p></div></div> <div><div><p>Step 3: Utilization of materials</p><p>✓ Principal and AT conduct IS for teachers.</p></div></div> | <p>25 min</p> | <p>❖ Listen</p> |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------|-----------------|

|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |       |                 |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------|-----------------|
| <p>❖ 4<sup>th</sup> step: Improvement of materials</p> <p>This is to improve the materials and IS activity in the future. After conducting IS at schools, principals report what they did and any issues on materials and IS. And ITSME trainers visit some schools to monitor what and how schools conduct IS. (Refer to ITSME manual 2<sup>nd</sup> edition page 6.)</p>                         | 5 min |                 |
| <p>❖ 4 steps are in a cycle shown.</p> <p>These steps are not independent. This is a cycle. (Refer to ITSME manual 2<sup>nd</sup> edition page 3.)</p> <p>Presenter summarizes activity 2.</p> <p><b>Summary:</b> This is a ITSME approach. In order to make teachers study continuously, ITSME approach takes a cycle of 4 steps. Please read ITSME manual 2<sup>nd</sup> edition carefully.</p>  | 5 min | <p>❖ Listen</p> |
| <p><b>III. Conclusion</b></p> <p>Presenter concludes a whole presentation.</p> <p>❖ In this presentation, we expect you understand what the ITSME lesson, policy and approach.</p> <ul style="list-style-type: none"><li>-ITSME lesson is “easy to understand and enjoyable for children”.</li><li>-ITSME policy is “A teacher should be a life-long learner”.</li><li>-ITSME approach has 4 steps which are development, delivery, utilization and improvement.</li></ul>           |       |                 |

# ITSME Lesson Planning

1

## Lesson design sheet

Subject : \_\_\_\_\_  
Grade : \_\_\_\_\_  
Topic : \_\_\_\_\_

Students before the lesson  
(A)

Improvement

Students after the lesson  
(B)

Flow of Activities  
(C)

2

In order to make an effective lesson, the coverage of the lesson should be set clearly. Therefore, the ITSME analyze a lesson design with a lesson design sheet to make the lesson *understandable and enjoyable* for students. There are following points to analyze:

1. Study on the topic of the lesson
2. Consider the previous knowledge of students
3. Set the objectives
4. Set the evaluation questions
5. Set the activities

3

### 1. Study on the topic of the lesson

A textbook and a teachers' guide are analyzed.  
This is to

- Make it clear what students will learn through this lesson
- Make it clear how a lesson topic in the textbook will be presented to students
- Keep the core concept of the textbook
- Study the lesson content from other sources/references.

4

### 2. Consider the previous knowledge of students

Lesson plan should be made based on the real status of students or what they have attained so far.  
Therefore:

- To check students' previous knowledge which are related to a new topic teaching.
- To understand students' fundamental knowledge and skills
- To check students' previous knowledge they are experiencing in a diary life.

5

#### 47

ข้อมูลเบื้องต้นเกี่ยวกับ...

1. ปีงบประมาณ 1 เดือน 2000 ปี, ปีงบประมาณ 10 เดือน 2000 ปี, ปีงบประมาณ 10 เดือน 2000 ปี

| ปี | 1    | 2    | 3    | 4    | 5    | 6    | 7    | 8    | 9    | 10   |
|----|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|
| ปี | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 |

2. ปีงบประมาณ 1 เดือน 2000 ปี, ปีงบประมาณ 10 เดือน 2000 ปี, ปีงบประมาณ 10 เดือน 2000 ปี

3. ปีงบประมาณ 1 เดือน 2000 ปี, ปีงบประมาณ 10 เดือน 2000 ปี, ปีงบประมาณ 10 เดือน 2000 ปี

4. ปีงบประมาณ 1 เดือน 2000 ปี, ปีงบประมาณ 10 เดือน 2000 ปี, ปีงบประมาณ 10 เดือน 2000 ปี

5. ปีงบประมาณ 1 เดือน 2000 ปี, ปีงบประมาณ 10 เดือน 2000 ปี, ปีงบประมาณ 10 เดือน 2000 ปี

6. ปีงบประมาณ 1 เดือน 2000 ปี, ปีงบประมาณ 10 เดือน 2000 ปี, ปีงบประมาณ 10 เดือน 2000 ปี

7. ปีงบประมาณ 1 เดือน 2000 ปี, ปีงบประมาณ 10 เดือน 2000 ปี, ปีงบประมาณ 10 เดือน 2000 ปี

8. ปีงบประมาณ 1 เดือน 2000 ปี, ปีงบประมาณ 10 เดือน 2000 ปี, ปีงบประมาณ 10 เดือน 2000 ปี

9. ปีงบประมาณ 1 เดือน 2000 ปี, ปีงบประมาณ 10 เดือน 2000 ปี, ปีงบประมาณ 10 เดือน 2000 ปี

10. ปีงบประมาณ 1 เดือน 2000 ปี, ปีงบประมาณ 10 เดือน 2000 ปี, ปีงบประมาณ 10 เดือน 2000 ปี

1. ปีงบประมาณ 1 เดือน 2000 ปี, ปีงบประมาณ 10 เดือน 2000 ปี, ปีงบประมาณ 10 เดือน 2000 ปี

2. ปีงบประมาณ 1 เดือน 2000 ปี, ปีงบประมาณ 10 เดือน 2000 ปี, ปีงบประมาณ 10 เดือน 2000 ปี

3. ปีงบประมาณ 1 เดือน 2000 ปี, ปีงบประมาณ 10 เดือน 2000 ปี, ปีงบประมาณ 10 เดือน 2000 ปี

4. ปีงบประมาณ 1 เดือน 2000 ปี, ปีงบประมาณ 10 เดือน 2000 ปี, ปีงบประมาณ 10 เดือน 2000 ปี

5. ปีงบประมาณ 1 เดือน 2000 ปี, ปีงบประมาณ 10 เดือน 2000 ปี, ปีงบประมาณ 10 เดือน 2000 ปี

6. ปีงบประมาณ 1 เดือน 2000 ปี, ปีงบประมาณ 10 เดือน 2000 ปี, ปีงบประมาณ 10 เดือน 2000 ปี

7. ปีงบประมาณ 1 เดือน 2000 ปี, ปีงบประมาณ 10 เดือน 2000 ปี, ปีงบประมาณ 10 เดือน 2000 ปี

8. ปีงบประมาณ 1 เดือน 2000 ปี, ปีงบประมาณ 10 เดือน 2000 ปี, ปีงบประมาณ 10 เดือน 2000 ปี

9. ปีงบประมาณ 1 เดือน 2000 ปี, ปีงบประมาณ 10 เดือน 2000 ปี, ปีงบประมาณ 10 เดือน 2000 ปี

10. ปีงบประมาณ 1 เดือน 2000 ปี, ปีงบประมาณ 10 เดือน 2000 ปี, ปีงบประมาณ 10 เดือน 2000 ปี

6

3. Set the objectives

- To evaluate students' capability/understanding after a lesson taught.
- Use "the action verbs" in order to see and evaluate easily whether students' performance meet the expectation set in the lesson.

7

The Clear Objectives

What is a clear objective?

It is an objective written by having an action verb used in the phrases/sentences.  
This action verb describes students' reactions/responses which it can be evaluated through their' performance

What can students do?

8

Sample

The clear objectives

Students will be able to add a fraction with same dominator

Can be observed

The unclear objectives

Students will know an addition of a fraction with same dominator

Its not clear, it cannot be observed

9

Writing

The clear objectives of teaching-learning

- To make students capable to do an addition of a fraction
- Word "add" its an action verb which shows the performance.
  - Word: "a fraction with same dominator" is a condition set up in order to make a lesson have a limitation for students so they know what to do.

10

4. Set the evaluation questions

- Evaluation questions need to relate to the lesson objectives which have been set ahead.
- If students can answer evaluation questions, it means students achieve the objectives in the lesson.

11

5. Set the activities

- The flow of activities will help students meet the objectives in the lesson.
- First activity supports the following ones.
- Each activity has an instruction and conclusion with clear detail.

12

Lesson design sheet

Subject: Mathematics  
Grade: 5  
Chapter: 40 Area of parallelogram

Lesson objectives

Students' knowledge after a lesson taught

Students will be able to find:  
- area of a parallelogram

Students' previous knowledge

Students' knowledge before a new lesson taught

Students have learned how to find;  
- An area of a square  
- An area of a rectangle

Development

Activities

Strategies to help students apply their previous knowledge in a new knowledge learning.

"The connection between an area of a parallelogram and an area of a square or an area of a triangle."

13

A lesson plan format

Subject:.....  
Grade:.....  
Chapter/Unit/Topic:.....

1. Objectives:  
2. Core concept:  
3. Related to previous lessons which are connected with this lesson:  
4. Teaching material:  
5. Time:

| Teacher's activities | Time | Students' activities |
|----------------------|------|----------------------|
| I. Introduction      |      |                      |
| II. Teaching         |      |                      |
| III. Conclusion      |      |                      |
| IV. Evaluation       |      |                      |
| V. Homework          |      |                      |

14

A lesson plan format

The ITSME have used a format with 3 columns to show the interactions between teacher and students.

| Teacher's activities                                     | Time | Students' activities                                                                                                |
|----------------------------------------------------------|------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| - Teacher's questions                                    |      | - Students' answers or students' responses which are both expected and unexpected ones towards teacher's questions. |
| - Acknowledgement of teacher towards students' responses |      |                                                                                                                     |

15

Lesson plan evaluation sheet

School..... Cluster..... District..... Date.....  
Subject..... Chapter..... Name of evaluator .....

Please put ☒ if you agree a point, put ☐ if not agree, and write the reason why you agree or not.

| <input checked="" type="checkbox"/> or <input type="checkbox"/> | Points of evaluation                                                                 | Reasons |
|-----------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------|---------|
| <input checked="" type="checkbox"/>                             | 1. The objectives of lesson are clear.                                               |         |
| <input checked="" type="checkbox"/>                             | 2. The objectives of lesson can be evaluated.                                        |         |
| <input checked="" type="checkbox"/>                             | 3. Introduction part is related to activities.                                       |         |
| <input checked="" type="checkbox"/>                             | 4. Activities are related to the objectives of lesson.                               |         |
| <input checked="" type="checkbox"/>                             | 5. Activities meet the students' level.                                              |         |
| <input checked="" type="checkbox"/>                             | 6. Current activities support the following activities.                              |         |
| <input checked="" type="checkbox"/>                             | 7. Activities engage all students to involve in/take part in.                        |         |
| <input checked="" type="checkbox"/>                             | 8. Activities give clear instructions for teachers and students.                     |         |
| <input checked="" type="checkbox"/>                             | 9. Teaching materials are appropriate for lesson.                                    |         |
| <input checked="" type="checkbox"/>                             | 10. Interactions between teacher and students are clear.                             |         |
| <input checked="" type="checkbox"/>                             | 11. Each activity has summary including correct answers or key concepts.             |         |
| <input checked="" type="checkbox"/>                             | 12. Activities have both correct and expected incorrect answers of students' answer. |         |
| <input checked="" type="checkbox"/>                             | 13. Conclusion of whole lesson shows clear sentences.                                |         |
| <input checked="" type="checkbox"/>                             | 14. The evaluation questions are based on activities.                                |         |
| <input checked="" type="checkbox"/>                             | 15. The evaluation questions have met the objectives.                                |         |
| <input checked="" type="checkbox"/>                             | 16. The time allocation of lesson was appropriate.                                   |         |
| <input checked="" type="checkbox"/>                             | 17. The steps of lesson are clear.                                                   |         |

17

Thank you

添付資料 -103-

3



# **Sample Script for Introducing ITSME Lesson Planning**

**ITSME Project  
September 2013**

## **Introduction Plan**

### **1. Objective:**

Participants will be able to explain how the ITSME makes a lesson plan.

### **2. Core concepts:**

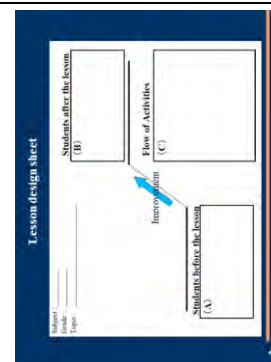
- The idea of a lesson is to make students improve from before the lesson to after the lesson.
- There are five main important points, studying a topic, studying previous knowledge, setting objectives, setting evaluation questions and setting activity to make a lesson plan.
- The ITSME uses a lesson plan format which has 3 columns

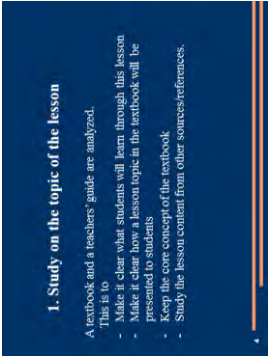
### **3. Introducing materials:**

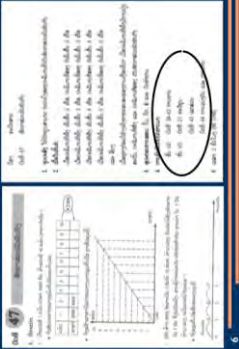
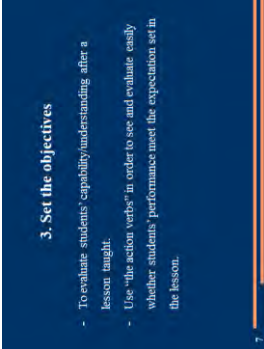
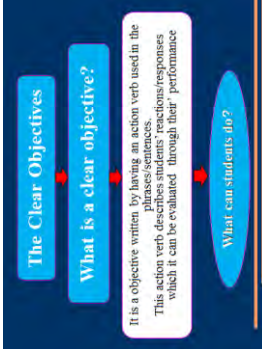
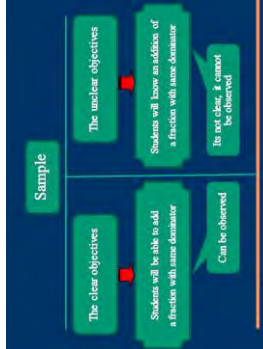
ITSME Manual 2<sup>nd</sup> edition, ITSME Lesson Preparation Manual and ITSME Material Book

### **4. Time:** 1hour (60 minutes)

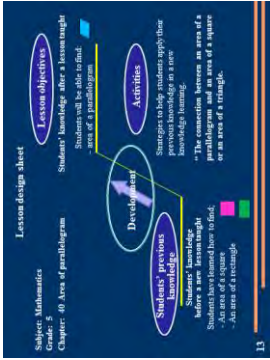
| Presenter's Activity                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    | Time   | Participants' Activity                                                                                                                                                                           |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p><b>I. Introduction</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>❖ Greeting to participants</li> <li>❖ Presenter tells what teachers should do. “For all teachers, before going to a lesson in the classroom, they have to prepare for the lesson.”</li> <li>❖ Presenter asks “What should teachers prepare for the lesson?”</li> <li>❖ Presenter accepts any answers and explains as follows:<br/>“A teacher has to make a plan for a lesson. This is called a lesson plan. Sometimes, the teacher may not be able to follow the plan due to the actual situation during the lesson. However, the preparation helps the teacher to manage the lesson smoothly, and effects on students’ leaning.<br/>Therefore, the lesson preparation, especially, making a lesson plan is important for conducting a lesson.”<br/>“That is why ITSME project considers how to make a lesson plan and produces model lesson plans for teachers.”<br/>“Today, I will introduce how ITSME makes a lesson plan. I hope this idea helps teachers to prepare for a lesson especially making a lesson plan.”</li> </ul> | 5 min  | <ul style="list-style-type: none"> <li>❖ Greeting the presenter</li> <li>❖ Listen to the presenter</li> <li>❖ Lesson plan, teaching materials etc.</li> <li>❖ Listen to the presenter</li> </ul> |
| <p><b>II. Presenting</b></p> <p><b>Activity 1: Introducing an idea of the lesson</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>❖ Presenter explains what the lesson is as follows.<br/>“Please look at the slide. This is the lesson design sheet produced by the project. Through the lesson, students should improve their knowledge or performance from before the lesson to after the lesson.”</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          | 35 min | <ul style="list-style-type: none"> <li>❖ Listen to the presenter and look at the document.</li> </ul>                                                                                            |

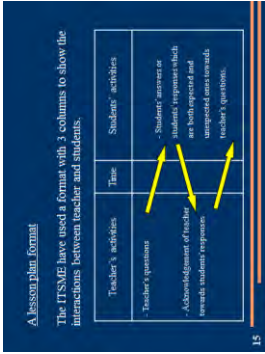
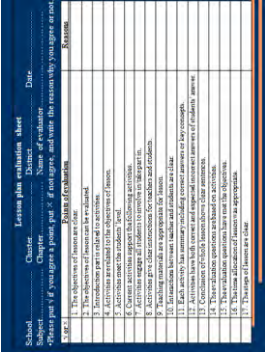


|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |                                                  |                                     |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------|-------------------------------------|
| <p>Firstly, selecting topic then study the contents of the topic, secondly check the previous knowledge of students, thirdly setting the lesson object which is a goal of the lesson with evaluation questions, finally considering the activities to develop students' knowledge or performance.”</p> <p>❖ Presenter summarizes the points again.</p> <ul style="list-style-type: none"><li>1) Study on the content</li><li>2) Consider previous knowledge of students</li><li>3) Set objectives</li><li>4) Set evaluation questions</li><li>5) Set activities</li></ul> <p>❖ Study on the content for teaching</p> <p>Presenter asks “Do you study contents of the topic? Presenter tells “As you study, ITSME also study contents.”</p> <p>-Analyzing textbook and teacher’s guide for:</p> <p>To clarify that what students have to learn in this lesson.</p> <p>To clarify that how to teach this topic from textbook.</p> <p>-Keeping the core concept of the lesson.</p> <p>-Studying other references/materials.</p> <p>❖ Previous knowledge of students</p> <p>Presenter explains next point as follows.</p> <p>-Lesson plan should be made based on the real status of students.</p> <p>Therefore:</p> <ul style="list-style-type: none"><li>-To check the previous lessons which are related to this lesson for confirming the previous knowledge of children</li><li>-To check knowledge of children in their daily life.</li><li>-To check what the children learned from environment.</li></ul> <p>❖ Presenter asks “Why is checking previous knowledge</p> |  <p>In order to make an effective lesson, the coverage of the lesson should be set clearly. Therefore, the ITSME make the lesson design with a lesson design sheet to make the lesson <i>understandable and enjoyable</i> for students. There are following points to analyze:</p> <ul style="list-style-type: none"><li>1. Study on the topic of the lesson</li><li>2. Consider the previous knowledge of students</li><li>3. Set the objectives</li><li>4. Set the evaluation questions</li><li>5. Set the activities</li></ul> |  <p>1. Study on the topic of the lesson</p> <p>A textbook and a teachers' guide are analyzed.</p> <p>This is to</p> <ul style="list-style-type: none"><li>- Make it clear what students will learn through this lesson</li><li>- Make it clear how a lesson topic in the textbook will be presented to students</li><li>- Keep the core concept of the textbook</li><li>- Study the lesson content from other sources/references.</li></ul> | <p>❖ Yes, we study contents.</p> <p>❖ Listen</p> | <p>Because teachers should know</p> |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------|-------------------------------------|

|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |                                                                                                                                                                 |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>needed?”</p> <ul style="list-style-type: none"><li>-Checking previous knowledge is to make the relation previous knowledge to be used in the new lesson.</li></ul> <p>❖ Presenter gives an example.</p> <p>“Grade 3, Chapter 47, Direct proportion, a teacher should consider these previous lessons.”</p> <p>To study the previous knowledge of children is not only previous hours, we also look at the previous grade.</p> <p>❖ Setting objectives</p> <p>Presenter explains next point as follows.</p> <ul style="list-style-type: none"><li>-To determine the abilities of children after the lesson.</li><li>-Using “Action Verb” be able to see and easy to evaluate that the objectives are achieved or not</li></ul> <p>❖ Presenter asks “Why is setting objectives needed?”</p> <ul style="list-style-type: none"><li>-Setting objectives are based on what children will obtain after this lesson.</li></ul> <p>❖ Presenter asks “What is a clear objective?” “Do you have any idea?”</p> <p>Presenter explains the reason why we set the clear objective.</p> <p>“To evaluate the objectives, the teacher should set the objectives with action verb. To make a goal clearly, sentences should be expressed in detail.”</p> <p>❖ Presenter gives an example to make participants imagine.</p> <p>“The clear objective uses the action verb “add”. So, the teacher can easily evaluate whether students can add or not. However, if the teacher uses the verb “know”, the teacher cannot see whether students know or not.</p> <p>Therefore, action verb is necessary for evaluating students.</p> |     | <p>the level of students before the lesson</p> <p>❖ Listen</p> <p>❖ Listen</p> <p>❖ To make a goal of the lesson</p> <p>❖ Using Action verb</p> <p>❖ Listen</p> |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <div><div><div><div><div>❖ Evaluation question</div><div>Presenter explains next point as follows.</div><div>Presenter asks “Do you evaluate students’ performance?, How do you evaluate?”</div><div>-Teachers have to evaluate students’ performance whether they achieve the goal of lesson which is an objective. Therefore, the teacher needs to set the evaluation question based on the objective.</div><div>-If the students can solve the questions, it means they achieve the objectives of the lesson. If not achieved, the teacher has to provide more supports to make them understand.</div></div><div><div><div>❖ Setting activity</div><div>Presenter explains next point as follows.</div><div>-In order to make students understand the lesson well, the teacher has to consider the contents and flow of activities.</div><div>-Activities will lead students to achieve the objectives of the lesson.</div><div>-Ordering activities is to make the flows for students.</div><div>-First activity is supported to the other activities.</div><div>-Each activity includes the instruction and conclusion in details.</div></div></div></div></div><div><div><div><div><div>Writing</div><div>The clear objectives of teaching learning</div><div><div>To make students capable to do an addition of a fraction</div><div>- Word “add” is an action verb which shows the performance.</div><div>- Word “a fraction with same denominator” is a condition set up in order to make a lesson have a limitation for students so they know what to do.</div></div></div></div></div><div><div><div>4. Set the evaluation questions</div><div><div>- Evaluation questions need to relate to the lesson objectives which have been set ahead.</div><div>- If students can answer evaluation questions, it means students achieve the objectives in the lesson.</div></div></div></div><div><div><div>5. Set the activities</div><div><div>- The flow of activities will help students meet the objectives in the lesson.</div><div>- First activity supports the following ones.</div><div>- Each activity has an instruction and conclusion with clear detail.</div></div></div></div></div><div><div><div>❖ Yes, we evaluate by test.</div><div>❖ Listen</div></div></div></div> |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |                                                                                    |        |                                                               |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------|--------|---------------------------------------------------------------|
| <p>Presenter summarizes the activity 1.</p> <p><b>Summary:</b> Presenter summarizes that above main important points to make a lesson plan with the lesson design sheet.</p> <p>1) To study the topic and core concept</p> <p>2) To study the previous knowledge or student status before the lesson.</p> <p>For example:</p> <p>Student knew how to find the area:</p> <ul style="list-style-type: none"><li>- Area of square</li><li>- Area of rectangle</li></ul> <p>3) After the lesson, students obtained new knowledge. This is objectives.</p> <p>For example:</p> <p>Students be able to find;</p> <ul style="list-style-type: none"><li>- Area of parallelogram</li></ul> <p>4) Evaluation questions are set with the lesson objective</p> <p>5) Setting activities.</p> <p>❖ Presenter invites any comments “Do you have any question or comments?”</p> <p><b>Activity 2: Introducing ITMSE lesson plan format</b></p> <p>❖ Presenter introduces that ITSME project developed a lesson plan format.</p> <p>“Firstly, outlines of the lesson are written. Then, in a column, there are five points which are introduction, teaching, conclusion, evaluation and homework.”</p> |  |        | ❖ Listen                                                      |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |                                                                                    | 15 min | <p>❖ We got some idea of the lesson plan.</p> <p>❖ Listen</p> |

|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |                                                                                              |                 |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------|
| <p>❖ Presenter explains that ITSME project use a lesson plan format with 3 columns, in order to make clear the responding of student for the teacher.</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |  <p>15</p> | <p>❖ Listen</p> |
| <p>❖ Presenter introduces the evaluation sheet as follows.<br/>“After making a lesson plan, we check the lesson plan with the lesson plan evaluation sheet. The sheet developed by the project has 17 points to check the lesson plan. According to the results of the check, we revised the lesson plan to be a qualified level.”</p> <p>Presenter summarizes the activity 2.</p> <p><b>Summary:</b> This is an example of the lesson plan format. This format is easy to understand both the teacher's activity and students' activity. Interaction between teacher and students is also clearly mentioned. Therefore, teacher who uses this lesson plan can easily follow the lesson plan to conduct the lesson.</p> |  <p>16</p> | <p>❖ Listen</p> |
| <p><b>III. Conclusion</b></p> <p>Presenter concludes the whole lesson as follows.</p> <p>❖ In this presentation, we expect you understand how ITSME makes a lesson plan.</p> <ul style="list-style-type: none"><li>-The lesson should improve students' knowledge or performance.</li><li>-There are five main important points to consider when making a lesson plan.</li><li>-Further details are in the ITSME lesson preparation manual. Please read it and give us your comments.</li></ul>                                                                                                                                                                                                                         | <p>5 min</p>                                                                                 | <p>❖ Listen</p> |

## Internal Supervision with ITSME Materials

1

### Things for a consideration for the IS conduction

- ✚ Study ITSME materials (exemplar lesson plans)
- ✚ Introduce the characteristics of the exemplar lesson plan
- ✚ Do a demonstration for teachers
- ✚ Conduct the lesson in the real class with observation
- ✚ Give a feedback after the lesson conducted
- ✚ Make lesson plans by following the exemplar lesson plan
- ✚ Make teaching aids for the lesson

2

### Study ITSME lesson plans

- Teachers read and discuss the ITSME lesson plan to comprehend the structure of the lesson, such as introduction, activity, conclusion, evaluation and homework.



3

### Demonstration for teachers

- Principal/AT conducts a demonstration lesson for other teachers with ITSME lesson plans



4

### Conduct the lesson in the real class with observation

- Principal/AT/Teacher conducts a lesson with the ITSME lesson plan with other teachers' observation



5

### Difficulties on implementation of IS

1. Lack of materials for IS, such as makers and papers
2. We have to leave students in the classroom during IS or Teachers have other works
3. It is not easy to find appropriate teaching materials
4. Lack of experience to conduct IS
5. We need ITSME materials to continue IS

6

Recommendable Solutions for Difficulties

- 1. Lack of materials for IS, such as makers and papers  
→ School has some budget from government for academic activity. So teachers can use it to buy such paper, marker
- 2. We have to leave students in the classroom during IS or Teachers have other works  
→ Basically, Friday afternoon is academic activity for teachers. So teachers use this time for IS
- 3. It is not easy to find appropriate teaching materials  
→ You can improvise teaching materials instead of using real materials. ITSME materials consider using local materials as much as possible.
- 4. Lack of experience to conduct IS  
→ You can use idea which you learn today to your IS. IS is to improve teachers' knowledge and skills.
- 5. We need ITSME materials to continue IS.  
→ You can use old materials to conduct IS

7

Feedback on ITSME materials

| Good comments on ITSME materials                                                                 |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------|
| - It is easy for students to understand                                                          |
| - Contents are very understandable for teachers.                                                 |
| - Contents are explained in detail                                                               |
| - It is easy for teachers to teach                                                               |
| - Interactions between teacher and students are clear                                            |
| - Steps of lesson are clear                                                                      |
| Comments to be improve on ITSME materials                                                        |
| - Contents of some exemplar lesson plans are too many compared with the actual teaching time     |
| - It is sometimes difficult to find materials in local, so we want to know alternative materials |
| - We need exemplar lesson plans for other subject                                                |

8

Thank you

9

# **Sample Script for Introducing Internal Supervision**

**ITSME Project  
September 2013**

## Introduction Plan

### 1. Objective:

Participants will be able to explain how to conduct Internal Supervision with the ITSME materials.

### 2. Core concepts:

Example of Internal Supervision with the ITSME materials

- Study ITSME materials (exemplar lesson plans)
- Introduce the characteristics of the exemplar lesson plan
- Do a demonstration for teachers
- Conduct the lesson in the real class with observation
- Give a feedback after the lesson conducted
- Making lesson plans by following the exemplar lesson plan
- Making teaching aids for the lesson

### 3. Introducing materials:

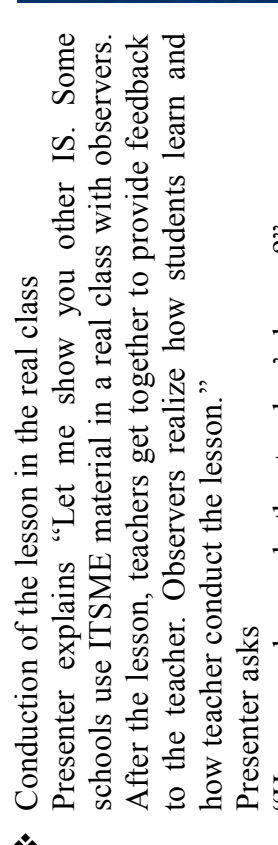
ITSME Manual 2<sup>nd</sup> edition, ITSME Lesson Preparation Manual and ITSME Material Book

### 4. Time: 45 minutes

| Presenter's Activity                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      | Time   | Participants' Activity                                                                                                                                                                                                                   |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <b>I. Introduction</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>❖ Greeting to participants</li> <li>❖ Presenter tells that Internal Supervision is a vital opportunity for teachers' study at each school.</li> <li>❖ Presenter asks a question "Have you conducted IS at your school?" to confirm what participants are doing in IS. If participants answer is "Yes", presenter invites the experiences with asking a question. "Could you share what you have done in IS?"</li> <li>❖ Presenter says that "Thank you very much for sharing your experience. Some of you have experiences, we ITSME target schools also have experiences.</li> <li>❖ Presenter says that "Today, let me introduce how to conduct IS with ITSME materials based on target schools' experiences."</li> </ul> | 3 min  | <ul style="list-style-type: none"> <li>❖ Greeting the presenter</li> <li>❖ Listen to the presenter</li> <li>❖ Yes or No.</li> <li>❖ We observed a lesson and gave comments to the teacher.</li> <li>❖ Listen to the presenter</li> </ul> |
| <b>II. Presenting</b> <p><b>Activity 1: Introducing types of IS with the ITSME materials</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>❖ Presenter tells that "According to schools' experience in project target area, they conducted IS with ITSME lesson plans in several ways."</li> <li>❖ Presenter gives examples of the ways.             <ul style="list-style-type: none"> <li>– Study ITSME materials (exemplar lesson plans)</li> <li>– Introduce the characteristics of the exemplar lesson plan</li> </ul> </li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                      | 17 min | <ul style="list-style-type: none"> <li>❖ Listen to the presenter</li> </ul>                                                                                                                                                              |



|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |                                                                                                                                                                                                                                          |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>- Do a demonstration for teachers</li> <li>- Conduct the lesson in the real class with observation</li> <li>- Give a feedback after the lesson conducted</li> <li>- Making lesson plans by following the exemplar lesson plan</li> <li>- Making teaching aids for the lesson</li> </ul> <p>❖ Presenter explains details of some ways.</p> <p>❖ One of the way is Study ITSME materials</p> <p>This is that teachers read and discuss the ITSME lesson plan to comprehend the structure of the lesson plan, such as introduction, activity, conclusion, evaluation and homework.</p> <p>❖ Presenter shows the ITSME materials, and say “please look at the ITSME materials”</p> <p>❖ Presenter asks</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>-“Could you see the structure of the lesson?”</li> <li>-“What can you find on the structure?”</li> </ul> <p>–“Could you see the interaction between teacher and students? How is it?”</p> <p>❖ Presenter explains that teachers study the ITSME lesson plan to attain the structure of the lesson plan.</p> <p>❖ In order to see more detail points of the lesson plan, please refer the ITSME lesson preparation manual.</p> | <div data-bbox="485 815 754 1171"> <p><b>Study ITSME lesson plans</b></p> <p>➤ Teachers read and discuss the ITSME lesson plan to comprehend the structure of the lesson, such as introduction, activity, conclusion, evaluation and homework.</p>  </div> | <ul style="list-style-type: none"> <li>❖ -Yes.</li> <li>-There are introduction, teaching, conclusion, evaluation and homework.</li> <li>-Yes, when teacher ask a question, there are expected answers in students’ activity.</li> </ul> |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |                                                                                                                                                                                                                                                             |                                                                    |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------|
| <p>❖ <b>Demonstration for teachers</b></p> <p>Presenter explains how to conduct demonstration.</p> <p>“Basically, principal or AT who attended TOT conducts demonstration lesson for teachers by doing same way of ITSME trainers in TOT to make teachers understand the characteristics of the lesson plan and how to implement the experiment.”</p> <p>Presenter says “Look at the slide. This is an example of IS. AT conducted an experiment which he learned in TOT. He did same way which ITSME trainer conducted in TOT”</p> <p>❖ <b>Conduction of the lesson in the real class</b></p> <p>Presenter explains “Let me show you other IS. Some schools use ITSME material in a real class with observers. After the lesson, teachers get together to provide feedback to the teacher. Observers realize how students learn and how teacher conduct the lesson.”</p> <p>Presenter asks</p> <p>“Have you observed other teacher’s lesson?”</p> <p>If participants answer “Yes”, presenter asks “Did you give feedback to the teacher after the lesson?”</p> <p>Presenter concludes:</p> <p>Those feedbacks are very effective to improve teaching capability.</p> <p>From experience of ITSME target schools, a teacher conducts the lesson with the ITSME lesson plan with other observers. During the lesson, other teachers take note their notification such as good points and points to be improved. After the lesson, observed teachers provide feedback to the teacher who conducts the lesson.</p> <p>Before observing the lesson, other teachers study the lesson plan. They can imagine how the teacher conducts the</p> | <div data-bbox="590 810 869 1167">  </div> <div data-bbox="590 1167 869 2009">  </div> | <p>❖ Listen</p> <p>❖ Yes or No.<br/>Yes or No.</p> <p>❖ Listen</p> |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------|

|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |                                 |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>lesson. It is helpful for observers to find teacher’s teaching skills.</p> <p>Presenter summarizes the activity 1.</p> <p><b>Summary:</b> Through IS above mentioned, teachers obtain how to make a lesson, how to conduct an experiment and how to observe and comment on the lesson. In addition, teachers work together to prepare the lesson plan. This is a good opportunity to exchange their knowledge and experience.</p> <p><b>Activity 2: Difficulties on implementation of IS</b></p> <p>❖ Presenter introduces some experiences of ITSME target schools on difficulties on implementation of IS.<br/>Presenter shows one by one in the slide.</p> <p>❖ Presenter explains some recommendable solutions for these difficulties.</p> <p>1.Lack of materials for IS, such as makers and papers<br/>We understand that it is necessary for you to have some materials. Those basic stationary goods are prepared by the school. Nowadays, government provides some budget for academic activity. So, schools can use it to buy those stationary goods.</p> <p>2. We have to leave students in the classroom during IS. And teachers have other works.<br/>However, according to some schools, schools have time</p> | <p>❖ Listen</p> <p>❖ Listen</p> | <p>15 min</p> <div><p><b>Difficulties on implementation of IS</b></p><ol style="list-style-type: none"><li>1. Lack of materials for IS, such as makers and papers</li><li>2. We have to leave students in the classroom during IS or Teachers have other works</li><li>3. It is not easy to find appropriate teaching materials</li><li>4. Lack of experience to conduct IS</li><li>5. We need ITSME materials to continue IS</li></ol><p>6</p></div> <div><p><b>Recommendable Solutions for Difficulties</b></p><ol style="list-style-type: none"><li>1. Lack of materials for IS, such as makers and papers.<br/>→ School has some budget from government for academic activity. So teachers can use it to buy such paper, marker</li><li>2. We have to leave students in the classroom during IS<br/>→ Basically, Friday afternoon is academic activity for teachers. So teachers use this time for IS</li><li>3. It is not easy to find appropriate teaching materials.<br/>→ You can use stationary materials instead of using real materials. ITSME materials consider using local materials as much as possible</li><li>4. Lack of experience to conduct IS<br/>→ You can use ideas which you learn today to your IS. It is to improve teachers' knowledge and skills.</li><li>5. We need ITSME materials to continue IS.<br/>→ You can use old materials to conduct IS</li></ol><p>7</p></div> |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |                 |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------|
| <p>to discuss academic work in a week, like Friday afternoon. So, many schools are able to conduct IS during that time.</p> <p>3. It is not easy to find appropriate teaching materials<br/>Although some teaching materials are necessary to buy, ITSME lesson plan carefully considers the teaching materials in the lesson. So, ITSME does not require many materials. And some materials are able to be improvised by the local materials.</p> <p>4. Lack of knowledge<br/>You can use idea which you learn today to conduct IS. And IS is to improve teachers' knowledge and skills.</p> <p>5. We need ITSME materials to continue IS.<br/>This means some schools cannot continue IS without ITSME materials. However, even you do not receive new ITSME materials; you can utilize old ITSME materials in several ways shown in this presentation.</p> <p>Presenter summarizes the activity 2.</p> <p><b>Summary:</b> Schools face some problems to conduct IS. However, other schools may have idea to solve those problems. Therefore, schools should share their experience through the principal meeting or TOT.</p> | <p>❖ Listen</p> |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------|

|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |                                                                                    |       |          |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------|-------|----------|
| <p><b>Activity 3: Comments on ITSME materials</b></p> <p>❖ Presenter explains reporting on IS activity and ITSME materials.</p> <p>After conducting IS, schools should report what they conducted and comment on ITSME materials.</p> <p>Those comments are very effective to improve ITSME materials and IS activity.</p> <p>Let me show you some comments on ITSME materials.</p> <p>Presenter summarizes the activity 3.</p> <p><b>Summary:</b> Based on these comments, ITSME trainers develop the ITSME materials.</p> |  | 5 min | ❖ Listen |
| <p><b>III. Conclusion</b></p> <p>❖ Presenter concludes that today’s presentation.</p> <p>“Today, I explained some example of IS activities with ITSME materials.”</p> <p>“You may utilize ITSME materials in other ways which are not here. If you conduct IS and find other possible ways to utilize ITSME materials effectively, please share your experience to DEB and other schools.”</p>                                                                                                                              |                                                                                    | 5 min | ❖ Listen |



**His Excellency Dr. Kongsy SENGMAKY**  
Vice Minister of Education and Sports

**Project for Improving In-Service Teacher Training  
for Science and Mathematics Education (ITSME)**  
Department of Teacher Education, MOES  
Japan International Cooperation Agency (JICA)

October 3, 2013

**Subject: Proposal to adopt ITSME approach as national standard for lesson planning**

Dear Vice Minister,

We, JICA and ITSME Project team, express our sincere appreciation on Your Excellency's strong support and assistance for the implementation of ITSME Project by the Department of Teacher Education headed by Mr. Chandy PHOMMABOUTH. The Project started in March 2010 and it is now seeing the fruits of our efforts, especially on the following attitudes;

- Principals at target schools have appreciated the effectiveness of Internal Supervision (IS) as an equal opportunity for all teachers to study continuously and regularly.
- Teachers at target schools have experienced the quality improvement of their lessons through the study on exemplar lesson plans provided by ITSME trainers.
- ITSME trainers have equipped fundamental skills and knowledge on lesson planning and its use in IS activities; and now they are ready to provide technical assistance to teachers.
- Two target TTCs, Savannakhet and Pakse, have already started to apply ITSME way of lesson planning as a part of compulsory lessons for future-teachers; and now they are model TTCs for Professional Development Network making close collaboration with PESs and DEBs.

Based on those impacts of ITSME activities, we are pleased to propose Your Excellency to take ITSME way of lesson planning and produced materials in order to improve the quality of IS activities at each school for Continuous Professional Development (CPD) of teachers in the country.

The details of the proposal are following;

**1. Background**

Following Your Excellency's conscious efforts on the strategic framework of three pillars in Lao Education, ITSME Project has tried to identify an appropriate way to improve the quality of lessons especially mathematics and science in primary level. Through ITSME Baseline Survey conducted in 2010, ITSME Project team found four major issues in teaching at target schools.

- Teachers copy the sentences of textbooks and do not pay much attention to make it suit to their students.
- It makes their lessons not effective to encourage the students to think, judge and do by themselves.
- Science and mathematics textbooks contain some misconceptions and inappropriate activities for students.
- IS activities are not yet maximized as an opportunity of in-service teacher training.

ITSME trainers and JICA experts have seen urgent need to take appropriate measures to encourage teachers to study on how to make lessons more effective and suitable for children.



## **2. ITSME activities**

ITSME Project conceptualized the way to overcome those challenges on the quality improvement of lessons.

The strategies which ITSME Project took were;

- to establish a ITSME policy as "A teacher should be a life-long learner"
- to provide exemplar lesson plans in order to visualize an ideal lesson which is "easy to understand and enjoyable for children"

ITSME trainers tried to find an appropriate opportunity for teachers to study by itemizing the required conditions.

The characteristics of an ideal in-service teacher training should be;

- provided for all teachers
- conducted continuously and regularly
- based on the problems of daily school activities
- able to run flexibly to meet teachers' availability
- able to apply the result of the training instantly into teachers' daily practices
- no cost or low cost
- conducted near school and teachers

A training program which satisfied those conditions was only IS. Then, ITSME trainers established a mechanism which conveyed ITSME materials to each school in order to make all teachers study at IS with ITSME materials.

The mechanism was quite simple as below;

- Step 1: Development of ITSME materials by the trainers
  - Step 2: Delivery of materials through the meeting of principals and ATs
  - Step 3: Utilization of materials at IS activities under the supervision of principals and ATs
  - Step 4: Improvement of materials by feedback and reports to the trainers
- (ITSME 4 steps)

ITSME trainers set the conditions for ITSME materials because it is the key to maintain the quality of IS activities for teachers' study. ITSME materials, which are exemplar lesson plans, should have the following characters;

- Lesson objective (what students should learn) is clear.
- Activities are suitable to achieve the lesson objective.
- Evaluation questions are appropriate to measure the attainment of the lesson objective.

The trainers also concretized the caring points on lesson planning to meet above mentioned quality.

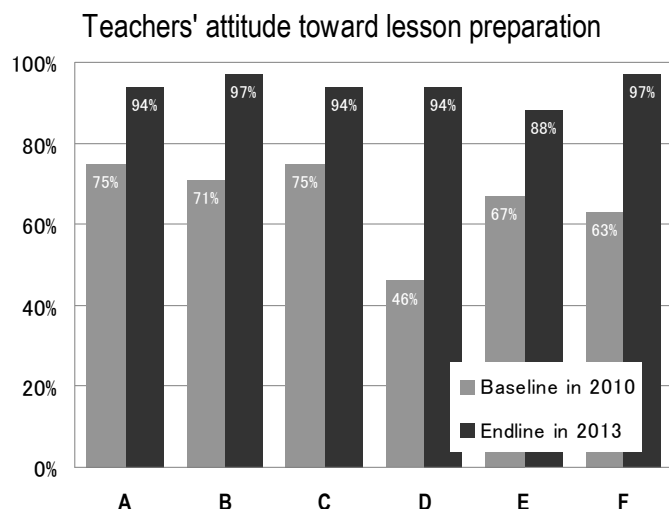
- to study the topic of the lesson
- to comprehend the previous knowledge of students
- to set clear objectives
- to prepare evaluation questions
- to arrange student activities



### 3. Proposal

Paying much attention to the above mentioned points, ITSME trainers developed a number of exemplar lesson plans, manuals, and several forms and references. At the end of JICA's assistant period, ITSME trainers compiled all the produced materials as ITSME Material Book, which is attached to this proposal.

The result of Endline Survey in 2013 showed the improvement of teachers' attitudes toward lesson preparation. The difference between the results of two surveys was shown in the figure below.



#### Questions:

- A. Do you discuss about how to teach mathematics with other teachers in your school?
- B. Do you make a lesson plan with other teachers in your school?
- C. Do you prepare teaching and learning materials with other teachers in your school?
- D. Do you observe other teacher's lesson in your school?
- E. Do other teachers in your school observe your lesson?
- F. Can you get a comment for future improvement from other teachers after lesson observation?

The graph shows the ratio of the teachers who answered "yes" to the question.

During Endline Survey, the teachers at the target schools provided their opinions on ITSME materials as follows;

- It is easy for students to understand
- It is also easy for teachers to teach
- Interactions between teacher and students are clear
- Experiments and activities are well-arranged and enjoyable for students

These characteristics helped students and teachers to improve their attitude toward everyday lessons.

#### Findings on the attitude of students;

- Student become more active to participate to lessons.
- They are very much interested in the activities.
- They are given more opportunity to express their idea.
- They come to school more number of days.

#### Findings on the attitude of teachers;

- Teachers spend more time for lesson preparation.
- They re-write lesson plans applying ITSME format.
- The teaching steps become more clear and effective.
- They start feeling confident on teaching.

Those positive impacts were observed at all 116 target schools. Therefore, ITSME Project proposes Your Excellency to take ITSME approach as national standard for lesson planning. It also recommends realizing "ITSME Future Plan and Implementation Strategy" signed on April 1, 2013 by Mr. Chandy PHOMMABOUTH.

We feel very happy and proud that Your Excellency have made us assist this wonderful Project.

We hope ITSME activities are conducted continuously for the bright future of Lao PDR.

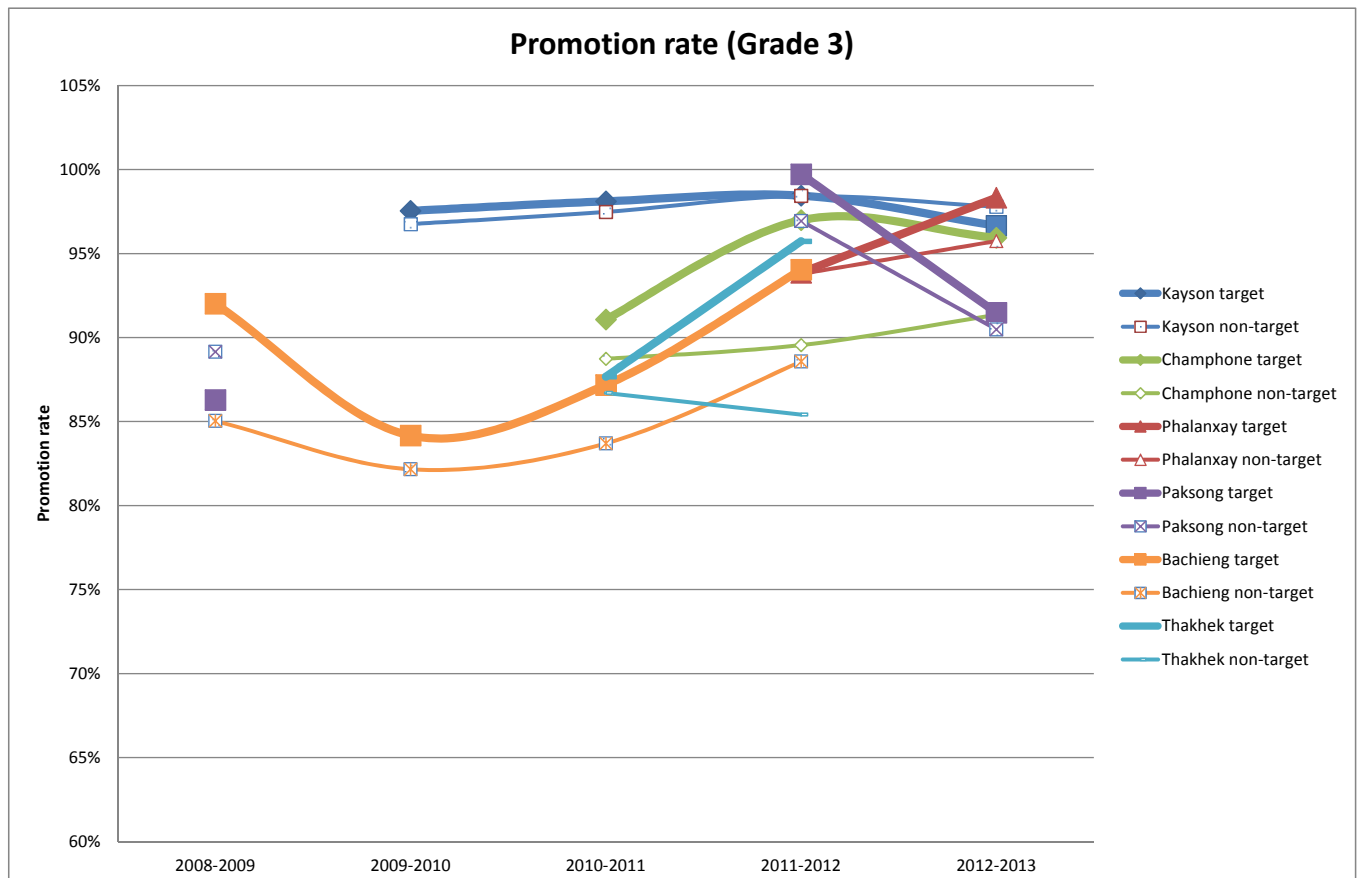
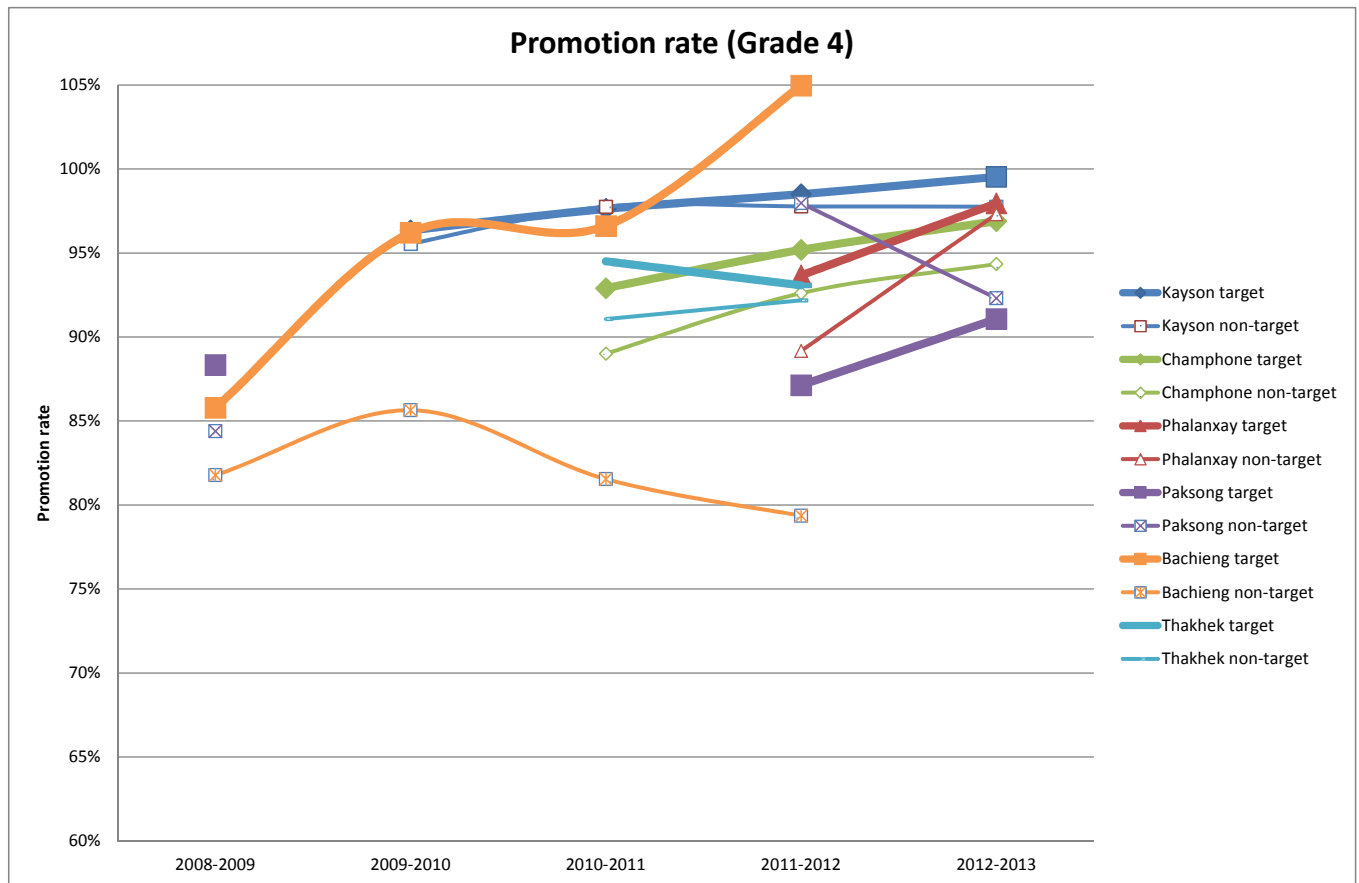
Yours sincerely,

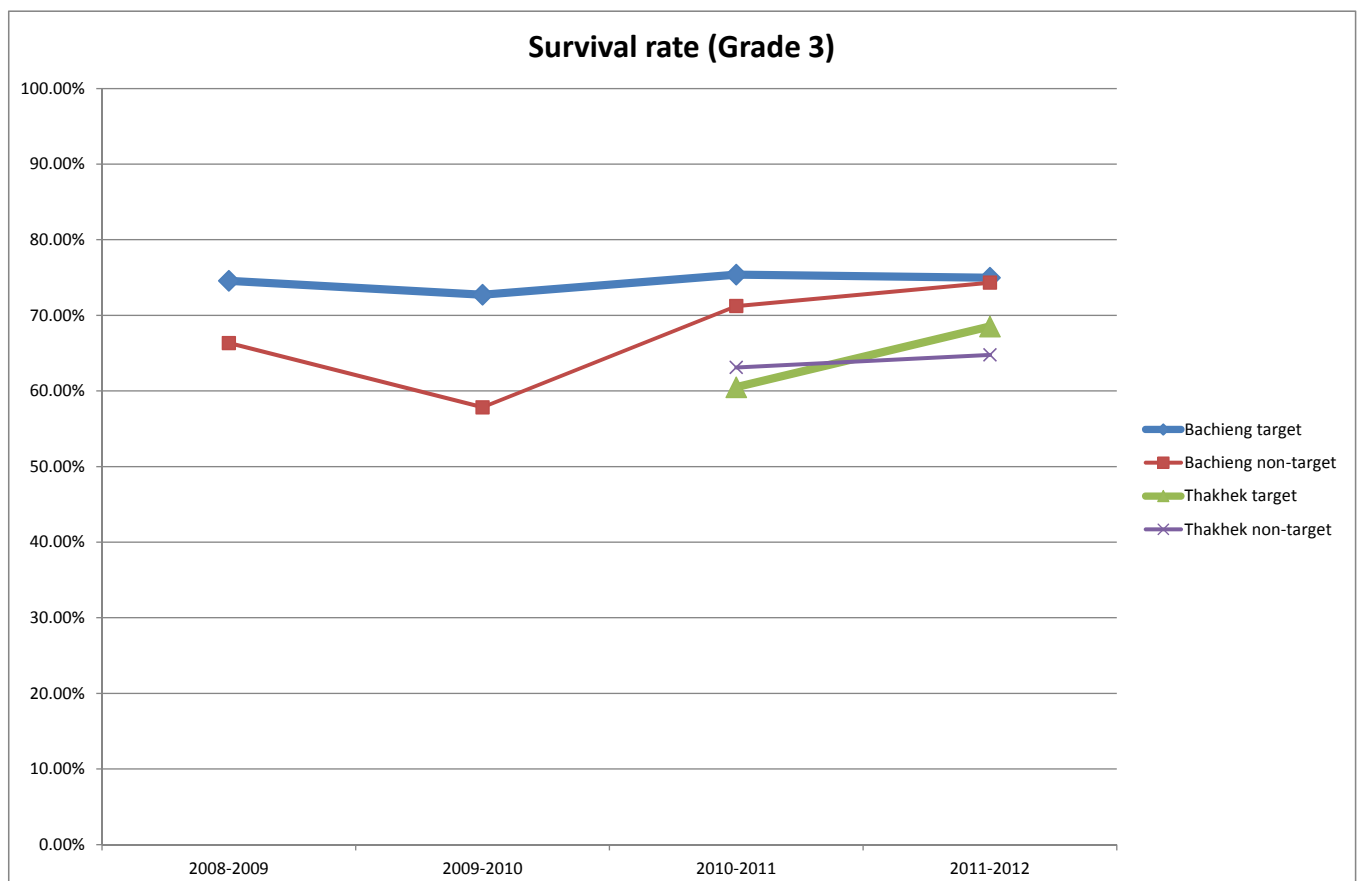
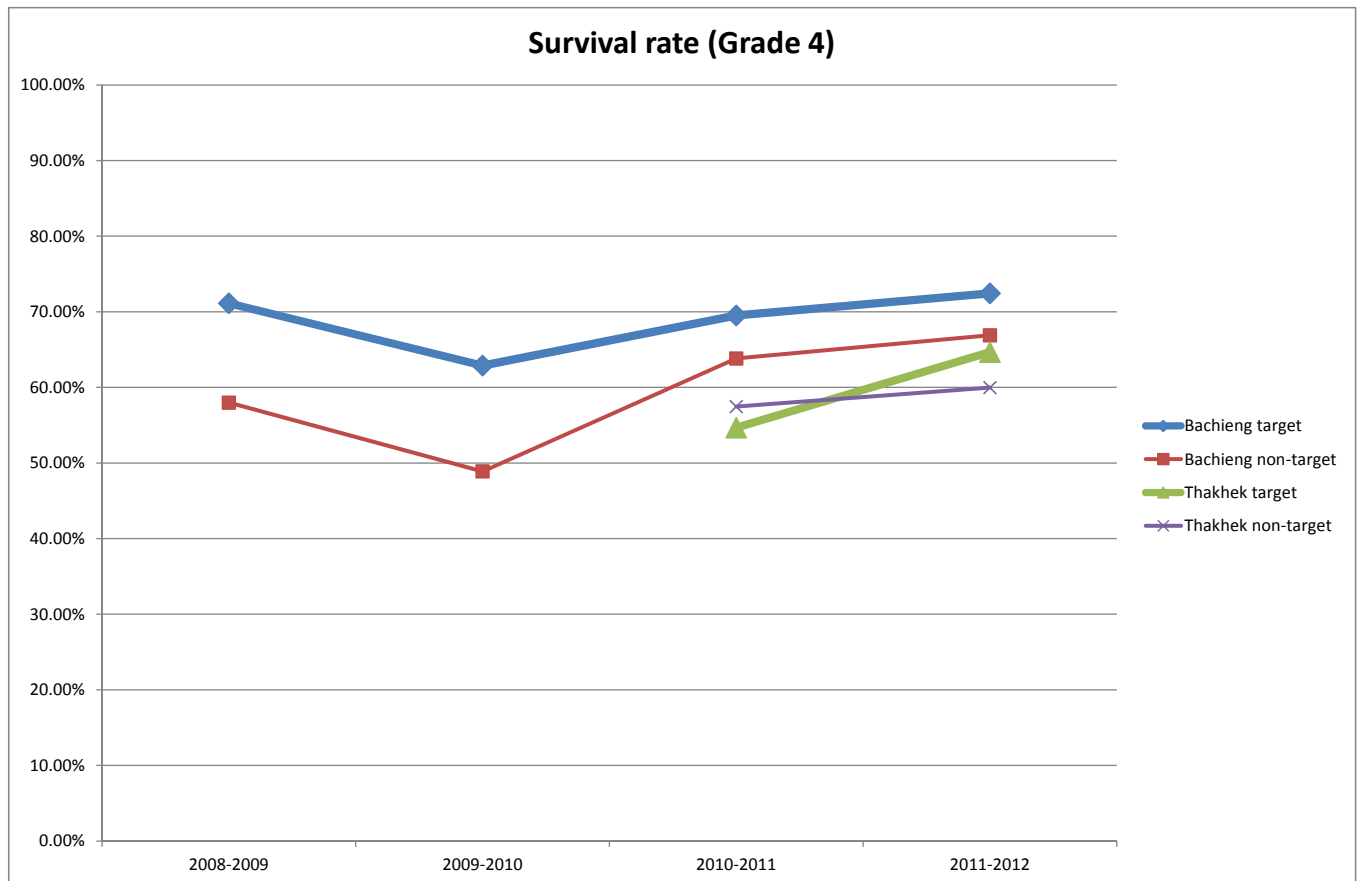
**Yoshihisa HARA**

Project Leader, ITSME Project

Attachment: ITSME Future Plan and Implementation Strategy







### Purpose and objectives

\* The National Charter of Teacher Competences has been developed to promote good practice by teachers, and to clarify the expectations of the Ministry of Education, and of society in general, on teachers.

\* The National Charter of Teacher Competencies will allow further development and integration of various pre-service, upgrading and in-service teacher education curricula through accreditation.

\* The National Charter of Teacher Competencies will facilitate the incorporation of measures of teacher performance into the design of systems for revised salary scales and incentives for teachers.

## Definition and Scope

### Definition

The National Charter of Teacher Competencies identifies the key abilities, qualities and skill areas in which each teacher should be competent.<sup>1</sup> These competencies develop as a teacher trainee participates in academic and practical studies, action research and teaching practice during his or her pre-service course. Newly trained teachers therefore have some acquaintance with these key areas; however further development of the competencies will be necessary.

It is well recognised that it takes more than a course of pre-service teacher education for a person to become a fully competent professional teacher. As teachers practice and become more experienced, and as they involve themselves in professional self-development and take on opportunities to upgrade by involvement in in-service professional development programmes, their competencies will be strengthened and broadened.

## Score

The National Charter of Teacher Competencies have been written for the initial measurement for teachers of the career-long process of professional development. The competencies can be used as a reference point for assessing a teacher's in-school performance, or performance in other educational contexts.

The National Charter of Teacher Competencies can be summarised under three sets of key abilities, qualities and skills, each of equal importance to the others:

Teachers' characteristics and professional ethics.

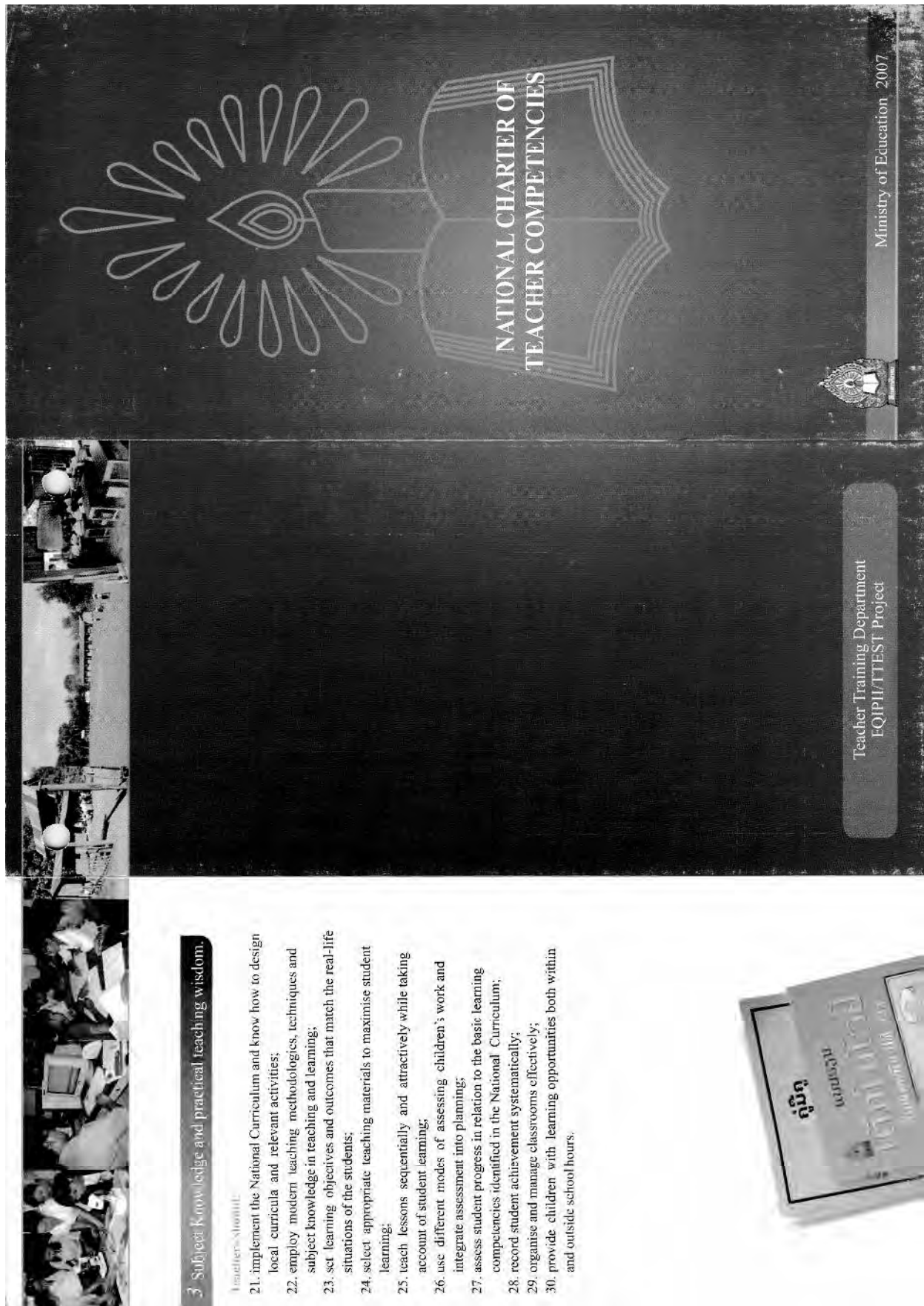
Teachers should:

1. have a good understanding of and put into correct practice the policy platform of the party and the state law and regulations, and be self-disciplined in their application;
2. respect Lao cultures and traditions and offer consistent and fair treatment to students irrespective of their gender, or of their social, cultural, linguistic, religious or ethnic background;
3. acknowledge diversity and encourage students to respect each other and accept differences;
4. be socialistic, living by the same personal values that they expect from their students;
5. have high expectations of their students and support them in their development as learners who are striving to achieve their potential through their learning;
6. improve their teaching through self-evaluation and through reflection on the observations, comments and advice of colleagues and others;
7. take responsibility for continuous personal professional development in order to keep up to date with changing academic knowledge and to maximise the learning outcomes for their students;
8. work collaboratively with colleagues and the community;
9. form and develop partnerships with the parents and guardians of their students and promote the rights and responsibilities that parents and guardians have for raising their own children;
10. role models of morality and integrity within society, contributing to the development and guidance of the community by promoting local arts, cultures, and traditions.

## 2 Knowledge of children.

Teachers should:

11. understand child development, and the thinking, feelings and rights of children;
12. be aware of the effects of the environment and health on children's learning;
13. accept that children learn in different ways, and accordingly use teaching and learning approaches that are appropriate to each child;
14. develop good inter-personal relationships with students;
15. encourage interaction among students within the classroom;
16. ensure children have a significant degree of control over their own learning and should support learning through group work and investigation;
17. support children with special educational needs;
18. encourage children and pay special attention to their creativity;
19. create a positive classroom environment which stimulates student's learning;
20. learn the culture and language of the children in the area where they are teaching.



### 3 Subject Knowledge and practical teaching wisdom.

#### Teachers should:

21. implement the National Curriculum and know how to design local curricula and relevant activities;
22. employ modern teaching methodologies, techniques and subject knowledge in teaching and learning;
23. set learning objectives and outcomes that match the real-life situations of the students;
24. select appropriate teaching materials to maximise student learning;
25. teach lessons sequentially and attractively while taking account of student learning;
26. use different modes of assessing children's work and integrate assessment into planning;
27. assess student progress in relation to the basic learning competencies identified in the National Curriculum;
28. record student achievement systematically;
29. organise and manage classrooms effectively;
30. provide children with learning opportunities both within and outside school hours.





